

津市立朝陽中学校長寿命化改修工事

特 記 事 項		MAENO 一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 株式会社 前野 建築設計 一級建築士 第117489号 前野 初像 一級建築士 第320204号 前野 将輝	一級建築士 第378328号 加藤 早妃		設計年月日	工事名称	津市立朝陽中学校長寿命化改修工事	図面番号	A-00 (原図:A2)
						図面名称	表紙	縮尺	NS

図 面 目 録												
建築工事						電気設備工事図			機械設備工事図			
図面番号	図 面 内 容		図面番号	図 面 内 容		図面番号	図 面 内 容		図面番号	図 面 内 容		
A-01	改修特記仕様書№.1		A-36	改修前 改修後	2階平面詳細図№.2（女子便所・男子便所）	A-71	改修前 改修後	3階展開図№.8（第二学習室）	E-01	電気設備工事 特記仕様書（1）		
A-02	改修特記仕様書№.2		A-37	改修前 改修後	2階平面詳細図№.3 （普通教室【3年1組】【3年2組】）	A-72	改修前 改修後	3階展開図№.9 （普通教室【2年3組】【2年4組】）	E-02	電気設備工事 特記仕様書（2）		
A-03	改修特記仕様書№.3		A-38	改修前 改修後	2階平面詳細図№.4 （普通教室【3年3組】【3年4組】）	A-73	改修前	3階展開図№.10（女子便所）	E-03	電気設備工事 特記仕様書（3）		
A-04	改修特記仕様書№.4		A-39	改修前 改修後	2階平面詳細図№.5 （普通教室【3年5組】【3年6組】）	A-74	改修後	3階展開図№.11 （EVビット、EV横、多目的WC）	E-04	電気設備工事 配置図		
A-05	改修特記仕様書№.5		A-40	改修前 改修後	2階平面詳細図№.6 （倉庫→EV、EVホール、多目的WC）	A-75	改修後	3階展開図№.12（EVホール）	E-05	分電盤リスト		
A-06	改修特記仕様書№.6		A-41	改修前 改修後	3階平面詳細図№.1（コンピューター教室）	A-76	改修前 改修後	3階展開図№.13（廊下）	E-06	照明・弱電設備器具姿図【参考図】		
A-07	改修特記仕様書№.7		A-42	改修前 改修後	3階平面詳細図№.2 （女子更衣室、女子便所、男子便所）	A-77	改修前 改修後	3階展開図№.14（廊下）	E-07	改修前 改修後	電灯・コンセント設備 1階平面図	
A-08	配置図、仮設図（参考図）		A-43	改修前 改修後	3階平面詳細図№.3 （普通教室【2年1組】【2年2組】）	A-78	改修前 改修後	PH階展開図№.1（高架水槽）	E-08	改修前 改修後	電灯・コンセント設備 2階平面図	
A-09	改修前 改修後	外部仕上表、内部仕上表№.1	A-44	改修前 改修後	3階平面詳細図№.4 （第二学習室、普通教室【2年3組】）	A-79	改修前 改修後	1階天井伏図	E-09	改修前 改修後	電灯・コンセント設備 3階平面図	
A-10	改修前 改修後	内部仕上表№.2	A-45	改修前 改修後	3階平面詳細図№.5 （普通教室【2年4組】【2年5組】）	A-80	改修前 改修後	2階天井伏図	E-10	改修前 改修後	電灯・コンセント設備 1階平面詳細図 （女子便所、男子便所）	
A-11	改修前 改修後	内部仕上表№.3	A-46	改修前 改修後	3階平面詳細図№.6 （女子便所→EV、EVホール、多目的WC）	A-81	改修前 改修後	3階天井伏図	E-11	改修前 改修後	電灯・コンセント設備 1階平面詳細図 （男子更衣室→EV、EVホール）	
A-12	改修前 改修後	1階平面図	A-47	改修前 改修後	1階展開図№.1（図書室）	A-82	1階・2階建具符号図		E-12	改修前 改修後	電灯・コンセント設備 2階平面詳細図 （女子便所、男子便所）	
A-13	改修前 改修後	2階平面図	A-48	改修前 改修後	1階展開図№.2（図書室）	A-83	3階・PH階建具符号図		E-13	改修前 改修後	電灯・コンセント設備 2階平面詳細図 （倉庫→EV、EVホール、多目的WC）	
A-14	改修前 改修後	3階平面図	A-49	改修前 改修後	1階展開図№.3（女子便所）	A-84	建具表№.1＜撤去＞		E-14	改修前 改修後	電灯・コンセント設備 3階平面詳細図 （女子更衣室、女子便所、男子便所）	
A-15	改修前 改修後	屋根伏図・PH階平面図、PH階屋根伏図	A-50	改修前 改修後	1階展開図№.4（男子便所）	A-85	建具表№.2＜フィルム張＞		E-15	改修前 改修後	電灯・コンセント設備 3階平面詳細図 （女子便所→EV、EVホール、多目的WC）	
A-16	南面立面図、東面立面図		A-51	改修前 改修後	1階展開図№.5（EVビット、EV横）	A-86	建具表№.3＜フィルム張＞		E-16	改修前 改修後	放送・弱電設備 1階平面図	
A-17	北面立面図、西面立面図		A-52	改修後	1階展開図№.6（EVホール）	A-87	建具表№.4＜新設・改修＞		E-17	改修前 改修後	放送・弱電設備 2階平面図	
A-18	改修前 改修後	断面図	A-53	改修前 改修後	1階展開図№.7（廊下）	A-88	建具表№.5＜新設＞		E-18	改修前 改修後	放送・弱電設備 3階平面図	
A-19	改修前	矩計図	A-54	改修前 改修後	2階展開図№.1（女子更衣室）	A-89	改修前 改修後	防水平面図	E-19	改修前 改修後	放送・弱電設備 屋根伏図・PH階平面図、PH階屋根伏図	
A-20	改修後	矩計図	A-55	改修前 改修後	2階展開図№.2（学習室）	A-90	改修前 改修後	防水詳細図№.1	E-20	放送設備 系統図【参考図】		
A-21	改修前 改修後	EV断面詳細図	A-56	改修前 改修後	2階展開図№.3（女子便所）	A-91	改修前 改修後	防水詳細図№.2	E-21	改修前 改修後	弱電設備 2階平面詳細図 （倉庫→EV、EVホール、多目的WC）	
A-22	階段平面詳細図、手すり断面詳細図		A-57	改修前 改修後	2階展開図№.4（男子便所）	A-92	改修前 改修後	防水詳細図№.3	E-22	改修前 改修後	弱電設備 3階平面詳細図 （女子便所→EV、EVホール、多目的WC）	
A-23	階段断面詳細図		A-58	改修前 改修後	2階展開図№.5（普通教室【3年1組】 【3年2組】【3年4組】【3年5組】【3年6組】）	A-93	各部詳細図№.1		E-23	改修前 改修後	自動火災報知設備 1階平面図	
A-24	外部階段詳細図		A-59	改修前 改修後	2階展開図№.6（普通教室【3年3組】）	A-94	各部詳細図№.2		E-24	改修前 改修後	自動火災報知設備 2階平面図	
A-25	エレベーター詳細図№.1		A-60	改修前 改修後	2階展開図№.7（倉庫→EVビット、EV横）	A-95	内部仮設計画図＜参考図＞		E-25	改修前 改修後	自動火災報知設備 3階平面図	
A-26	エレベーター詳細図№.2		A-61	改修後	2階展開図№.8（EVホール、多目的WC）				E-26	改修前 改修後	自動火災報知設備 系統図【参考図】	
A-27	エレベーター詳細図№.3		A-62	改修前 改修後	2階展開図№.9（廊下）	S-01	構造特記仕様書№.1					
A-28	エレベーター詳細図№.4		A-63	改修前 改修後	2階展開図№.10（廊下）	S-02	構造特記仕様書№.2					
A-29	エレベーター詳細図№.5		A-64	改修前 改修後	3階展開図№.1（コンピューター室）	S-03	鉄筋コンクリート造配筋標準図№.1					
A-30	エレベーター詳細図№.6		A-65	改修前 改修後	3階展開図№.2（コンピューター室）	S-04	鉄筋コンクリート造配筋標準図№.2					
A-31	改修前 改修後	1階平面詳細図№.1（図書室）	A-66	改修前 改修後	3階展開図№.3（学習室→女子便所）	S-05	鉄筋コンクリート造配筋標準図№.3					
A-32	改修前 改修後	1階平面詳細図№.2（女子便所、男子便所）	A-67	改修後	3階展開図№.4 （女子更衣室・男子便所・女子便所）	S-06	鉄筋コンクリート造配筋標準図№.4					
A-33	改修前 改修後	1階平面詳細図№.3 （男子更衣室→EV、EVホール）	A-68	改修前 改修後	3階展開図№.5（男子便所）	S-07	鉄骨標準図					
A-34	改修前 改修後	1階平面詳細図№.4（廊下）	A-69	改修前 改修後	3階展開図№.6（普通教室【2年1組】）	S-08	溶接標準図					
A-35	改修前 改修後	2階平面詳細図№.1（女子更衣室、学習室）	A-70	改修前 改修後	3階展開図№.7 （普通教室【2年2組】【2年5組】）	S-09	合成スラブ設計・施工標準図					
						S-10	＜鉄骨造棟＞改修前・改修後 梁伏図					
						S-11	＜鉄骨造棟＞軸組図、新規部材リスト					
						S-12	＜鉄骨造棟＞既設部材リスト					

特 記 事 項		MAINO 一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 株式会社 前野 建築設計 一級建築士 第117489号 前野 初偉 一級建築士 第320204号 前野 将輝	一級建築士 第378328号 加藤 早妃		設計年月日	工 事 名 称	津市立朝陽中学校長寿命化改修工事	図 面 番 号	A-00 （原図：A2）
					図 面 名 称	図面目録	縮 尺	NS	

工事特記仕様書（改修）

I. 工事名称

津市立朝陽中学校長寿命化改修工事

II. 工事概要

1 工事場所

津市 河芸町上野 地内

2 敷地面積

26.592㎡

3 工事内容

機名称

管理普通教室棟

構造

鉄筋コンクリート造3階建

建築面積

延べ面積

2,477㎡

工事項目

防水改修、外壁改修、建具改修、内外装改修、塗装改修、躯体改修、昇降機設備、外構

III. 建築改修工事仕様

1 共通仕様

図面及び特記仕様書に記載されていない事項は、「公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編）平成31年版（以下「改修標準仕様書」という。）」による。

2 特記仕様

(1) 項目は、番号に○印の付いたものを適用する。

(2) 特記事項は、○印の付いたものを適用する。

(3) 項目欄に記載の（ ）内表示番号は改修仕の該当項目等を示す。

①適用基準等

①公共建築工事標準仕様書（建築工事編）
国土交通大臣官庁官庁営繕部監修（平成31年版）

②公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編）
国土交通大臣官庁官庁営繕部監修（平成31年版）

③建築工事標準詳細図
国土交通大臣官庁官庁営繕部監修（平成28年版）

②施工条件

施工方法及び検査に関する事項
※ 工事契約後、速やかに調査及び施工計画書等を作成し、現場着手までに市監督員の承諾を得ること。
※ 工事中の安全計画・消防計画等は、市監督員と十分協議し災害防止に努めること。
※ 本工事における諸官庁への届出、手続き及び書類等は、速やかに提出し工事の遂行に影響の無いよう努めること。
※ 特定作業に伴って発生する騒音は、低振動・低騒音に努め騒音規制法に基づき関係機関への届出・打合せの上、作業に着手する事とし、又、周辺住民からの苦情があった時は、工事を一時中断し、誠意をもって地元調整を行い、工事の再開は市監督員の承認を得てから行うこと。
※ 工事期間中、近隣関係者等へ危害を与えないよう注意し、かつ周道路等に資材を落下させたり、ほこり等を飛散させないよう万全の注意を払うこと。
※ 場外退出時、車両足廻りの洗浄等を行い、汚損等しないようにすること。
※ 工事車両の出入りについては、安全確保に十分配慮すること。
※ 大型車両通行時には誘導員を配置し、通行人及び敷地周辺の安全に十分配慮すること。
※ 工事車両及び工事関係車両は、周辺道路に駐車しないこと。
※ 工事着手前には、現況把握のために、破損箇所等があれば、市監督員立合いのもと写真に記録しておくこと。
※ 工事期間中、工事に起因し、既存施設に破損等を与えた場合は、受注者の責任において速やかに原状復旧するとともに市監督員に報告書を提出すること。
※ 設計図書に明記なくとも機能上及び構造上当然必要と認められるもの並びに、取り合いのはつり補修復旧は本工事に含む。なお内訳書の数量は参考とし、当図面を優先する。
※ 高等学校の施工箇所で完成検査時に確認が困難な工事については、足場解体前に市検査課による随時検査(書類を含む)を受けること。また、当該検査の合格をもって足場解体を行うこと。
※ 撤去工事等の騒音及び振動が生じる作業は、夏休み中等の授業が行われていない時に行うこと。
※ 外部足場の設置及び解体は、夏休み又は冬休み等の休校時に行うこと。
※ 1階改修範囲外の部屋は常時利用（夏休み、冬休み含む）する為、コーンパー等で区画するなど、使用を妨げないよう学校施設と協議し計画すること。
※ 運動場について、夏休み中等の学校休校日であっても部活動等の団体が利用する場合があるため注意すること。
※ 工事関係車両の工事ヤードへの乗り入れは、原則、校舎東側からの入場とし、大型車両等入場が難しい場合は、校舎南側のグラウンドからの入場とする。但し、原則入場退場時間は、グラウンド使用時、生徒の登下校時間及び休み時間以外とし詳細については学校と協議すること。また、使用後は整地をする事。
※ 作業後の校舎等の施設については学校側と十分協議を行うこと。
※ 外壁改修工事について、原則、休日等の授業が行われていない時行うものとする。但し、学校及び市監督員と協議を行い、授業に支障が生じない場合はこの限りではない。
※ 屋外仮囲い、撤去工事等の現場への本格着手は7月21日からとする。
※ 夏休み期間終了までに仮設計画図のとおり、生徒・職員の登下校が安全に行えるよう内部仮設の変更を行うこと。
※ 外部階段養生等において、下地調整クレン時に集じん機付きディスクグラインダーの使用又は湿潤化し飛散養生するなど、粉塵の飛散防止に努めること。
※ 下記に示す諸室の改修工事について、2学期以降の学校運営に支障がないよう、市検査課の中間検査を受け引き渡すこと。なお、下記に中間検査対象箇所及び引渡時期を記す。
(8月中引渡)
・内部改修部（教室、学習室、図書室、コンピューター教室、1階・2階男子・女子便所、2階女子更衣室）
(9月中引渡)
・内部改修部（3階男子・女子便所、3階女子更衣室）
(適宜引渡)
・内部改修部（廊下、階段室）
※ 各諸室（1クラス30名程度）について、作り付け家具のほか、机等の備品があるため、作業に際し移設及び養生を適宜行うこと。なお、下記に各諸室の主要な備品を明記する。
・普通教室及び学習室：机、椅子及び教卓
・女子更衣室：机、椅子
・廊下：棚、掃除用具入れ、木製上置き入れ、置き式掲示板、机、テレビ及びテレビ台、タブレット保管庫
・パソコン室：机、椅子、教卓、パソコン及び卓上プリンター
・図書室：机及び椅子、本棚（本養生含む）、パソコン、置き式掲示板
本工事は、その施工に特定建設資材を使用する新築工事等であっても、その規模が「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」（平成12年5月31日法律第104号。以下「建設リサイクル法」という。）施行令で定める建設工事の規模に関する基準以上の工事であるため、建設リサイクル法に基づき分別解体等及び特定建設資材の再資源化等の実施について適正な措置を講ずることとする。
工事契約後に明らかになったやむをえない事情により、予定した条件により難しい場合は、監督員と協議するものとする。
分別解体等の方法

①発生材の処理等

(1.3.12)

④建設副産物情報交換システムの利用

再生資源の利用又は建設副産物の搬出がある場合、受注者は受注時において工事請負代金額が1億円以上の工事については、工事着手前及び工事完了後に「再生資源利用計画書（実施書）」、「再生資源利用促進計画書（実施書）」を監督員に提出することとし、工事着手前にはJACICが運営する「建設副産物情報交換システム」へデータを入力し、工事完了時にはシステムへ実績報告を行うこと。

⑤三重県産業廃棄物税

本工事には産業廃棄物税相当分が計上されていないため、受注者が課税対象となった場合には完成年度の翌年度の4月1日から8月31日までの間に別に定める様式に産業廃棄物税納付証明書を添付して当該工事の発注者に対して支払請求を行うことができる。
なお、この期間を超えて請求することはできない。また、産業廃棄物処理集計表（マニフェストの数量の集計）を超えて請求することはできない。

6電気保安技術者

(1.3.3)

7技能士

(1.6.2)

⑧施工数量調査

(1.5.2)

9調査のための破壊部分の補修

(1.5.3)

⑩建築材料等

測定対象化学物質（●で示したものとする。）

適用	施設用途	ホルムアルデヒド	トルエン	キシレン	エチルベンゼン	スチレン	パラジロロベンゼン
○	学校、教育施設	●		●	●	●	●
	住宅		●	●		●	
	その他	●	●	●	●	●	

測定対象室及び測定箇所数○ 図示（図面番号：A-12～14）・（ ）
測定方法（○）パッシブ法・（ ）アクティブ法
測定時期・（ ）
報告書提出部数2部

改修標準仕様書に記載されていない特別な材料の工法は当該製品の指定工法による。

低騒音型・低振動型建設機械の指定に関する規程に基づき指定された建設機械の使用に努めること。

営繕工事写真撮影要領(国土交通省大臣官庁官庁営繕部（平成31年版））に従い撮影する。
提出部数1部用紙は上質紙とする。
なお、デジタル工事写真の小黑板情報電子化を行う場合は、「デジタル工事写真の小黑板情報電子化について（平成29年3月1日付け国営整第211号）」による。
作成する（○）完成図・（ ）保全に関する資料・（ ）
完成図作図範囲（設計図を訂正）
完成図はCADにより作成することとし、著作権（著作権法第27条及び第28条に規定する権利を含む）にかかる著作権は発注者に移譲するものとする。また、製本2部（原図サイズ）により提出すること。
・デジタルカメラで撮影し、全てし版相当サイズで印刷する。
(A4版用紙に1ページあたり3枚)1部
箇所数は外観4面各室2面程度とし、規定の箇所数が確保できない場合や枚数が多大になる場合には、監督員と協議すること。写真は、着工前・施工中・完成を同一場所から、黒板なしで撮影すること。
施工範囲
○ 図示した鉄筋コンクリート部の貫通孔・開口部の補強
○ 図示した壁・天井の仕上材・下地材の切込み及び補強
・自動閉鎖装置取付け箇所の切込み及び補強
・駆動装置が電動による建具等の2次側の配管・配線及び操作スイッチ
施工図
○ 設備機器の位置、取合い等の検討できる施工図を提出して、監督員の承諾を受けること。
工事施工に際し、既存部分を汚損した場合又は損傷した場合は、監督職員に報告するとともに承諾を受けて原状に準じて補修する。

①騒音・粉じん等の対策

(2.1.3)

②足場

(2.2.1)
(表2.2.1)

③既存部分の養生

(2.3.1)

④仮設間仕切り

(2.3.2)
(表2.3.1)

5監督員事務所

(2.4.1)

6監督員事務所の設備・備品等

(2.4.1)(2)(7)

7仮設便所

8工事用水

9工事用電力

⑩交通誘導警備員

23屋外広告物

屋外広告物を設置する場合は、「三重県屋外広告物条例」第23条に規定する屋外広告業の登録事業者であること。

②仮設工事

①事故の発生時

工事の施工中に事故が発生した場合には、直ちに監督員に通報するとともに、所定の様式により工事故発生報告書を監督員が指示する期日までに、監督員に提出すること。
また、事故発生後の措置について監督員と協議を行うとともに、当該事故に係る状況聴取、調査、検証等に協力すること。

②消防提出書類

1) 消火器に係る消防用設備等設置届出書の作成
○本工事（○）建築工事・電気設備工事・機械設備工事・別途工事

2) 防火対象物使用開始届出書
書類の作成（電気設備図面の作成及び電気設備に関する部分の記入）を行うこと。

②労働安全衛生法に基づく労働災害防止措置

労働安全衛生法第30条第1項に規定する措置を講ずる必要がある場合、その措置を講ずべき者として、同法第30条第2項の規定に基づき、本工事の請負者を指名する。この場合における指名への同意は、本工事の請負契約を締結することにより得られたものとみなす。

②不正軽油の使用の禁止

1) 一般事項
市工事の施工にあたり、工事現場で使用し、又は使用させる車両（資機材等の搬出入車両を含む。）並びに建設機械等の燃料として、不正軽油(地方税法第144条の32(製造等の承認を受ける義務等)の規定に違反する燃料をいう。)を使用してはならない。
2) 調査の協力
受注者は、市が使用燃料の採油調査を行う場合には、その調査に協力しなければならない。また、受注者は下請負者等に同調査に協力するよう管理及び監督しなければならない。
3) 是正措置
受注者は、不正軽油の使用が判明した場合は、速やかに是正措置を講じなければならない。また、受注者は下請負者等に不正軽油の使用が判明した場合は速やかに是正措置を講じるよう管理及び監督しなければならない。

1騒音・粉じん等の対策

・防音パネル 設置範囲・ 図示（図面番号： ）
・防音シート 設置範囲・ 図示（図面番号： ）

②足場

設置する足場について、「手すり先行工法等に関するガイドライン（厚生労働省平成21年4月）」により、「働きやすい安心のある足場に関する基準」に適合する手すり、中さん及び幅木の機能を有する足場とし、足場の組立て、解体又は変更の作業は、「手すり先行工法による足場の組立等に関する基準」の2の(2)手すり据置き型方式又は(3)手すり先行専用足場方式により行うこと。
内部足場の種別（参考）○ 脚立・ 棚足場 ○その他（階段足場、ジャワ内足場）
外部足場の種別（参考）○ 手摺先行据置き枠組本足場・ 移動足場・ 高所作業車
その他（ ）
外部足場設置範囲（参考）○ 外部改修部・ 設備改修部 ○ 昇降用・ 転落防止用
防護シート等による養生 ○ 適用する・ 適用しない

③既存部分の養生

足場（つり足場、張出し足場又は高さが10m以上の足場で、組立から解体までの期間が60日以上のものに限る。）の組立て後、市監督員立ち合いの下、当該足場の組立てを担当した者以外の足場に関し十分な知識と経験を有する者により点検を行うこと。なお、「十分な知識と経験を有する者」とは、以下の者とする。
1) 足場の組立て等作業主任者であって、労働安全衛生法第19条の2に基づく足場の組立て等作業主任者能力向上教育を受けた者
2) 労働安全衛生法第81条に規定する労働安全コンサルタント（区分が土木又は建築である者）や厚生労働大臣の登録を受けた者が行う研修を修了した者等
3) 全国仮設安全事業協同組合が行う「仮設安全監理者資格取得講習」、建設業労働災害防止協会が行う「施工管理者等のための足場点検実務研修」を受けた者等
足場の点検に必要な専門的知識の習得のために行う教育、研修又は講習を修了するなど、足場の安全点検について、上記1)又は2)に掲げる者と同等の知識・経験を有する者

④仮設間仕切り

既存部分の養生○ 図示（図面番号：A-95）
既存ブラインド・カーテンの養生
養生方法（ ）
保管場所・ 構内既存施設内
固定された備品、机、ロッカーの移動
○ 行う・ 行わない

5監督員事務所

・構内建物内の一部を使用する。
・設置する・ 設置しない
監督員事務所の規模(単位:㎡)

適用	10程度	20程度	35程度	65程度	100程度
規模					

監督員事務所の仕上げ

部 位 等	仕 上 げ
床	合板張り又はビニール床シート張り
内壁・天井	合板張り又はせっこうボード張り、合成樹脂エマルション塗り
屋根	装溶融亜鉛めっき鋼板張り、又は鉄板張り、鋼合ペイント塗り

6監督員事務所の設備・備品等

種類机・いす書棚黒板・白板掛時計温度計
数量組台個個個
種類長靴雨合羽保護帽懐中電灯衣類ロッカー
数量足着個個個
種類消火器掃除具受注者加入電話冷暖房機器インターネット
数量個個台台台

7仮設便所

構内既存の施設
・利用できる○ 利用できない

8工事用水

構内既存の施設
・利用できる（・有償○ 無償）・利用できない

9工事用電力

構内既存の施設
○ 利用できる（・有償○ 無償）・利用できない
有償利用の場合において、本工事で新規受電又は既設電気回路に接続し通電した時から工事に起因する電力料金は、本工事に含まれる。

⑩交通誘導警備員

配置○ 図示（図面番号：A-08）

特記事項

一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号

株式会社 前野 建築 設計

一級建築士 第117489号 前野 初俊 一級建築士 第320204号 前野 将輝

一級建築士 第378328号 加藤 早妃

設計年月日

工事名称

津市立朝陽中学校長寿命化改修工事

図面番号

A-01
(原図:A2)

図面名称

改修特記仕様書No.1

縮尺

NS

[illegible]

(6.5.2)(3)(4) 「集成材の日本農林規格」以外の製材 樹種、寸法、見付け材面の品質・図示（図面番号： 含水率・15%以下・（） (6.5.2)(4)(7) 造作用単板積層材 「単板積層材の日本農林規格」による造作用単板積層材 部位品名・寸法表面の品質防虫処理 造作用単板積層材・図示（図面番号：）・（）・（） (6.5.2)(4)(4) 「単板積層材の日本農林規格」以外の造作用単板積層材 寸法、表面の品質、防虫処理・図示（図面番号： 含水率・14%以下・（） (6.5.2)(5) 「直交集成板の日本農林規格」による直交集成板 品名、曲げ強度、種別、接着性能、樹種及び寸法・図示（図面番号：） (6.5.2)(6) 合板等 <table><tr><th>品名（品目）</th><th>樹種名</th><th>接着の程度</th><th>等級</th><th>板面の品質</th><th>防虫処理等</th><th>厚さ</th></tr><tr><td>耐水合板</td><td></td><td>1類</td><td>2級</td><td>C-D</td><td></td><td>12mm</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> (6.5.3)(1) 接合具等 造作材化粧面の釘打ち・隠し釘打ち・（） (6.5.3)(2) 諸金物 形状、寸法及び材質・図示（図面番号：） (6.5.5)(1) 防腐、防蟻処理 適用部位図示（図面番号：） 保存処理性能区分（） 薬剤の塗布等の処理方法（） 附属書Aに基づく表面処理用木材保存剤・適用する（・薬剤の種類（）・適用部材（）） ボード原料接着剤への防腐・防蟻処理（） (6.5.5)(2) 防虫処理 ・図示（図面番号：） ⑤軽量鉄骨天井下地 (6.6.2) (表6.6.1) (6.6.3) 野縁等の種類 ・屋内・19形・（） ・屋外・25形・（） 形式及び寸法 ・屋外・図示（図面番号：） ・耐震天井・図示（図面番号：） ・ふところ≧1.5m・改修標準仕様書(6.6.4)(8)・図示（図面番号：） (6.6.4) 既存埋込みインサート ・使用する・使用しない（※使用する場合は、確認試験を行う） 既存埋込みインサート、あと施工アンカーの確認試験 ・行う（図示（図面番号：）） ・確認試験の箇所数（箇所） ・行わない ・確認試験の箇所数（箇所） 耐震性・耐風圧性を考慮した補強 ・図示（図面番号：） ⑥軽量鉄骨壁下地 (6.7.3) スタッド、ランナー等の種類 ・図示（図面番号：A-31～46） ⑦ビニル床シート、ビニル床タイル及びゴム床タイル張り (6.8.2)(1) (6.8.2)(2) 材料 ・ビニル床シート【JIS A 5705（ビニル系床材）】<table><tr><th>種類の記号</th><th>色柄</th><th>厚さ</th><th>備考</th></tr><tr><td>F S</td><td>無地、マーブル</td><td>2.0mm、2.5mm</td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> ・ビニル床タイル【JIS A 5705（ビニル系床材）】<table><tr><th>種類の記号</th><th>色柄</th><th>寸法</th><th>厚さ</th><th>備考</th></tr><tr><td>K T</td><td></td><td></td><td>2.0mm</td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> ・帯電防止床シート又は床タイル<table><tr><th>種類</th><th>性能</th><th>寸法</th><th>厚さ</th><th>備考</th></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> ・視覚障害者用床タイル<table><tr><th>種類</th><th>形状</th><th>備考</th></tr><tr><td>ビニル床タイル</td><td>300×300×7.0mm</td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr></table> ・耐動荷重性床シート<table><tr><th>種類</th><th>厚さ</th><th>備考</th></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr></table> (6.8.2)(3)(㏐) ・防滑性床シート又は床タイル<table><tr><th>種類</th><th>寸法</th><th>厚さ</th><th>備考</th></tr><tr><td>防滑性ノーワックス</td><td></td><td>2.0mm</td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> (6.8.2)(5) ・ゴム床タイル<table><tr><th>種類</th><th>色柄</th><th>寸法</th><th>厚さ</th><th>備考</th></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> (6.8.3)(1) 工法 下地・モルタル塗り・セルフレベリング材塗り・木下地・その他（） (6.8.3)(2)(㏑) ビニル床シート張り 熱溶接工法・適用する・適用しない ・織じゅうたん<table><tr><th>種別</th><th>糸の種類</th><th>パイルの形状</th><th>帯電性</th><th>品質の程度</th><th>色柄</th></tr><tr><td>・A種</td><td>・羊毛</td><td>・カットパイル</td><td>・人体帯電圧3KV以下</td><td>・（）</td><td>・無地</td></tr><tr><td>・B種</td><td>・紡糸</td><td>・ループパイル</td><td></td><td></td><td>・柄物</td></tr><tr><td>・C種</td><td>・（）</td><td>・カット、ループ併用</td><td>・（）</td><td></td><td></td></tr></table> 品質の程度欄に記載した商品名は、品質の程度を示すための参考商品名である。（以下同様） ・タフテッドカーペット<table><tr><th>パイルの形状</th><th>パイル長(mm)</th><th>帯電性</th><th>工法</th><th>品質の程度</th></tr><tr><td>・カットパイル</td><td></td><td>・人体帯電圧3KV以下</td><td>・全面接着工法</td><td>・（）</td></tr><tr><td>・ループパイル</td><td></td><td></td><td>・グリップー工法</td><td></td></tr><tr><td>・カット、ループ併用</td><td></td><td>・（）</td><td></td><td></td></tr></table> ・ニードルパンチカーペット<table><tr><th>厚さ(mm)</th><th>帯電性</th><th>備考</th></tr><tr><td></td><td>・人体帯電圧3KV以下</td><td>・（）</td></tr></table> ・タイルカーペット<table><tr><th>種類</th><th>パイルの形状</th><th>寸法(mm)</th><th>総厚さ(mm)</th><th>品質の程度</th></tr><tr><td></td><td>・カットパイル</td><td>・500×500</td><td>・6.5</td><td>・（）</td></tr><tr><td></td><td>・ループパイル</td><td>・（）</td><td>・（）</td><td>・（）</td></tr></table> 下敷き材・第2種第2号、厚さ8mm・（） 見切り、押え金物・適用する（材質、種類及び形状・図示（図面番号：）） (6.9.3)(3) 織じゅうたんの接合方法 ・ヒートボンド工法・（） (6.9.3)(5) タイルカーペットの敷き方<table><tr><th>平場</th><td>・市松敷き・模様流し・（）</td></tr><tr><th>階段部分</th><td>・市松敷き・模様流し・（）</td></tr></table> ⑨合成樹脂塗床 (6.10.3)(2)(a) (表6.10.4) (6.10.3)(2)(b) (6.10.3)(3) (表6.10.5)～ (表6.10.8) 弾性ウレタン樹脂系塗床の仕上げ種類、工程 ・平滑仕上げ・防滑仕上げ・つや消し仕上げ エポキシ樹脂系塗床の仕上げ種類 ・薄膜流しのべ仕上げ・平滑・防滑・厚膜流しのべ仕上げ（平滑・防滑） ・樹脂モルタル仕上げ（平滑・防滑） ・薄膜型塗床仕上げ（平滑） ※下地調整 厚2.0 タイル面 カチオン系 ・釘留め工法<table><tr><th>材料</th><th>種別</th><th>樹種</th></tr><tr><td>・フローリングボード（根張用）</td><td></td><td>・なら</td></tr><tr><td>・複合フローリング（根張用）</td><td>・A種</td><td>・（）</td></tr><tr><td></td><td>・B種</td><td></td></tr><tr><td></td><td>・C種</td><td></td></tr></table> 防湿処理・図示（図面番号：） ・接着工法<table><tr><th>材種</th><th>樹種</th><th>厚さ</th><th>大きさ</th></tr><tr><td>・フローリングボード（直張用）</td><td rowspan="3">・なら</td><td rowspan="3"></td><td rowspan="3"></td></tr><tr><td>・フローリングブロック（直張用）</td></tr><tr><td>・複合フローリング（直張用）</td></tr><tr><td>・A種</td><td>・B種</td><td>・C種</td><td></td></tr></table> 緩衝材・合成樹脂発泡シート・図示（図面番号：） (6.11.6)(3) 塗装 ・ウレタン樹脂ワニス塗り（1液形、B種） ・オイルステイン塗りのうえワックス塗り ・生地のままワックス塗り ・（） 種別・A種・B種・C種・D種 ・D種の畳床 K T－（・I・II・III・K・N） (6.13.2)(8) 遮音シール材 ・シーリング材・ジョイントコンパウンド (6.13.3)(5)(㏑) 合板類の張付け ・A種・B種 (6.13.3)(7)(㏑) (表6.13.5) せっこうボードの目地工法 ・継目処理・突付け・目透し ①3壁紙張り (6.14.2) 施工箇所種類防火性能 ・不燃・準不燃 ・不燃・準不燃 ・不燃・準不燃 ①4モルタル塗り (6.15.3) (6.15.5) (6.15.6) モルタル・現場調査材料・既調合材料 既製目地材・使用する（形状：） 床の目地・図示（図面番号：） 下地処理・壁面の仕上げ厚又は全塗り厚が25mm超 図示（図面番号：） 伸縮調整目地 位置・図示（図面番号：） タイルの種類<table><tr><th>施工箇所</th><th>工法</th><th>種類</th><th>形状寸</th></tr></table>	品名（品目）	樹種名	接着の程度	等級	板面の品質	防虫処理等	厚さ	耐水合板		1類	2級	C-D		12mm															種類の記号	色柄	厚さ	備考	F S	無地、マーブル	2.0mm、2.5mm										種類の記号	色柄	寸法	厚さ	備考	K T			2.0mm												種類	性能	寸法	厚さ	備考																種類	形状	備考	ビニル床タイル	300×300×7.0mm								種類	厚さ	備考										種類	寸法	厚さ	備考	防滑性ノーワックス		2.0mm										種類	色柄	寸法	厚さ	備考																種別	糸の種類	パイルの形状	帯電性	品質の程度	色柄	・A種	・羊毛	・カットパイル	・人体帯電圧3KV以下	・（）	・無地	・B種	・紡糸	・ループパイル			・柄物	・C種	・（）	・カット、ループ併用	・（）			パイルの形状	パイル長(mm)	帯電性	工法	品質の程度	・カットパイル		・人体帯電圧3KV以下	・全面接着工法	・（）	・ループパイル			・グリップー工法		・カット、ループ併用		・（）			厚さ(mm)	帯電性	備考		・人体帯電圧3KV以下	・（）	種類	パイルの形状	寸法(mm)	総厚さ(mm)	品質の程度		・カットパイル	・500×500	・6.5	・（）		・ループパイル	・（）	・（）	・（）	平場	・市松敷き・模様流し・（）	階段部分	・市松敷き・模様流し・（）	材料	種別	樹種	・フローリングボード（根張用）		・なら	・複合フローリング（根張用）	・A種	・（）		・B種			・C種		材種	樹種	厚さ	大きさ	・フローリングボード（直張用）	・なら			・フローリングブロック（直張用）	・複合フローリング（直張用）	・A種	・B種	・C種		施工箇所	工法	種類	形状寸
品名（品目）	樹種名	接着の程度	等級	板面の品質	防虫処理等	厚さ																																																																																																																																																																																																																																																
耐水合板		1類	2級	C-D		12mm																																																																																																																																																																																																																																																
種類の記号	色柄	厚さ	備考																																																																																																																																																																																																																																																			
F S	無地、マーブル	2.0mm、2.5mm																																																																																																																																																																																																																																																				
種類の記号	色柄	寸法	厚さ	備考																																																																																																																																																																																																																																																		
K T			2.0mm																																																																																																																																																																																																																																																			
種類	性能	寸法	厚さ	備考																																																																																																																																																																																																																																																		
種類	形状	備考																																																																																																																																																																																																																																																				
ビニル床タイル	300×300×7.0mm																																																																																																																																																																																																																																																					
種類	厚さ	備考																																																																																																																																																																																																																																																				
種類	寸法	厚さ	備考																																																																																																																																																																																																																																																			
防滑性ノーワックス		2.0mm																																																																																																																																																																																																																																																				
種類	色柄	寸法	厚さ	備考																																																																																																																																																																																																																																																		
種別	糸の種類	パイルの形状	帯電性	品質の程度	色柄																																																																																																																																																																																																																																																	
・A種	・羊毛	・カットパイル	・人体帯電圧3KV以下	・（）	・無地																																																																																																																																																																																																																																																	
・B種	・紡糸	・ループパイル			・柄物																																																																																																																																																																																																																																																	
・C種	・（）	・カット、ループ併用	・（）																																																																																																																																																																																																																																																			
パイルの形状	パイル長(mm)	帯電性	工法	品質の程度																																																																																																																																																																																																																																																		
・カットパイル		・人体帯電圧3KV以下	・全面接着工法	・（）																																																																																																																																																																																																																																																		
・ループパイル			・グリップー工法																																																																																																																																																																																																																																																			
・カット、ループ併用		・（）																																																																																																																																																																																																																																																				
厚さ(mm)	帯電性	備考																																																																																																																																																																																																																																																				
	・人体帯電圧3KV以下	・（）																																																																																																																																																																																																																																																				
種類	パイルの形状	寸法(mm)	総厚さ(mm)	品質の程度																																																																																																																																																																																																																																																		
	・カットパイル	・500×500	・6.5	・（）																																																																																																																																																																																																																																																		
	・ループパイル	・（）	・（）	・（）																																																																																																																																																																																																																																																		
平場	・市松敷き・模様流し・（）																																																																																																																																																																																																																																																					
階段部分	・市松敷き・模様流し・（）																																																																																																																																																																																																																																																					
材料	種別	樹種																																																																																																																																																																																																																																																				
・フローリングボード（根張用）		・なら																																																																																																																																																																																																																																																				
・複合フローリング（根張用）	・A種	・（）																																																																																																																																																																																																																																																				
	・B種																																																																																																																																																																																																																																																					
	・C種																																																																																																																																																																																																																																																					
材種	樹種	厚さ	大きさ																																																																																																																																																																																																																																																			
・フローリングボード（直張用）	・なら																																																																																																																																																																																																																																																					
・フローリングブロック（直張用）																																																																																																																																																																																																																																																						
・複合フローリング（直張用）																																																																																																																																																																																																																																																						
・A種	・B種	・C種																																																																																																																																																																																																																																																				
施工箇所	工法	種類	形状寸																																																																																																																																																																																																																																																			

8
つや有合成樹脂
エマルションペ
イント塗り
(EP-G)
(7.9.2)～(7.9.5)
(表7.9.1)～
(表7.9.4)

⑨ 合成樹脂エマ
ルションペイン
ト塗り (EP)
(7.10.2)
(表7.10.1)

10 合成樹脂エマ
ルション模様
塗料塗り
(EP-T)
(7.11.2)
(表7.11.1)

11 ウレタン樹脂
ワニス塗り
(UC)
(7.12.2)
(表7.12.1)

12 オイルステ
ィン塗り (OS)
(7.13.2)
(表7.13.1)

13 木材保護塗料
塗り (WP)
(7.14.2)
(表7.14.1)

種別

下地	種別
コンクリート、モルタル、 プaster、せつこうボード、 その他ボード面	・ A種 ・ B種 ・ C種 しみ止め ()
木部 (屋内)	・ A種 ・ B種 ・ C種
鉄鋼面 (屋内)	・ A種 ・ B種 ・ C種
垂鉛めっき鋼面 (屋内)	・ A種 ・ B種 ・ C種

種別

・ A種	・ B種	・ C種
------	------	------

しみ止め ()

種別

・ A種	・ B種	・ C種
------	------	------

種別

・ A種	・ B種
------	------

塗料

()

種別

・ A種	・ B種
------	------

8
の
1
耐震
改修
工事
共通事項

（一般事項）
1 適用範囲
(8.1.1)
(8.1.2)

工事内容
・ 現場打ち鉄筋コンクリート壁の増設工事
・ 鉄骨ブレースの設置工事
・ 柱補強工事（溶接金網巻き工法又は溶接閉鎖フープ巻き工法）
・ 柱補強工事（鋼板巻き工法又は帯板巻き付け工法）
・ 柱補強工事（連続繊維補強工法）
・ 耐震スリット新設工事
・ 免震改修・制振改修工事
工事種別
・ 鉄筋工事
・ あと施アンカー工事
・ コンクリート工事
・ 鉄骨工事
・ グラウト工事
・ 連続繊維補強工事
・ スリット新設工事
・ 免震改修、制振改修工事
・ 土工事及び地業工事

8
の
2
耐震
改修
工事
撤去
工事

1 既存部分の撤去等
(8.21.2)

撤去の範囲
・ 図示（図面番号： ）
・ 新設のコンクリート、モルタル、グラウト材、鉄骨、連続繊維に接する部分
・ 既存コンクリート撤去範囲に面する部分
()
既存設備機器、配管撤去、新設、移設等処置
本工事の範囲
・ 本工事の範囲として図示された設備機器及び配管、壁類の撤去及び処分
・ 設備機器及び配管、壁類の撤去及び処分は本工事の範囲としない。
()
撤去範囲 ・ 図示（図面番号： ）
2 既存構造体の撤去
(8.21.2)
(8.22.2)
(8.23.2)
(8.24.4)

既存構造体の撤去
撤去範囲 ・ 図示（図面番号： ）
はつりだした鉄筋及び鉄骨の処置
既存鉄筋コンクリート内の鉄筋の切断

鉄筋の切断	範囲	適用
・ 既存鉄筋は切断せず残す	・ 図示（図面番号： ） ・ 全ての撤去部分 () ・ 適用なし	
・ コンクリートの撤去範囲の周囲より一定長さを残し切断する	・ 図示（図面番号： ） ・ 全ての撤去部分 () ・ 適用なし	
・ コンクリート撤去範囲の鉄筋は切断する	・ 切断せず残す範囲を除く撤去する既存鉄筋コンクリートの範囲 ()	

はつりだした鉄筋の処置
・ 鉄筋に損傷を与えないよう適切な養生を施す。
()
はつりだした鉄骨の処置
・ 発泡スチロール等で養生する。
()
既存構造体コンクリート面の目荒らし
目荒らし程度
・ 平均深さ2～5mmで最大深さ5～7mm程度の凹面を、打継ぎ面の15～30％程度の面積となるように施す。
・ 図示（図面番号： ）
(既存部分の処理)
3 既存構造体コンクリート面の目荒らし
(8.21.3)
(8.22.3)
(8.23.3)

8
の
3
耐震
改修
工事
鉄筋
工事

1 鉄筋
(8.2.1)
(表8.2.1)

2 溶接金網
(8.2.2)

3 加工
(8.3.2)

4 鉄筋の継手及び
定着
(8.3.4)

5 鉄筋のかぶり厚
さ及び間隔
(8.3.5)
(表8.3.6)

6 各部配筋

7 ガス圧接
(8.3.8)

(現場打ち鉄筋コン
クリート壁の増設工事
及び鉄骨ブレースの
設置工事等)

8 割裂補強筋
(8.21.6)
(8.22.7)

9 鉄筋の機械式継
手及び溶接継手
(8.4.2)
(8.4.3)

(コンクリート工事一
般事項)
1 コンクリートの
種類及び強度
(8.1.3)
(8.1.4)

(8.9.1)
(8.9.2)
(表8.9.1)

2 構造体コンク
リートの仕上り
(8.1.4)
(表8.1.4)
(表8.1.5)

(コンクリート)
3 コンクリートの
材料
(8.2.5)
(表8.2.3)

材料 改修標準仕様書(表8.2.1)による

種別	径(mm)
・ SD295A	
・ SD345	
・ SD390	
・ ()	

網目の形状、寸法及び鉄線の径
網目の形状、寸法 鉄線の径(mm)

--	--

90°未満の折曲げの内法直径 ・ 図示（図面番号： ）

	径	部位
重ね継手	・ D16以下	
ガス圧接	・ D19以上	

主筋及び耐力壁の重ね継手の長さ
・ 改修標準仕様書(8.3.4)(3)(7)による
・ 図示（図面番号： ）
継手位置
・ 各部配筋参考図による
・ 図示（図面番号： ）
先組み工法等
・ 柱・梁主筋の継手を同一箇所にする
鉄筋の定着長さ
・ 改修標準仕様書(表8.3.4)による
・ (表8.3.4)のフックありの定着長さを確保できない場合の折曲げ定着の方法 図示（図面番号： ）
・ 図示（図面番号： ）
帯筋組立の形、継手及び定着
・ 図示（図面番号： ）
鉄筋及び溶接金網の最小かぶり厚さ ・ () mm
・ 図示（図面番号： ）
圧接完了後の試験
超音波探傷試験 ・ 行う ・ 行わない
割裂補強筋の適用

種類	材料	材種	径	本数・ピッチ	適用箇所
・ スパイラル筋	・ 鉄筋コンクリート用 棒鋼	・ R235 ()	・ 6φ ・ 9φ ()	・ スパイラルの径(mm) () ・ 図示 (図面番号：) ・ スパイラルのピッチ(mm) ()	
・ はしご筋	・ 鉄筋コンクリート用 棒鋼(異形鉄筋)	・ 295A ()	・ 10 ()	・ 壁内方向筋 () ・ 壁面外方向筋 ()	

・ 機械式継手
種類 () 適用箇所 ()
性能 () 鉄筋相互のあき () mm
施工完了後の継手部の試験 ()
不合格となった継手部への措置等 ()
・ 溶接継手
工法 () 適用箇所 ()
性能 () 鉄筋相互のあき () mm
溶接完了後の溶接部の試験 ()
不合格となった溶接部への措置等 ()

コンクリートの類別
・ I類 ・ II類
普通コンクリートの設計基準強度

設計基準強度F _c [N/mm ²]	適用範囲	気乾単位 容積質量	スランプ
・ 21		・ 2.3t/m ³ 程度	
・ ()			

軽量コンクリートの設計基準強度

設計基準強度F _c [N/mm ²]	種類	適用箇所	気乾単位 容積質量	スランプ
・ 36	・ 1種 ・ 2種			
・ ()				

合板せき板を用いる場合の打放し仕上げの種類
・ A種 ・ B種 ・ C種
コンクリートの仕上りの平たんさ
・ a種 ・ b種 ・ c種
セメントの種類
・ 普通ポルトランドセメント
・ 高炉セメントA種
・ シリカセメントA種
・ フライアッシュセメントA種
・ ()
・ 高炉セメントB種及びフライアッシュセメントB種
適用箇所 ()

4 混和材料
(8.2.5)

5 調合管理強度
(8.2.5)
(8.8.3)
(8.10.2)

6 養生
(8.7.7)

7 型枠
(8.2.7)
(8.7.8)

8 暑中コンクリ
ート
(8.10.2)

9 無筋コンクリ
ート
(8.11.1)

(現場打ち鉄筋コン
クリート壁の増設工事
、溶接金網巻き工
法及び溶接閉鎖フ
ープ巻き工法)
10 コンクリートの
打込み工法等
(8.21.8)
(8.23.5)

(8.23.6)

11 増設壁工事後の
仕上げ
(8.21.10)
(8.23.7)

骨材
アルカリシリカ反応性による区分
・ AL（コンクリート中のアルカリ総量を規制）
・ A（安全と認められる骨材を使用）
なお、ALで規制できない場合は、Aとし、その試験は、施工着手前、工事中1回／6ヶ月かつ産地が変わった場合に信頼できる試験機関で行い、試験に用いる骨材の採取は、請負者立ち会いのもと、試験を行う者が生コン工場のストックヤードから試料を採取して試験を行うこと。
・ 特殊な骨材の使用
・ フェロニッケルスラグ細骨材
・ 鋼スラグ細骨材
・ 電気炉酸化スラグ骨材
・ 再生骨材H（普通エコセメントを使用するコンクリートに限る）
・ 混和剤
混和剤の種類
・ 改修標準仕様書(8.2.5)(4)(a)による
・ 図示（図面番号： ）
・ 混和材
混和材の種類
・ 改修標準仕様書(8.2.5)(4)(b)による
・ 図示（図面番号： ）
構造体強度補正值（S）
・ 3N/mm² ・ 6N/mm² ・ ()
・ 普通エコセメント使用の場合の湿潤養生期間 ()
材料
・ 複合合板（厚さ ・ 12mm ・ () ）
スリーブ
・ 材種 () 規格 ()
型枠存置期間及び取外し
・ 普通エコセメント使用の場合の最小存置期間 ()
構造体強度補正值（S）
・ 6N/mm² ・ ()
コンクリートの種類
・ 普通コンクリート ・ ()
設計基準強度
・ 18N/mm² ・ ()
スランプ
・ 15cm ・ 18cm ・ ()
部位別のコンクリートの打設工法の指定

補強工法	打設工法	部位
	・ 流込み工法 改修標準仕様書(8.21.8)(1)(7)及び(2)	・ 全ての増設壁 ・ 図示（図面番号： ） ・ ()
	・ 圧入工法 改修標準仕様書(8.21.8)(1)(4)及び(3)	・ 全ての増設壁 ・ 図示（図面番号： ） ・ ()
現場打ち鉄筋コンクリート壁の増設工事	・ 工法指定なし	・ 全ての増設壁 ・ 図示（図面番号： ） ・ () ・ () ・ 図示（図面番号： ） ・ ()
	・ 流込み工法 改修標準仕様書(8.21.8)(1)(7)及び(2)	・ 全ての増設壁 ・ 図示（図面番号： ） ・ ()
	・ 圧入工法 改修標準仕様書(8.21.8)(1)(4)及び(3)	・ 全ての増設壁 ・ 図示（図面番号： ） ()
鉄筋コンクリート柱の溶接金網巻き工法及び溶接閉鎖フープ巻き工法	・ 工法指定なし	・ 全ての増設壁 ・ 図示（図面番号： ） ・ () ・ 図示（図面番号： ） ・ ()
	・ ()	・ 図示（図面番号： ） ・ ()

柱頭柱脚の隙間部間の型枠
・ 発泡プラスチック保温材等を埋込む
()
柱頭柱脚の隙間寸法
・ 図示（図面番号： ）
打ち込みコンクリート又はグラウト材の厚さ
・ 図示（図面番号： ） ・ 60mm ・ ()
・ 図示（図面番号： ）

特
記
事
項

一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号
株式会社 前野 建築 設計
一級建築士 第117489号 前野 初像 一級建築士 第320204号 前野 将輝

一級建築士 第378328号
加藤 早妃

設計年月日

工事名称
津市立朝陽中学校長寿命化改修工事

図面番号
A-05
(原図:A2)

図面名称
改修特記仕様書No.5

縮尺
NS

8
の
5
耐震
改修
工事
あと施工アンカー工事

(あと施工アンカー)

1あと施工アンカーの材料(8.2.4)(表8.2.2)

2あと施工アンカーの施工(8.12.4)(8.12.6)(8.12.7)

3シアコネクタ

(場所打ちコンクリート壁の増設工事)

種類

・金属系 セットの方式 ・本体打込み式 (・改良型 ・従来型)
・径及び埋込み長さ ・図示 (図面番号:)
・引張耐力 ・図示 (図面番号:)
・せん断耐力 ・図示 (図面番号:)
・接合筋の種類・径・長さ ・図示 (図面番号:)

・接着系 アンカーの種類 ・カプセル型回転・打撃式 ・ ()
・接着剤の品質 ・有機系 ・無機系
・径及び埋込み長さ ・図示 (図面番号:)
・引張耐力 ・図示 (図面番号:)
・せん断耐力 ・図示 (図面番号:)
・アンカー筋の種類 ・図示 (図面番号:)
・アンカー筋の新設壁内への定着長さ ・図示 (図面番号:)
・あと施工アンカーの性能確認試験 ・行う ・行わない

穿孔
埋込み配管等の探査の方法
・鉄筋探知機(金属探知機)により検査し、鉄筋、配管類の位置に墨出しを行う。
・はつり出しによる。
・ ()

あと施工アンカーの施工確認試験 ・実施する ・実施しない
試験方法 ・引張試験機による引張試験 ・ ()
1ロットの単位 ・1日に施工されたものの径及び仕様ごと ・ ()
試験の箇所数 ・1ロットに対し3本 (無作為) ・ ()
確認強度 ・ ()

場所打ちコンクリート壁の打増部に用いる既存部とのシアコネクタ
種類 ・金属系あと施工アンカーの異形差筋アンカー
・接着系あと施工アンカーの異形差筋アンカー
径[mm] ・D10
長さ[mm] ・増打壁厚－40 ・ ()
彫込み深さ[mm] ・5d(d: シアコネクタの径)以上 ・ ()
間隔[mm] ・500×500

シアコネクタとセパレーターの兼用 ・兼用してもよい ・兼用しない ・ ()

8
の
6
耐震
改修
工事
鉄骨工事

1鉄骨製作工場(8.1.5)

2鉄骨製作工場における施工管理技術者(8.1.6)

3鋼材(8.2.8)

4高力ボルト(8.2.9)(8.14.2)(8.14.7)

5溶接材料(8.2.10)

6仮組(8.13.10)

7溶接作業を行う技能資格者(8.15.3)

8溶接の準備(8.15.4)

9溶接施工(8.15.7)

10溶接部の試験(8.15.12)

・ 日本鉄骨評価センター又は 鋼全国鉄骨評価機構の「鉄骨製作工事の性能評価基準」に定めるグレードとして国土交通大臣から認定を受けた工場又は同等以上の能力のある工場
・ J ・ R ・ M ・ H ・ S

施工管理技術者 (鉄骨製作管理技術者、鉄骨工事管理責任者等) の配置
・ しない ・ する

種類・形状及び寸法 ・ 図示 (図面番号:)

高力ボルトの適用
・ トルシア形高力ボルト2種 (S10T)
・ JIS形高力ボルト2種 (F10T)
・ 溶融亜鉛めっき高力ボルト1種 (F8T相当)

ねじの呼び
・ 図示 (図面番号:)

すべり試験
・ 行う (試験方法等 図示: 図面番号)

JIS形・ナット回転法かつボルト長がねじの5倍を超える場合の回転量
・ ()

・ 改修標準仕様書(8.2.10)(1)(2)以外の溶接材料
材料及び使用箇所 ・ 図示 (図面番号:)

仮組の実施
・ 実施する () ・ 実施しない

溶接作業における技能資格者の技量付加試験
・ 実施する () ・ 実施しない

開先の形状 ・ 図示 (図面番号:)

鋼製エンドタブの切断 ・ 適用箇所 図示 (図面番号:)
切断面の仕上げ ・ ()

鋼製エンドタブに代わるその他の工法
鋼製エンドタブに代わるその他の工法については、代替エンドタブ(セラミックタブ又はフラックスタブ)を用いたものとし、工法の採用にあたっては、以下の項目の両方とも満足することを条件とし、監督員の承諾を受けること。
1. 相当数の代替エンドタブによる溶接を行ったことがある工場での製作であること。
2. 製作工場がJ、R、Mグレードの場合は、溶接技能者がNPO法人日本エンドタブ協会による固形タブに係るエンドタブ施工講習修了者(溶接技能者・A級以上)又はAW検定協議会による代替エンドタブ技量認定資格者としてすること。また、製作工場がH、Sグレードの場合は、溶接技能者がAW検定協議会による代替エンドタブ技量認定資格者としてすること。

板厚が異なる場合の突合せ継手溶接部
・ 低応力高サイクル疲労を受ける部位 図示 (図面番号:)

スカラップの形状 ・ 図示 (図面番号:)

溶接部の外観試験 ・ 試験方法 () ・ 確認方法 ()

完全溶込み溶接部の超音波探傷試験
工場溶接の場合
・ 全数試験とする
・ 公共建築工事標準仕様書(平成31年版)(7.6.12)(4)による。

平均出検品質限界(AOQL) ・ 4.0% ・ 2.5% ・ ()
検査水準 ・ 第6水準 ・ ()
ロットの構成 ()

工事現場溶接の場合
・ 全数試験とする
・ 公共建築工事標準仕様書(平成31年版)(7.6.12)(4)による。

平均出検品質限界(AOQL) ・ 4.0% ・ ()

8
の
7
耐震
改修
工事
グラウト工事

1モルタル及びグラウト材(8.2.6)(表8.2.5)(表8.2.10)

2既存構造体との取合部の処理方法(8.21.9)(8.22.7)

(グラウト工事)

1モルタル及びグラウト材(8.2.6)(表8.2.5)(表8.2.10)

(現場打ち鉄筋コンクリート壁の増設工事及び鉄骨プレースの設置工事等)

2既存構造体との取合部の処理方法(8.21.9)(8.22.7)

鉄骨鉄筋コンクリート造の鋼製スリーブの内面 (鉄骨に溶接されたものに限る)
・ 改修標準仕様書(7.3.2)(表7.3.1) () 種
耐火被覆材の接着する面の塗装範囲 ・ 図示 (図面番号:)
・ 改修標準仕様書(7.3.2)(表7.3.1) () 種
耐火被覆材の接着する面以外の塗装範囲 ・ 図示 (図面番号:)

部位	種類	材料・工法	耐火性能

・ 図示 (図面番号:)

スタッドの種類 ・ ()

8
の
8
耐震
改修
工事
柱補強工事

1連続繊維補強シート等による工法(8.24.1)

2連続繊維シート及び含浸接着樹脂等の材料(8.2.13)

3連続繊維シートの施工準備(8.23.7)(8.24.5)

4鋼板巻き工法及び帯板巻き付け工法(8.23.6)

5耐震補強後の仕上げ(8.23.7)(8.24.5)

6炭素繊維シートの施工(8.23.7)(8.24.5)

7連続繊維補強材の強度試験(8.24.6)

連続繊維による補強、補修工法
・ (財)日本建築防災協会の評価を受けた工法とする。
・ ()

連続繊維の材料
・ ()

工法
・ ()

引張強度 (含浸硬化後)
・ ()

ヤング係数 (含浸硬化後)
・ ()

仕上げモルタルの除去
・ 既存構造躯体面まで除去する
・ モルタル除去は行わない
・ ()

既存モルタルの圧縮強度測定
・ 行う ()
・ 行わない

ひび割れ部の改修工法
・ 樹脂注入工法
・ リカットシール材充填工法
・ シール工法

柱頭柱脚の隙間寸法
・ 図示 (図面番号:)

・ 図示 (図面番号:)

炭素繊維の目付量
・ 図示 (図面番号:)
・ 200g/m2
・ 300g/m2
・ ()

炭素繊維シートの巻き数
・ 図示 (図面番号:)
・ 1巻き
・ 2巻き
・ ()

引張強度試験
・ 実施する (JIS A1191に準拠する)
試験数量 ()
・ 実施しない

8
の
9
耐震
補強
工事
スリット新設工事
免震改修工事
制振改修工事

(耐震スリット新設工事)

1スリットの種類(8.25.1)(8.25.2)

2スリットの施工(8.26.1)～(8.27.9)

付着強度試験
・ 実施する (JIS A6909に準拠する)
試験数量 ()
・ 実施しない
耐震スリットの種類及び形状
完全スリットの形状

	一般型	一面せん断型	
記号			
形状	・ 図示 (図面番号:)	・ 図示 (図面番号:)	
幅W (mm)	・ 図示 (図面番号:) ・ ()	・ 図示 (図面番号:) ・ ()	
既存鉄筋の処理	・ 既存鉄筋はつり出し ・ 切断してよい ・ ()	・ 切断してよい ・ ()	

	片側スリット	両面スリット	
記号			
形状	・ 図示 (図面番号:)	・ 図示 (図面番号:)	
幅W (mm)	・ 図示 (図面番号:) ・ ()	・ 図示 (図面番号:) ・ ()	
目地部の残存厚さts (mm)	・ 壁厚の1/2以下かつ70mm以下 ・ ()	・ 壁厚の1/2以下かつ70mm以下 ・ ()	
既存鉄筋の処理	・ 存置する ・ 既存鉄筋はつり出し ・ 切断してよい ・ ()	・ 存置する ・ 切断してよい	

スリット部の配管等の調査
範囲 ・ スリット新設部に伴う鉄筋コンクリートの撤去範囲全て。
・ 図示 (図面番号:)
・ ()
方法 ・ 鉄筋探査機 (金属探知器) により探査し、鉄筋、配管類の位置に墨出しを行う。

スリットの逃げ位置
壁上部端部 ・ 梁との接合部 ・ ()
壁の柱きわ部 ・ 柱の仕上げを逃けたきわ部 ・ ()
壁下部端部 ・ 床仕上げ上部 ・ 床体上部 ・ ()

撤去部の補修
・ 図示 (図面番号:)

充填材
・ 耐火材 使用箇所 () 仕様 ()
・ 遮音材 使用箇所 () 仕様 ()

免震改修、制振改修に関する仕様は、図示する。

1土工(8.28.2)(8.28.3)

2地業工事(8.28.4)

既存杭の撤去
・ 図示 (図面番号:)
埋戻し及び盛土の材料及び工法
・ A種 ・ B種 ・ C種 ・ D種

建設発生土の処理
・ 自由処分
・ 処分地指定 処分地 ()
・ 処分地未定につき相互協議する。暫定運搬距離 8km

山留めの撤去
・ 撤去 (鋼矢板等の抜き跡の処理 ・ 直ちに砂で充填する ・ ())
・ 存置

杭の施工監理
杭工事特記仕様書による。
適用基準
本特記事項に個別に記載の適用基準に加え、以下の基準を適用する。
国土交通省告示第468号「基礎ぐい工事の適正な施工を確保するために講ずべき措置」(平成28年3月4日)

施工記録
受注者は、杭の施工期間中は、1週間ごとに、その週に施工した杭の施工記録を取りまとめ、翌週以内に監督員に、工事打合せ簿を添付したうえで提出し、確認を受けること。また電流値が記録されたチャート紙等の原本を合わせて提示し、必ず監督員の確認を受けること。
なお、取得すべき施工記録が取得できない場合に、当該施工記録に代替する記録を確保するための手法については、施工計画書に明記しておくこと。

根拠資料
共通仕様書、特記仕様書及びその他基準書等の定めにより作成した施工管理資料の根拠となる資料 (施工記録の原本、チャート紙、電子的な記録やプリントアウト紙等) は、受注者において全て適切に管理し、保管しなければならない。
保管期間は契約書第31条第4項又は第5項 (第38条においてこれらの規定を準用する場合を含む。) の規定による引渡しを受けた日から10年とする。
また、発注者から請求があった場合は、速やかにこれらを提出または提示しなければならない。

試験杭及び試験掘
・ 試験杭 位置、本数及び寸法は図示(図面番号:) による。
・ 試験掘 位置、本数及び寸法は図示(図面番号:) による。

杭の支持層
支持層の位置、土質、杭の根入れ長さ 図示(図面番号:) ・ ()

水平方向の位置ずれの精度
・ () mm以下

杭の載荷試験
試験方法 ・ 鉛直載荷 ・ 水平載荷 ・ ()
試験の方法及び報告書の記載は、敷地調査共通仕様書による。
位置 ・ 図示 (図面番号:) 載荷荷重 (kN)
報告書 ・ 提出部数 2部

特記事項

一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号
株式会社 前野建築設計
一級建築士 第117489号 前野 初俊 一級建築士 第320204号 前野 将輝

一級建築士 第378328号
加藤 早妃

設計年月日

工事名称

津市立朝陽中学校長寿命化改修工事

図面番号

A-06
(原図:A2)

図面名称

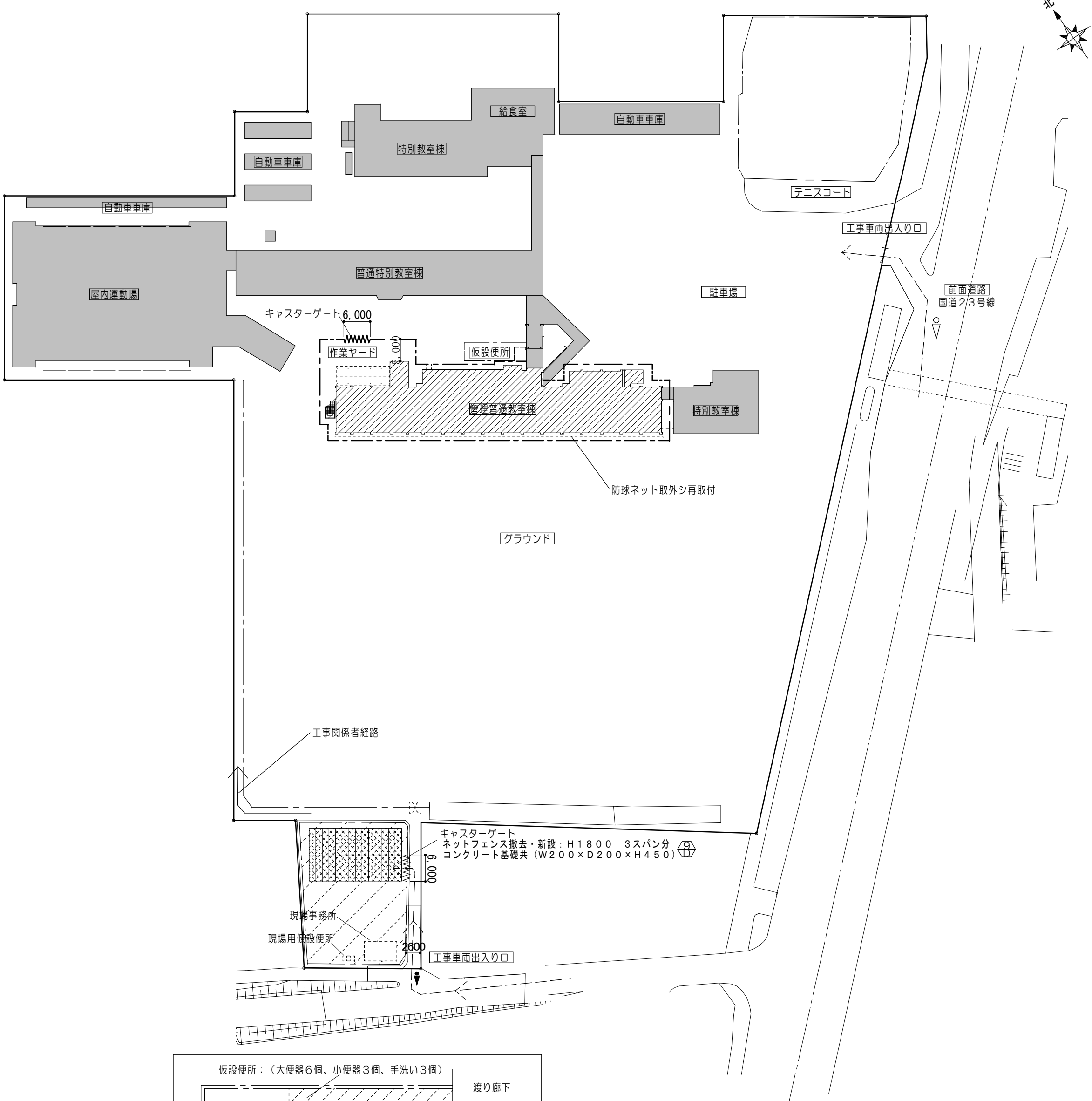
改修特記仕様書No.6

縮尺

NS



付 近 見 取 図



仮設便所配置図 S=1:200

歩行用樹脂ステップ敷き

凡 例			
	改修工事建物部分を示す		仮設鉄板敷 2.2m
	工事範囲外建物部分を示す		交通誘導員配置（作業日常駐）
	キャスターゲート W6.0m		交通誘導員配置（適時）
	ガードフェンス H1800（足場直付）		工事完了時整地
	工事車両搬出入経路		
注記）夏休み以降の外壁改修工事については、原則、授業時間を避け工事を行うこと。 また、学校登校日については、コロナウイルスの関係により換気ができるよう、 塗装養生を一部外すなど工夫すること。			

配 置 図 1/800

（学校用）仮設便所断面図 【設置期間：夏休み工事～3階男子・女子便所引き渡し】

屋根：硬質塩ビ波板張
単管パイプ

側板及び仕切：
硬質塩ビ波板張

仮設便所

200 2,400 1,400 200 4,200

3,100 2,750 50 200 2,400 1,400 200 4,200

2,450 100 100 700 700 700 150

＜仮設便所共通事項＞

- 強風等で転倒しないように固定すること。
- 設置及び撤去作業時は、仮囲い（A型バリアード、トポフ）を設置し、安全確保に十分注意すること。
- 仮設便所の位置等については、現地を調査し、監督員と協議すること。
- 工期内の汲み取りは受注業者で行うこと。
- 単管+塩ビ波板で屋根、側板、仕切りを設けること。
- 軽水洗式（汲み取り）とする。
- 手洗いについては、水洗式とする。
- 渡り廊下から仮設便所の出入りについては庇を設け雨に濡れずに行き来出来るよう設置すること。

特 記 事 項		一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 株式会社 前 野 建 築 設 計 一級建築士 第117489号 前野 初像 一級建築士 第320204号 前野 将輝	一級建築士 第378328号 加藤 早妃	設計年月日	工 事 名 称 津市立朝陽中学校長寿命化改修工事	図 面 番 号 A-08 （原図：A2）	縮 尺 1/500
					図 面 名 称 配置図、仮設図（参考図）		

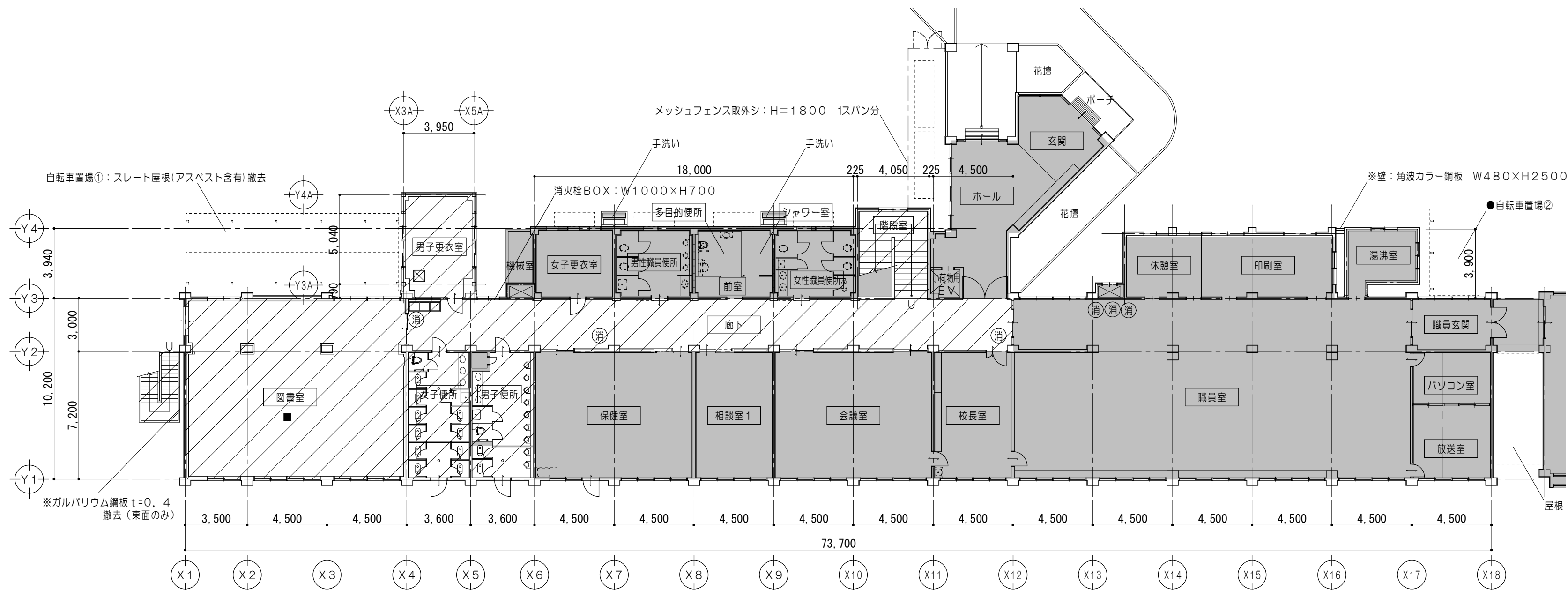
外 部 仕 上 表																					
部 位			仕 上			部 位			仕 上			部 位			仕 上						
屋 上 PH階屋根 1階WC屋根	改修前	平場：シート防水A1.5 シルバー吹付 既設のまま 立上：シート防水A1.5 シルバー吹付 撤去 笠木：防水押工金物 脱気筒：70φ 撤去	1階折版屋根	改修前	折版屋根 既設のまま			外壁	改修前	下地既設のまま ★吹付タイル撤去			タラップ	改修前	塗装仕上						
		改修後		下地調整RB種の上 DP塗（2級）			改修後		下地調整塗材（C-1） 複層塗材E吹付 剥離剤併用手工具クレン工法			改修後		下地調整RB種の上 DP塗							
	改修後	平場：ウレタン塗膜防水 機械的固定工法（X-1 遮熱仕様） 水洗い 立上・笠木：ウレタン塗膜防水 密着工法（X-2 遮熱仕様） 撤去跡クレン清掃 ポリマーセメントモルタル調整 膨れ防止用脱気筒	EV折版屋根	改修前	屋根：ルーフデッキA0.8 撤去 水切：カラーガルバリウム鋼板 撤去 屋根：カラーガルバリウム鋼板A0.8 H88程度 無機質高充填フォームA0.4裏張（FP03ORF-9325） 水切：カラーガルバリウム鋼板A0.4加工			根回り	改修前	モルタルコテ押工 既設のまま			防球ネット （北面）	改修前	取外シ						
		改修後		下地調整塗材（C-1） 外装薄塗材E吹付 剥離剤併用手工具クレン工法			改修後		水洗い			改修後		再取付							
1階職員室屋根	改修前	平場：シート防水A1.5 シルバー吹付 既設のまま 立上：シート防水A1.5 シルバー吹付 撤去 笠木：アルミ笠木 取外シ 脱気筒：70φ 撤去	軒裏	改修前	下地既設のまま ★吹付タイル撤去			外部階段	改修前	鉄骨 OP塗 一部角波が-鋼板撤去			犬走り	改修前	モルタル塗 既設のまま						
		改修後		下地調整塗材（C-1） 外装薄塗材E吹付 剥離剤併用手工具クレン工法			改修後		下地調整RB種の上 DP塗 一部角波が-鋼板新設			改修後									
	改修後	平場：ウレタン塗膜防水 機械的固定工法（X-1 遮熱仕様） 水洗い 立上：ウレタン塗膜防水 密着工法（X-2 遮熱仕様） 撤去跡クレン清掃 ポリマーセメントモルタル調整 笠木：アルミ笠木 再取付 膨れ防止用脱気筒	樋	改修前	ルーフドレン：铸铁製 φ120：100（タテ型）ドレン上皿 撤去 ルーフドレン：铸铁製 φ100（ヨコ型）ドレン上皿 撤去 北面 タテ樋：铸铁 φ125 撤去（PH階） 铸铁 φ100 撤去（PH階） 南面 タテ樋：塩ビ製 φ75 既設のまま 铸铁 塩ビ製 φ120 撤去 東面 タテ樋：鋼製 φ120 撤去 飾 桁：塩ビ製 撤去 改修用ドレン：铸铁製 φ120（タテ型） 改修用ドレン：铸铁製 φ120（ヨコ型）（給湯室） 改修用ドレン：铸铁製 φ100（タテ型）（PH階）			開口部	改修前	アルミ建具 一部撤去			玄関床	改修前	タイル張 既設のまま						
		改修後		タテ樋：硬質塩化ビニル管（カラー）φ125 硬質塩化ビニル管（カラー）φ100 飾 桁：塩化ビニル製 φ125用			改修後		アルミサッシ：パネル新設、網入りガラス入替 アルミドア新設 飛散防止フィルム張（ガラス部分） 既設アルミサッシ：飛散防止フィルム張（網入りを除く）			改修後									
屋 上 （架台基礎）	改修前	平場：シート防水A1.5 シルバー吹付 撤去 立上：シート防水A1.5 シルバー吹付 撤去 側面：シート防水A1.5 シルバー吹付 撤去 脱気筒：70φ 撤去	樋	改修後	タテ樋：硬質塩化ビニル管（カラー）φ125 硬質塩化ビニル管（カラー）φ100 飾 桁：塩化ビニル製 φ125用			自転車置場①	改修前	★スレート屋根のみ撤去			EV改修部分（壁穴区画）								
		改修後							ポリカーボネート波板 張 （DW-0114（2）同等品）			部 位	使用材料		認 定		備 考				
	改修後	平場：ウレタン塗膜防水 密着工法（X-2 遮熱仕様） 撤去跡クレン清掃 ポリマーセメントモルタル調整 立上・側面：ウレタン塗膜防水 密着工法（X-2 遮熱仕様） 撤去跡クレン清掃 ポリマーセメントモルタル調整 膨れ防止用脱気筒	改修後	タテ樋：硬質塩化ビニル管（カラー）φ125 硬質塩化ビニル管（カラー）φ100 飾 桁：塩化ビニル製 φ125用			自転車置場②	改修前	屋根：既製品 既設のまま			床	デッキプレートA1.2 コンクリートA80		FP060FL-0100		現状の仕様が不明のため、 想定認定番号とする。				
		改修後						ポリカーボネート波板 撤去			外壁	ALC A50		FP060NE-9293							
									改修後	ポリカーボネート波板 張 （DW-0114（2）同等品）			梁	鉄骨梁＋ ロックウールA25吹付		FP060BM-9408					
									改修後	ポリカーボネート波板 張 （DW-0114（2）同等品）			区画壁	耐火中空2重壁 LGS下地 100 強化PBA21＋強化PBA21		FP060NP-0189					
内 部 仕 上 表 No. 1																					
階	上段：既設室名		床			巾木			壁			天井			廻縁		CH	カーテン	タタミ	室名札	備 考
	下段：改修後室名	記号	下地	仕上	記号	仕上	H	記号	下地	仕上	記号	下地	仕上	記号	仕上						
1階	図書室			カーベット敷 既設のまま					ログ丸太張 既設のまま			ケイカル板（一部有孔） VP塗 既設のまま		木製 既設のまま	2,785 3,000	木製CB 既設のまま	○	カーテンレール 取外シ			
	図書室										C1	下地調整RB種の上 既設ケイカル仕上	EP塗			下地調整RB種の上 SOP塗		カーテンレール 再取付			
	女子便所 男子便所			磁器質50角タイル張 既設のまま					陶器質タイル100角張 既設のまま			ケイカル板（一部有孔） VP塗 撤去		塩ビ製 撤去	2,860 （女子便所） 2,790 （男子便所）						
	女子便所 男子便所	F1	既設仕上 下地調整材塗の上	エポキシ樹脂系塗床塗							C2	既設LGS下地	ケイカル板A6張 EP塗	CM1	塩ビ製		○ ビクト サイン				
		F2	土間コンクリートA120 撤去 防湿ポリスチレンフィルム A0.15 捨てコンクリートA50 砕石A100	△																	
	廊下			ビニル床シートA2.0張 一部撤去	木製巾木 既設のまま	100		コンクリート 一部撤去	モルタル塗 VP塗 一部撤去			ケイカル板（一部有孔） VP塗 既設のまま		木製 既設のまま	2,760			掲示板 取外シ ステンレス手洗 撤去			
	廊下	F3	下地調整RB種の上	ビニル床シートA2.0張	FW1	SOP塗 下地調整RB種の上	100	W1	下地調整RB種の上 既設コンクリート下地	モルタル金コテ押エA20 EP塗	C1	下地調整RB種の上 既設ケイカル仕上	EP塗					掲示板 再取付			
				FW3	ビニル巾木	100	W2	下地調整RB種の上 既設モルタル仕上	EP塗												
							W3	下地調整RB種の上 既設PB仕上	△												
	男子更衣室			土間コンクリートA120 一部撤去 砕石A100 一部撤去	ビニル床シートA2.5張 撤去		ビニル巾木 撤去	60		LGS下地 撤去	PBA12.5 EP塗 撤去		LGS下地 撤去	PBA9.5張 撤去		塩ビ製 撤去	2,400 2,620		○ 撤去	床点検口 既設のまま 木製額縁 撤去	
										LGS下地 撤去 既設コンクリート 一部撤去	PBA12.5 EP塗										
	EVビット	F4	モルタル金コテ押エA30	ケイ酸質系塗布防水塗 （C-U1）	FW2	ケイ酸質系塗布防水塗 （C-U1）				LGS下地表シ											
	EV横	F5	土間コンクリートA150 直均シ 防湿ポリスチレンフィルム A0.15 捨てコンクリートA50 砕石A100							下地表シ											
	EVホール	F6	下地調整RB種の上	ビニル床シートA2.0張					W4	LGS下地	強化PBA21＋強化PBA21（片面）素地										
F16		金コテ押エ 土間コンクリートA150 防湿ポリスチレンフィルム A0.15 捨てコンクリートA50 砕石A100	ビニル床シートA2.0張	FW3	ビニル巾木	100	W5	△	強化PBA21＋強化PBA21（片面）EP塗	C3	LGS下地	化粧PBA9.5張	CM1	塩ビ製	2,400 2,620		木製額縁 新設				
F10		モルタル金コテ押エA28	ビニル床シートA2.0張				W6	△	PBA12.5 EP塗												
F3		下地調整RB種の上	ビニル床シートA2.0張				W1	下地調整RB種の上 既設コンクリート下地	モルタル金コテ押エA20 EP塗												

特 記 事 項	※特記無き限り、★印はアスベスト含有材を示す。	一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 株式 前 野 建 築 設 計 会 社 一級建築士 第117489号 前野 初俊 一級建築士 第320204号 前野 将輝	一級建築士 第378328号 加藤 早紀	設 計 年 月 日	工 事 名 称	津市立朝陽中学校長寿命化改修工事	図 面 番 号	A-09 （原 図：A2）
				図 面 名 称	改修前 改修後 外部仕上表、内部仕上表No.1	縮 尺	NS	

内 部 仕 上 表 No. 2																						
階	上段：既設室名		床				巾木			壁			天井			廻縁		CH	カーペット	室名札	備 考	
	下段：改修後室名	記号	下地	仕上	記号	仕上	H	記号	下地	仕上	記号	下地	仕上	記号	仕上							
2階	女子更衣室			フローリングブロック張 既設のまま		木製巾木 既設のまま	100			モルタル塗 VP塗 既設のまま ベニヤ板張 VP塗 既設のまま 掲示クロス張 撤去			ケイカル板（一部有孔板）VP塗 既設のまま		塩ビ製 既設のまま	2,980	木製CB 既設のまま		カーテンレール 取外シ			
	↓																					
	女子更衣室				FW1	SOP塗 下地調整RB種の上	100	W2 W7 W8	下地調整RB種の上 既設モルタル仕上 下地調整RB種の上 既設ベニヤ板仕上	EP塗 SOP塗 掲示クロス張	C1	下地調整RB種の上 既設ケイカル仕上	EP塗				下地調整RB種の上 SOP塗		カーテンレール 再取付			
	学習室			フローリングブロック張 既設のまま		木製巾木 既設のまま	100			モルタル塗 VP塗 既設のまま 有孔ベニヤ板（一部ベニヤ板）VP塗 既設のまま 掲示クロス張 撤去			ケイカル板（一部有孔板）VP塗 既設のまま		塩ビ製 既設のまま	2,980	木製CB 既設のまま		カーテンレール 取外シ			
	↓																					
	学習室				FW1	SOP塗 下地調整RB種の上	100	W2 W7 W8	下地調整RB種の上 既設モルタル仕上 下地調整RB種の上 既設ベニヤ板仕上	EP塗 SOP塗 掲示クロス張	C1	下地調整RB種の上 既設ケイカル仕上	EP塗				下地調整RB種の上 SOP塗		カーテンレール 再取付			
	女子便所 男子便所			磁器質50角タイル張 既設のまま コンクリートA120 撤去						陶器質タイル100角張 既設のまま		LGST下地 一部撤去	ケイカル板（一部有孔） VP塗 撤去		塩ビ製 撤去	2,800						
	↓	F1 F7	既設仕上 下地調整材塗の上 モルタル金コテ押エA30 コンクリートA120	エポキシ樹脂系塗床塗 △							C3 C4	LGST下地 既設LGST下地	化粧PBA9、5張 化粧PBA9、5張	CM1	塩ビ製			○ ピクトサイン				
	倉庫		既設デッキプレートA1、6 H=50 撤去 コンクリート山上+50程度 撤去	モルタルコテ押エ 撤去		鉄骨表シ			既設コンクリート 一部撤去	鉄骨表シ 吹付タイル 撤去			GLデッキ表シ 撤去			—						
	↓																					
	EV横	F8	デッキプレートA1、2 H50 コンクリート山上+80 溶接金網 φ6-100×100	コンクリート直均シ					W4	LGST下地	強化PBA21+強化PBA21（片面）素地			デッキ表シ								
	EVホール	F9	コンクリート金コテ押エ	ビニル床シートA2、0張					W5	△	強化PBA21+強化PBA21（片面）EP塗											
F10		モルタル金コテ押エA28	△	FW3	ビニル巾木	100	W6	△	PBA12、5 EP塗	C3	LGST下地	化粧PBA9、5張	CM1	塩ビ製	2,760			木製額縁 新設				
F3		下地調整RB種の上	△				W1	下地調整RB種の上 既設コンクリート下地	モルタル金コテ押エA20 EP塗													
多目的WC	F11	コンクリート金コテ押エ	トイレ用防滑性ノーワックス ビニル床シートA2、0張	FW3	△	100	W9 W10	LGST下地 △	メラミン不燃化粧板A3張 強化PBA21+強化PBA21（片面） メラミン不燃化粧板A3張 耐水PBA12、5	C3	△	△	CM1	△	2,440		○ ピクトサイン	木製額縁 新設				
3階	コンピューター教室			カーペット敷 既設のまま		木製巾木 既設のまま	100			モルタル塗 VP塗 既設のまま 有孔ベニヤ板 VP塗 既設のまま 掲示クロス張 撤去			ケイカル板（一部有孔） VP塗 既設のまま		塩ビ製 既設のまま	3,000 2,800	木製CB 既設のまま	○	ブラインド 取外シ			
	↓																					
	コンピューター教室				FW1	SOP塗 下地調整RB種の上	100	W2 W7 W8	下地調整RB種の上 既設モルタル仕上 下地調整RB種の上 既設ベニヤ板仕上	EP塗 SOP塗 掲示クロス張	C1	下地調整RB種の上 既設ケイカル仕上	EP塗				下地調整RB種の上 SOP塗		ブラインド 再取付			
	学習室		コンクリートA120 一部撤去	フローリングブロック張 撤去 モルタル下地 撤去		木製巾木 撤去	100		CB A100 撤去 既設コンクリート 既設のまま	モルタル塗 VP塗 撤去		LGST下地 撤去	ケイカル板（一部有孔板）VP塗 撤去		塩ビ製 撤去	2,980						
	男子便所		コンクリートA120 一部撤去	磁器質50角タイル張 撤去 モルタル下地A37 撤去					CB A100 撤去	陶器質タイル100角張 撤去		LGST下地 一部撤去	ケイカル板（一部有孔板）VP塗 撤去		塩ビ製 撤去	2,740						
	↓	F1 F7 F13	既設仕上 下地調整材塗の上 モルタル金コテ押エA30 コンクリートA120	エポキシ樹脂系塗床塗 △				W11 W13 W14	LGST下地 モルタル下地 既設コンクリート下地 既設コンクリート下地	EP塗 PBA12、5+耐水PBA12、5（両面）GWA50 陶器質タイル100角張	C4	既設LGST下地	化粧PBA9、5張	CM1	塩ビ製	2,740		○ ピクトサイン				
	女子便所	F12 F16	モルタル金コテ押エA28 コンクリートA120	トイレ用防滑性ノーワックス ビニル床シートA2、0張	FW3	ビニル巾木	100	W16 W12 W11	既設コンクリート下地 LGST下地 △	EP塗 耐水PBA9、5 GL張 耐水PBA12、5 EP塗 EP塗 PBA12、5+耐水PBA12、5（両面）GWA50	C3	LGST下地	化粧PBA9、5張	CM1	塩ビ製	2,760		○ ピクトサイン				
	女子更衣室	F14 F10	モルタル金コテ押エA28 コンクリートA120	ビニル床シートA2、5張	FW3	ビニル巾木	100	W16 W12 W11	既設コンクリート下地 LGST下地 △	EP塗 耐水PBA9、5 GL張 耐水PBA12、5 EP塗 EP塗 PBA12、5+耐水PBA12、5（両面）GWA50	C3	LGST下地	化粧PBA9、5張	CM1	塩ビ製	2,760						
特記事項					MAINO 株式会社 一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 前 野 建 築 設 計 一級建築士 第117489号 前野 初像 一級建築士 第320204号 前野 将輝					一級建築士 第378328号 加藤 早妃				設計年月日	工事名称	津市立朝陽中学校長寿命化改修工事				図面番号	A-10 （原図：A2）	
												図面名称	改修前 改修後 内部仕上表No.2				縮 尺	NS				

内 部 仕 上 表 No. 3																						
階	上段：既設室名	床				巾木			壁			天井			廻縁		カーテンボックス	CH	室名札	備 考		
	下段：改修後室名	記号	下地	仕上	記号	仕上	H	記号	下地	仕上	記号	下地	仕上	記号	仕上							
3階	女子便所		アスファルト防水 6層 撤去 既設デッキプレート1.6 H=50 撤去 コンクリート山土上+50程度 撤去	磁器質50角タイル張 撤去 モルタル下地ア37 撤去					既設コンクリート 既設のまま CBア100 撤去	モルタル金コテ押エ VP塗 撤去 吹付タイル 撤去		LGS下地 撤去	ケイカル板ア6 OP塗 撤去	塩ビ製 撤去		2,450		ステンレス手洗 撤去				
			アスファルト防水 6層 撤去 コンクリートア50 撤去 既設デッキプレート1.6 H=50 撤去 コンクリート山土上+50程度 撤去	磁器質50角タイル張 撤去 モルタル下地ア37 撤去					CBア100 撤去	半磁器質100角タイル張 撤去 モルタル下地 撤去 半磁器質100角タイル張 撤去 PBア12.5 ラスモルタル下地												
	↓	EV横	F8	デッキプレート1.2 H50 コンクリート山土上+80 溶接金網 φ6-100×100	コンクリート直均シ				W4	LGS下地	下地表シ 強化PBア21+強化PBア21（片面）素地											
	EVホール	F9	モルタル金コテ押エア28 コンクリート	ビニル床シートア2.0張	FW3	ビニル巾木	100	W5	△	強化PBア21+強化PBア21（片面）EP塗	C3	LGS下地	化粧PBア9.5張	CM1	塩ビ製		2,400		木製額縁 新設			
		F10	モルタル金コテ押エア28	△				W6	△	PBア12.5 EP塗												
	多目的WC	F15	モルタル金コテ押エア28 デッキプレート1.2 H50 コンクリート山土上+80 溶接金網 φ6-100×100	トイレ用防滑性ノーワックス ビニル床シートア2.0張	FW3	ビニル巾木	100	W1	下地調整RB種の上 既設コンクリート下地	モルタル金コテ押エア20 EP塗	C3	△	△	CM1	△		2,400	○ ビクト サイン	木製額縁 新設			
								W9	LGS下地 △	メラミン不燃化粧板ア3張 強化PBア21+強化PBア21（片面） メラミン不燃化粧板ア3張 耐水PBア12.5												
	2・3階	普通教室 3-1～6 2-1～5 第二学習室			フローリングブロック張 既設のまま		木製巾木 既設のまま	100			モルタル塗 VP塗 既設のまま 有孔ベニヤ板 VP塗 既設のまま PB張 VP塗 既設のまま 掲示クロス張 撤去			ケイカル板（一部有孔） VP塗 既設のまま	塩ビ製 既設のまま		2,980	○				
			↓	普通教室 3-1～6 2-1～5 第二学習室			FW1	SOP塗 下地調整RB種の上	100	W2	下地調整RB種の上 既設モルタル仕上 下地調整RB種の上 既設PB仕上 下地調整RB種の上 既設ベニヤ板仕上	EP塗 △ SOP塗 掲示クロス張	C1	下地調整RB種の上 既設ケイカル仕上	EP塗							
W3																						
W7																						
W8																						
廊下				ビニル床シート 一部撤去		木製巾木 既設のまま	100		コンクリート 一部撤去	モルタル塗 VP塗 一部撤去 PB張 VP塗 掲示クロス張 撤去			ケイカル板（一部有孔） VP塗 撤去	木製 既設のまま		2,980/2,760 （2階） 2,760 （3階）		掲示板 取外シ				
廊下		F3	下地調整RB種の上	ビニル床シートア2.0張	FW1	SOP塗 下地調整RB種の上	100	W1	下地調整RB種の上 既設コンクリート下地 下地調整RB種の上 既設PB仕上	モルタル金コテ押エア20 EP塗 △	C1	下地調整RB種の上 既設ケイカル仕上	EP塗									
								W3														
廊下		F10	モルタル金コテ押エア28	△	FW3	ビニル巾木	100	W6	LGS下地	PBア12.5 EP塗	C2	既設LGS下地	ケイカル板ア6張 EP塗	CM1	塩ビ製				掲示板 再取付			
								W8		掲示クロス張												
PH階	高架水槽			コンクリート 既設のまま		コンクリート 既設のまま				モルタル塗 既設のまま			デッキ 既設のまま			2,850 2,900						
	↓	高架水槽						W15	下地調整RB種の上 既設鉄骨面	SOP塗	C5	下地調整RB種の上 既設鉄骨面・デッキ面	SOP塗									
各階階	階段室			塗床 既設のまま		モルタル巾木				モルタル塗 VP塗 既設のまま			モルタル塗 VP塗 既設のまま									
	↓	階段室			FW4	EP塗 下地調整RB種の上		W2	下地調整RB種の上 既設モルタル仕上	EP塗	C6	下地調整RB種の上 既設モルタル仕上	EP塗									
＜特記事項＞								【シックハウス対応策】				【仕上記号略号】			【記号略号】		【防火認定番号】					
・壁ボード張部分は、ジョイントレス大壁工法とする。 （寒冷紗・ジョイントテープ張処理）				・WC内手摺は設備工事（下地補強建築工事）とする。				・使用建材：F☆☆☆☆品 （天井、壁、家具、建具仕上材、接着剤、下地共）				記号	JIS番号	名称	記号	名称	PB（石膏ボード）ア12.5：NM-8619 ＜不燃＞					
・ボード類 壁コーナー処理は、特記なき限りコーナー保護金物の上、 ジョイントコンパウンド塗とする。				・参考メーカー品番及び認定番号は同等品以上とする。				・クロルピリボス使用なし				EP	K5663	合成樹脂エマルションペイント	PB	石膏ボード	不燃化粧PBア9.5：NM-1864 ＜不燃＞					
・特記なき床ステンレス柵は、 SUS304□-40×20×2（HL仕上）とする。 また、床仕上が異なる部分には、床ステンレス柵を入れること。				・使用建築材料：特記なき限りJIS・JAS認定品を使用すること。								SOP	K5516	合成樹脂調合ペイント	GW	グラスウール	化粧PBア9.5：QM-9824 ＜準不燃＞					
												DP	K5659	耐候性塗料（鉄鋼面）	LGS	軽量鉄骨下地	メラミン不燃化粧板ア3張：NM-2183 ＜不燃＞					
・ビニル床シート張りは、熱溶接工法とする。																		塗料一般（EP）：NM-8585 ＜不燃＞				
・床と巾木は床勝ちの納まりとすること。																						
特 記 事 項				 一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 株式会社 前野建築設計						一級建築士 第378328号 加藤 早妃						設計年月日	工事名称	津市立朝陽中学校長寿命化改修工事			図面番号	A-11 （原図：A2）
				一級建築士 第117489号 前野 初像 一級建築士 第320204号 前野 将輝													図面名称	☐ 改修前 ☒ 改修後 内部仕上表No.3			縮尺	NS

改修前

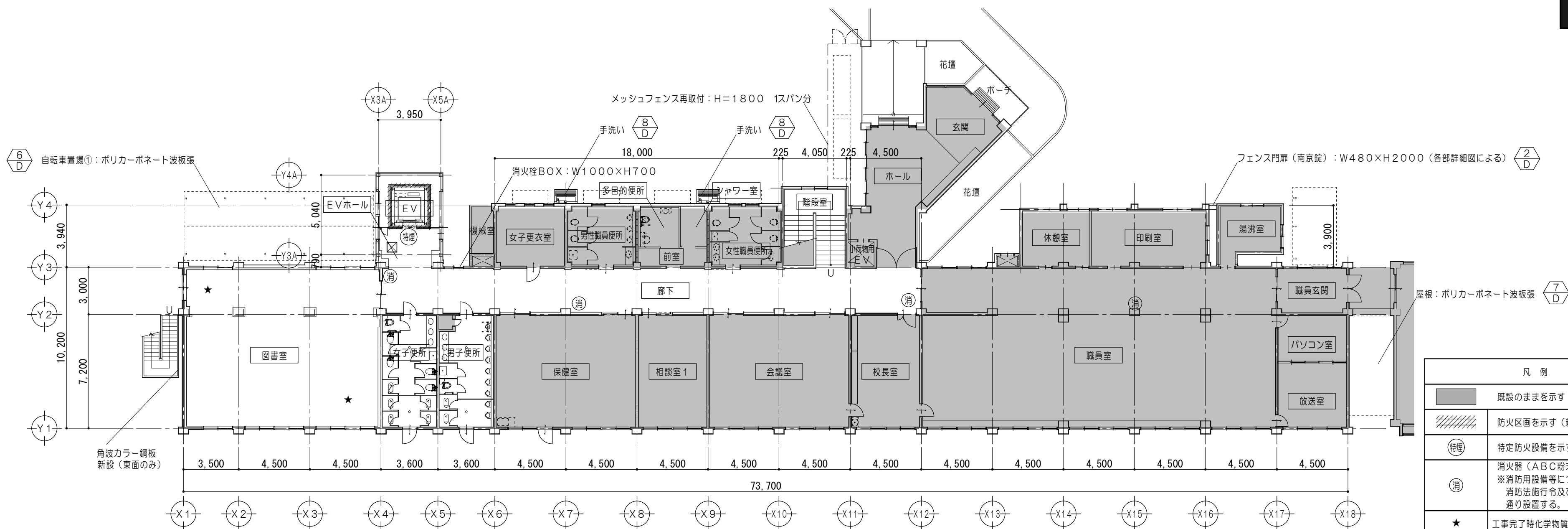


1 階 平 面 図

1/200

凡 例	
	既設のまますを示す
	改修範囲を示す
	工事着手前化学物質濃度測定箇所を示す

改修後



1 階 平 面 図

1/200

凡 例	
	既設のまますを示す
	防火区画を示す（新設）
	特定防火設備を示す（煙煙）
	消火器（ABC粉末10型） ※消防用設備等については、 消防法施行令及び同規則の 通り設置する。
	工事完了時化学物質濃度測定箇所を示す

特
記
事
項



一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号

株式会社 前野 建築 設計

一級建築士 第117489号 前野 初像

一級建築士 第320204号 前野 将輝

一級建築士 第378328号
加藤 早妃

設 計 年 月 日 工 事 名 称 津市立朝陽中学校長寿命化改修工事

図 面 番 号 A-12

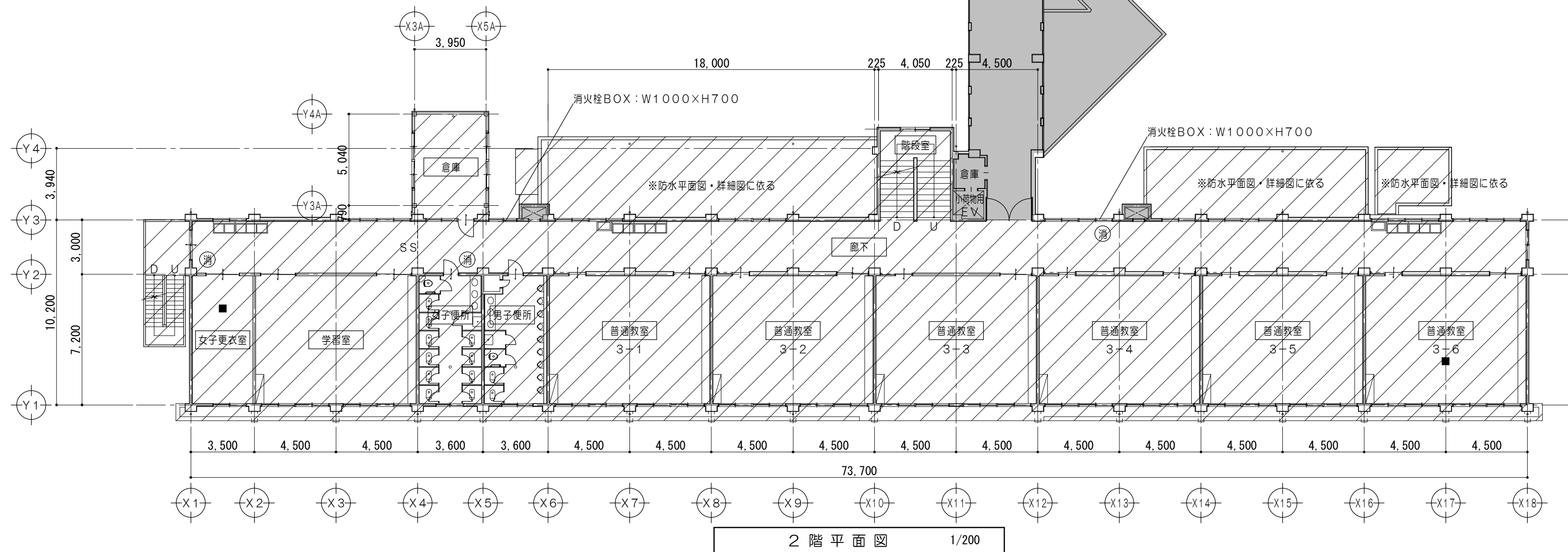
(原図:A2)

図 面 名 称 改修前 改修後 1 階 平 面 図

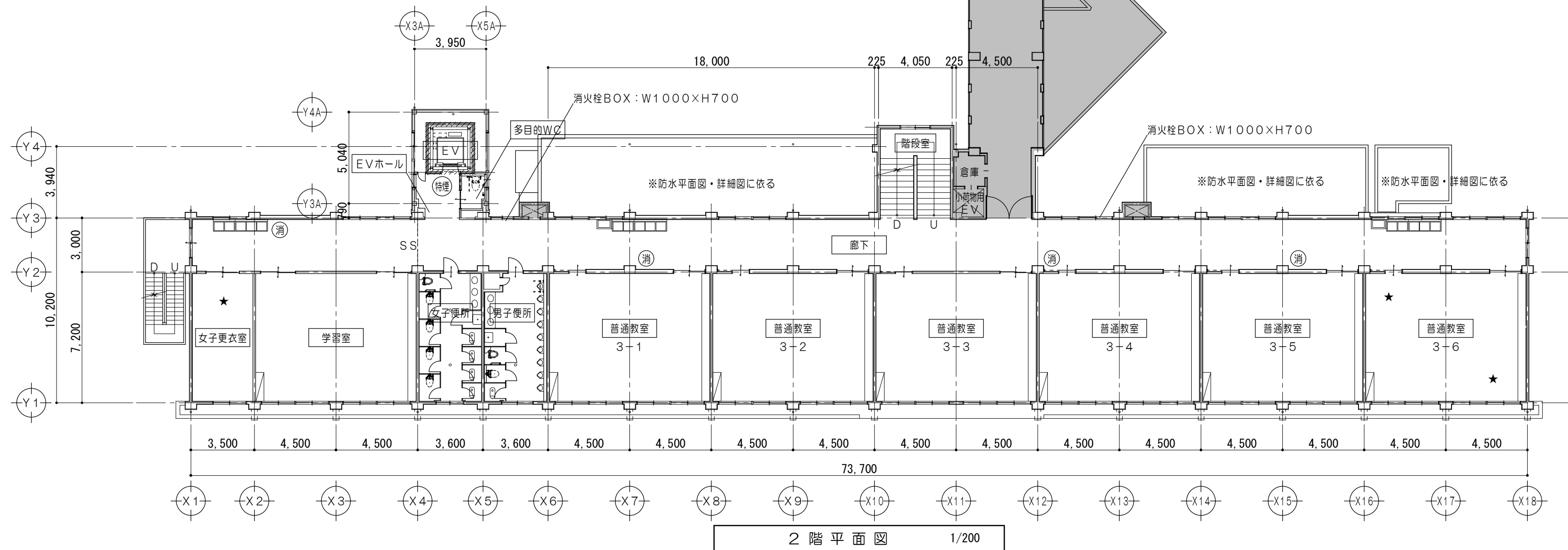
縮 尺

1/200

改修前

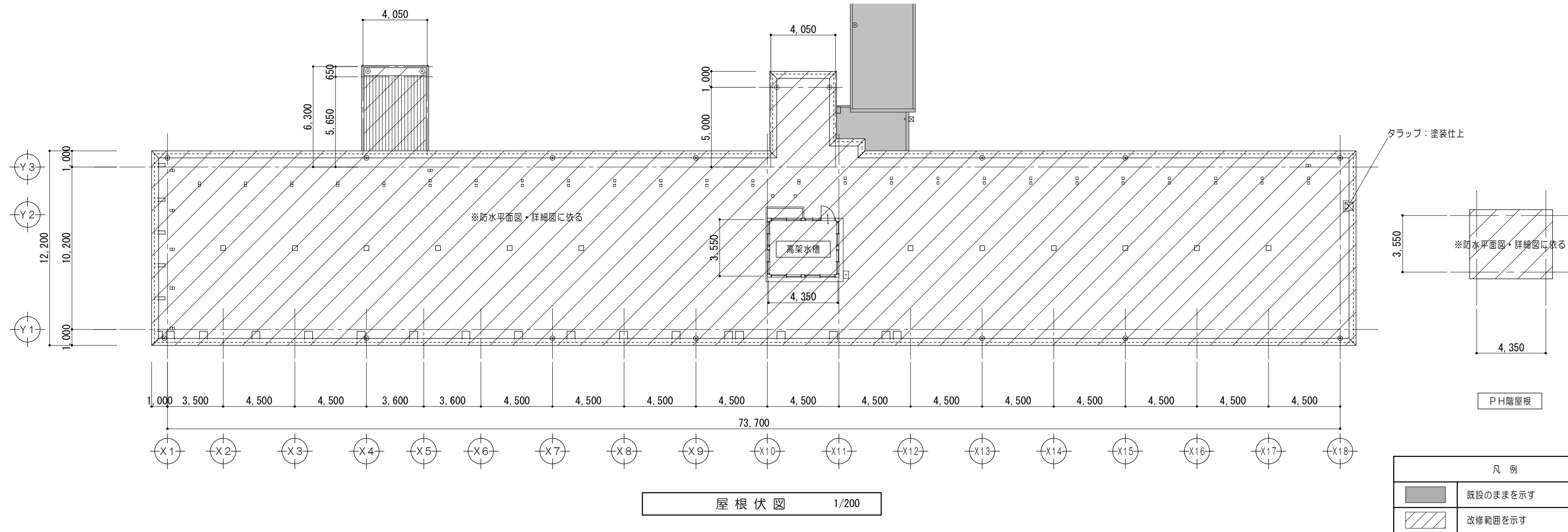


改修後

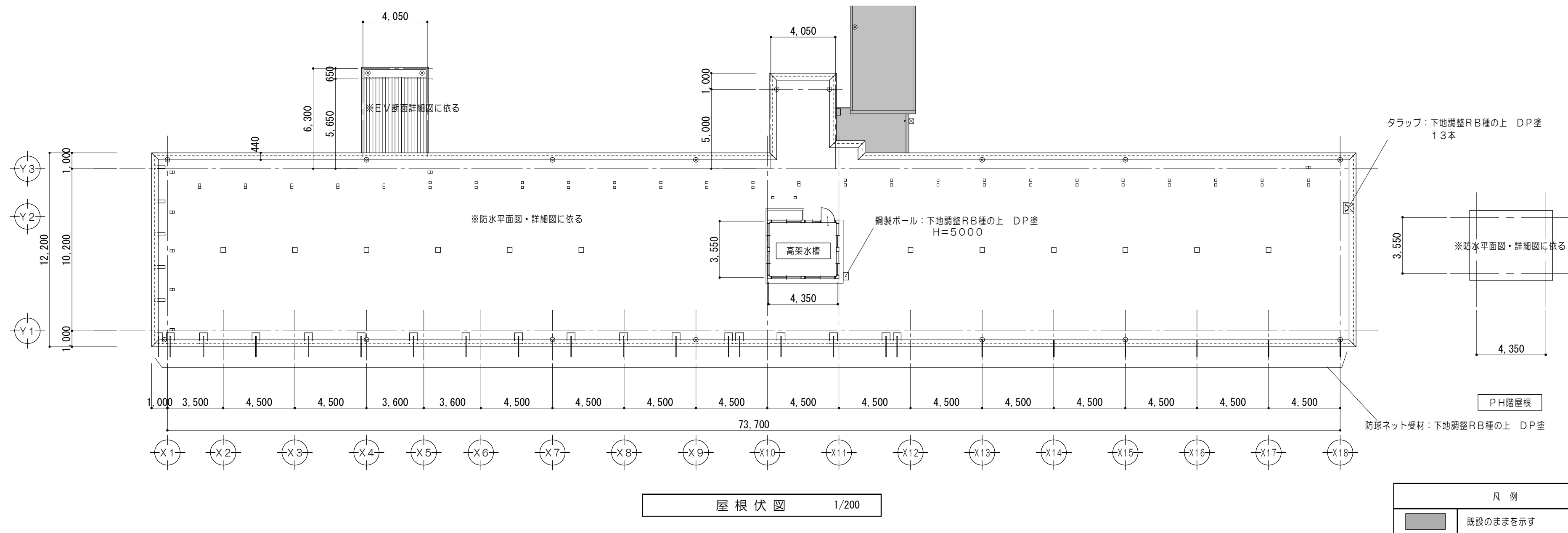


特記事項		一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 株式会社 前野建築設計 一級建築士 第117489号 前野 初像 一級建築士 第320204号 前野 将輝	一級建築士 第378328号 加藤 早妃	設計年月日	工事名称	津市立朝陽中学校長寿命化改修工事	図面番号	A-13 (原図:A2)
					図面名称	改修前 改修後 2階平面図	縮尺	1/200

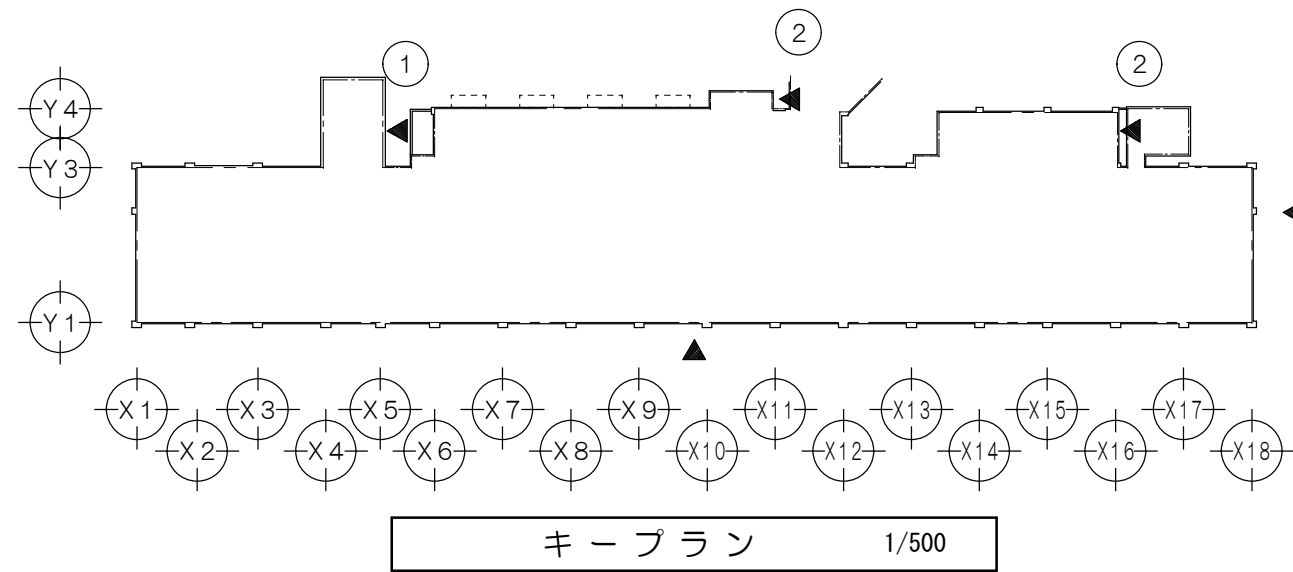
改修前



改修後



特 記 事 項		 株式 会社 前野 建築 設 計 一級建築士 第117489号 前野 初像 一級建築士 第320204号 前野 将輝	一級建築士 第378328号 加藤 早妃		設 計 年 月 日	工 事 名 称	津市立朝陽中学校長寿命化改修工事	図面番号	A-15 (原図:A2)
						図 面 名 称	改修前 改修後 屋根伏図・PH階平面図、PH階屋根伏図	縮 尺	1/200

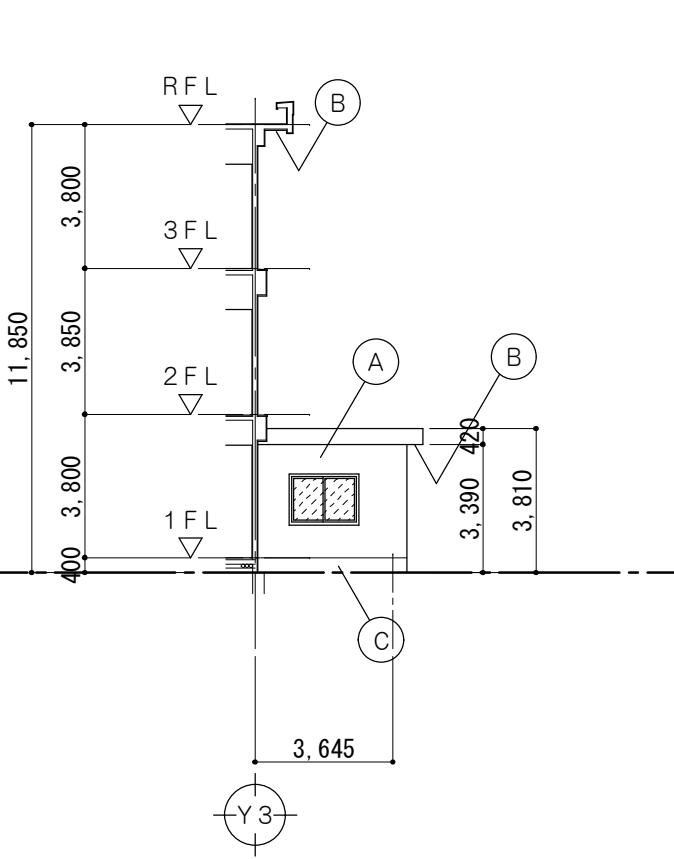
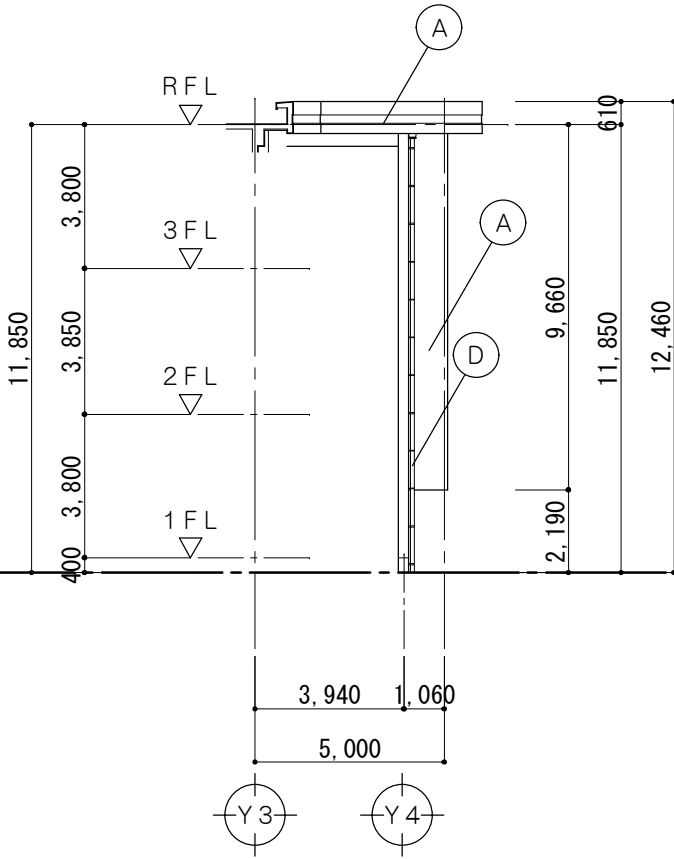
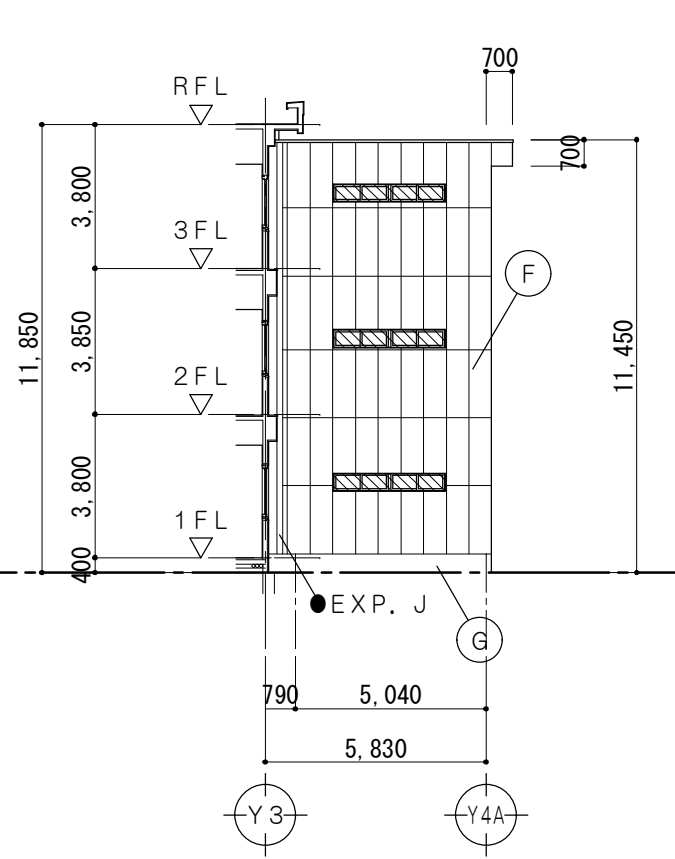


凡 例	
	撤去範囲を示す ※改修内容は別図参照
	ガラスフィルム張範囲を示す ※改修内容は建具表参照
	着色部はアルミパネル又は 既設のままの建具を示す

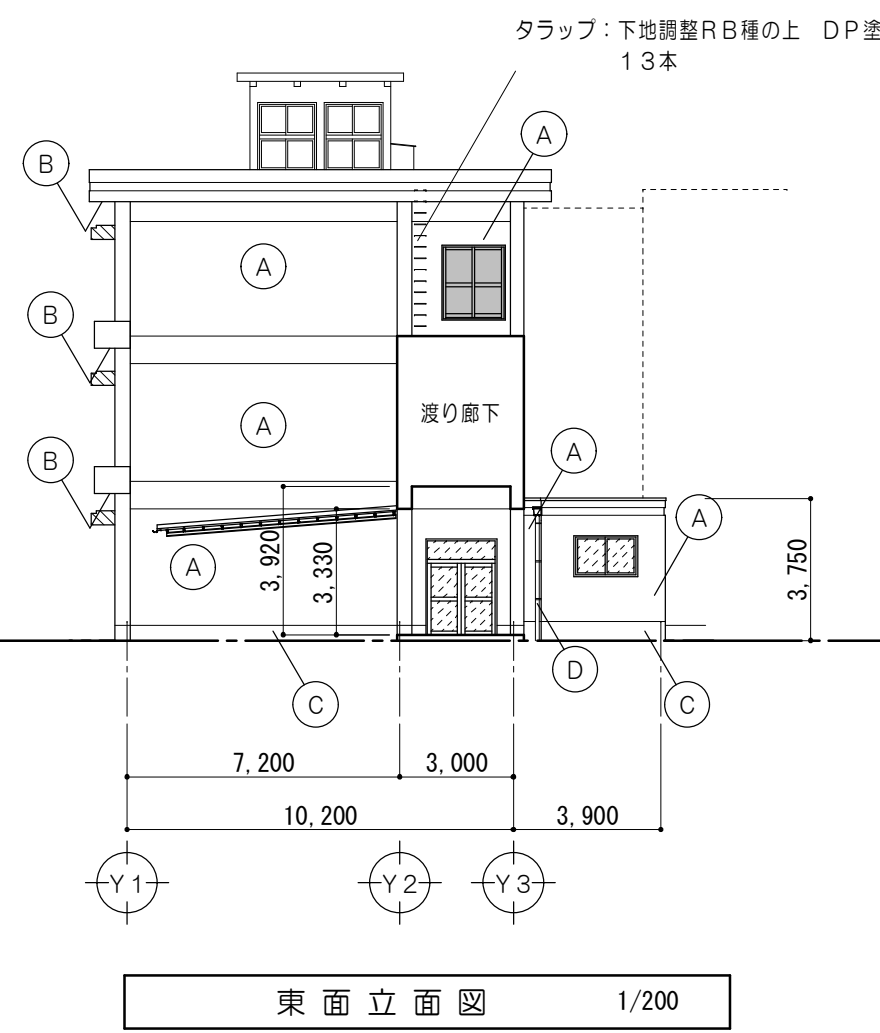
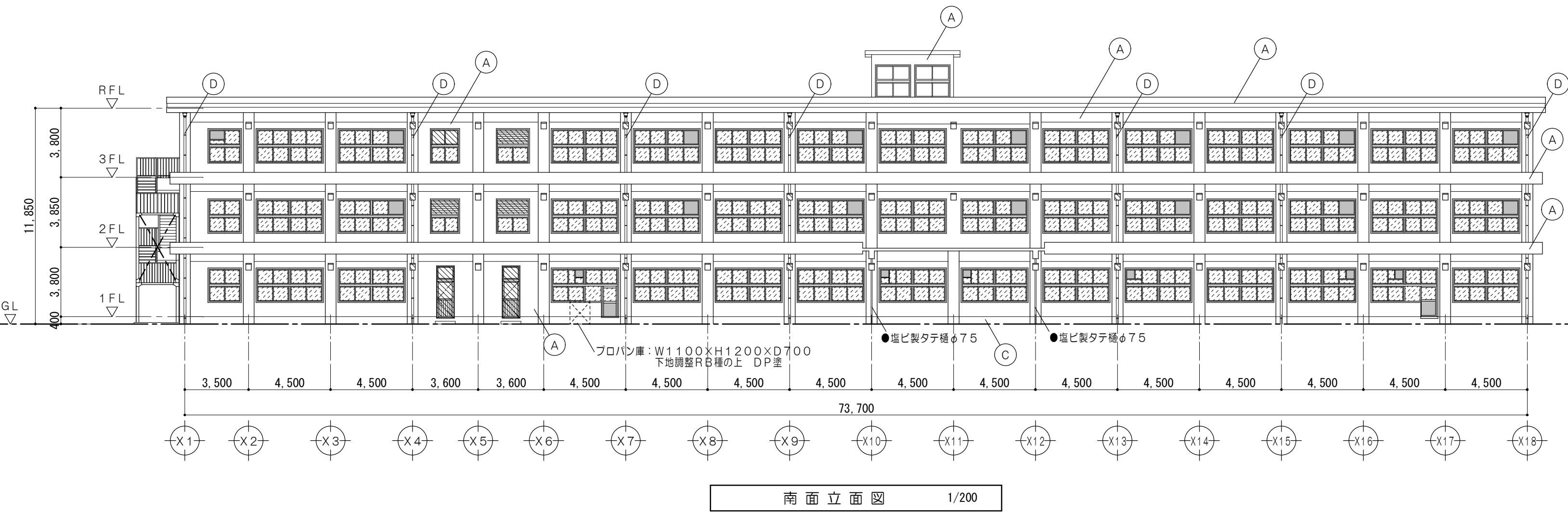
外壁吹付材

吹付タイル【仕上塗材にアスベスト含有】

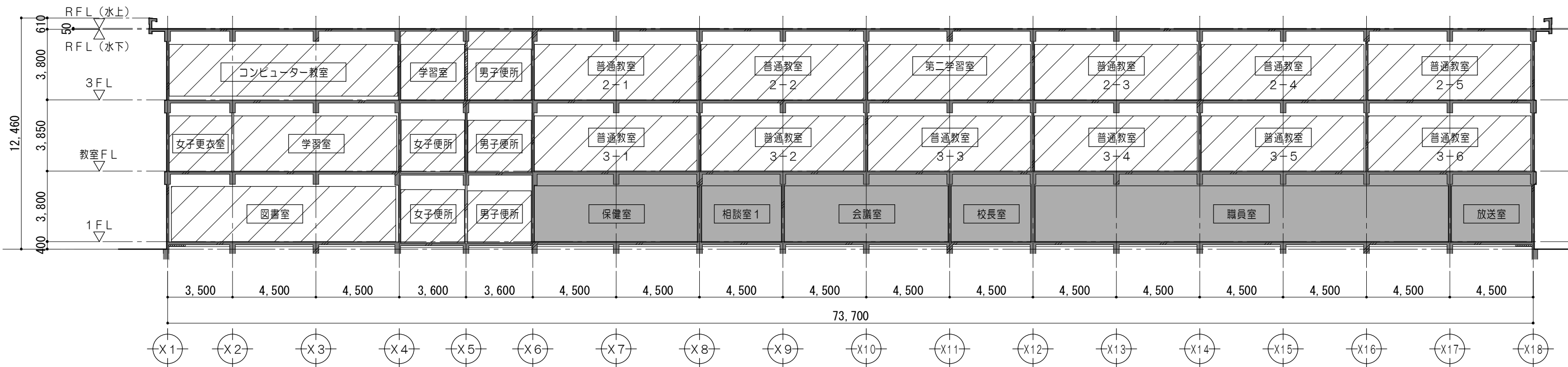
- ・剥離剤併用手工具ケレン工法
- ※各種申請及び届け出を行うこと。



外壁工事仕様			
部位	記号	仕上	
外壁 パラペット	A	改修前	下地既設のまま 吹付タイル（アスベスト含有）撤去
		改修後	下地調整塗材（C-1） 複層塗材E吹付 剥離剤併用手工具ケレン工法
軒裏 庇裏	B	改修前	コンクリート打放シ 吹付タイル（アスベスト含有）撤去
		改修後	下地調整塗材（C-1） 外装薄塗材E吹付 剥離剤併用手工具ケレン工法
根回り	C	改修前	モルタルコテ押エ
		改修後	水洗い
樋	D	改修前	タテ樋：鉄製 φ120 撤去 飾 枘：塩ビ製 撤去
		改修後	タテ樋：硬質塩化ビニル管（カラー）φ125 飾 枘：塩化ビニル製 φ125用
樋	E	改修前	タテ樋：鉄製 φ100 撤去
		改修後	タテ樋：硬質塩化ビニル管（カラー）φ100
外壁 （S造増築部）	F	改修前	吹付タイル 既設のまま
		改修後	アスベスト含有調査跡欠損部樹脂モルタル補修 の上複層塗材E吹付（100×100 3箇所）
根回り （S造増築部）	G	改修前	モルタルコテ押エ 既設のまま
		改修後	
【註記】			
・サッシ廻りのシーリングは撤去とし、取付後サッシ廻りシーリングとする。（内外共）			
・ひび割れ補修等は、施工数量調査を行い、市監督員による確認後施工すること。			
・盤、BOX等については下地調整RB種の上DP塗りとする。			
【躯体の改修について：パラペット・庇・外壁】			
■躯体ひび割れの改修方法			
・自動式低圧エポキシ樹脂注入工法（1mm以下）			
・Uカットシール材充填工法（1mm以上）			
■躯体浮きの改修方法			
・アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法 （16本/m、25ml/穴 25本/m、25ml/穴）			
■欠損部の改修方法			
・鉄筋防錆の上、樹脂モルタル充填			

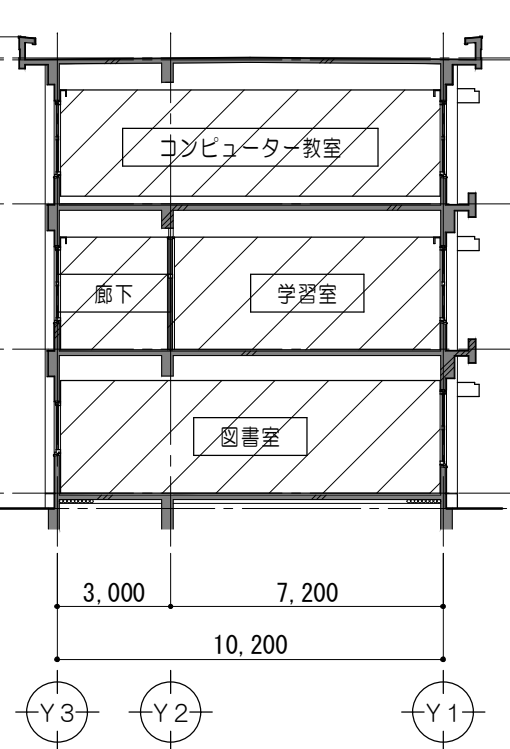


改修前



断面図 1/200

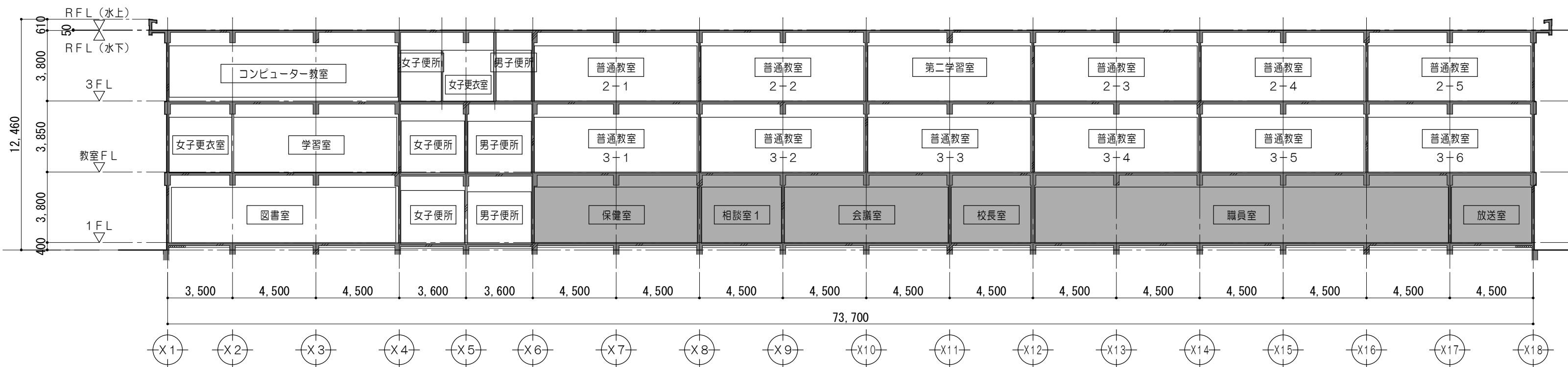
※高さ関係・梁位置については、想定とする。
必要に応じて現地調査を行い、監督員に報告・確認すること。



凡 例

	既設のままを示す
	改修範囲を示す

改修後

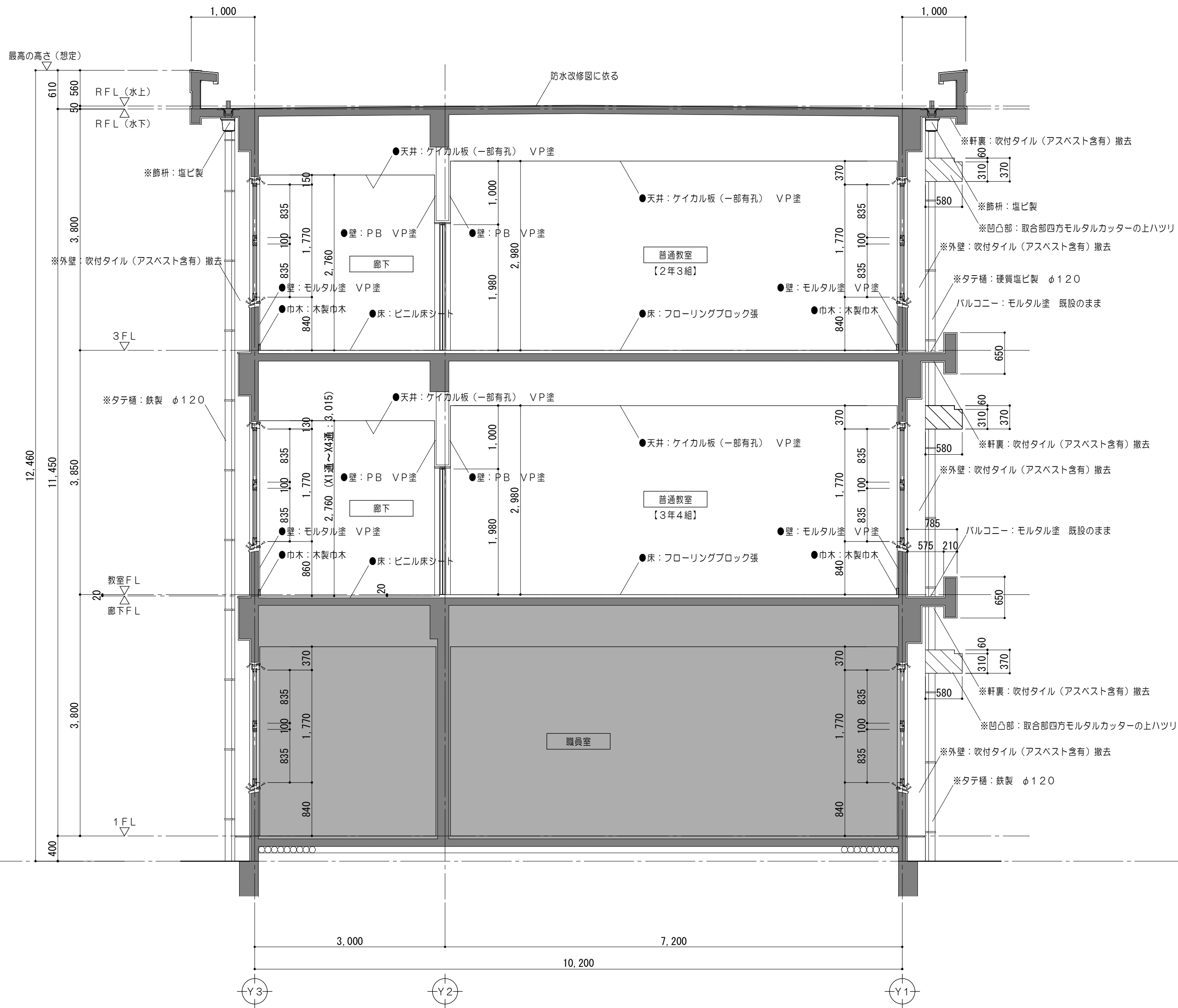


断面図 1/200

凡 例

	既設のままを示す
--	----------

特 記 事 項		 一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 株式会社 前野建築設計 一級建築士 第117489号 前野 初像 一級建築士 第320204号 前野 将輝	一級建築士 第378328号 加藤 早妃		設 計 年 月 日	工 事 名 称	津市立朝陽中学校長寿命化改修工事	図面番号	A-18 (原図:A2)
						図 面 名 称	改修前 改修後 断面図	縮 尺	1/200

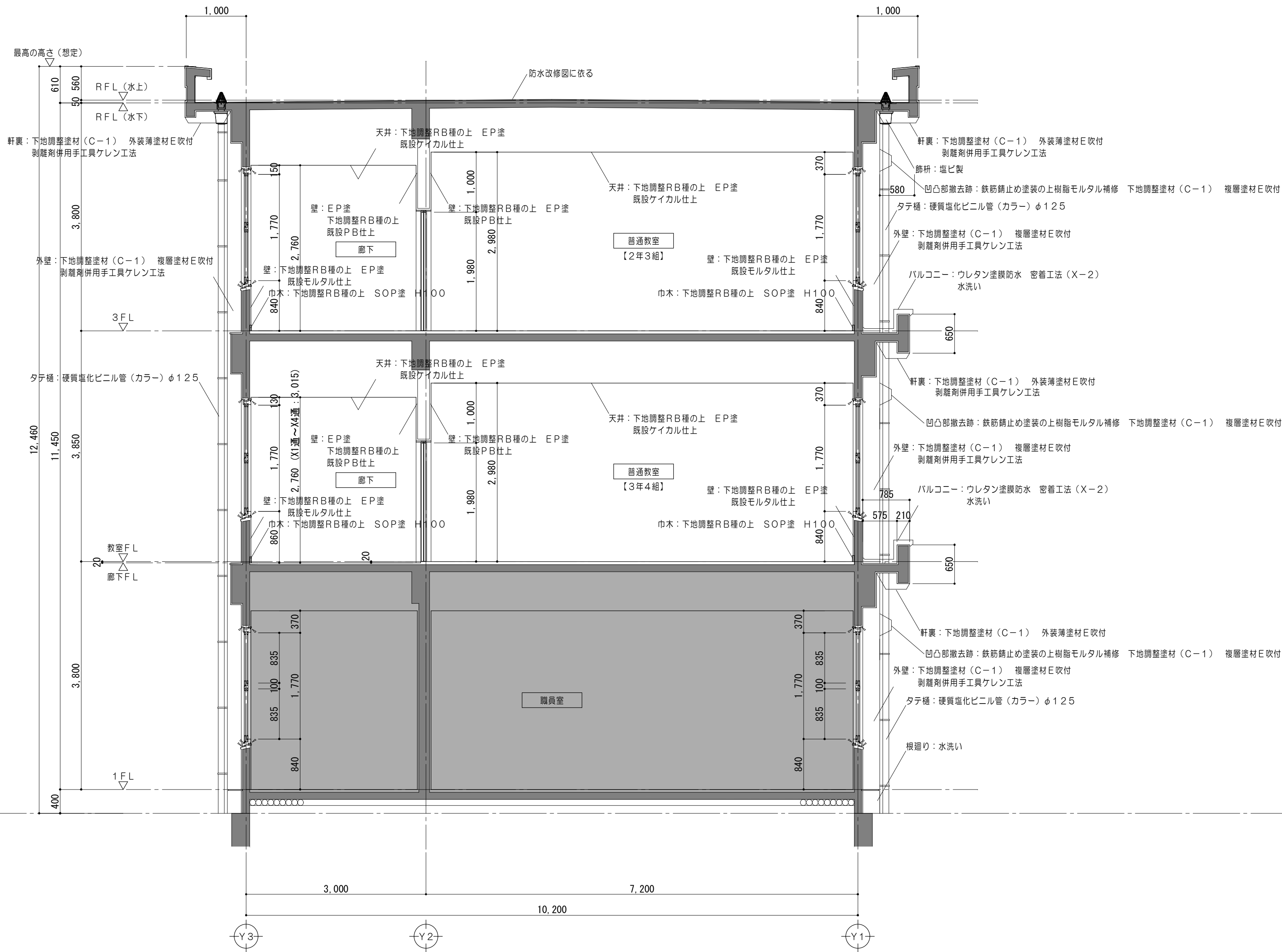


矩 計 図 1/50

※高さ関係・梁位置・床レベルについては、想定とする。
必要に応じて現地調査を行い、監督員に報告・確認すること。

凡 例	
	既設躯体を示す
	既設のまます
	撤去範囲を示す
※	解体撤去を示す
●	既設のまます
▲	一時取外シとする備品類を示す

特 記 事 項		MAENO 一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 株式会社 前野 建築 設計 一級建築士 第117489号 前野 初像 一級建築士 第320204号 前野 将輝	一級建築士 第378328号 加藤 早妃		設計年月日	工事名称	津市立朝陽中学校長寿命化改修工事	図面番号	A-19 (原図:A2)
						図面名称	改修前 矩計図	縮尺	1/50

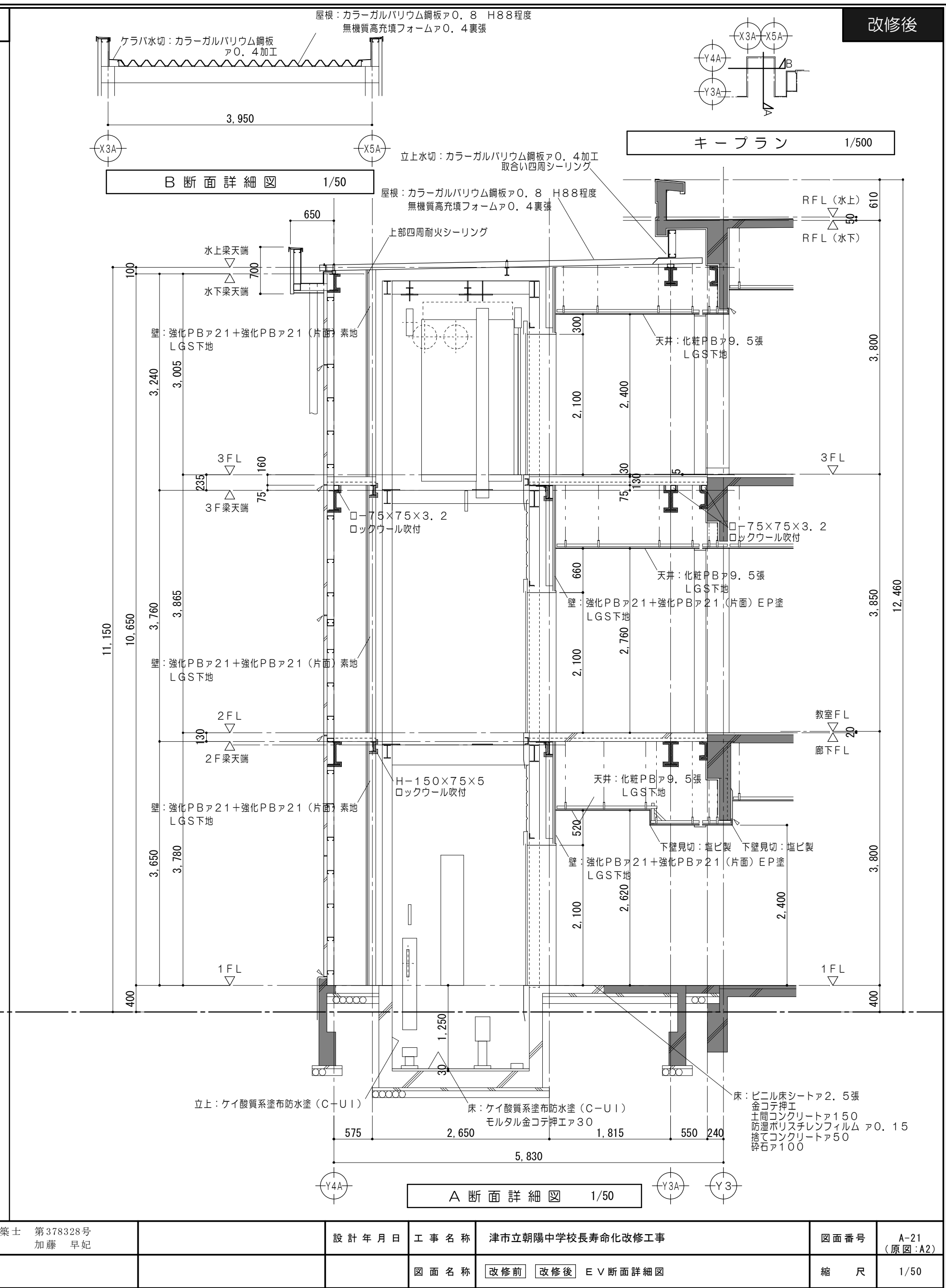


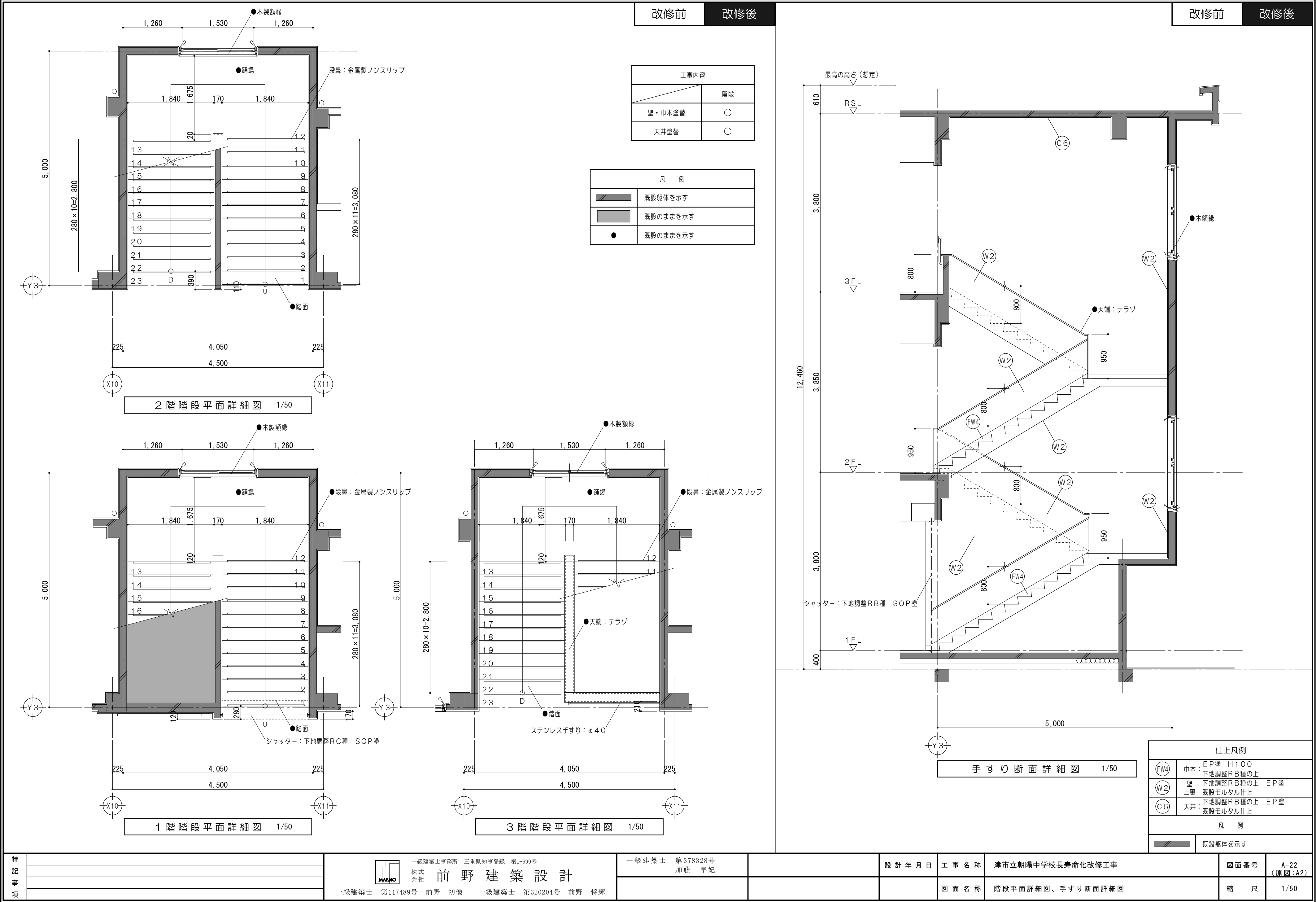
矩 計 図 1/50

※高さ関係・梁位置・床レベルについては、想定とする。
必要に応じて現地調査を行い、監督員に報告・確認すること。

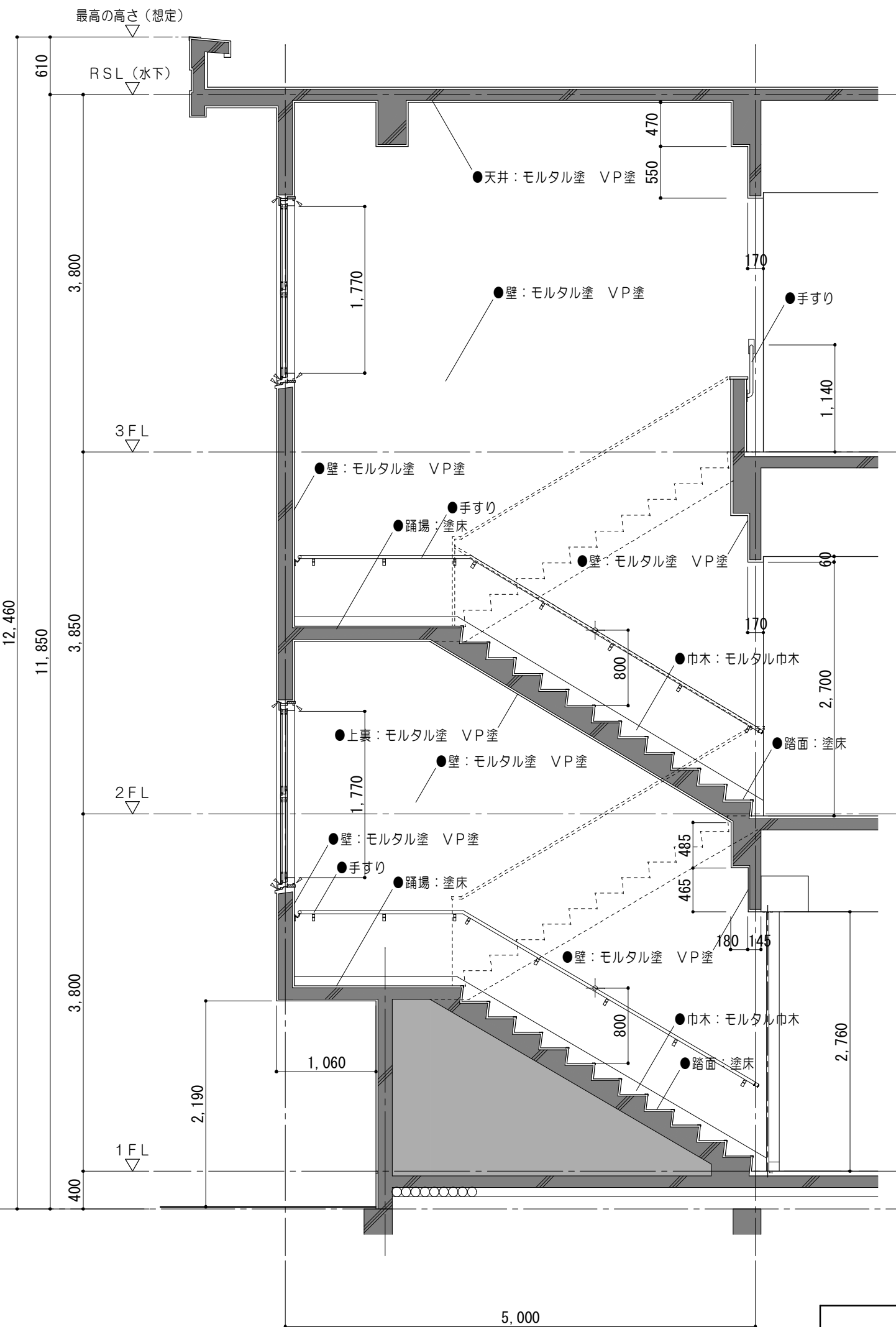
凡 例	
	既設躯体を示す
	既設のままを示す

特 記 事 項		MARINO 一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 株式会社 前野 建築設計 一級建築士 第117489号 前野 初像 一級建築士 第320204号 前野 将輝	一級建築士 第378328号 加藤 早妃		設計年月日	工事名称	津市立朝陽中学校長寿命化改修工事	図面番号	A-20 (原図:A2)
						図面名称	改修後 矩計図	縮 尺	1/50





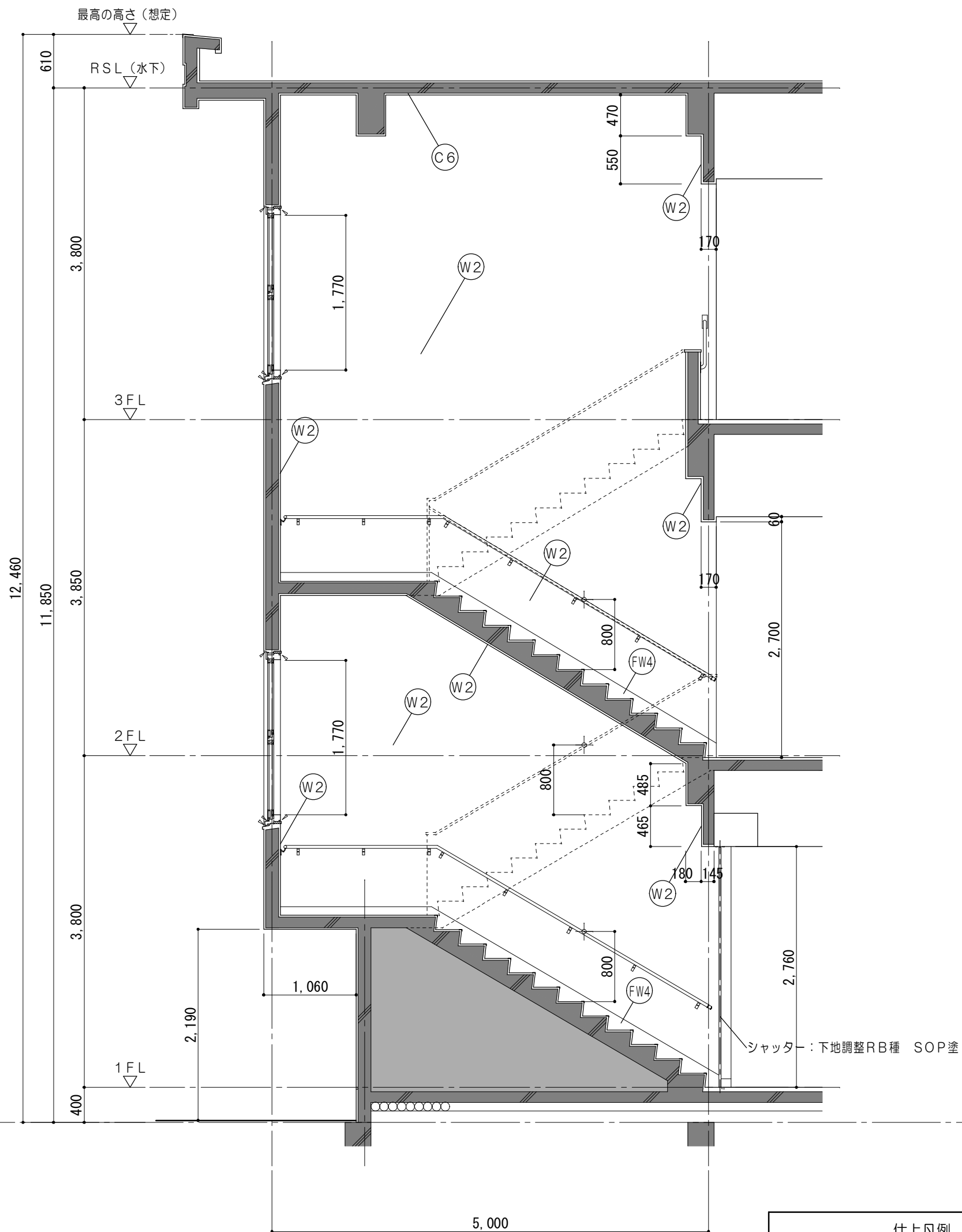
改修前



階段断面詳細図 1/50

凡 例	
	既設躯体を示す
	既設のままを示す
※	解体撤去を示す
●	既設のままを示す
▲	一時取外シとする備品類を示す

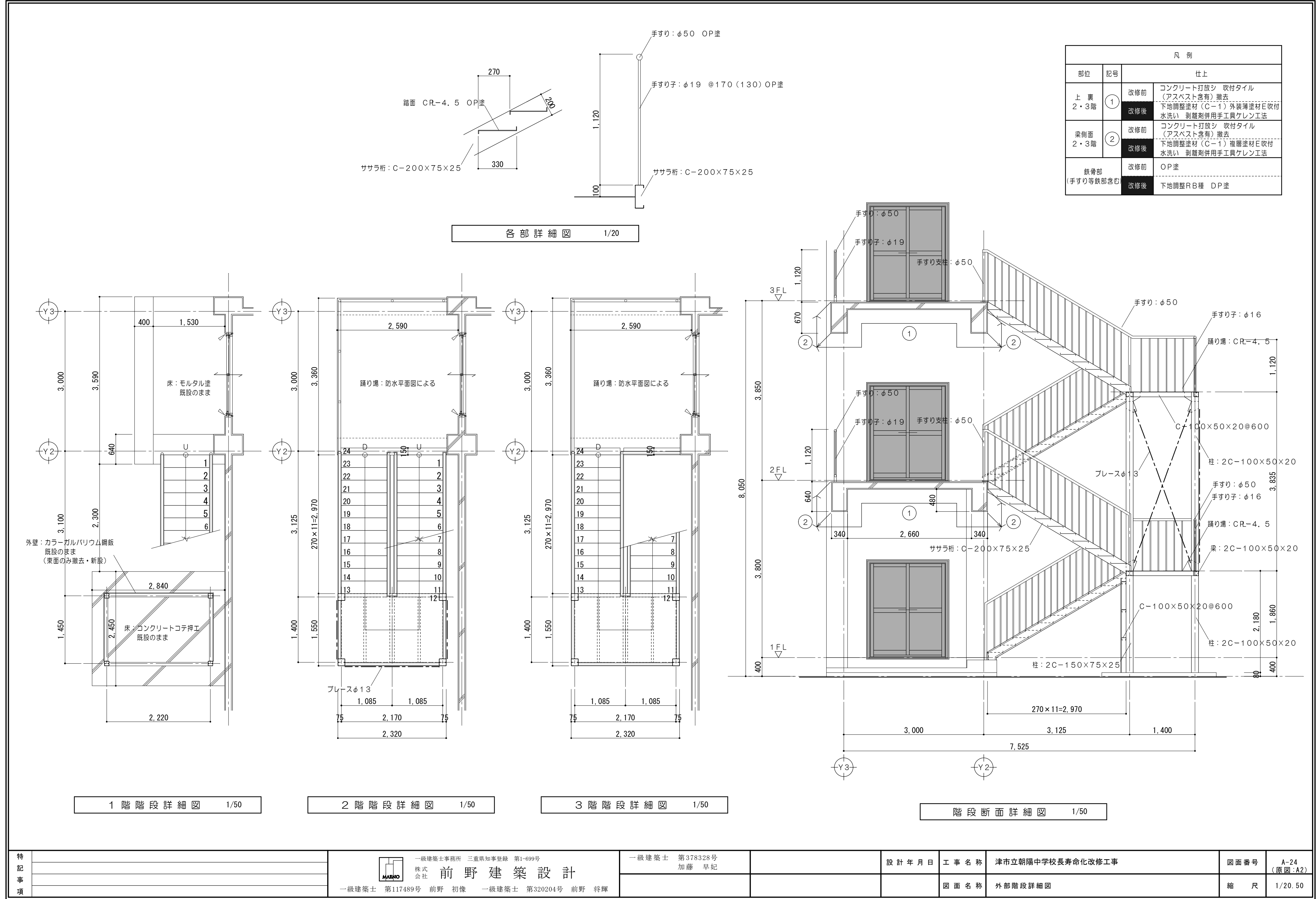
改修後



階段断面詳細図 1/50

仕上凡例	
(FW4)	巾木: EP塗 H100 下地調整RB種の上
(W2)	壁: 下地調整RB種の上 EP塗 上裏 既設モルタル仕上
(C6)	天井: 下地調整RB種の上 EP塗 既設モルタル仕上
凡 例	
	既設のままを示す

特 記 事 項		MARNO 一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 株式会社 前野 建築 設計 一級建築士 第117489号 前野 初像 一級建築士 第320204号 前野 将輝	一級建築士 第378328号 加藤 早妃		設 計 年 月 日	工 事 名 称	津市立朝陽中学校長寿命化改修工事	図面番号	A-23 (原図:A2)
						図 面 名 称	階段断面詳細図	縮 尺	1/50



凡 例			
部位	記号	仕 上	
上 裏 2・3階	①	改修前	コンクリート打放シ 吹付タイル (アスベスト含有) 撤去
		改修後	下地調整塗材(C-1) 外装薄塗材E吹付 水洗い 剥離剤併用手工具ケレン工法
梁側面 2・3階	②	改修前	コンクリート打放シ 吹付タイル (アスベスト含有) 撤去
		改修後	下地調整塗材(C-1) 複層塗材E吹付 水洗い 剥離剤併用手工具ケレン工法
鉄骨部 (手すり等鉄部含む)		改修前	OP塗
		改修後	下地調整RB種 DP塗

各部詳細図 1/20

1階階段詳細図 1/50

2階階段詳細図 1/50

3階階段詳細図 1/50

階段断面詳細図 1/50

特 記 事 項		一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 株式会社 前野 建築 設計 一級建築士 第117489号 前野 初像 一級建築士 第320204号 前野 将輝 一級建築士 第378328号 加藤 早妃		設 計 年 月 日	工 事 名 称	津市立朝陽中学校長寿命化改修工事	図面番号	A-24 (原図:A2)
					図 面 名 称	外部階段詳細図	縮 尺	1/20.50

エレベーター仕様要項		
分類	仕様項目	01号機
基本仕様	機種名称	機械室レスエレベーター
	機種形名	P11-CO-45
	用途	乗用
	制御方式	可変電圧可変周波数制御（回生なし）
	操作方式	乗合全自動方式（1C-2BC）
	積載量	750kg
	定員	11名
	定格速度	45m/min
	戸閉方式	2枚戸両引き（CO）
	出入口幅	800mm
	出入口高さ	2100mm
	かご室サイズ（内法間口）	1400mm
	かご室サイズ（内法奥行）	1350mm
	かご室サイズ（内法高さ）	2280mm

	出入口方式	一方向出入口
	正面側停止数	3停止（1-3階）
	動力用電源	AC3φ-210V-60Hz
	照明用電源	AC1φ-100V-60Hz

エレベーター仕様要項		
分類	仕様項目	01号機
その他基本仕様	耐震設計施工指針耐震クラス	クラスA14
	公共建築工事標準仕様 適用年版	平成31年版
	敷居間隔	10mm
	ドアセンサー機能	多光軸ドアセンサ
	車いす仕様	あり（制御機能）
	視覚障がい者対応仕様	あり
	乗場視覚障がい者用注意名板（追加分）	2（枚）
	地震時管制運転方式	P波+S波センサー付3段設定（普通級）
	停電時自動着床装置	あり
	かご呼び取消し機能	あり
	乗場三方枠	大枠末広幕板なし 301mm×600mm ステンレスヘアライン（1-3階）
	乗場戸	銅板塗装（メーカー標準色）仕上（1-3階）
	乗場敷居	アルミ製（1-3階）
乗場仕様	乗場インジケーター	一体セグメントLED ステンレスヘアライン（1-3階）
	乗場インジ-体形ボタン	ステンレスクリックボタン（凸文字）・黄橙色LED（1-3階）
	休止灯	あり
	車いす専用乗場ボタンプレート	一般用乗場ボタンプレート-体形 ステンレスヘアライン仕上（1-3階）
	車いす専用乗場ボタン	ステンレスクリックボタン（凸文字）・黄橙色LED（1-3階）
	乗場休止スイッチ	乗場インジ・ボタン組込
	天井	スタンダード：フラット照明（白色LED）
	かご室壁・戸	化粧銅板
	軸壁・出入口柱	ステンレスヘアライン仕上
	巾木	アルミ製
	かご床	樹脂タイル2mm（標準タイル）
	かご室敷居	アルミ製
	かご操作盤タイプ	袖壁操作盤
	かご操作盤プレート材質・仕上	ステンレスヘアライン

かご室仕様	かごボタン	ステンレスクリックボタン（凸文字）・黄橙色LED
	インターホン乱用防止カバー	あり
	正操作盤インジケータータイプ	かご内液晶インジケーター（5.7インチ）CUDO認定品
	かご操作盤液晶表示言語	2か国語表示（日本語、英語）
	車いす専用かご操作盤	両側面に設置 プレート：ステンレスヘアライン仕上
	車いす専用かご操作盤インジケータータイプ	セグメントLED
	車いす専用かごボタン	ステンレスクリックボタン（凸文字）・黄橙色LED
	車いす用インターホン乱用防止カバー	あり
	かご室換気	ラインフローファン
	かご室手すり	丸形ステンレス 二面取付（両側面）
	かご室鏡	ステンレス鏡面枠なし（570mm×1400mm）
	キックプレート	ステンレスヘアライン仕上（ビスなし）高さ：床面より350mm
	壁保護幕	あり（磁石式）
	床保護マット	あり

その他仕様	挟まれ防止ドアセンサ	あり
	遮煙機能	大臣認定品 2枚戸両引き用（1-3階）
	点字名板取付方法	接着
	インターホン呼び出しボタン応答灯（聴覚障がい者対応仕様）	あり
	おもり非常止め	なし
	火災時管制運転方式	火報信号連動式
	インターホン型式	6V1局
	かご内アナウンス	かご内音声合成アナウンス
	かご室スピーカー	あり
	高調波対策種類	ACリアクトル（Ki=1.8）
	昇降路防振対策	あり
	フェッシャープレート	エレベーター手配（2-3階）
	レール支持方式	1フロア1ブラケット
	煙感知器点検ロスイッチ	あり

	仮設動力電源	1式
	特殊付加仕様	短オーバーヘッド寸法対応（2900mm）（NANW01024）

No. 01号機

除外工事事項

建築工事関係

- 昇降路の築造工事及び各階出入口、インジケータ、押ボタン等の穴あけ工事
（昇降路壁は5cm² 辺り300Nの外力が作用した時に15mmを超える変形及び塑性変形が生じない構造とすること）
- 鉄骨構造階のファスナー、立柱及び中間ビーム（必要の場合）並びにシキイ受材の設置工事
- 鉄骨構造階の三方枠、インジケータ、押ボタン、ハンガーケース等の取付用鋼材設置工事
- 鉄骨構造階の昇降路における鉄骨材の耐火処理工事および乗場出入口廻りの耐火処理工事
- 各階乗場出入口枠周囲のロックウール詰め工事
- 乗場機器取付後の出入口廻りの壁及び床の仕上工事
- 昇降路頂部にエレベーター機器揚重用のフック又はビームの設置工事（20kN）／台 ※別紙による
- 通過階がある場合の非常救出口設置工事（かご敷居先端から125mm以下）
- ビット内防水仕上工事（必要の時は、排水設備工事含む）
- ビット床下部使用の場合の建築対策工事
- ビットが深い場合の埋め戻し・浅い場合ははつり工事
- 段違いビット時のビット内保護柵工事（必要な場合）
- 固体・空気伝播対策工事（必要な場合）
- その他建築に関する工事

設備工事関係

- 動力用電源・照明電源・接地線の受端子迄の引込工事（禁ざり工事含む）
- インターホン取付位置より昇降路までの配管配線工事（0.9φ×10本）／台
- 火報信号の昇降路より外部の配管配線工事
- 遮煙ドア採用の場合、遮煙ドア設置階乗降ロビーに火災感知器または、煙感知器の設置工事
- エレベーターの遠隔管理用配管・配線工事（昇降路内から最寄の電話中継盤まで）
- 建設設備連動に必要な接点供給工事
- ビット内点検用コンセント設備工事（照明用AC100Vとは別系統のこと）
- 昇降路頂部の煙感知器設備工事（外部より点検可能なこと）
平成20年国土交通省告示第1454号第一号により点検口の戸は錠付（工具を必要とするネジでも可）とし戸が開いた時にはエレベーターを停止させる必要がある
- かご内TVカメラがある場合、かご内TVカメラ用配管配線工事（昇降路からモニター設置場所まで）
・5C-2V同軸ケーブル
- かご室スピーカーがある場合、放送用配管配線の昇降路制御盤までの引込工事（非常放送がある場合3線式とすること）
- 昇降路の換気設備工事（平成12年建設省告示1413号第1第三号により昇降路内温度を40℃以下に保つ必要があります）
発熱量 エレベーター駆動部（ 875W／1台）
＋エアコン（ W／1台）
- エレベーター据付工事用の仮設電源を建築より供給とする場合、本設の電源仕様と同じ三相200V、または、単相200V、7.5KVA以上、ブレーカー容量50A以上の電源仕様とする

注意事項

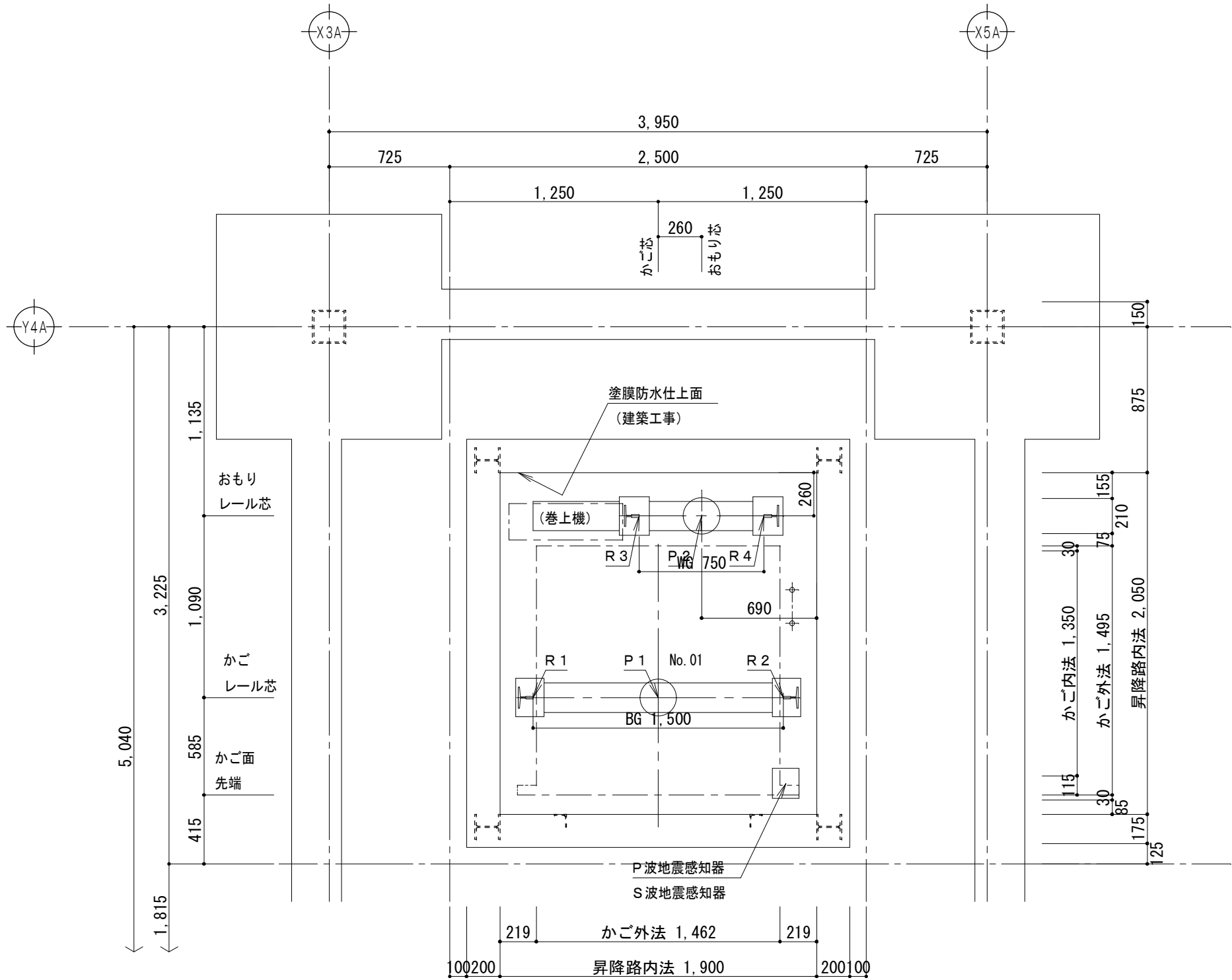
- 昇降路間口・奥行寸法は、昇降路全域（ビット底部から昇降路頂部まで）にわたり確保のこと
- コンクリート強度は21N/mm² 以上のこと
- 電源電圧の変動は+5%～-10%以内、電圧不平衡率5%以内のこと
- 本エレベーター所定の性能維持のため下記条件が必要です
（1）昇降路内の温度は-5℃～40℃以内、湿度は月平均90%・日平均95%未満かつ急激な温度変化等により氷結・結露しないこと
（2）金属を損耗または腐食したり接点の接触障害の原因となるような塵及び化学的有害ガスがないこと
- 屋上等直接外気と接する乗場における雨水よけ設備（ひさし・風除室・水勾配・グレーチング・防潮板等）
- 昇降路壁には電気・水道管の配管・器具を埋め込まないこと
- 昇降路内には他の用途の配管・ダクト等が露出しないように願います
（建築基準法施行令第129条の2の4第1項第三号）
- 遮断器はインバータ回線対応のものを使用すること
- 輸送可能な適温配膳車や台車などの重量物は250kg以下とすること
- 換気設備を設置する場合は昇降路外部より保守可能な位置とし、設置環境により雨水或いは、防水対策を実施のこと
- エレベーターの保守・点検ならびに緊急対応のため、外部階段などから最上階および最下階エレベーターホールへアクセスできる経路を確保すること（個人宅など占有部を経由しないこと）
- エレベーターから発生する高周波漏洩電流と高周波ノイズにより、他の設備が影響を受ける恐れがあります
次の対策をお勧めします
（1）エレベーター動力と通信機器・OA機器等弱電機器の電源線・通信線を1m以上分離する
（2）エレベーターを含む動力の電源トランスと通信機器・OA機器等弱電機器の電源トランスを分離する（エレベーター照明用電源は弱電機器のトランスと分離不要）
（3）エレベーターを含む機器アース線と通信機器・OA機器等弱電機器のアース線の分離配線と接地極の分離をする
- 乗場壁へウレタン吹付けを行う場合は、乗場機器取付け後に施工願います。乗場機器取付け前にウレタン吹付けを行うと、乗場機器取付け時の溶接の火花に引火する恐れがあります
- 乗場に向かって強風が吹く場合には、防風対策（建築工事）を行ってください。風圧により乗場の戸が閉まらない恐れがあります

乗場遮煙ドア設置上の条件

- ・乗場遮煙ドアを設置するためには、自動火災報知設備の設置義務の無い建物であっても、同設備を設けること。
- ・自動火災報知設備の設置義務の無い建物の場合には、乗場遮煙ドア設置階のエレベーターホールに必ず煙感知器などの火災感知器を設置し、火災感知信号を自動火災警報盤を介してエレベーター制御盤に供給すること。（無電圧α接点、接点電圧DC24V）

外部連絡装置（インターホン親機）設置上の注意点

エレベーターかご内のインターホンは、常に外部のインターホン親機と連絡できるようにすること。
管理人室等に設置する場合は、24時間管理人が常駐する必要がある。
（建築基準法施行令第129条の10第3項第三号）
もしも管理人が常駐しない場合は、以下のいずれかの措置が必要となる。
1. インターホン親機を共用部（エレベーターホールや廊下等）に設置する。
2. 管理人室内のインターホン親機の鳴動を共用部から確認できるように設置し、
鳴動を確認した者が対応できるように、シールや名板で鳴動時の緊急連絡先等の対応方法を明示する。
3. 管理人不在時にはエレベーターを使えない状況にする。
例えば、営業時間内のみ管理人室等に管理人が常駐するならば営業時間外は建物を閉鎖する。



昇降路平面図 (1/30)
(ピット)

ブラケット取付のため、ピット内の壁または梁は最下階F.L面まで立ち上げて下さい（建築工事）

図面は塗膜防水仕上後の有効寸法です。モルタル防水仕上の場合仕上厚を考慮して下さい。

レール下端部荷重（長期荷重）			
R 1（kN）	R 2（kN）	R 3（kN）	R 4（kN）
28.2	27.8	49.8	23.9

ピット荷重（短期荷重）	
P 1（kN）	P 2（kN）
89.5	71.6

部材記号	名 称	部 材	工事区分
a	三方枠取付材	L-75×75×6	建築工事
h	間柱	H-150×150×7×10	建築工事

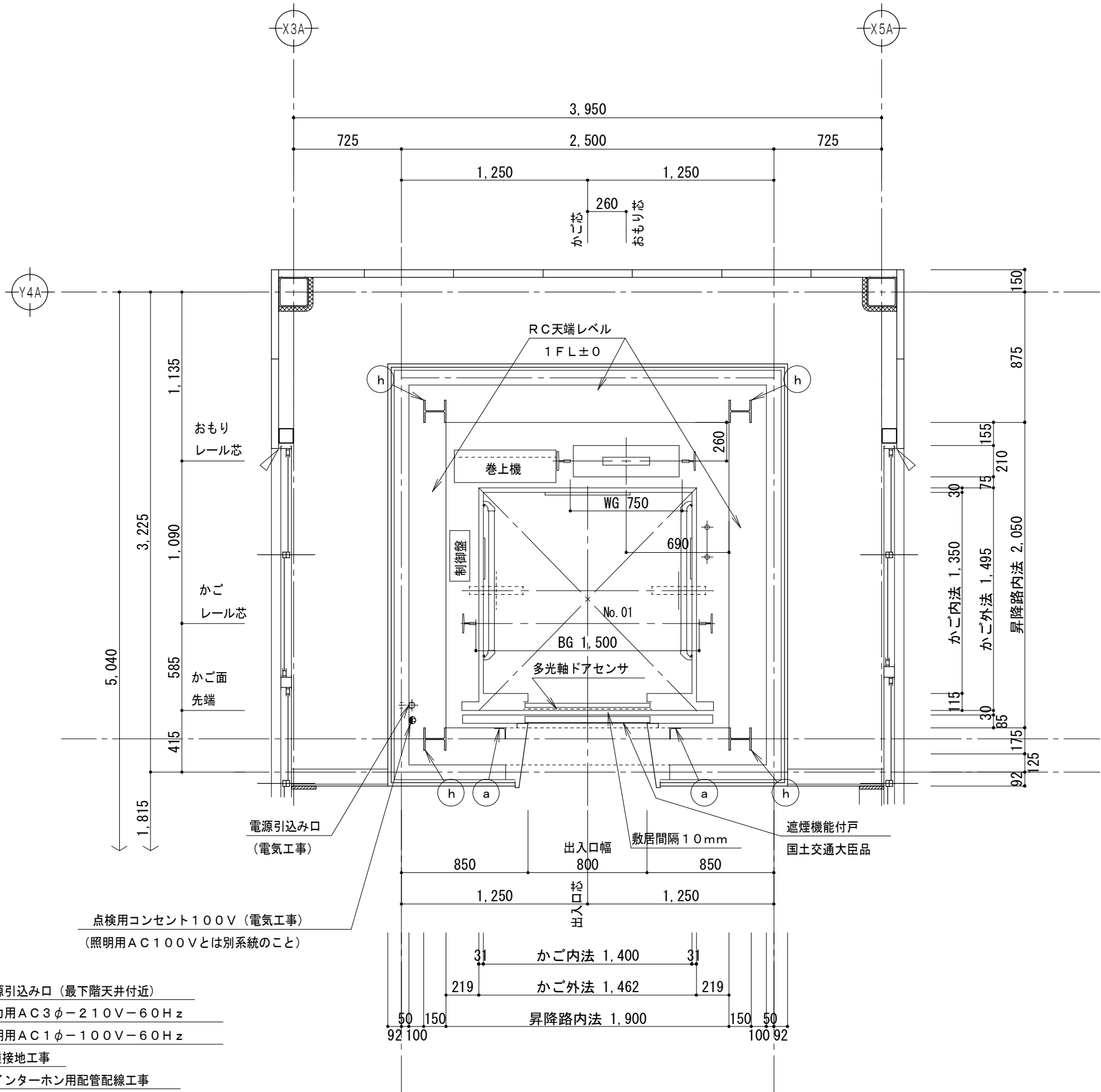
高調波対策（高調波流出電流計算値）

高調波対策内容	機器名称	定格容量 (kVA)	台数	合計容量 P i (kVA)	回路分類 細分 No.	6 バルス 換算係数 (K i)	6 バルス等価 容量 [K i × P i] (kVA)	機器最大 稼働率 (%)	基本電流に対する高調波電流発生率 I n (%)							
									5 次	7 次	11 次	13 次	17 次	19 次	23 次	25 次
ノイズフィルタのみ (標準)	O 1 号機 (750kg-45m/min)	4.8	1	4.8	31	3.4	16.2	25	65	41	8.5	7.7	4.3	3.1	2.6	1.8
ACリアクトル追加 (Ki=1.8相当)					32	1.8	8.6	25	38	14.5	7.4	3.4	3.2	1.9	1.7	1.3

高圧または特別高圧需要家が高調波発生機器を新設、増設または更新する場合には「高圧または特別高圧で受電する需要家の高調波抑制対策ガイドライン」への適用が求められます。ガイドラインではその需要家から流出する高調波電流の上限値を定めており、超過する場合には何らかの対策を求められます。

※ 各次数毎の高調波流出電流量は以下の計算により求めることができます。

各次数毎の高調波流出電流量 (mA) = $\frac{\text{合計容量 } P_i \text{ (kVA)}}{\text{受電電圧 (kV)} \times \sqrt{3}} \times 10^3 \times \text{各次数毎の発生率 } I_n \text{ (\%)} \times \text{機器最大稼働率 } k \text{ (\%)}$



昇降路平面図 (1/30)
(1階)

電源引込み口（最下階天井付近）
動力用 AC 3φ-210V-60Hz
照明用 AC 1φ-100V-60Hz
D種接地工事
・インターホン用配管配線工事
CPEV-0.9×5P
・火災管制運転用配管配線工事
自火報より無電圧 a 接点支給
・遠隔監視用配管配線工事
PVC-0.65×4C
・カゴ上スピーカー用配管配線工事
HP1.2mm×3C
電源線引出し長さ 天井高さ+3500mm
(電気工事)

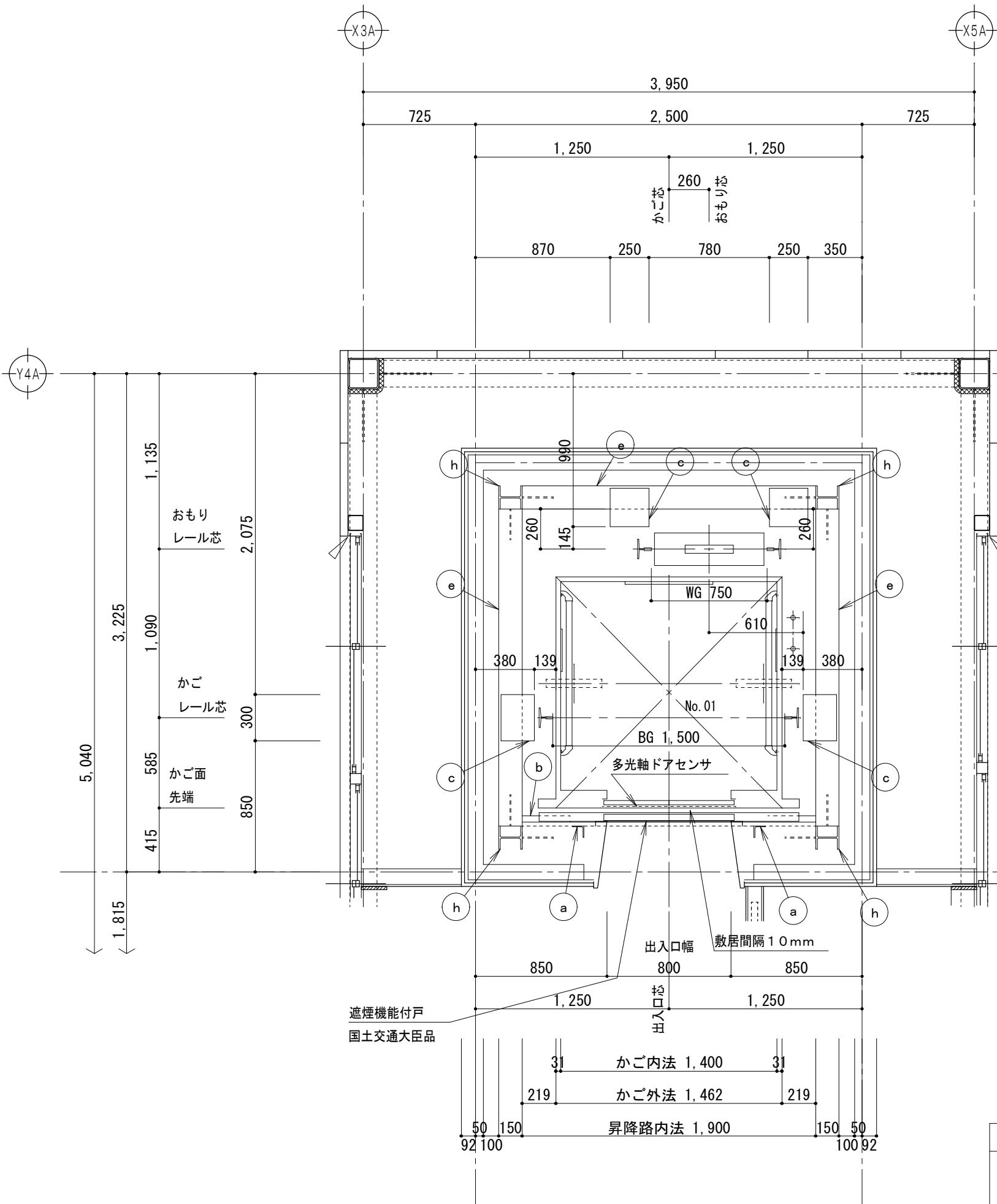
動力電源設備（CVT電線使用時）

号機名	電源電圧 周波数	電動機容量	設備容量	電源側NF容量	感度電流値 動作時間 ^(*)	電線サイズ	接地線サイズ
O 1	AC 3φ 210 V 60 Hz	3.8 kW	4 kVA	40 AT	100 mA以上 0.2 秒以上	70 m まで 8 mm ² 121 m まで 14 mm ² 185 m まで 22 mm ²	3.5 mm ²

照明用電源 AC 1φ 100V 60Hz（設備容量1kVA／台 電源側NF容量20AT／台）

(*) 電源側に漏電遮断器を設置する場合

特 記 事 項		一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 株式会社 前野 建築 設計 一級建築士 第117489号 前野 初像 一級建築士 第320204号 前野 将輝	一級建築士 第378328号 加藤 早妃		設 計 年 月 日	工 事 名 称	津市立朝陽中学校長寿命化改修工事	図 面 番 号	A-26 (原図:A2)
						図 面 名 称	エレベーター詳細図 No. 2	縮 尺	1/30



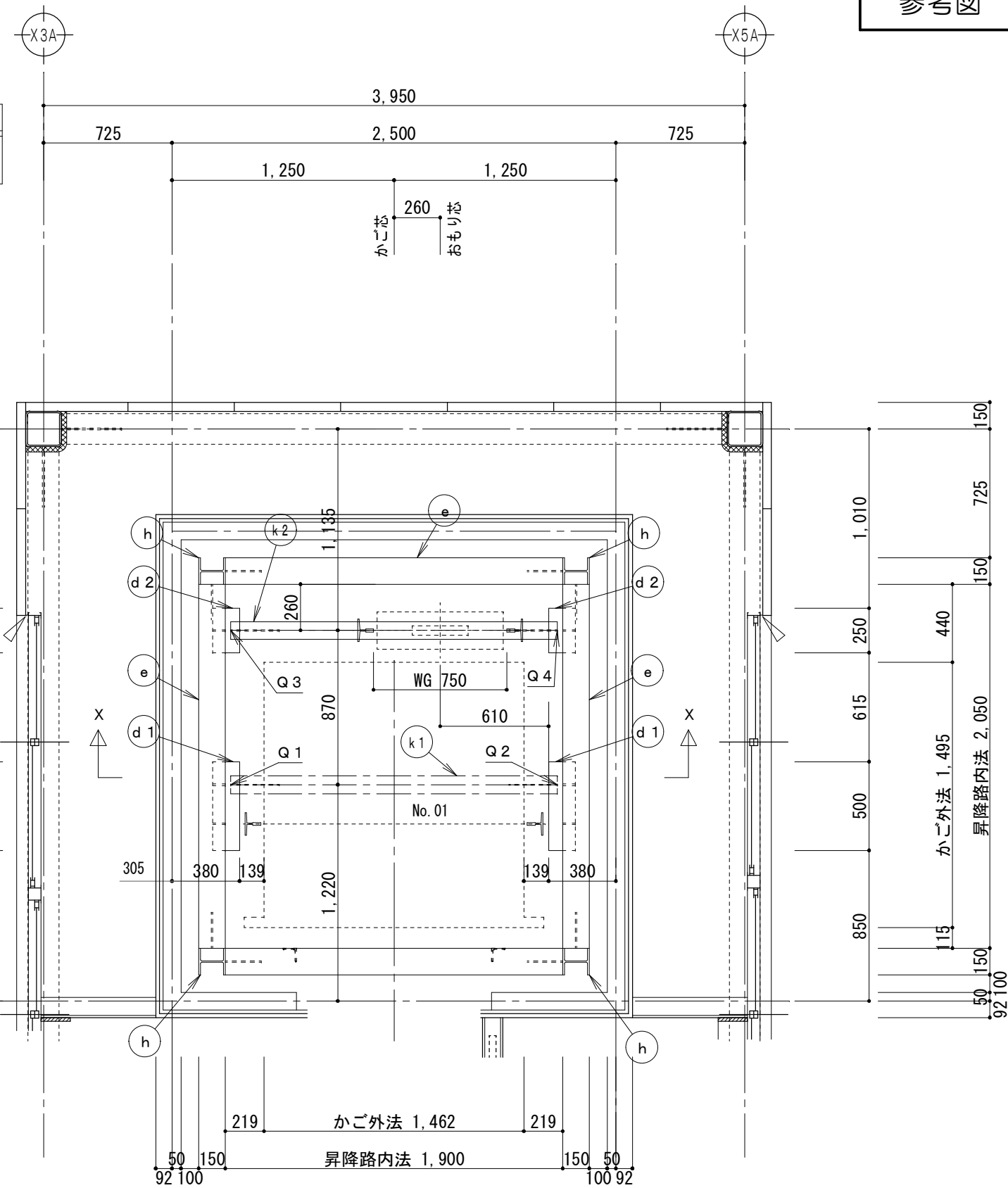
昇降路平面図 (1/30)
(2-3階)

部材記号	名 称	部 材	工事区分
a	三方枠取付材	L-75×75×6	建築工事
b	敷居取付材	[-100×50×5×7	建築工事
c	レールブラケット取付用ファスナー ※2,3階は梁天のみ。頂部は梁下のみ。	PL-t12	建築工事
d1	レールブラケット取付用ファスナー兼 揚重ビーム取付用ファスナー (リブ付)	PL-t12	建築工事
d2	揚重ビーム取付用ファスナー (リブ付)	PL-t12	建築工事
e	ファスナー取付用鋼材	H-200×100×5.5×8	建築工事
h	間柱	H-150×150×7×10	建築工事
k1	揚重ビーム (据付後撤去)	H-100×100×6×8	EV工事
k2	揚重ビーム	H-100×100×6×8	EV工事

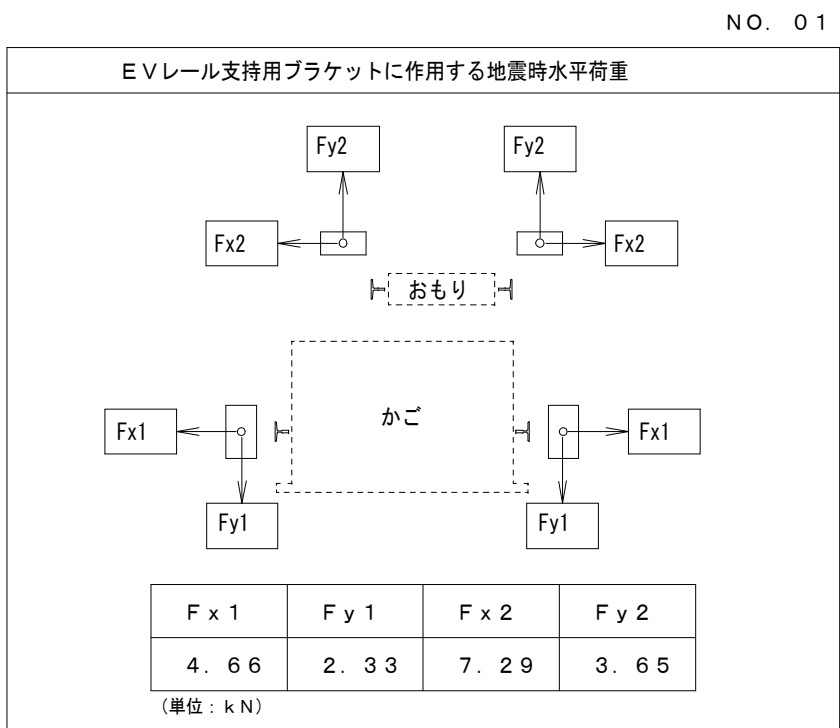
揚重ビームに掛かる荷重 No. 01

Q1 (kN)	Q2 (kN)	Q3 (kN)	Q4 (kN)
15.4	15.4	28.7	21.0

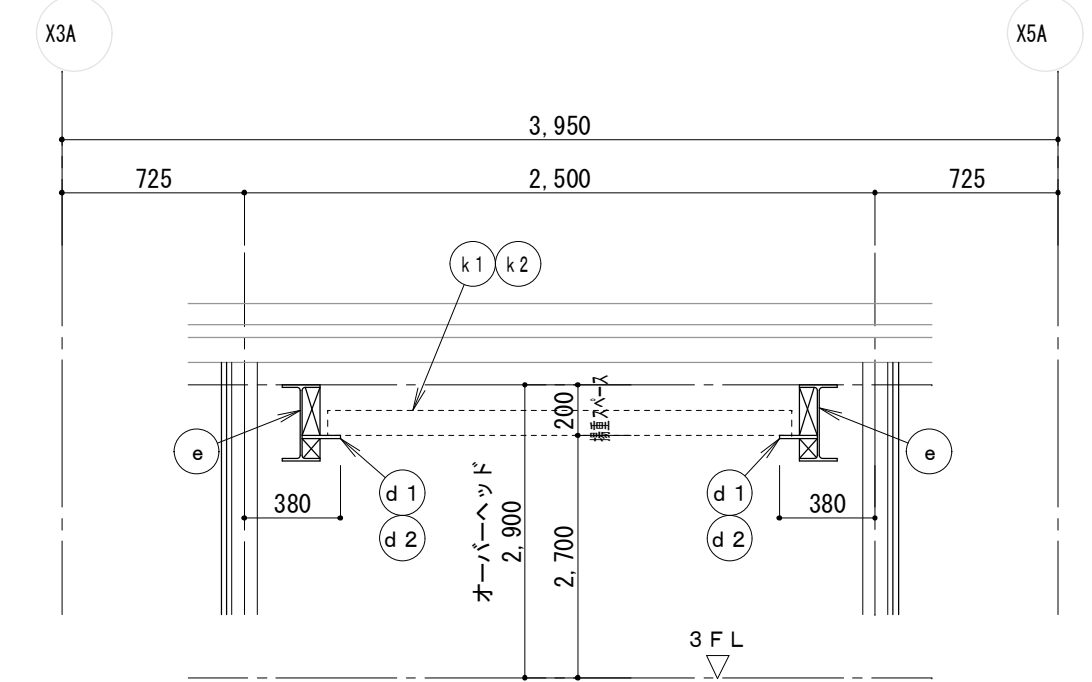
Q1～Q4はEV据付時に作用する



昇降路平面図 (1/30)
(頂部: 3FL+2700揚重ビーム下端)

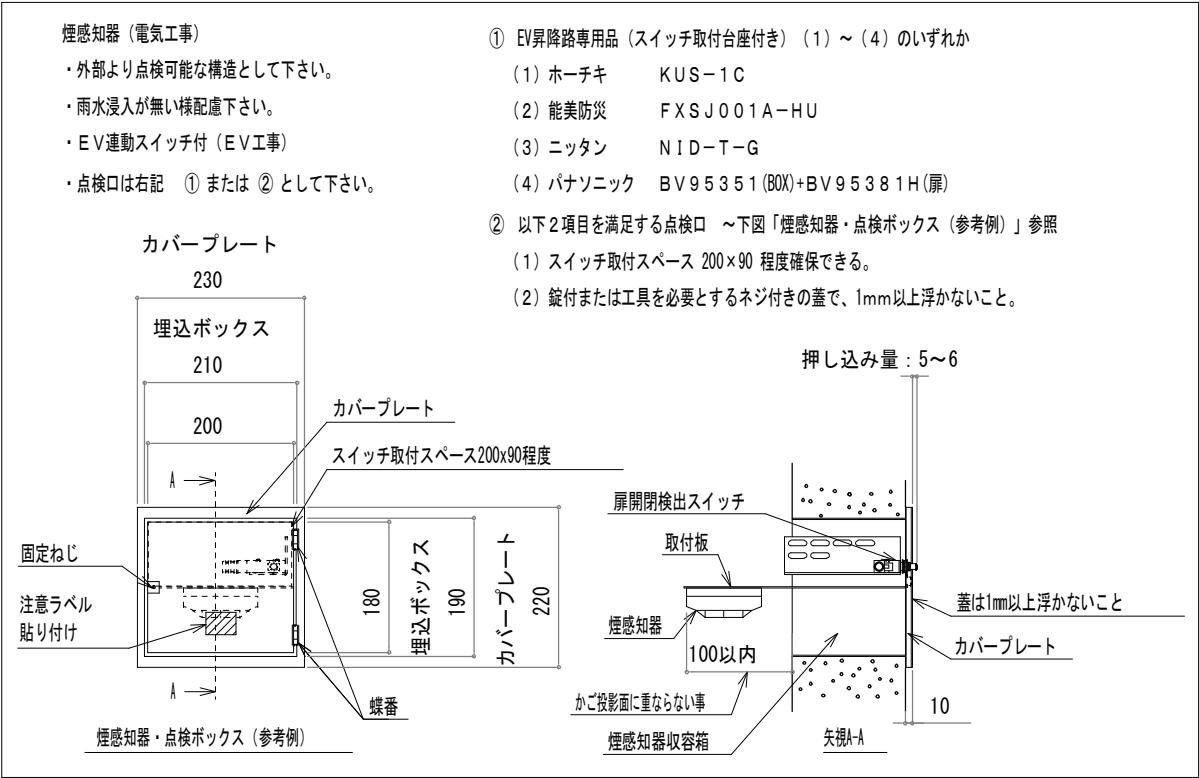


注: 上記矢印の地震時荷重により柱、梁などのたわみの合計が5mm以下となるよう部材を設計のこと。又、ねじれに対し強固に取付ること。

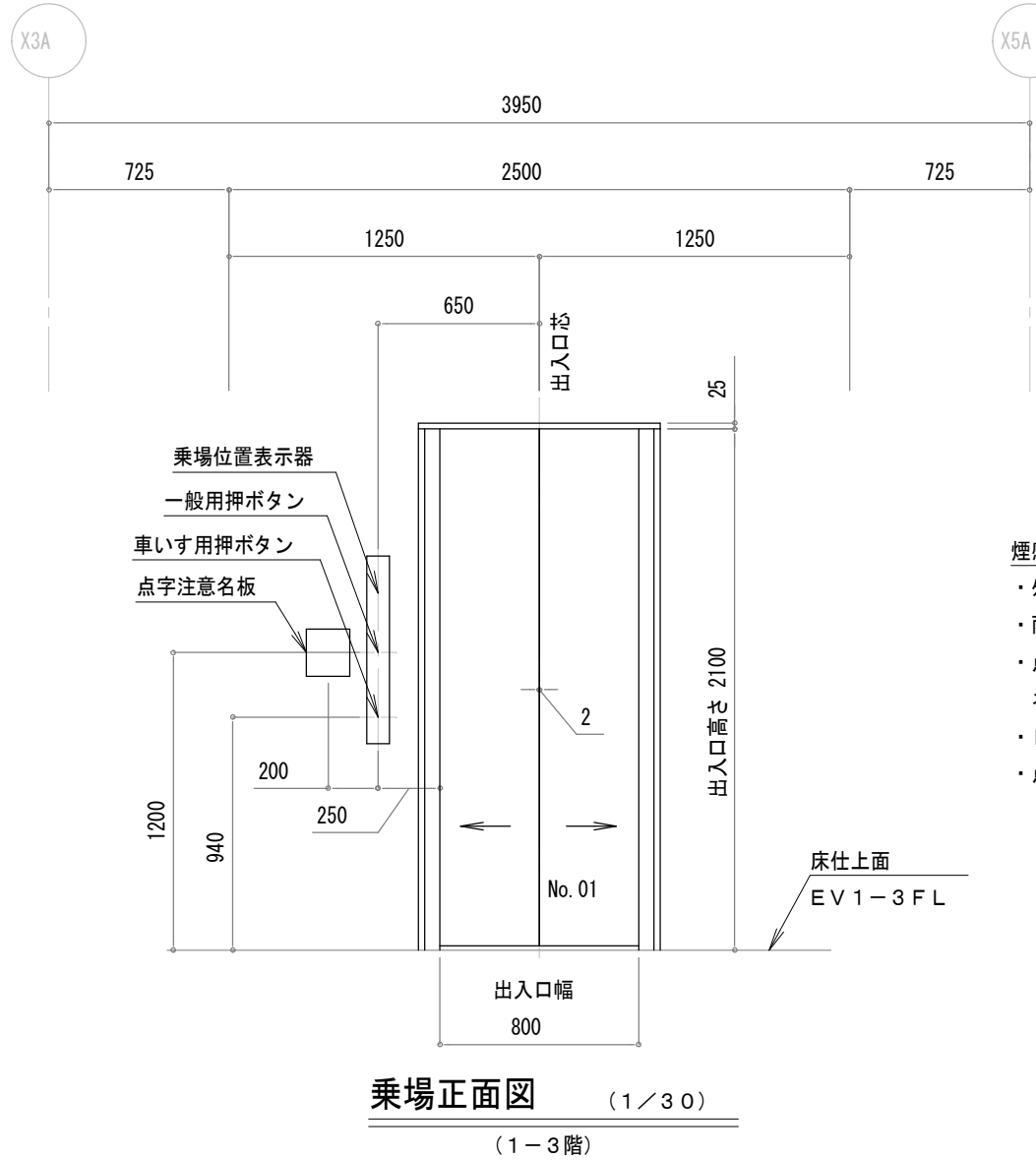


昇降路頂部断面図 (1/30)
断面X-X

煙感知器施工例

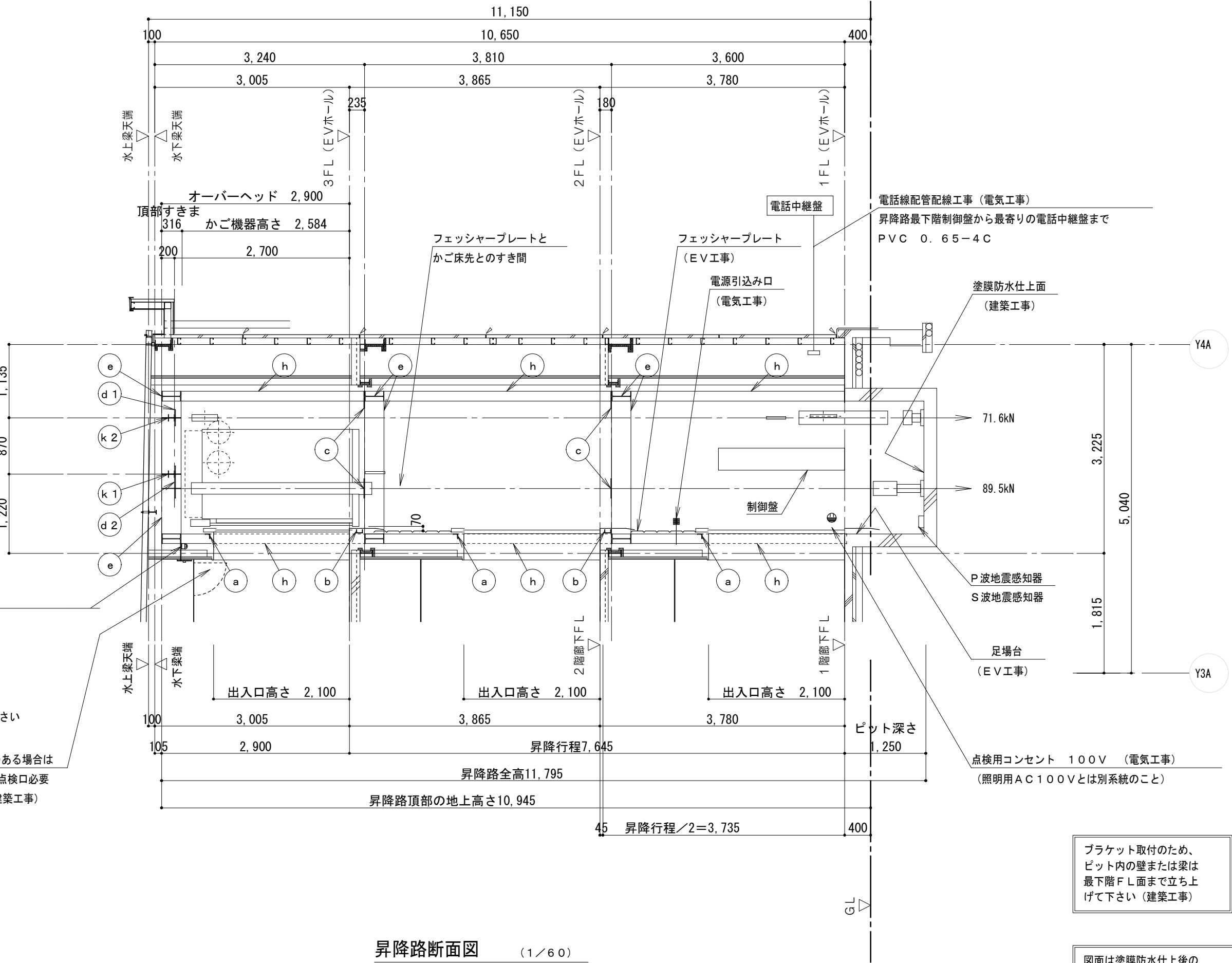


部材 記号	名 称	部 材	工事区分
a	三方枠取付材	L-75×75×6	建築工事
b	敷居取付材	[-100×50×5×7	建築工事
c	レールブラケット取付用ファスナー	PL-t12	建築工事
d1	レールブラケット取付用ファスナー兼 揚重ビーム取付用ファスナー（リブ付）	PL-t12	建築工事
d2	揚重ビーム取付用ファスナー（リブ付）	PL-t12	建築工事
e	ファスナー取付用鋼材	H-200×100×5. 5×8	建築工事
h	間柱	H-150×150×7×10	建築工事
k1	揚重ビーム（据付後撤去）	H-100×100×6×8	EV工事
k2	揚重ビーム	H-100×100×6×8	EV工事



- 煙感知器（電気工事）
- ・外部より点検可能な構造として下さい
 - ・雨水浸入が無い様配慮下さい
 - ・点検口は錠付または工具を必要とする
ネジ付として下さい
 - ・EV連動スイッチ付（EV工事）
 - ・点検口サイズはスイッチ取付スペースを考慮下さい
（300口以内、鋼板1. 6 t）

天井のある場合は
天井点検口必要
（建築工事）

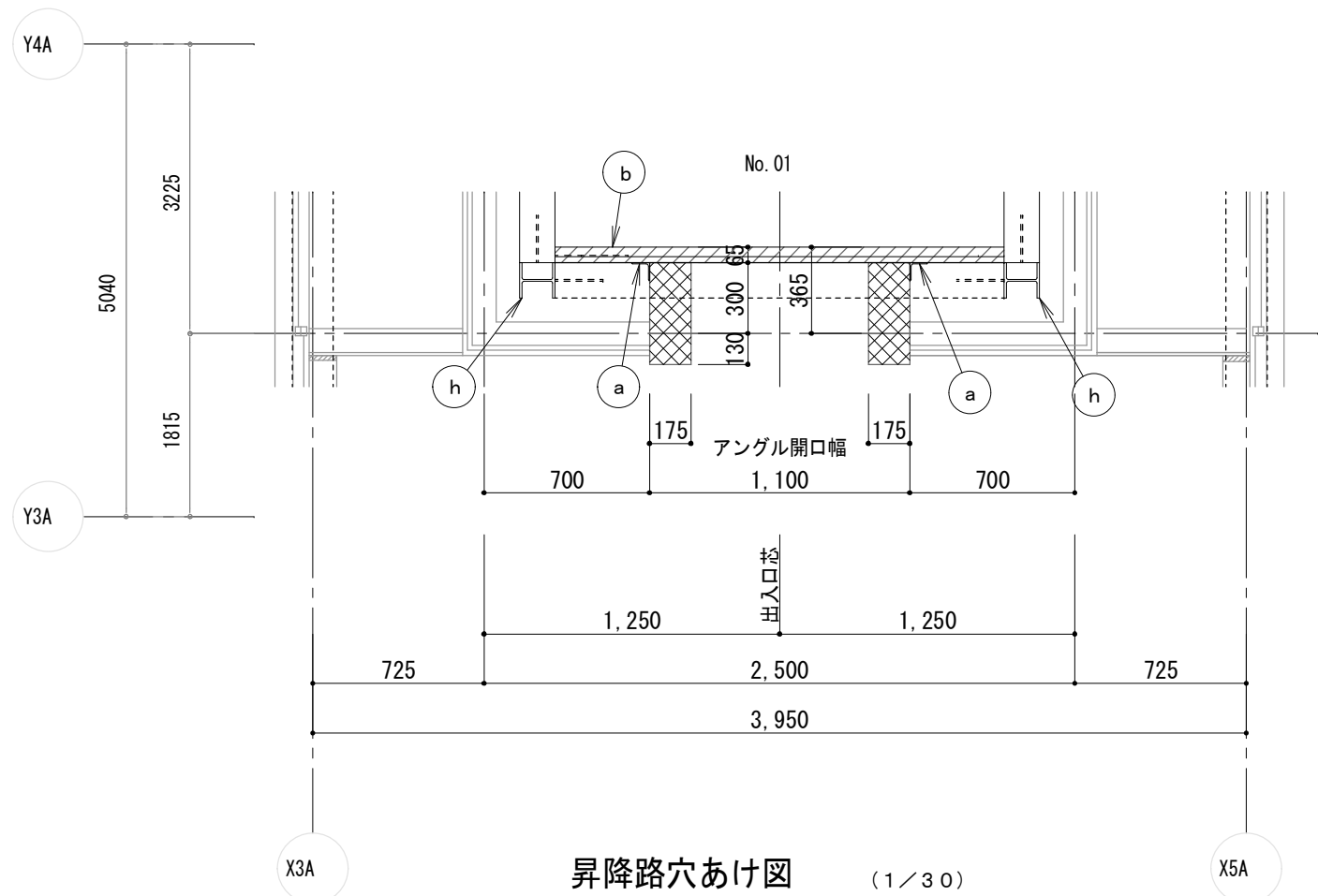


昇降路断面図 (1/60)

昇降路内の温度は40℃以下とする

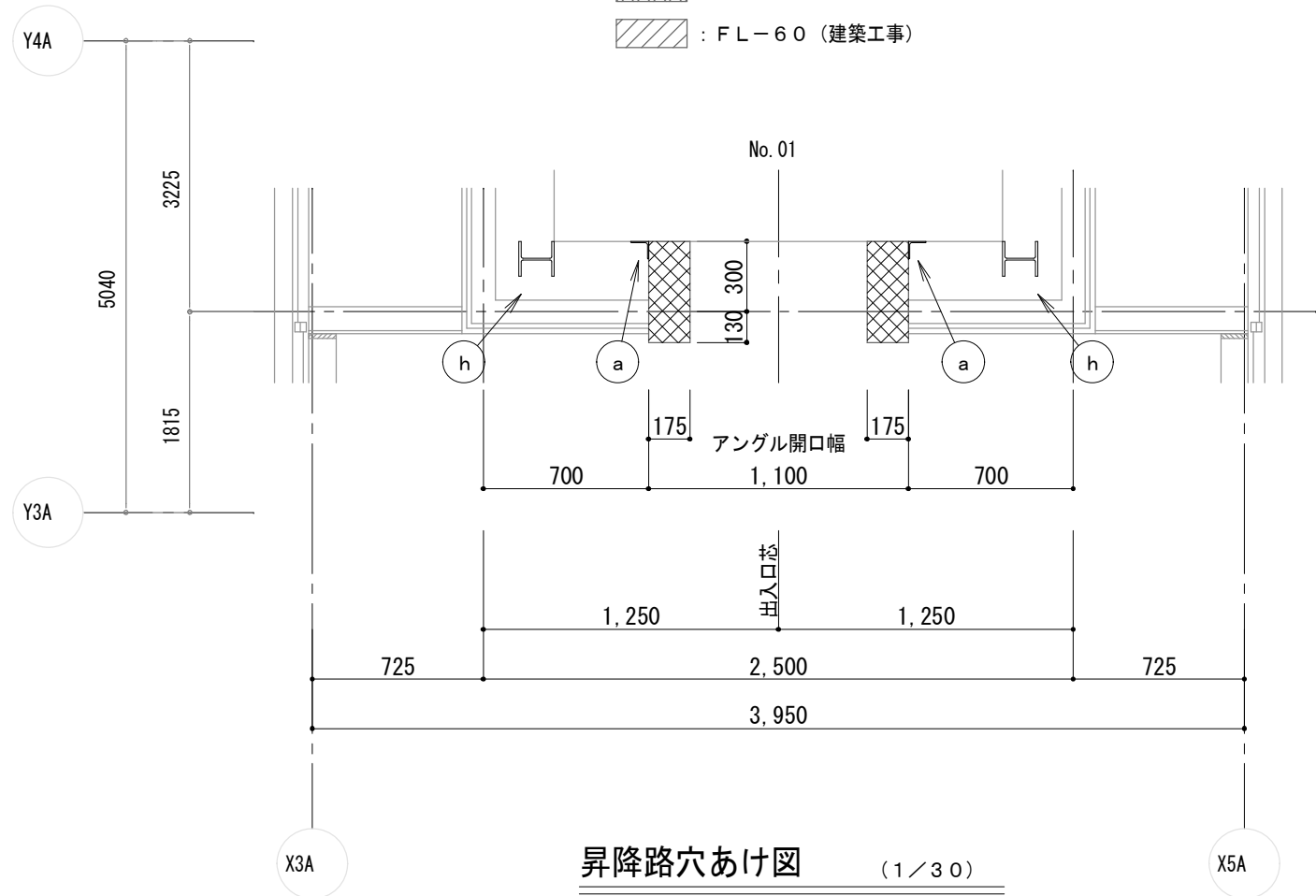
ブラケット取付のため、
ビット内の壁または梁は
最下階FL面まで立ち上
げて下さい（建築工事）

図面は塗膜防水仕上後の
有効寸法です。
モルタル防水仕上の場合は
仕上厚を考慮して下さい。



昇降路穴あけ図 (1/30)
(2-3階)

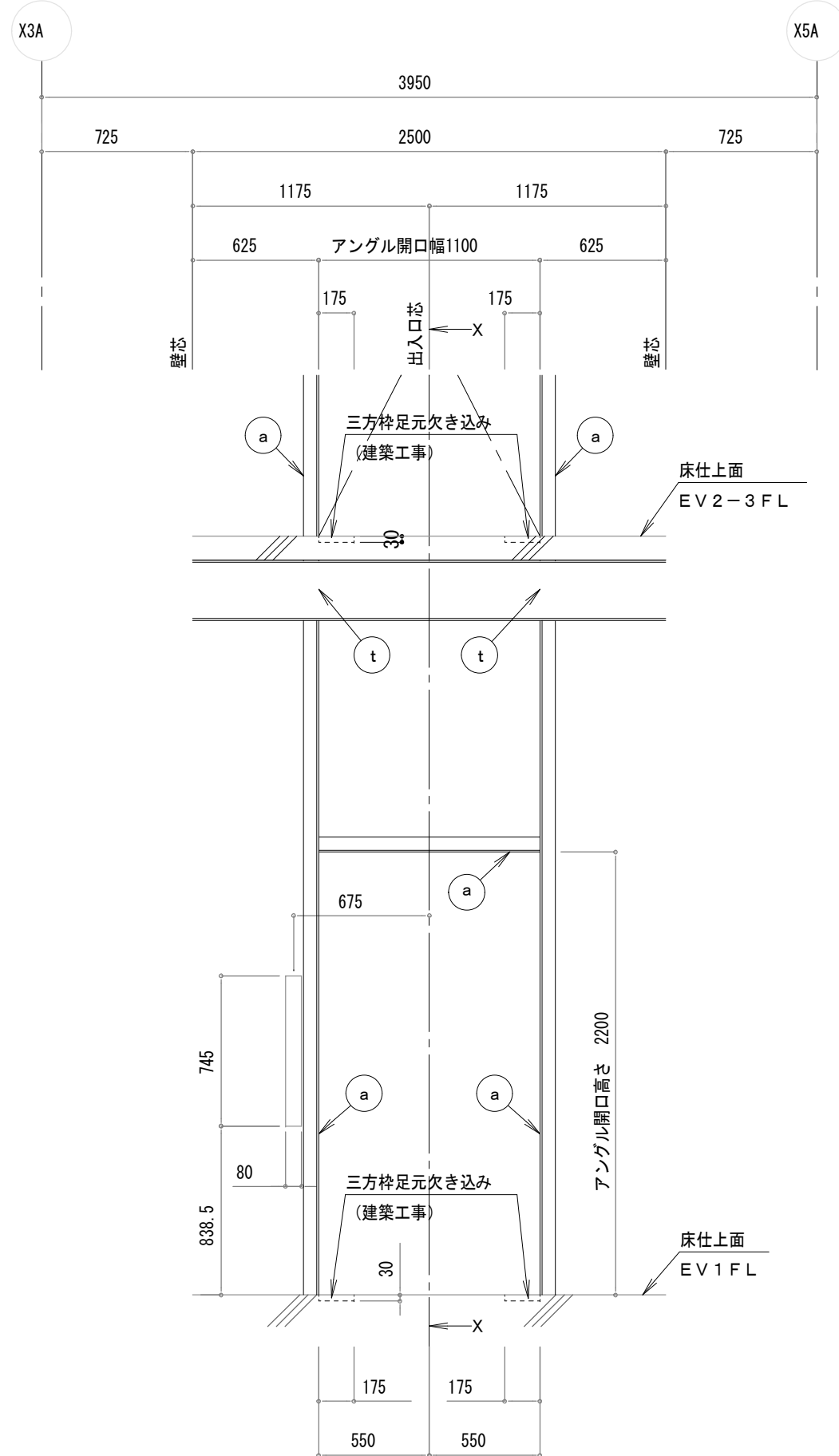
□ : FL-30 (建築工事)
□ : FL-60 (建築工事)



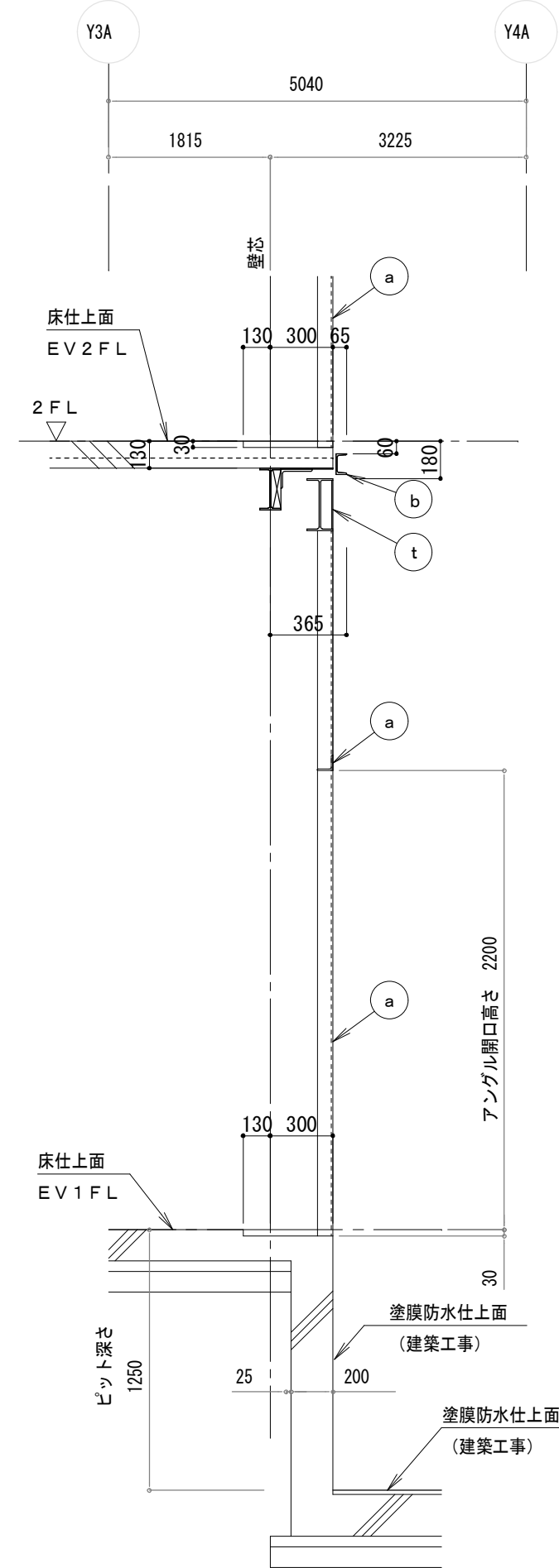
昇降路穴あけ図 (1/30)
(1階)

□ : FL-30 (建築工事)

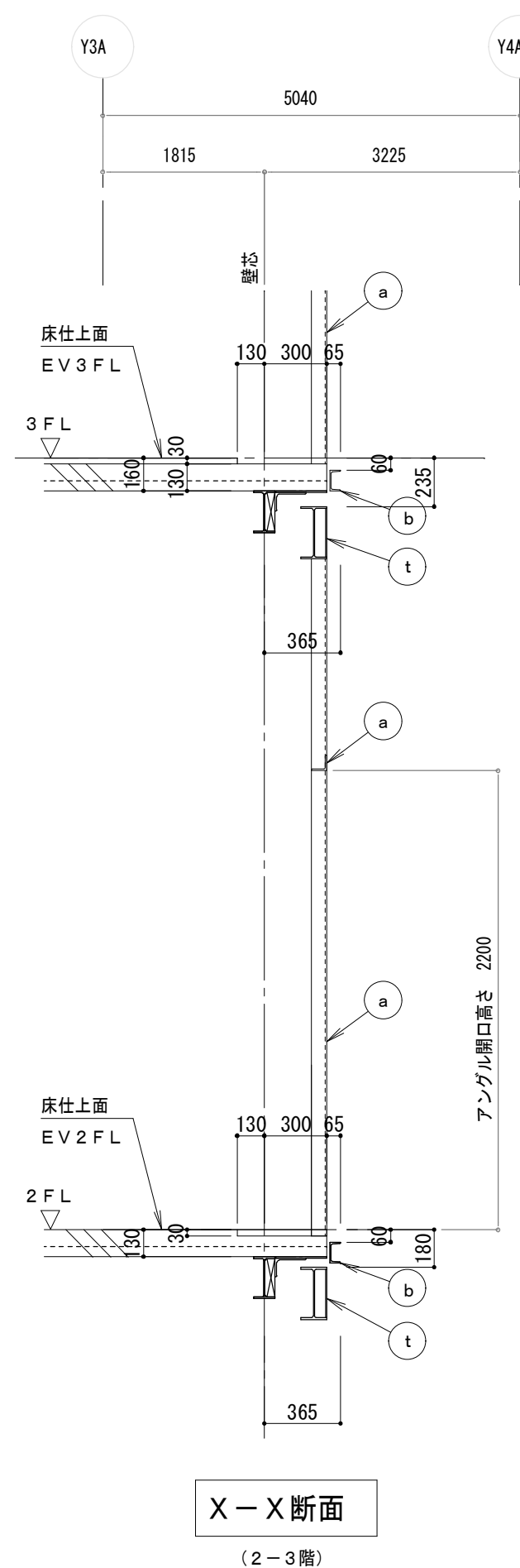
部材 記号	名 称	部 材	工事区分
a	三方枠取付材	L-75×75×6	建築工事
b	敷居取付材	[-100×50×5×7	建築工事
h	間柱	H-150×150×7×10	建築工事
t	フェッシャープレート取付材	PL-t 6	建築工事



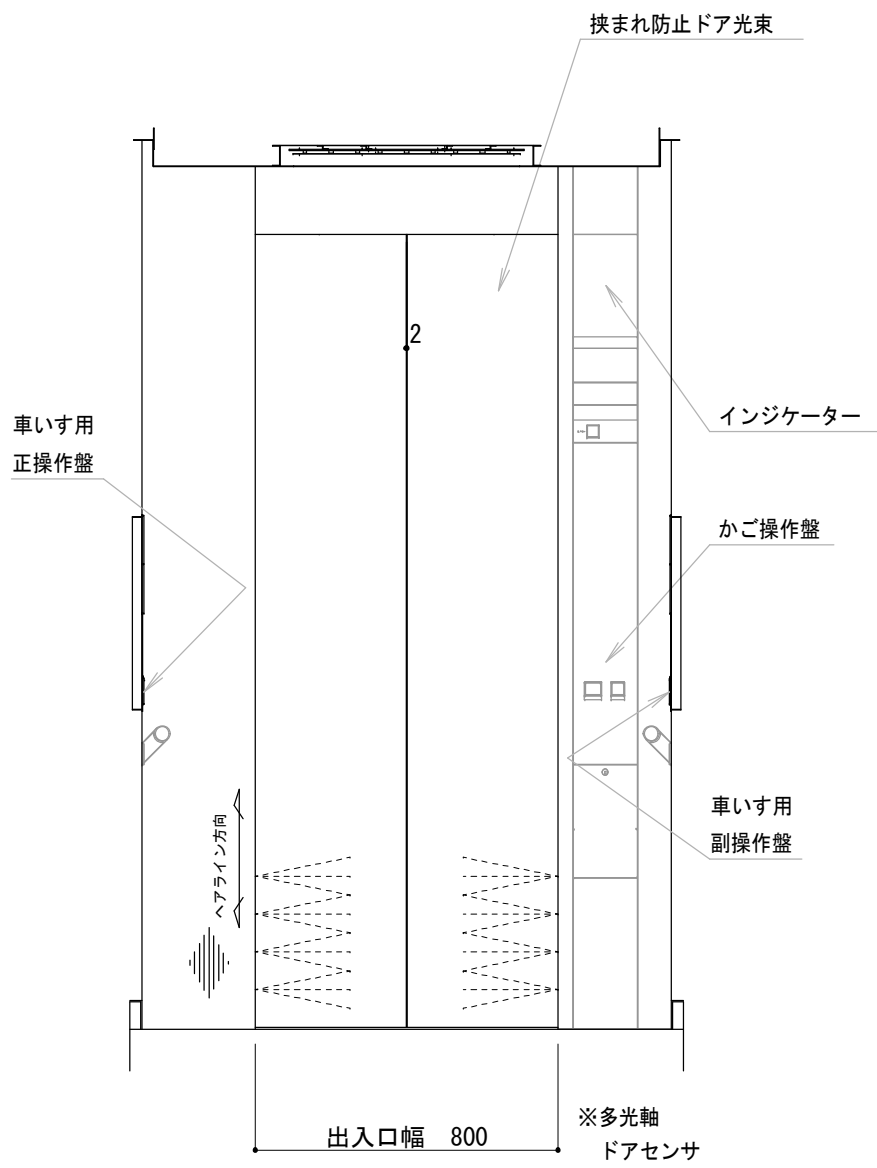
乗場穴あけ図 (1/30)
(1-3階)



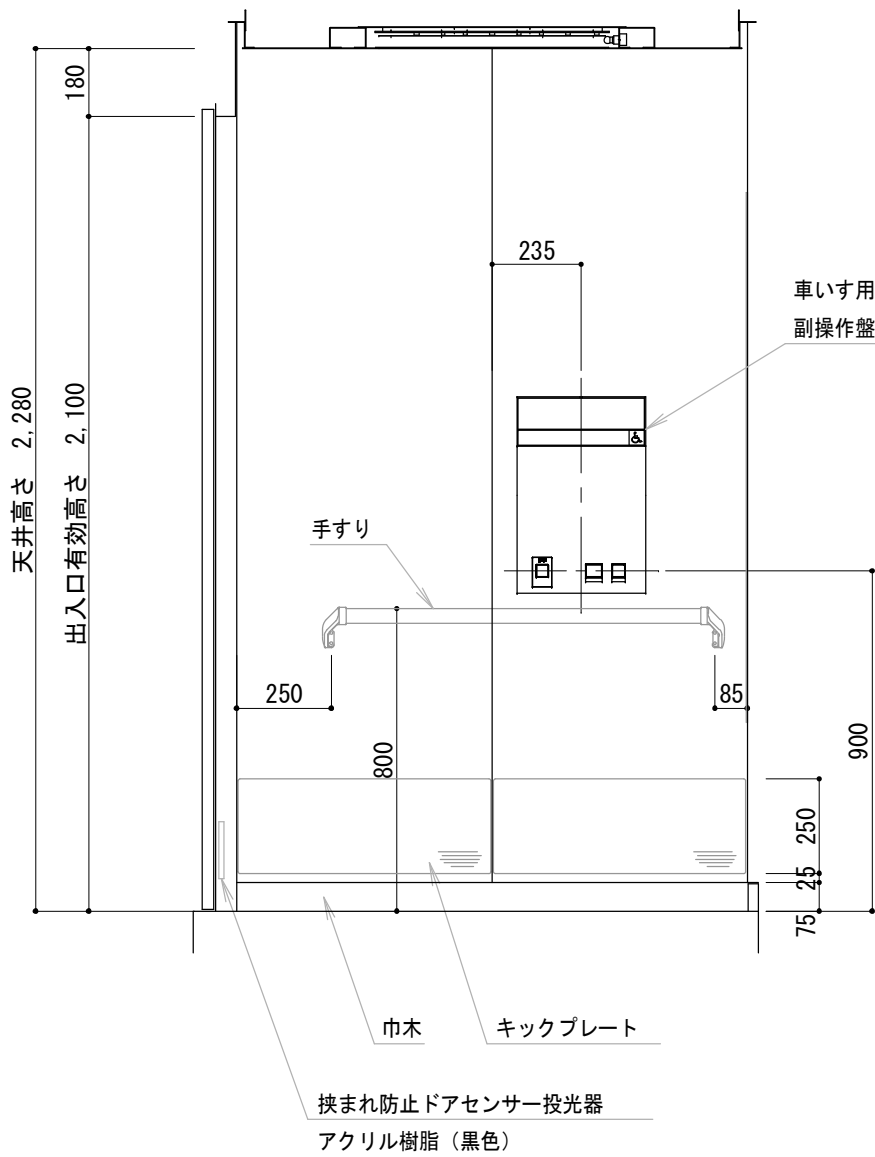
X-X断面
(1階)



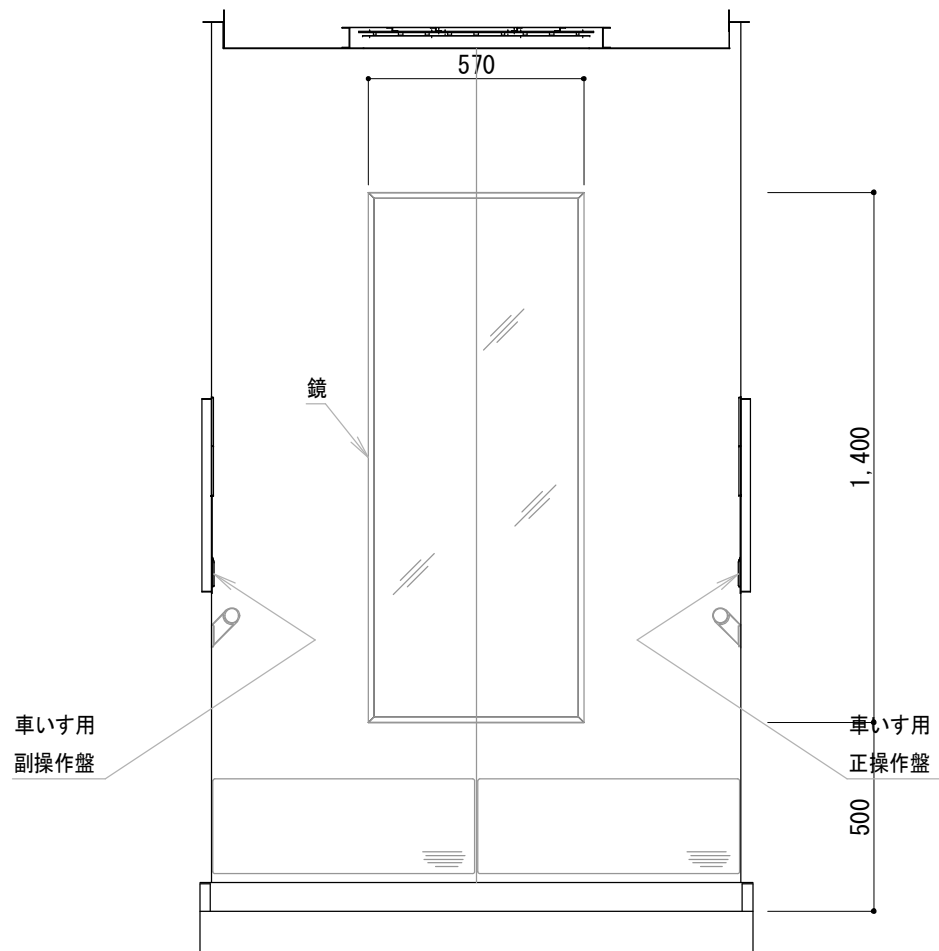
X-X断面
(2-3階)



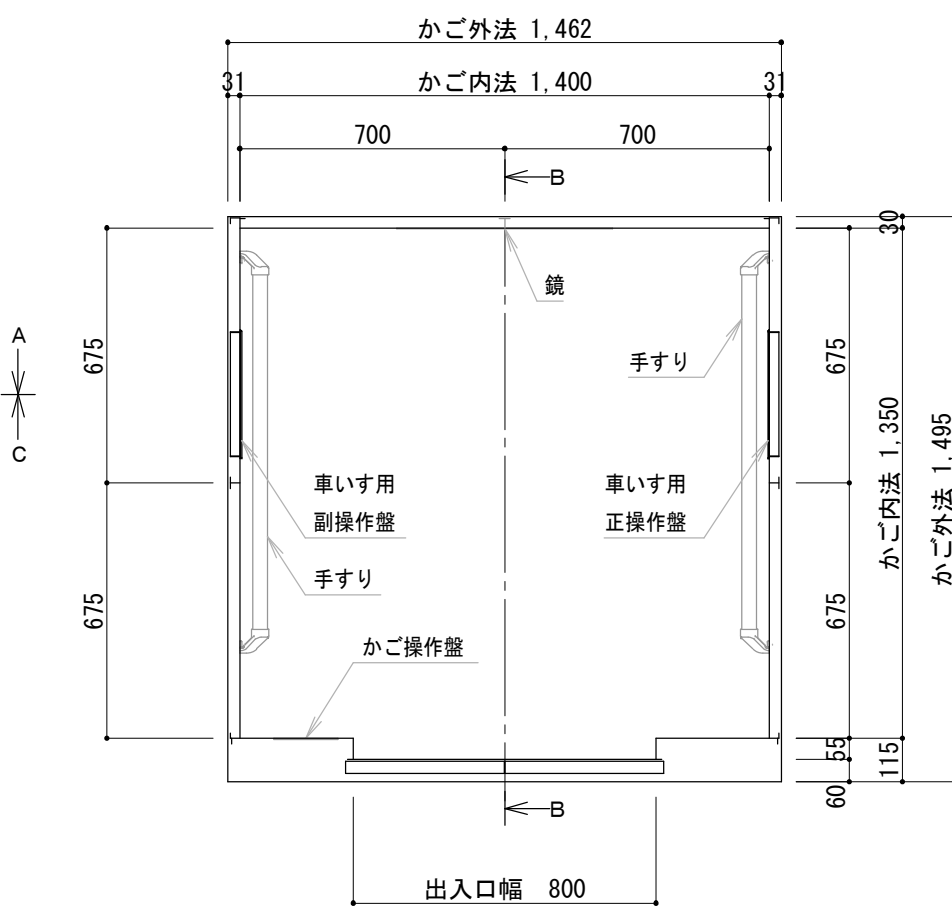
Uかご室正面図（矢視A-A）



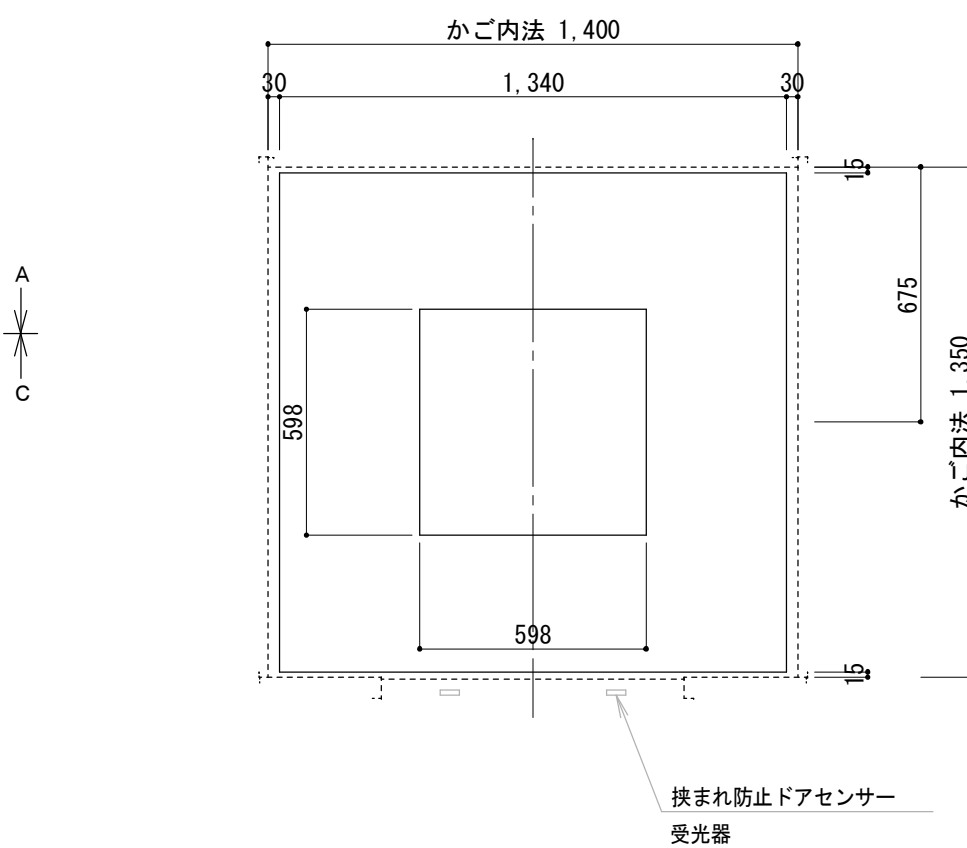
Uかご室側面図（矢視B-B）



Uかご室背面図（矢視C-C）



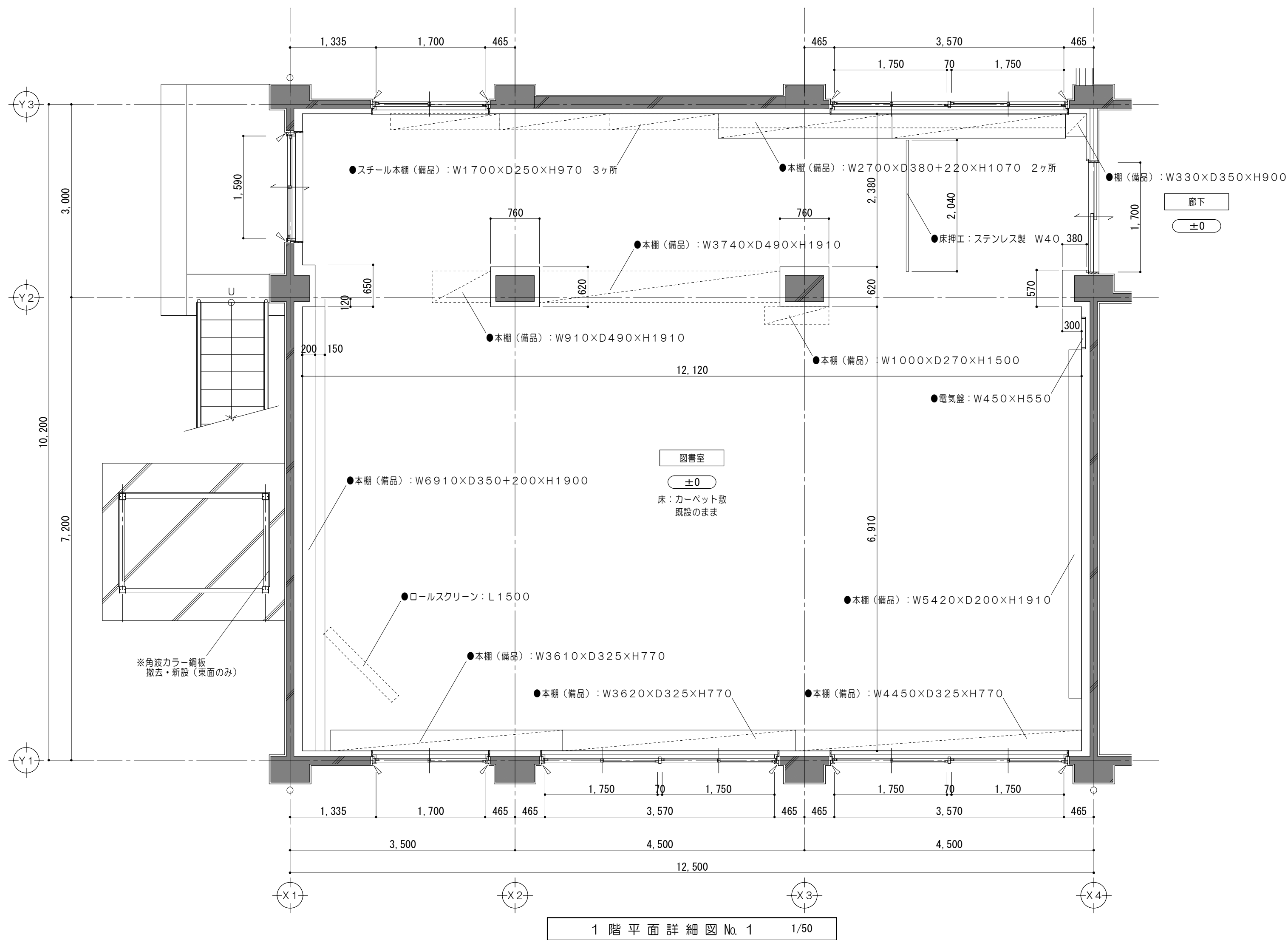
Uかご室平面図



U天井伏図

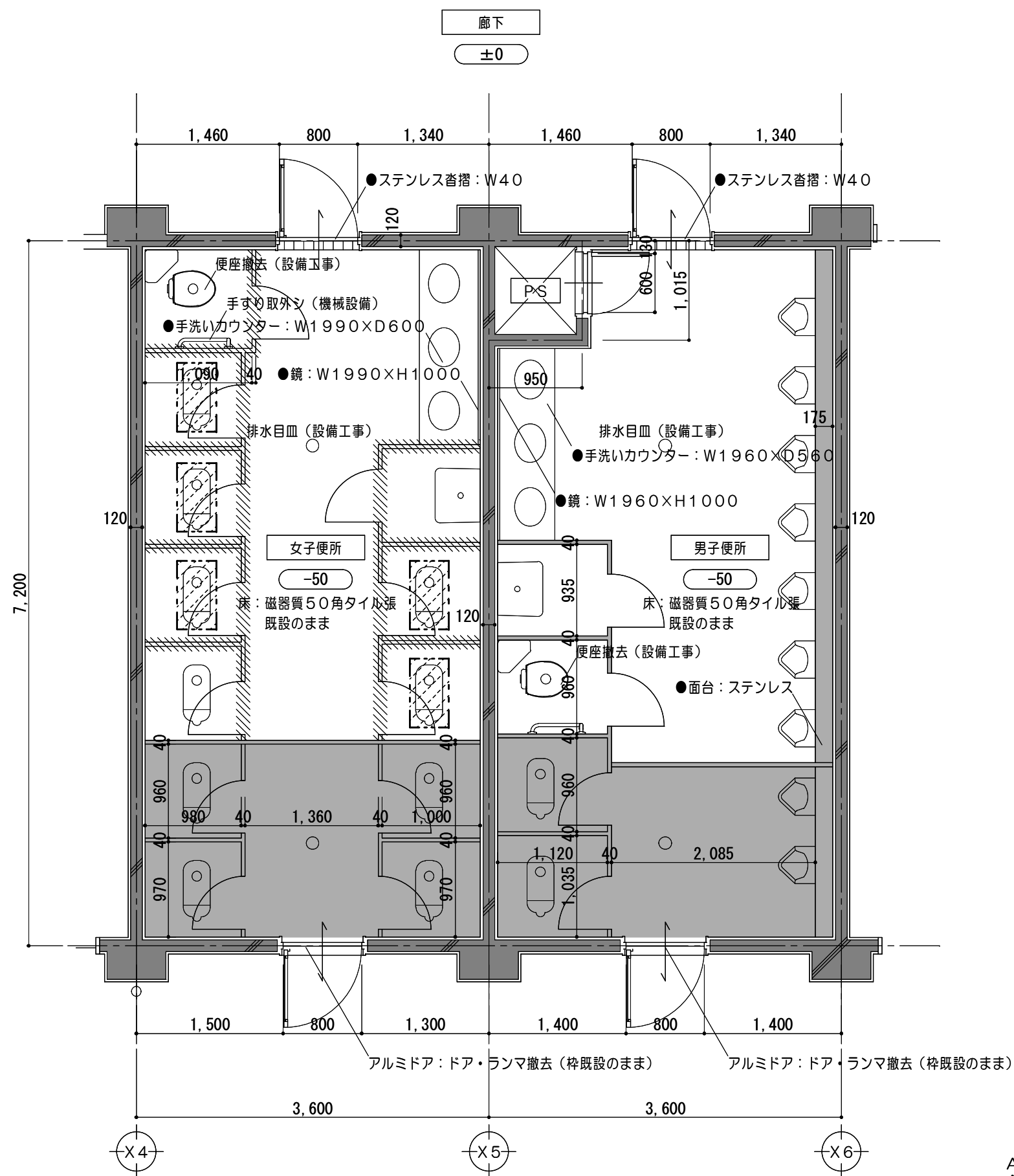
意匠仕様	
天井	銅板塗装仕上
照明	乳白色樹脂照明板 LED照明（白色）
停電灯	6V 10W×1灯
換気装置	ラインフローファン
壁	化粧銅板
出入口上板	化粧銅板
戸	化粧銅板
袖壁・柱	ステンレスヘアライン仕上
巾木	アルミ製
床仕上部	樹脂タイル t 2
敷居	アルミ製
鏡	ステンレス鏡面仕上 t 2、5
手すり	ステンレス製パイプ：ヘアライン仕上（C3 8） ブラケット：アルミダイカスト（銀色塗装）
キックプレート	ステンレスヘアライン仕上：ビス無
保護幕	あり（磁石式）
床マット	あり

特 記 事 項		 一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 株式会社 前野 建築設計 一級建築士 第117489号 前野 初像 一級建築士 第320204号 前野 将輝	一級建築士 第378328号 加藤 早妃	設計年月日	工事名称	津市立朝陽中学校長寿命化改修工事	図面番号	A-30 (原図:A2)
					図面名称	エレベーター詳細図No.6	縮尺	1/20

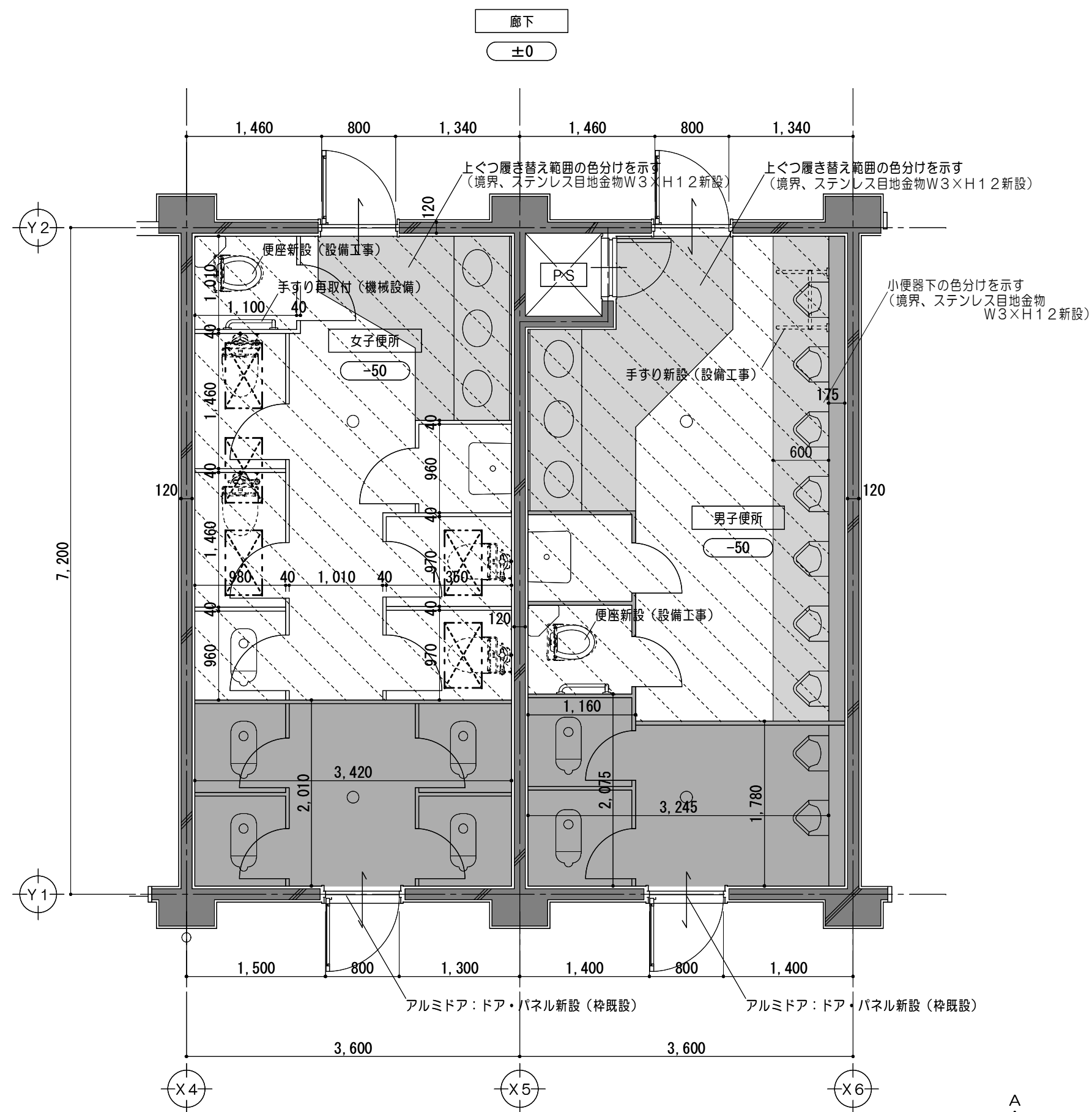
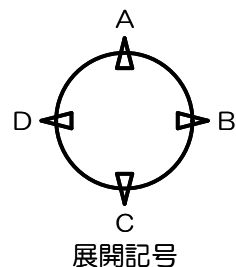


改修前

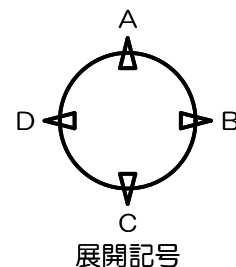
改修後



1 階平面詳細図 No. 2 1/50



1 階平面詳細図 No. 2 1/50

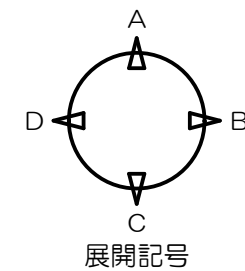
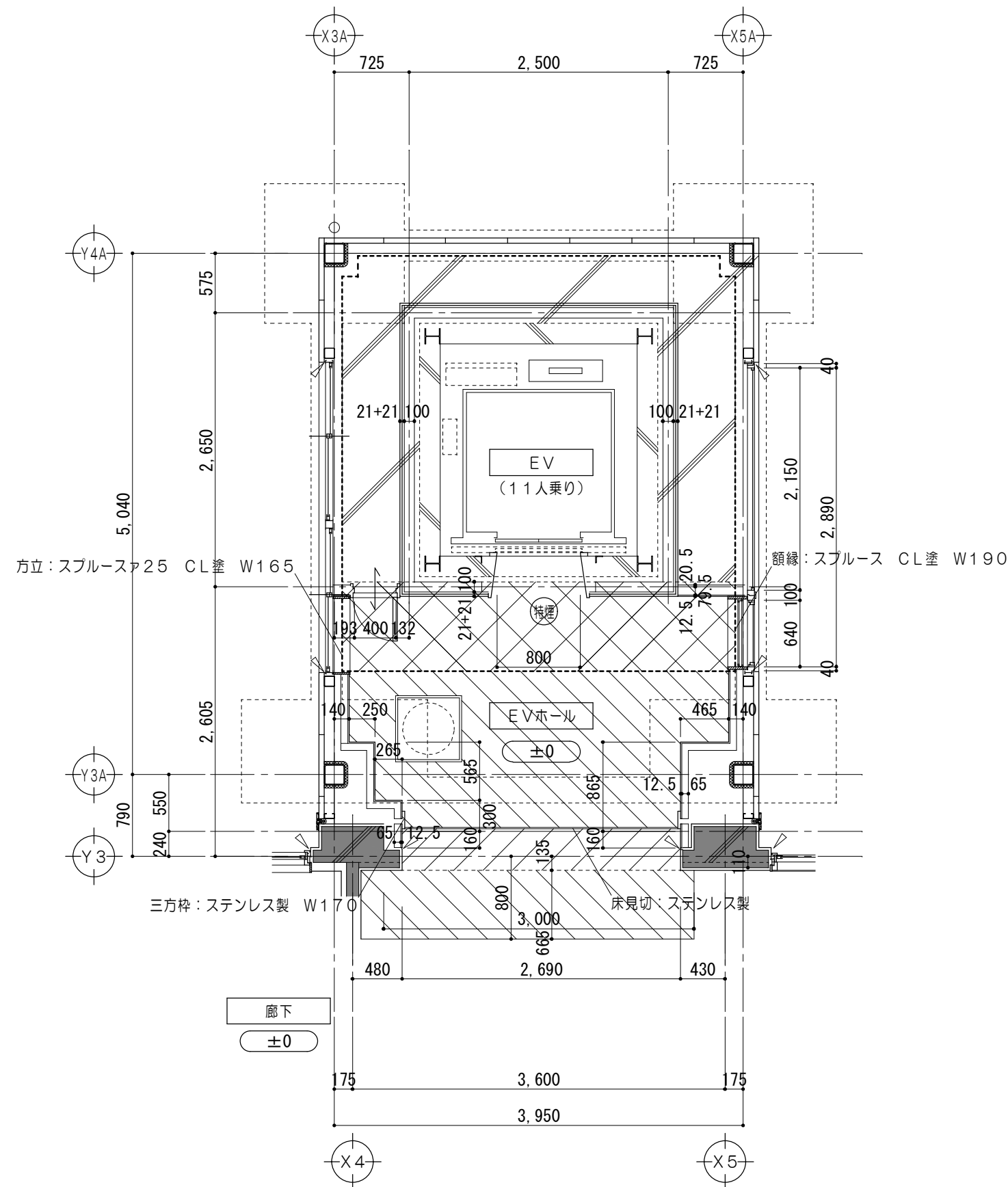
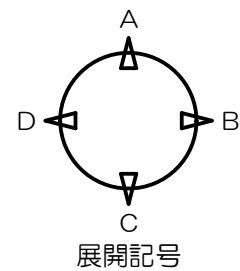
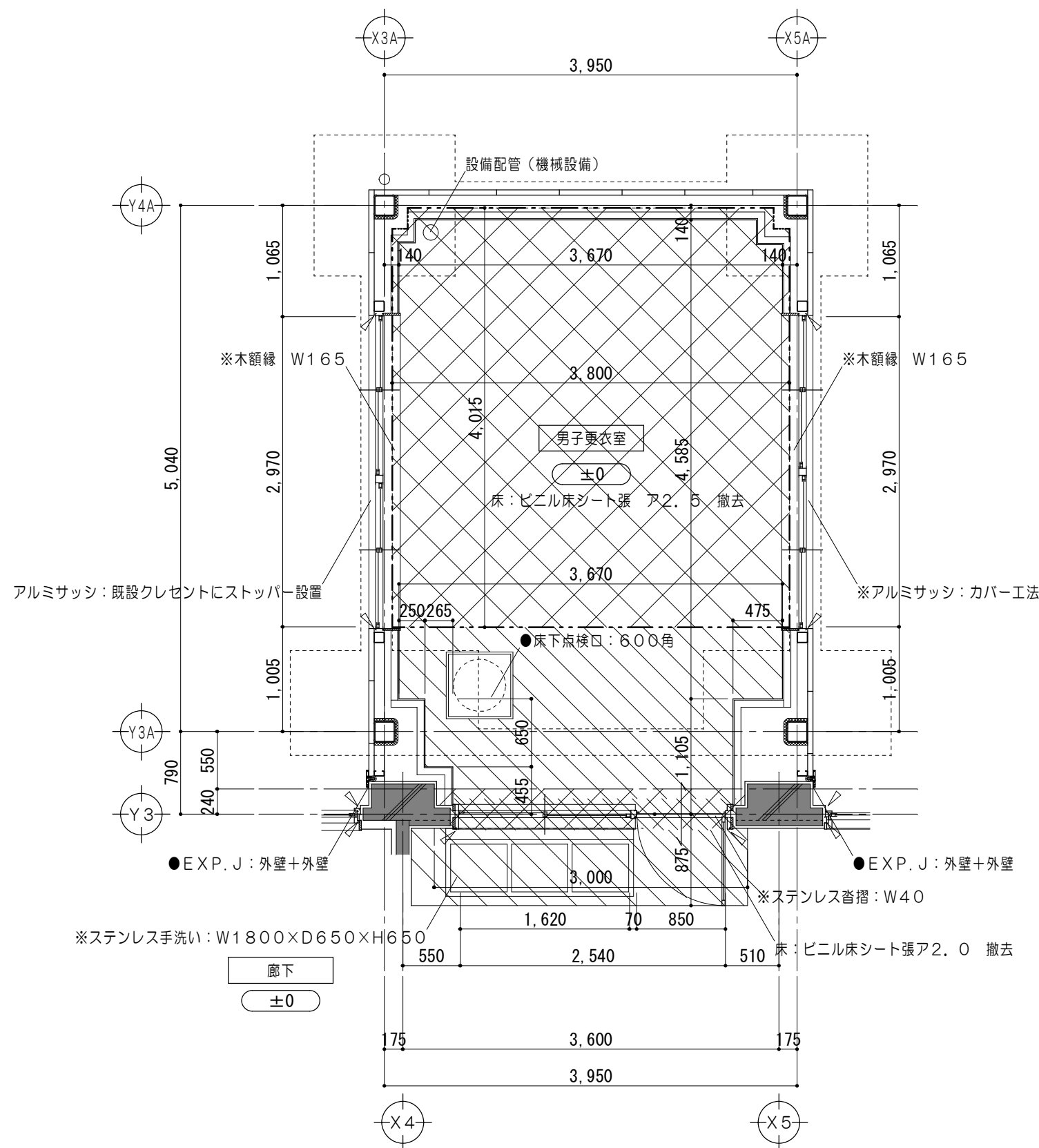


凡 例				
±0	廊下 F L からの床仕上高さを示す	建具・間仕切り撤去範囲を示す	※	解体撤去を示す
既設躯体を示す	トイレブース撤去範囲を示す	●	既設のままを示す	一時取外しとする備品類を示す
仕上・下地共撤去範囲を示す	既設のままを示す	▲	一時取外しとする備品類を示す	
コンクリート研り撤去・目荒しを示す 和風便器 400×700				

便所工事内容		
	男子便所	女子便所
床ドライ化	○	○
天井仕上げ材撤去・新設	○	○
和便器→洋便器へ改修		○
既設洋便器の暖房便座 及びウォシュレット化	○	○
手すり設置	○	
註) 新設洋式便器は暖房便座・ウォシュレット対応とし、 暖音装置・壁付リモコンを設置すること。		

凡 例			
±0	廊下 F L からの床仕上高さを示す	既設のままを示す	
既設躯体を示す	各部詳細図番号を示す		
既設仕上 下地調整材塗の上 エポキシ樹脂系塗床塗 範囲を示す	再取付とする備品類を示す		
コンクリート研り撤去範囲 400×700			

特 記 事 項			 一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 株式会社 前野 建築 設計 一級建築士 第117489号 前野 初像 一級建築士 第320204号 前野 将輝	一級建築士 第378328号 加藤 早妃		設計年月日	工事名称	津市立朝陽中学校長寿命化改修工事		図面番号	A-32 (原図:A2)
						図面名称	改修前 改修後 1階平面詳細図No.2 (女子便所、男子便所)	縮 尺	1/50		



凡 例

±0	廊下 F L からの床仕上高さを示す	仕上・下地共撤去範囲を示す	既設のままを示す
既設躯体を示す	仕上撤去範囲を示す	※	解体撤去を示す
C B 壁撤去範囲を示す	仕上・下地・コンクリート・砕石 (1 階) デッキ (2・3 階) 撤去範囲を示す	●	既設のままを示す
建具・間仕切撤去範囲を示す	コンクリートカッター切を示す	▲	一時取外シとする備品類を示す

凡 例

±0	廊下 F L からの床仕上高さを示す	土間コンクリート・砕石新設範囲を示す
既設躯体を示す	仕上・下地・コンクリート・砕石 (1 階) デッキ (2・3 階) 新設範囲を示す	既設のままを示す
仕上・下地共新設範囲を示す	既設のままを示す	特定防火設備を示す (適性)
仕上新設範囲を示す	特定防火設備を示す (適性)	

特
記
事
項



一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号

株式会社 前野 建築 設計

一級建築士 第117489号 前野 初像 一級建築士 第320204号 前野 将輝

一級建築士 第378328号
加藤 早妃

設計年月日

工事名称

津市立朝陽中学校長寿命化改修工事

図面番号

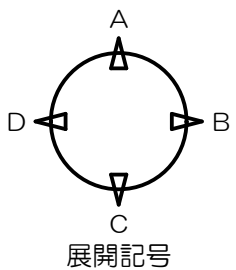
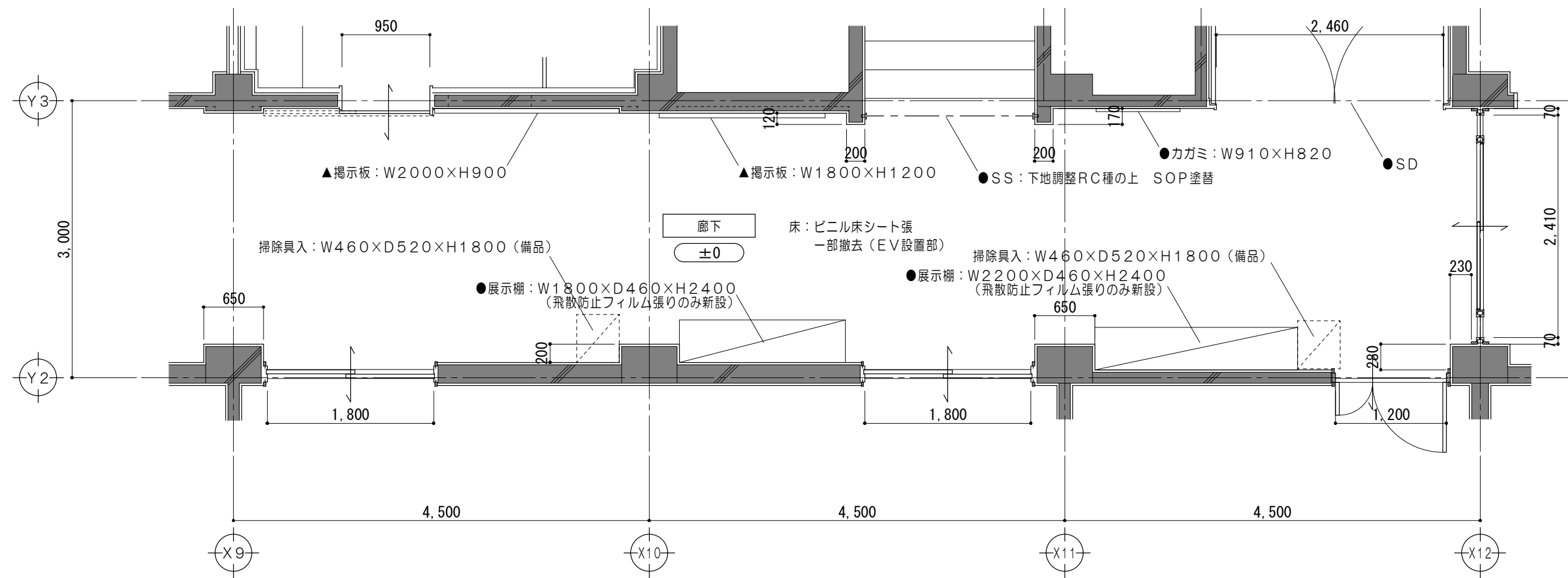
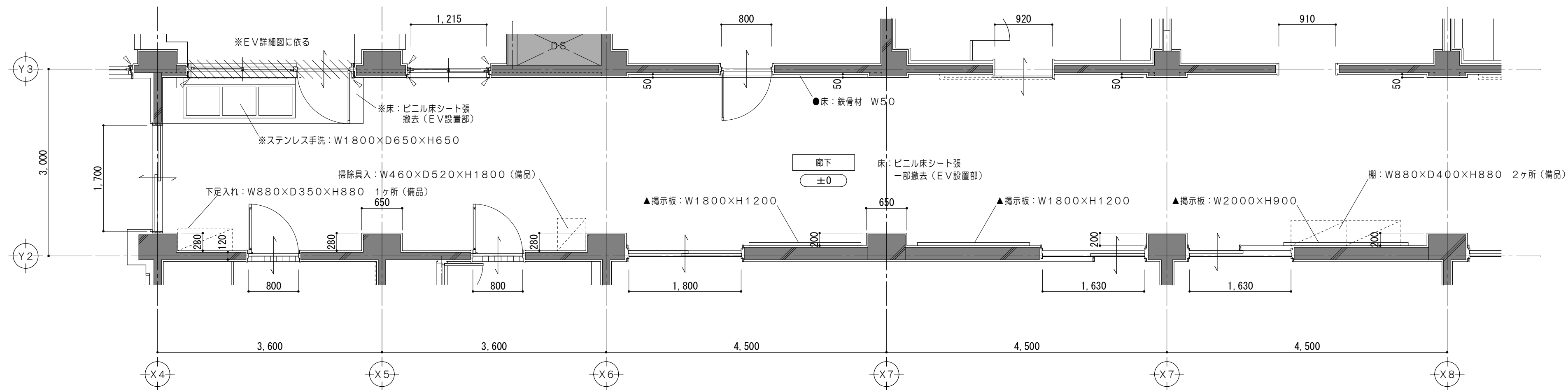
A-33
(原図:A2)

図面名称

改修前 改修後 1 階平面詳細図 No. 3
(男子更衣室→EV、EVホール)

縮尺

1/50

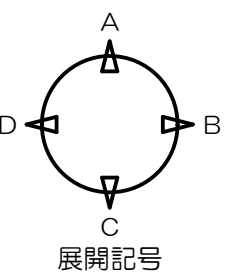
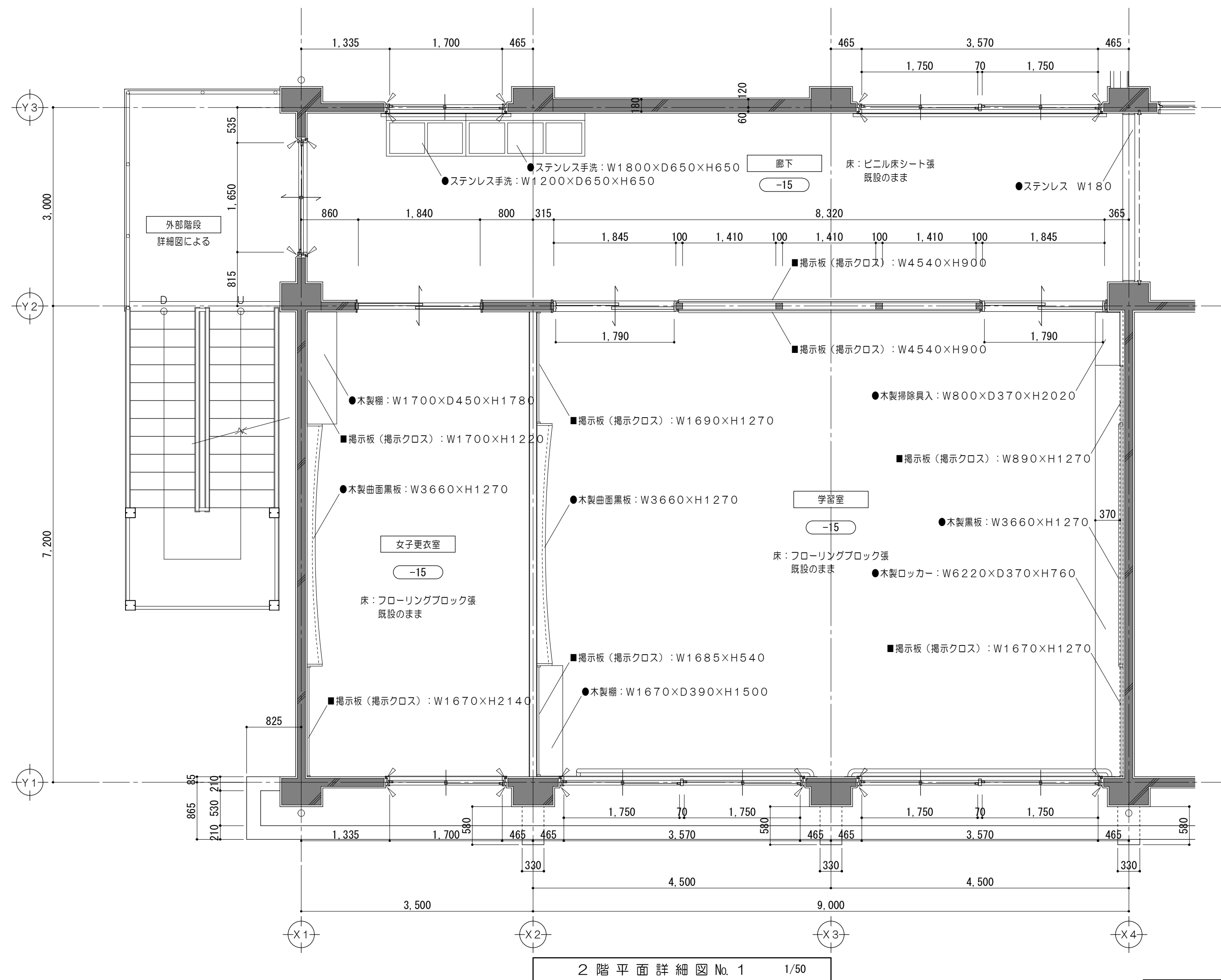


1 階平面詳細図 No. 4 1/50

工事内容	
廊下	○
壁・巾木塗替	○
天井塗替	○

凡 例			
±0	廊下 F L からの床仕上高さを示す	※	解体撤去を示す
斜線	既設躯体を示す	●	既設のままを示す
点線	既設のままを示す	▲	一時取外シとする備品類を示す
破線	備品家具を示す (既設のまま)		

特 記 事 項	一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号		一級建築士 第378328号 加藤 早紀		設計年月日	工 事 名 称	津市立朝陽中学校長寿命化改修工事		図面番号	A-34 (原図:A2)			
	株式会社 前野 建築 設計												
	一級建築士 第117489号 前野 初像 一級建築士 第320204号 前野 将輝						図 面 名 称	改修前 改修後 1 階平面詳細図 No. 4 (廊下)			縮 尺	1/50	

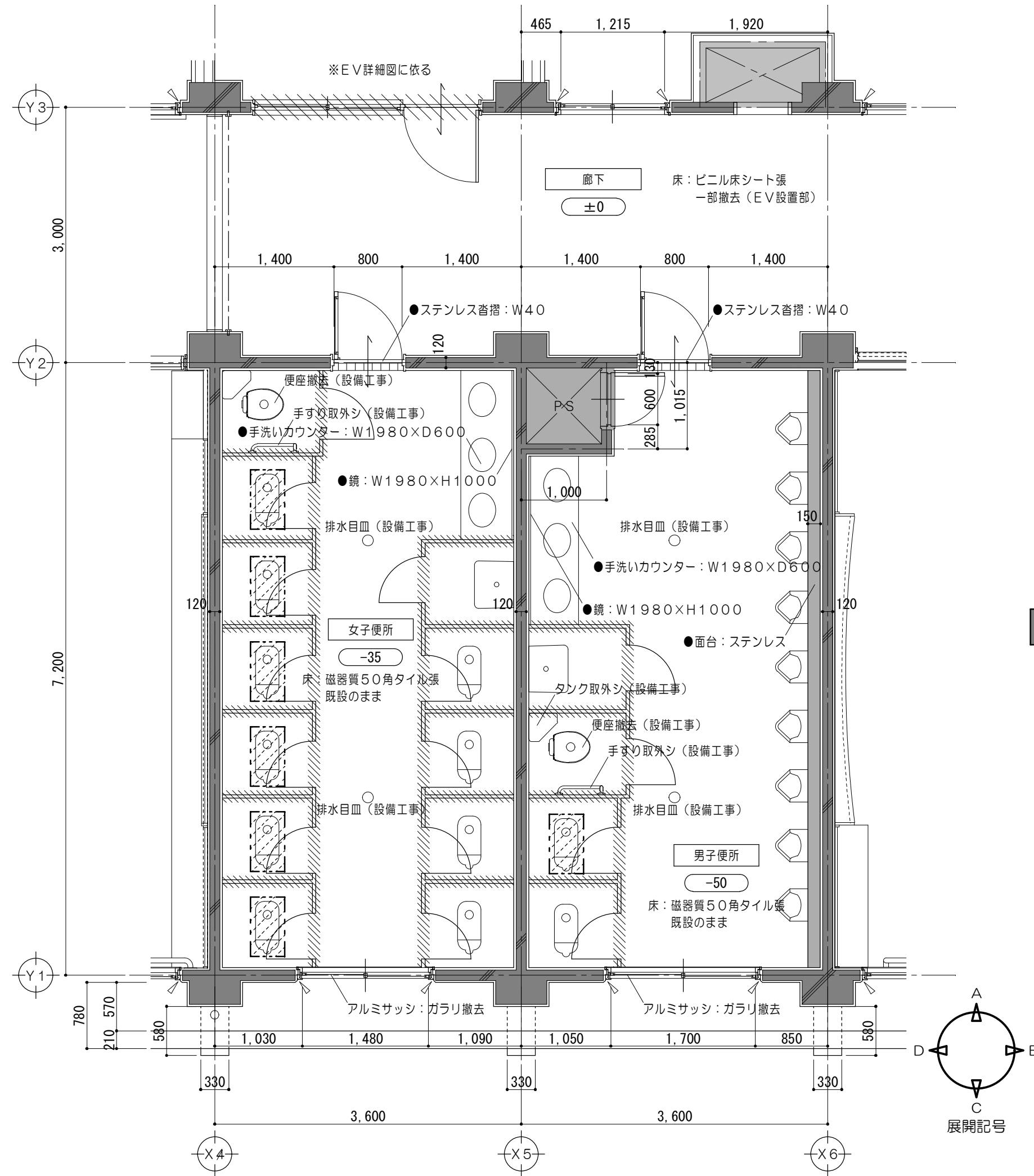


工事内容		
	女子更衣室	学習室
壁・巾木塗替	○	○
天井塗替	○	○

凡 例			
	廊下 F L からの床仕上高さを示す	※	解体撤去を示す
	既設躯体を示す	●	既設のままを示す
	既設のままを示す	▲	一時取外シとする備品類を示す
	備品家具を示す（既設のまま）	■	掲示クロス張替を示す

特 記 事 項		 一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 株式会社 前野 建築設計 一級建築士 第117489号 前野 初像 一級建築士 第320204号 前野 将輝	一級建築士 第378328号 加藤 早妃		設計年月日	工事名称	津市立朝陽中学校長寿命化改修工事	図面番号	A-35 (原図:A2)	
						図面名称	☐改修前 ☒改修後 2階平面詳細図No.1（女子更衣室、学習室）	縮尺	1/50	

改修前

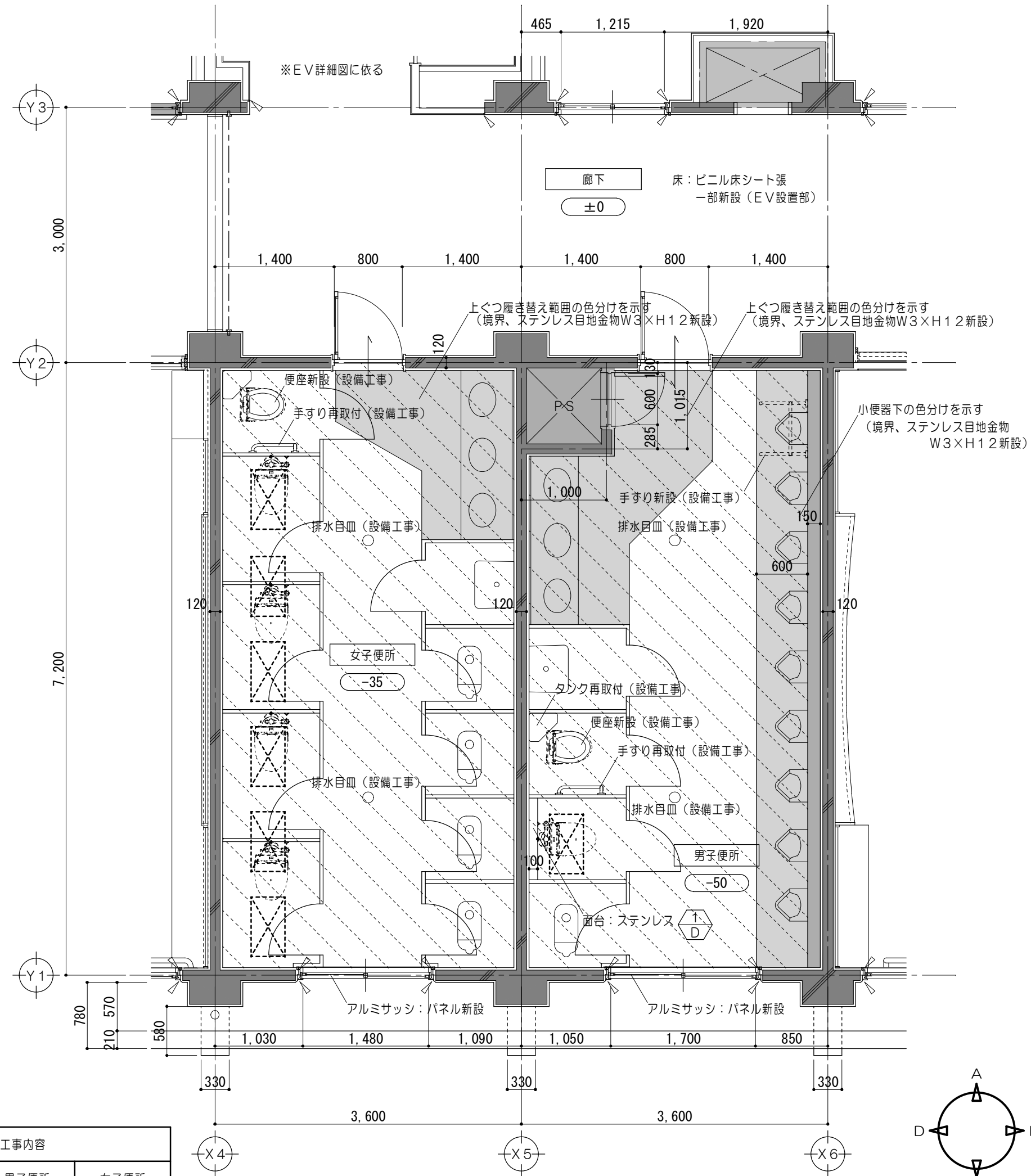


2 階平面詳細図 No. 2 1/50

凡 例				
±0	廊下 F L からの床仕上高さを示す	建具・間仕切撤去範囲を示す	※	解体撤去を示す
既設躯体を示す		トイレブース撤去範囲を示す	●	既設のままを示す
仕上・下地共撤去範囲を示す		既設のままを示す	▲	一時取外しとする備品類を示す
コンクリート研り撤去・目荒シを示す 和風便器 400×700				

便所工事内容		
	男子便所	女子便所
天井仕上材撤去・新設	○	○
便器→洋便器へ改修	○	○
既設洋便器の暖房便座 及びウォシュレット化	○	○
手すり設置	○	
註) 新設洋式便器は暖房便座・ウォシュレット対応とし、 暖房装置・壁付リモコンを設置すること。		

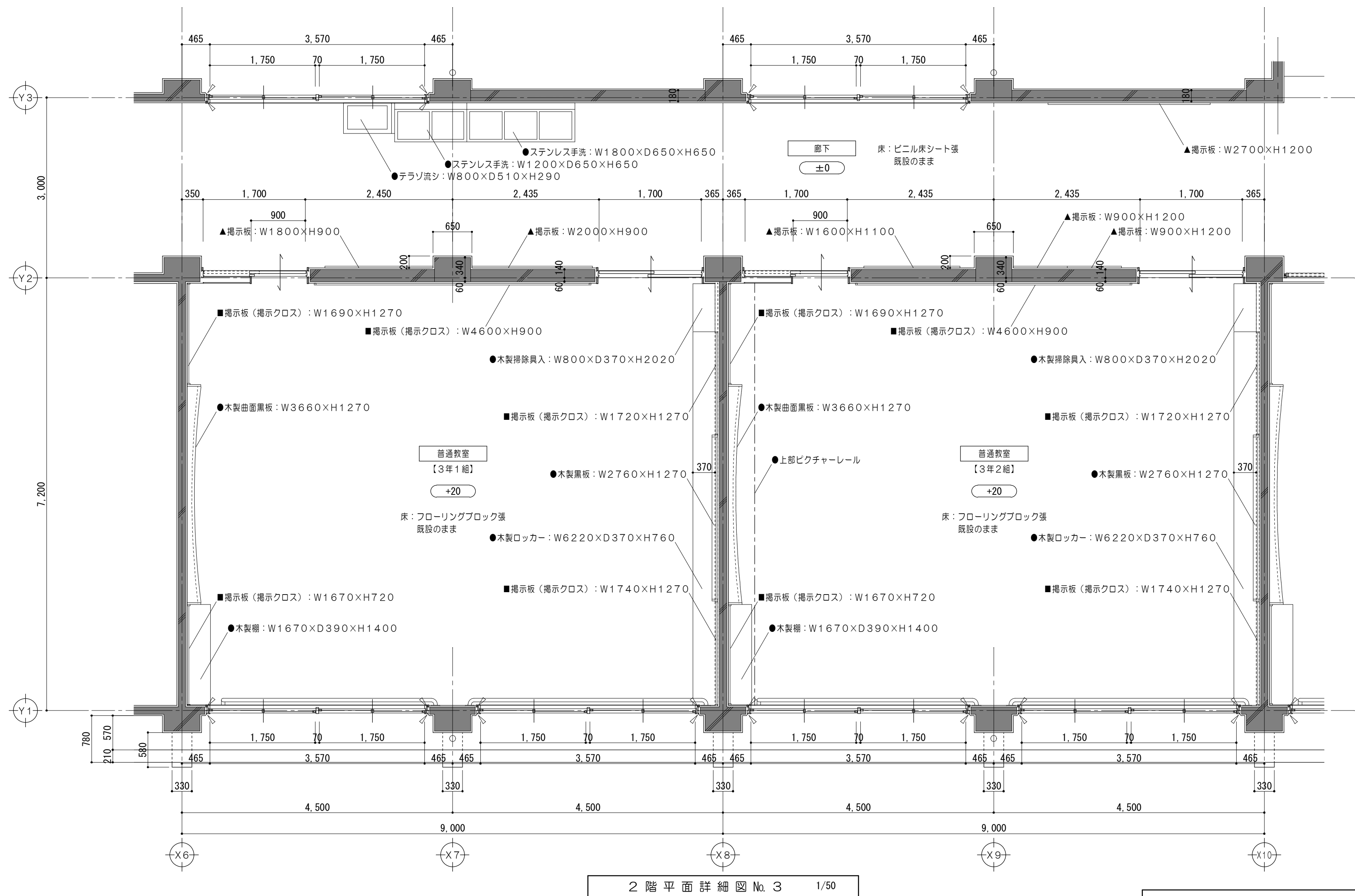
改修後



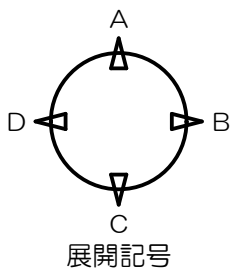
2 階平面詳細図 No. 2 1/50

凡 例			
±0	廊下 F L からの床仕上高さを示す	既設のままを示す	
既設躯体を示す		各部詳細図番号を示す	
既設仕上 下地調整材塗の上 エポキシ樹脂系塗床塗 範囲を示す		再取付とする備品類を示す	
コンクリート研り撤去範囲 400×700			

特 記 事 項			 一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 株式 前 野 建 築 設 計 会 社	一級建築士 第378328号 加藤 早紀		設 計 年 月 日	工 事 名 称	津市立朝陽中学校長寿命化改修工事	図面番号	A-36 (原図:A2)
							図 面 名 称	改修前 改修後 2階平面詳細図No.2 (女子便所・男子便所)	縮 尺	1/50
				一級建築士 第117489号 前野 初像 一級建築士 第320204号 前野 将輝						



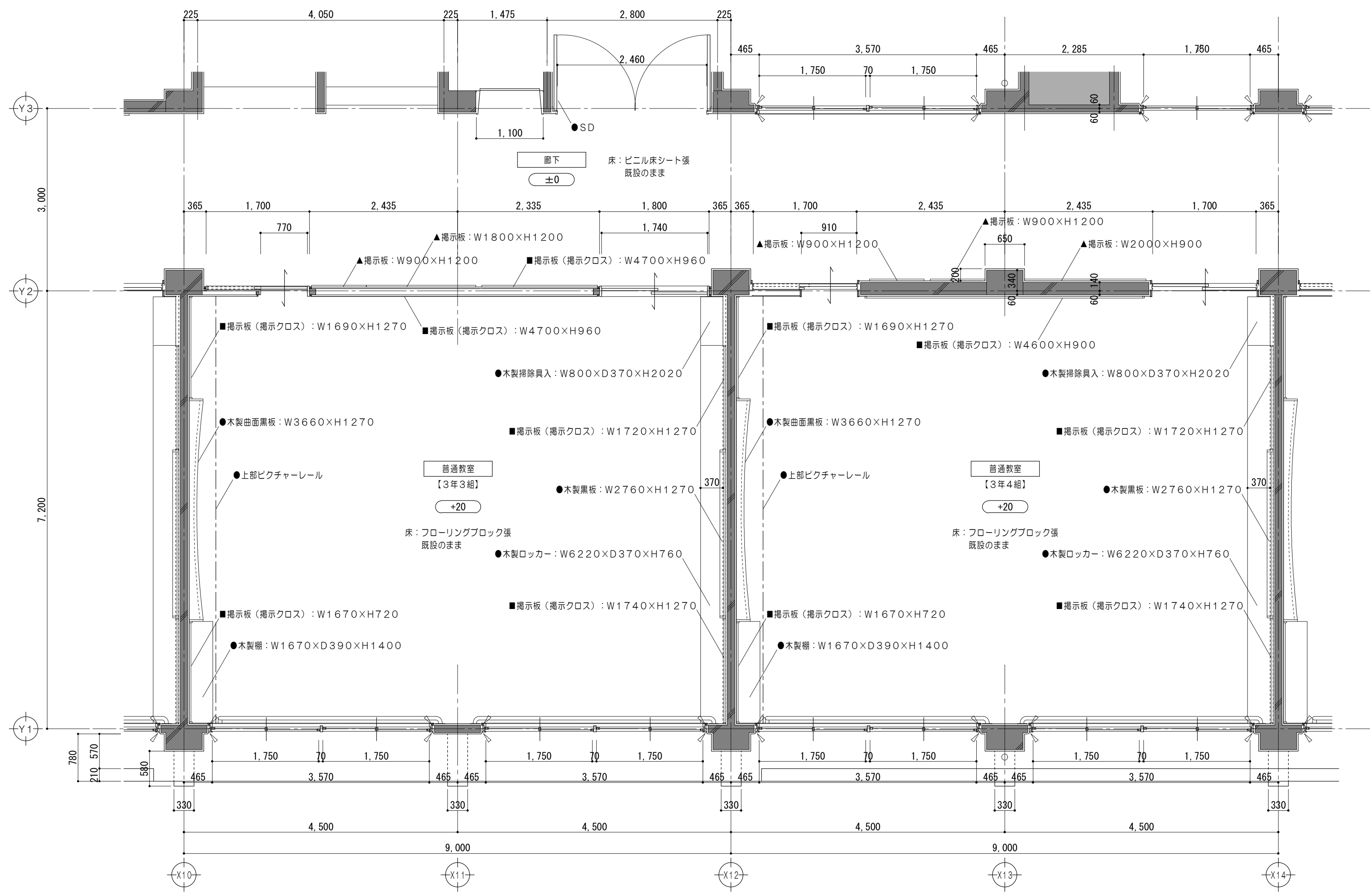
2 階 平 面 詳 細 図 No. 3 1/50



工事内容		
	普通教室 【3年1組】	普通教室 【3年2組】
壁・巾木塗替	○	○
天井塗替	○	○

凡 例			
±0	廊下F.L.からの床仕上高さを示す	※	解体撤去を示す
	既設躯体を示す	●	既設のままを示す
	既設のままを示す	▲	一時取外シとする備品類を示す
	備品家具を示す（既設のまま）	■	掲示クロス張替を示す

特 記 事 項			 一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 株式会社 前野 建築 設計 一級建築士 第117489号 前野 初像 一級建築士 第320204号 前野 将輝	一級建築士 第378328号 加藤 早紀		設計年月日	工事名称	津市立朝陽中学校長寿命化改修工事	図面番号	A-37 (原図:A2)
							図面名称	改修前 改修後 2階平面詳細図No.3 (普通教室【3年1組】【3年2組】)	縮 尺	1/50

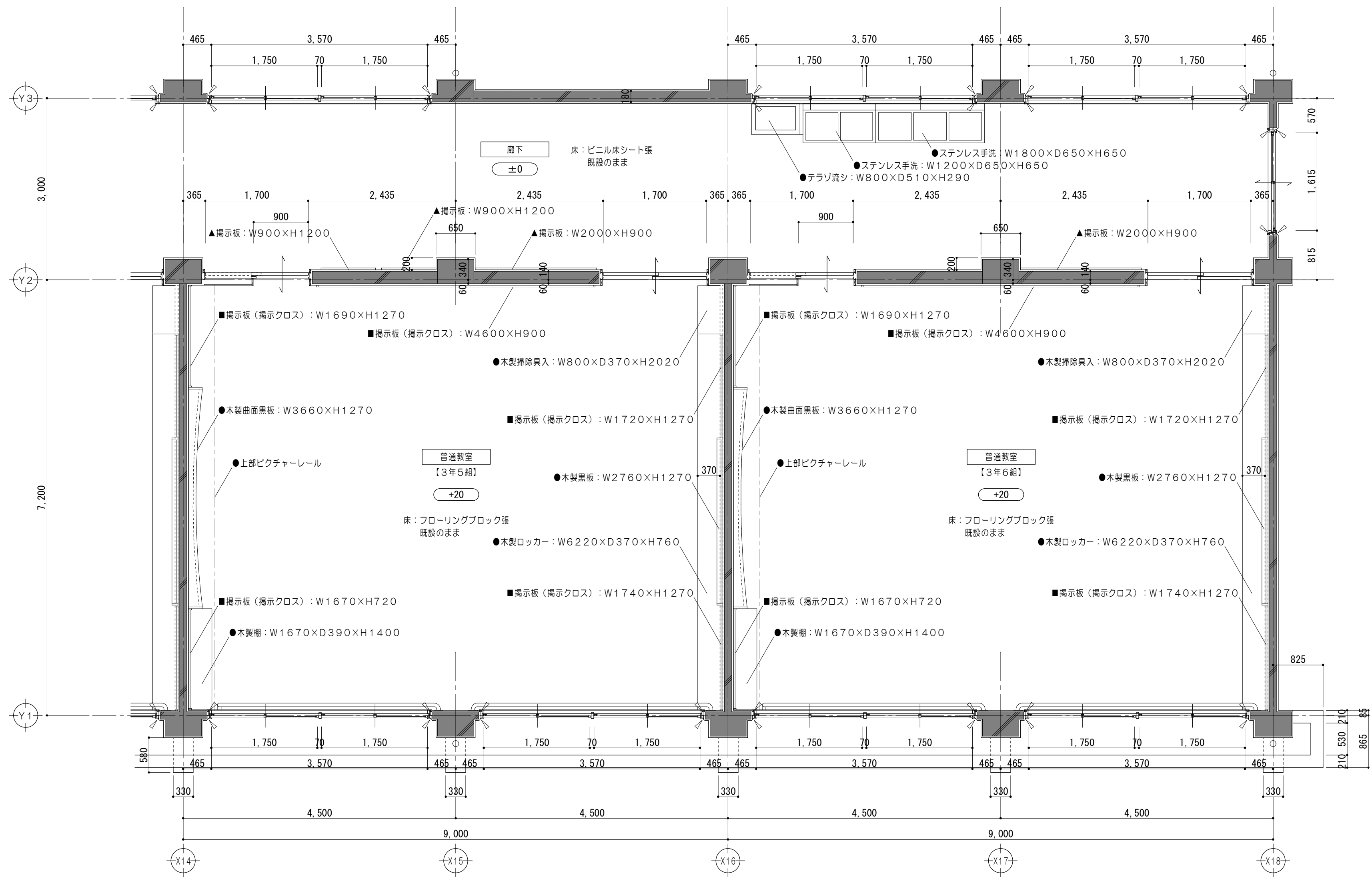


2 階平面詳細図 No. 4 1/50

工事内容		
	普通教室 【3年3組】	普通教室 【3年4組】
壁・巾木塗替	○	○
天井塗替	○	○

凡 例			
±0	廊下F.L.からの床仕上高さを示す	※	解体撤去を示す
	既設躯体を示す	●	既設のままを示す
	既設のままを示す	▲	一時取外シとする備品類を示す
	備品家具を示す（既設のまま）	■	掲示クロス張替を示す

特 記 事 項			 一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 株式 前 野 建 築 設 計 会 社	一級 建 築 士 第378328号		設 計 年 月 日	工 事 名 称	津市立朝陽中学校長寿命化改修工事	図面番号	A-38
				加 藤 早 紀					(原 図 :A2)	
				一級建築士 第117489号 前野 初像 一級建築士 第320204号 前野 将輝				図 面 名 称	改修前 改修後 2 階平面詳細図No. 4 (普通教室【3年3組】【3年4組】)	縮 尺



2 階平面詳細図 No. 5 1/50

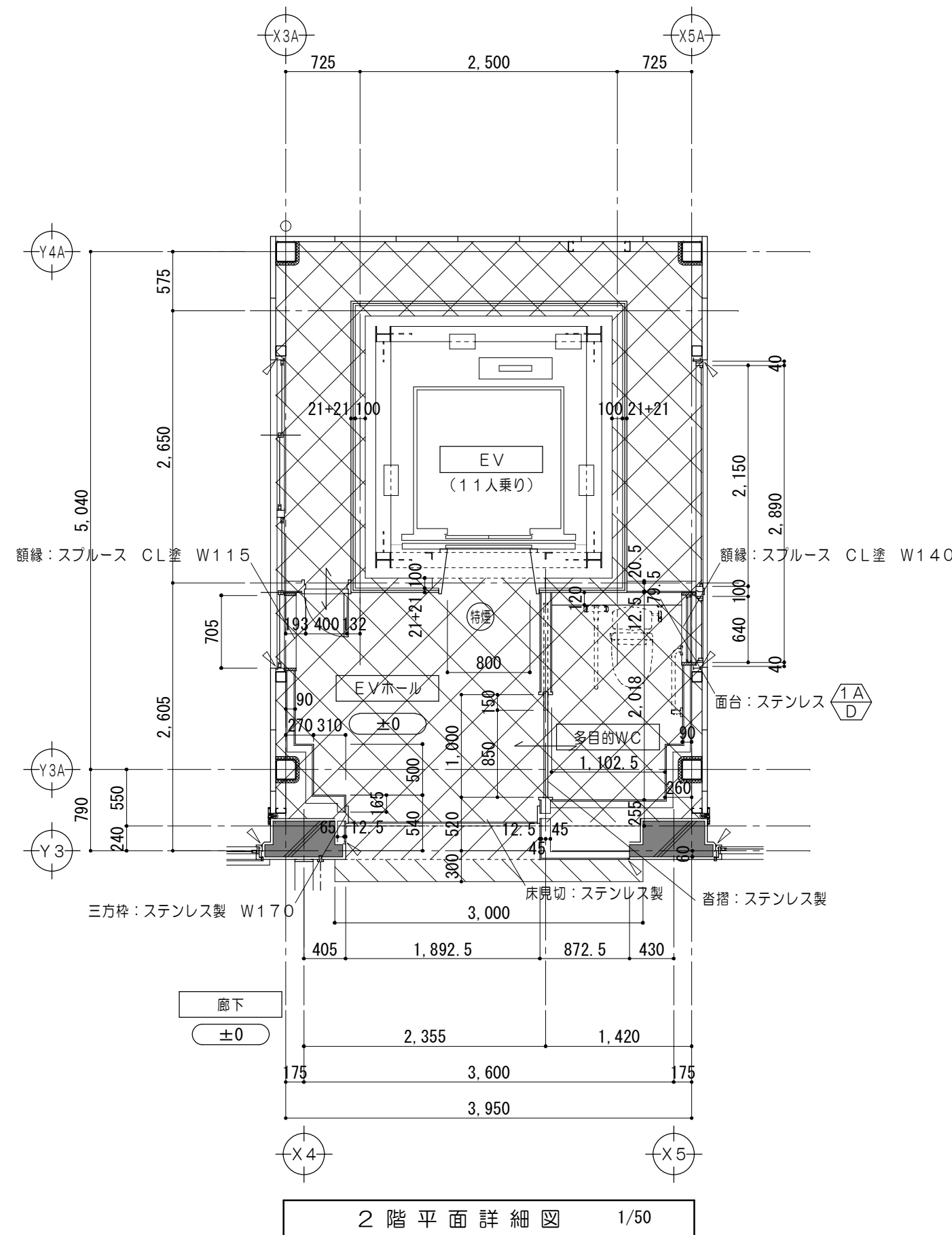
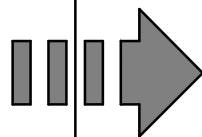
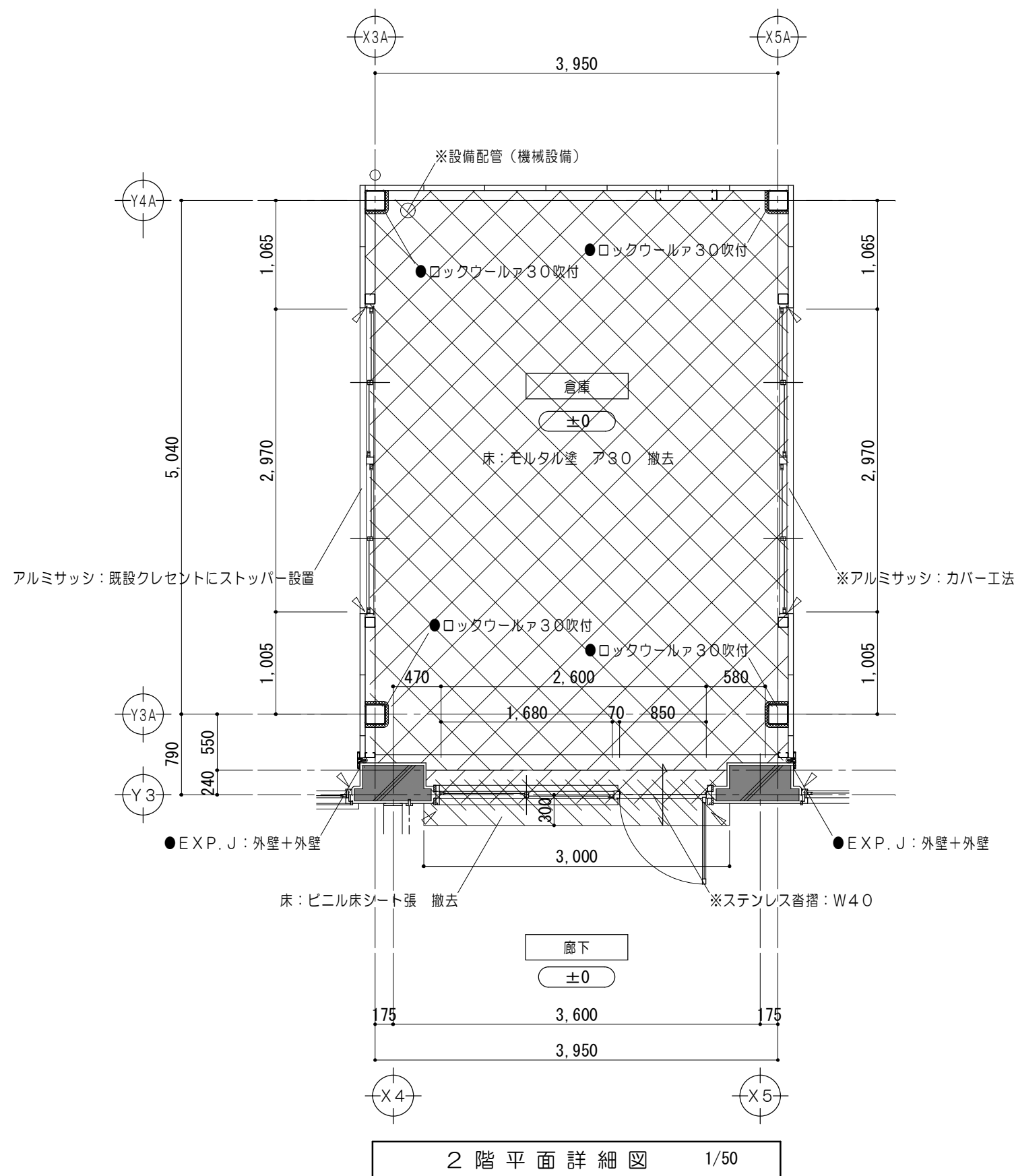
工事内容		
	普通教室 【3年5組】	普通教室 【3年6組】
壁・巾木塗替	○	○
天井塗替	○	○

凡 例			
±0	廊下 F L からの床仕上高さを示す	※	解体撤去を示す
	既設躯体を示す	●	既設のままを示す
	既設のままを示す	▲	一時取外シとする備品類を示す
	備品家具を示す（既設のまま）	■	掲示クロス張替を示す

特 記 事 項		一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 MARINO 株式 会社 前野 建築 設計 一級建築士 第117489号 前野 初像 一級建築士 第320204号 前野 将輝	一級建築士 第378328号 加藤 早妃		設計年月日	工事名称	津市立朝陽中学校長寿命化改修工事	図面番号	A-39 (原図:A2)
						図面名称	改修前 改修後 2階平面詳細図No.5 (普通教室【3年5組】【3年6組】)	縮 尺	1/50

改修前

改修後

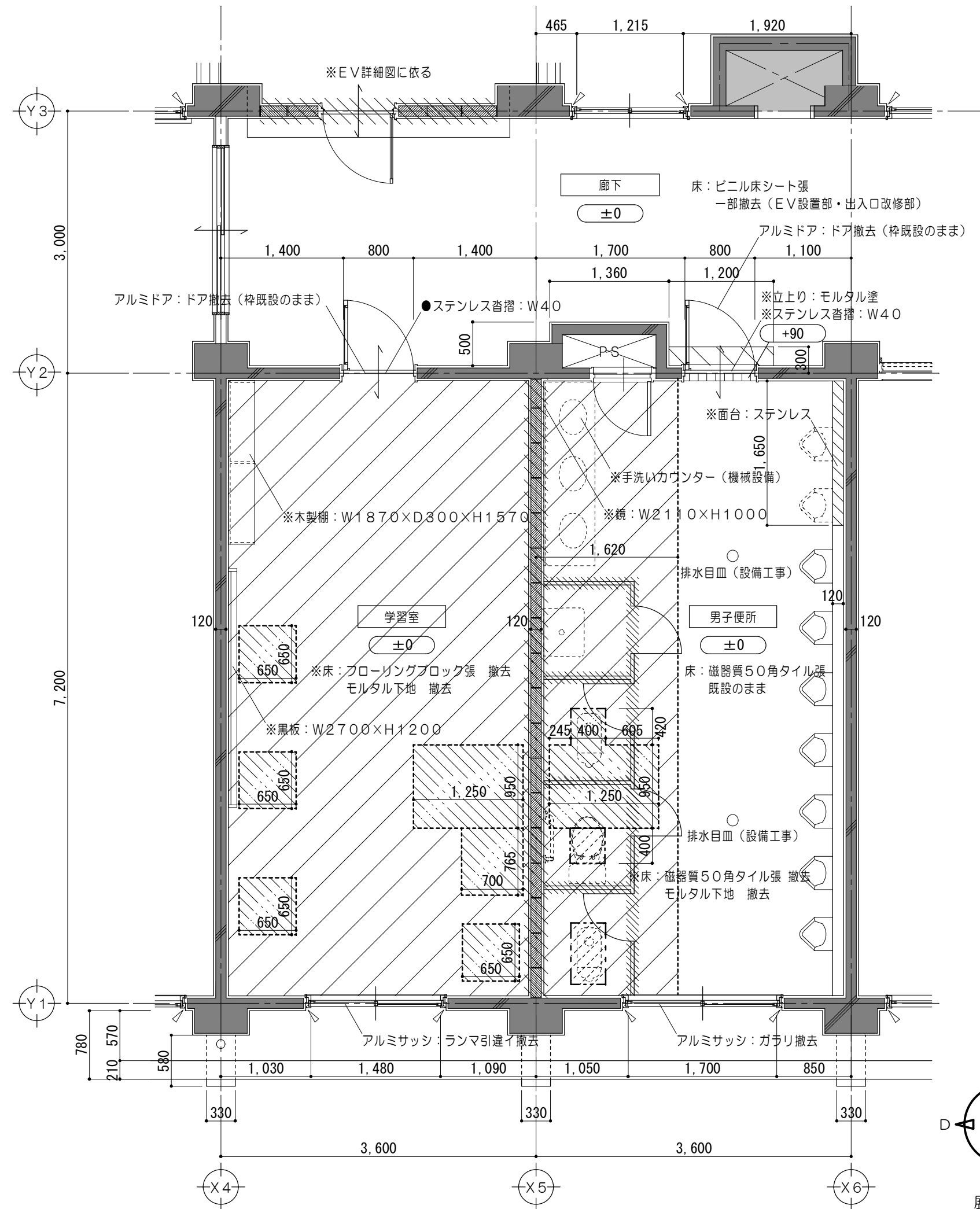


凡 例					
±0	廊下F.L.からの床仕上高さを示す		仕上・下地共撤去範囲を示す		既設のままを示す
	既設躯体を示す		仕上撤去範囲を示す	※	解体撤去を示す
	C.B.壁撤去範囲を示す		仕上・下地・コンクリート・砕石 (1階) デッキ (2・3階) 撤去範囲を示す	●	既設のままを示す
	建具・間仕切撤去範囲を示す		トイレブース撤去範囲を示す	▲	一時取外シとする備品類を示す

凡 例					
±0	廊下F.L.からの床仕上高さを示す		仕上・下地・コンクリート・砕石 (1階) デッキ (2・3階) 新設範囲を示す	●	既設のままを示す
	既設躯体を示す		既設のままを示す	▲	再取付とする備品類を示す
	仕上・下地共新設範囲を示す	(特選)	特定防火設備を示す (遮煙)		
	仕上新設範囲を示す	● D	各部詳細図番号を示す		

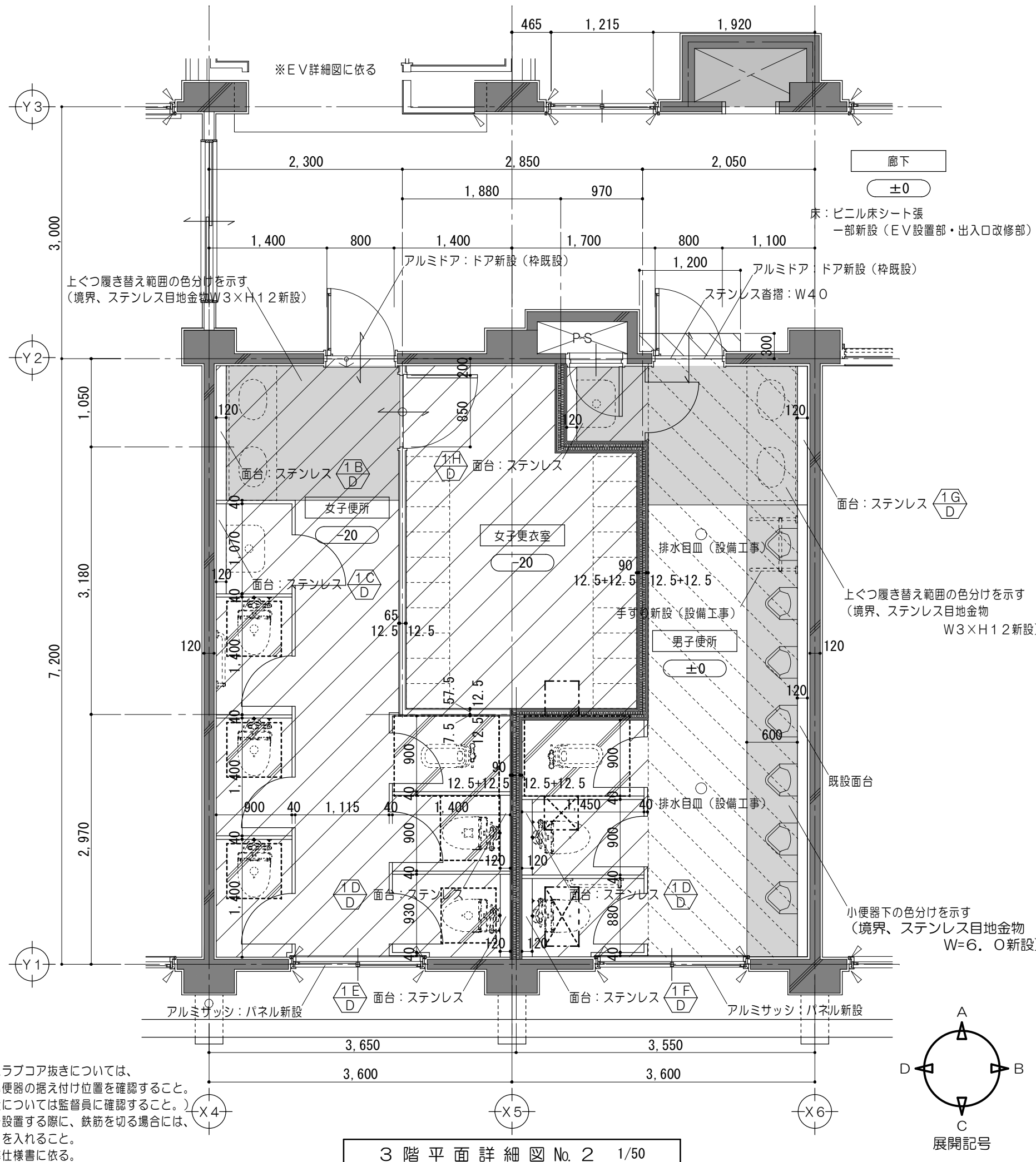
特 記 事 項			 一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 株式会社 前野 建築 設計 一級建築士 第117489号 前野 初像 一級建築士 第320204号 前野 将輝	一級建築士 第378328号 加藤 早妃		設計年月日	工事名称	津市立朝陽中学校長寿命化改修工事		図面番号	A-40 (原図:A2)	
								図面名称	改修前 改修後 2階平面詳細図No.6 (倉庫→EV、EVホール、多目的WC)		縮 尺	1/50

改修前



3 階 平 面 詳 細 図 No. 2 1/50

改修後



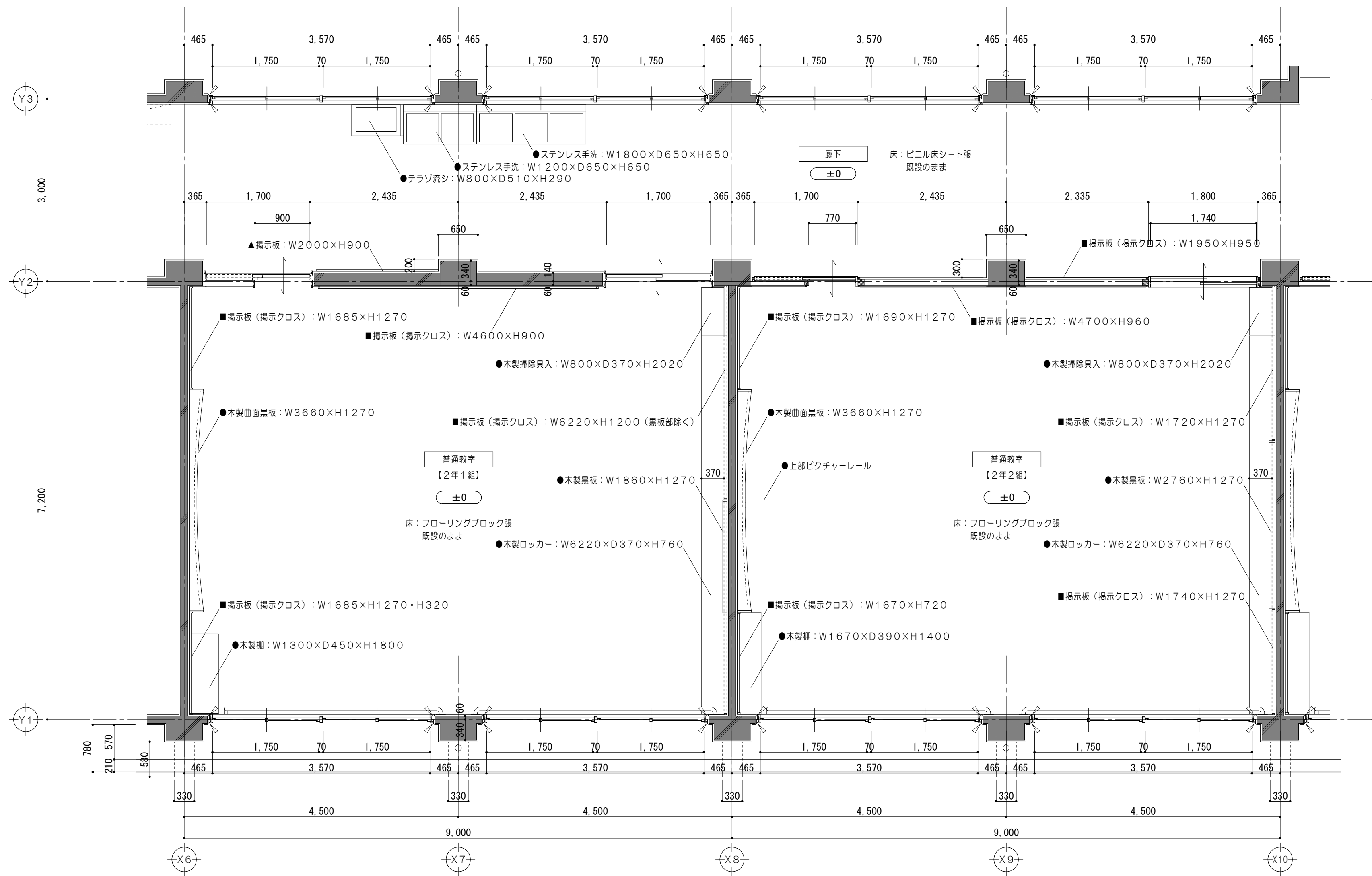
3 階 平 面 詳 細 図 No. 2 1/50

註記) 配管類の既設スラブコア抜きについては、
鉄筋探査を行い便器の据え付け位置を確認すること。
(最終取付位置については監督員に確認すること。)
また、配管類を設置する際に、鉄筋を切る場合には、
開口補強D13を入れること。
開口補強は標準仕様書に依る。

便所工事内容			
	男子便所	女子便所	女子更衣室
床ドライ化	○	○	
天井仕上げ材撤去・新設	○	○	
和便器→洋便器へ改修	○	○	
手すり設置	○		
註) 新設洋式便器は暖房便座・ウォシュレット対応とし、 暖房装置・壁付リモコンを設置すること。			

凡 例			
±0	廊下F.L.からの床仕上高さを示す		コンクリート切り取り範囲 400×700
	既設躯体を示す		仕上・下地共新設範囲を示す コンクリート切り取り範囲
	既設仕上 下地調整材塗の上 エポキシ樹脂系塗床塗 範囲を示す		既設のまます
	仕上・下地共新設範囲を示す		各部詳細図番号を示す
	仕上新設範囲を示す		再取付とする備品類を示す
	ガラスウール敷込み箇所を示す (躯体まで)		

特 記 事 項		 一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 株式 前野 建築 設計 会 社 一級建築士 第117489号 前野 初像 一級建築士 第320204号 前野 将輝	一級建築士 第378328号 加藤 早妃		設 計 年 月 日	工 事 名 称	津市立朝陽中学校長寿命化改修工事	図面番号	A-42 (原図:A2)
						図 面 名 称	改修前 改修後 3 階平面詳細図No. 2 (女子更衣室、女子便所、男子便所)	縮 尺	1/50

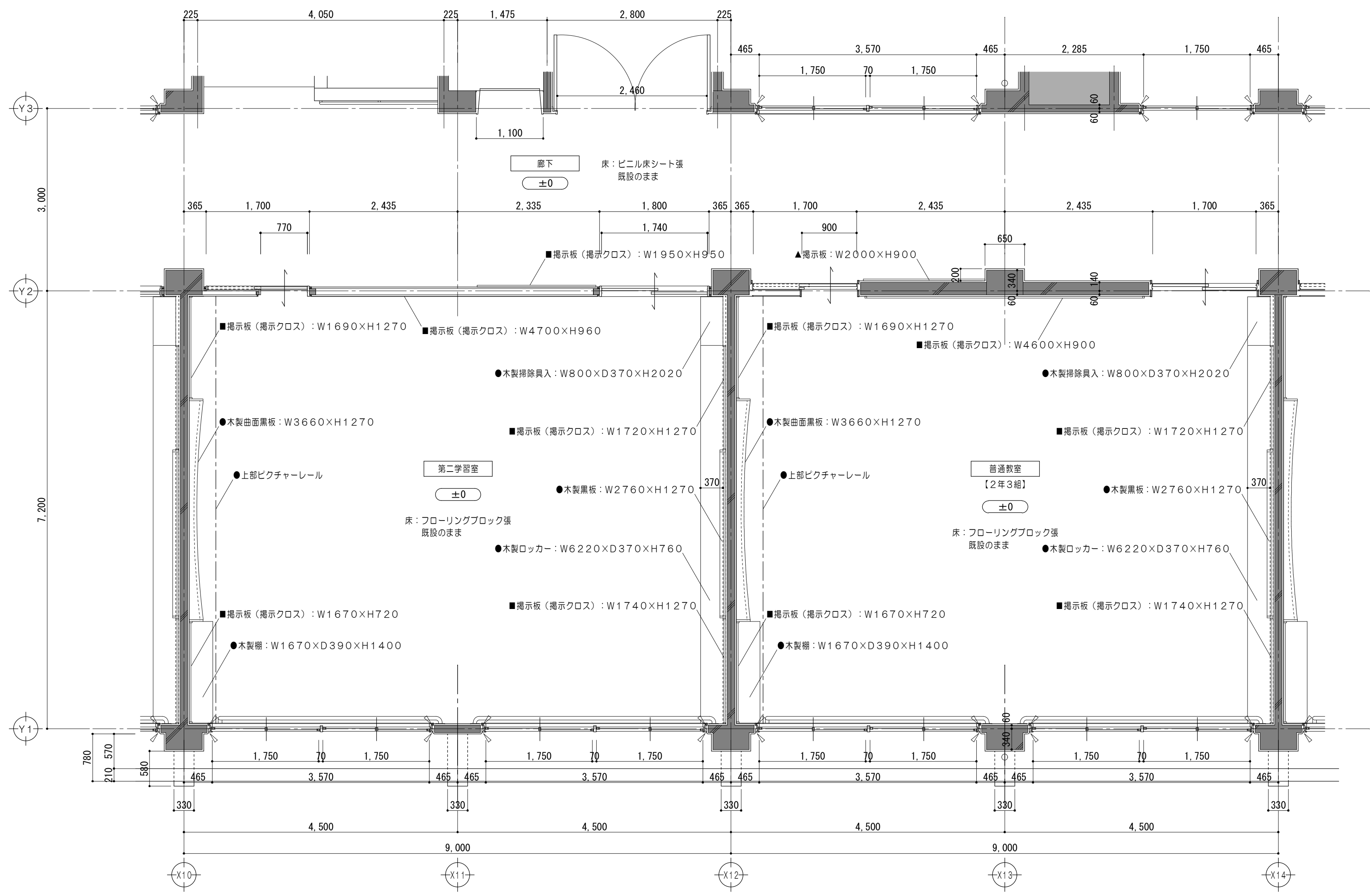


3 階平面詳細図 No. 3 1/50

工事内容		
	普通教室 【2年1組】	普通教室 【2年2組】
壁・巾木塗替	○	○
天井塗替	○	○

凡 例			
±0	廊下F.L.からの床仕上高さを示す	※	解体撤去を示す
	既設躯体を示す	●	既設のままを示す
	既設のままを示す	▲	一時取外シとする備品類を示す
	備品家具を示す（既設のまま）	■	掲示クロス張替を示す

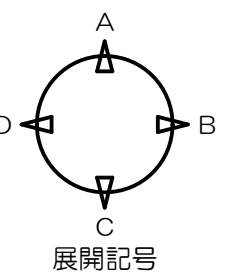
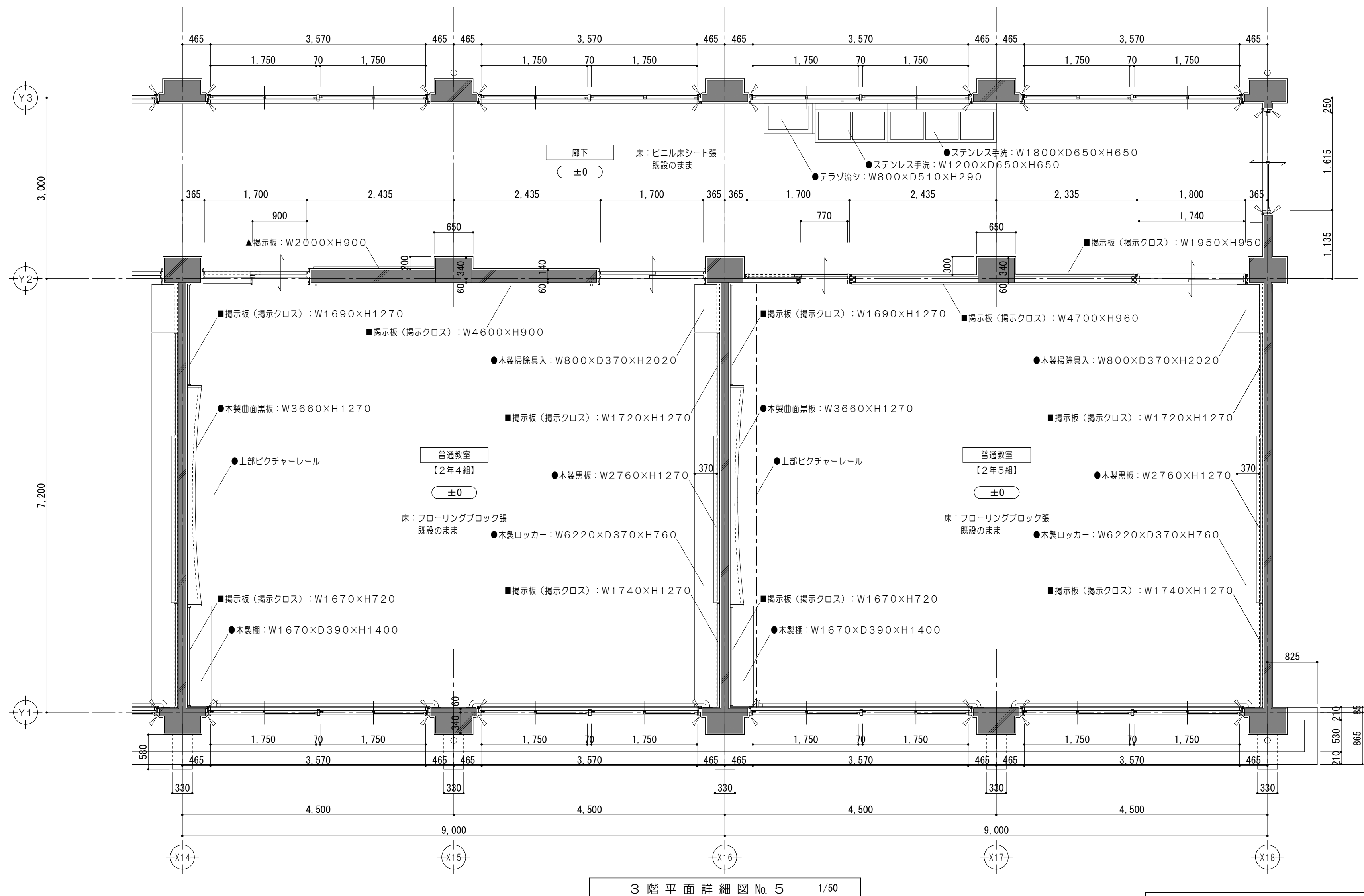
特 記 事 項		一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 MARINO 株式 会社 前 野 建 築 設 計 一級建築士 第117489号 前野 初像 一級建築士 第320204号 前野 将輝	一級建築士 第378328号 加藤 早妃		設計年月日	工 事 名 称	津市立朝陽中学校長寿命化改修工事	図面番号	A-43 (原図:A2)	
							図 面 名 称	改修前 改修後 3 階平面詳細図No. 3 (普通教室【2年1組】【2年2組】)	縮 尺	1/50



3 階 平 面 詳 細 図 No. 4 1/50

工事内容		
	第二学習室	普通教室 【2年3組】
壁・巾木塗替	○	○
天井塗替	○	○

凡 例			
±0	廊下F.L.からの床仕上高さを示す	※	解体撤去を示す
	既設躯体を示す	●	既設のままを示す
	既設のままを示す	▲	一時取外シとする備品類を示す
	備品家具を示す（既設のまま）	■	掲示クロス張替を示す



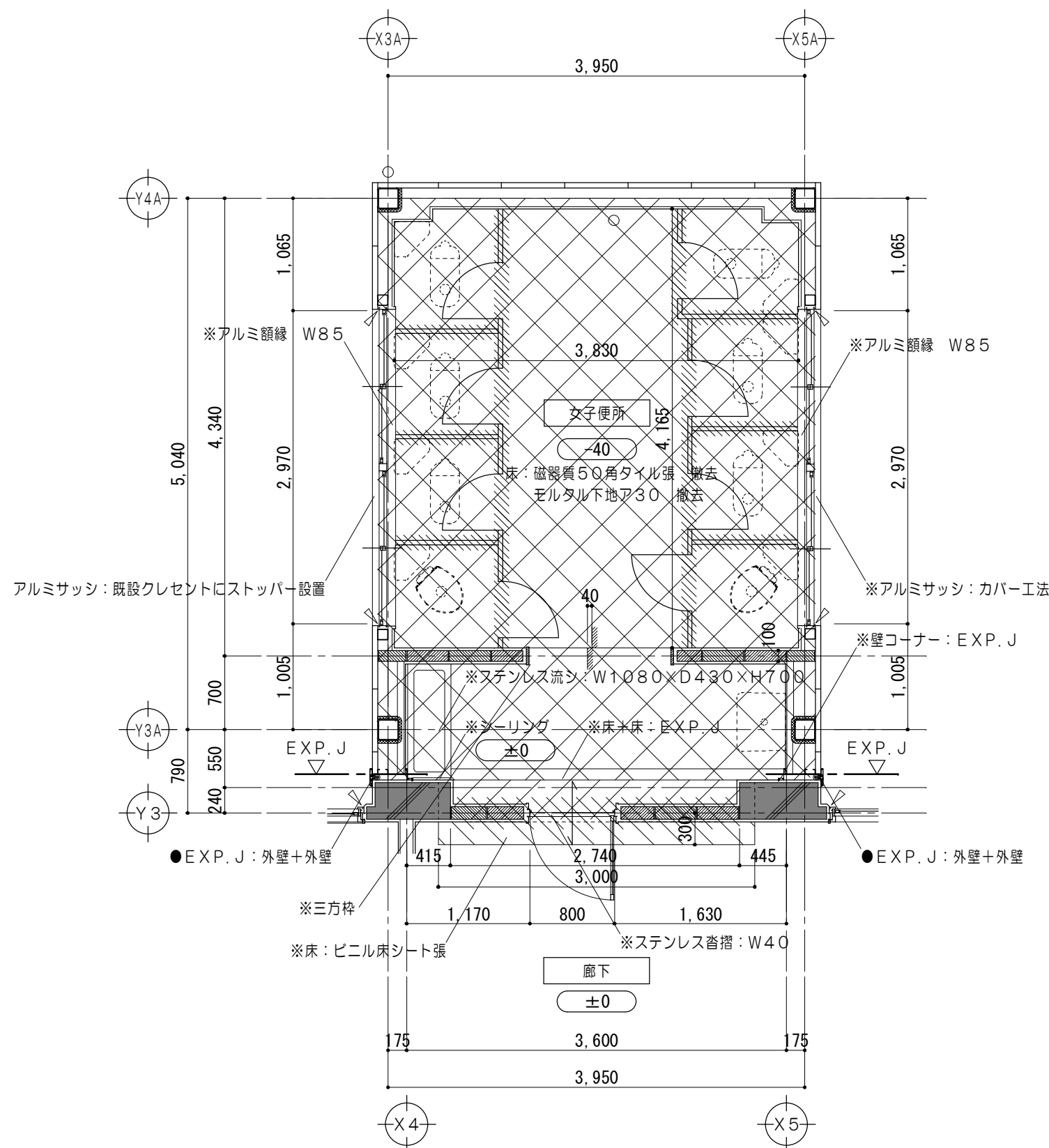
工事内容		
	普通教室 【2年4組】	普通教室 【2年5組】
壁・巾木塗替	○	○
天井塗替	○	○

凡 例			
± 0	廊下ＦＬからの床仕上高さを示す	※	解体撤去を示す
	既設躯体を示す	●	既設のままを示す
	既設のままを示す	▲	一時取外シとする備品類を示す
	備品家具を示す（既設のまま）	■	掲示クロス張替を示す

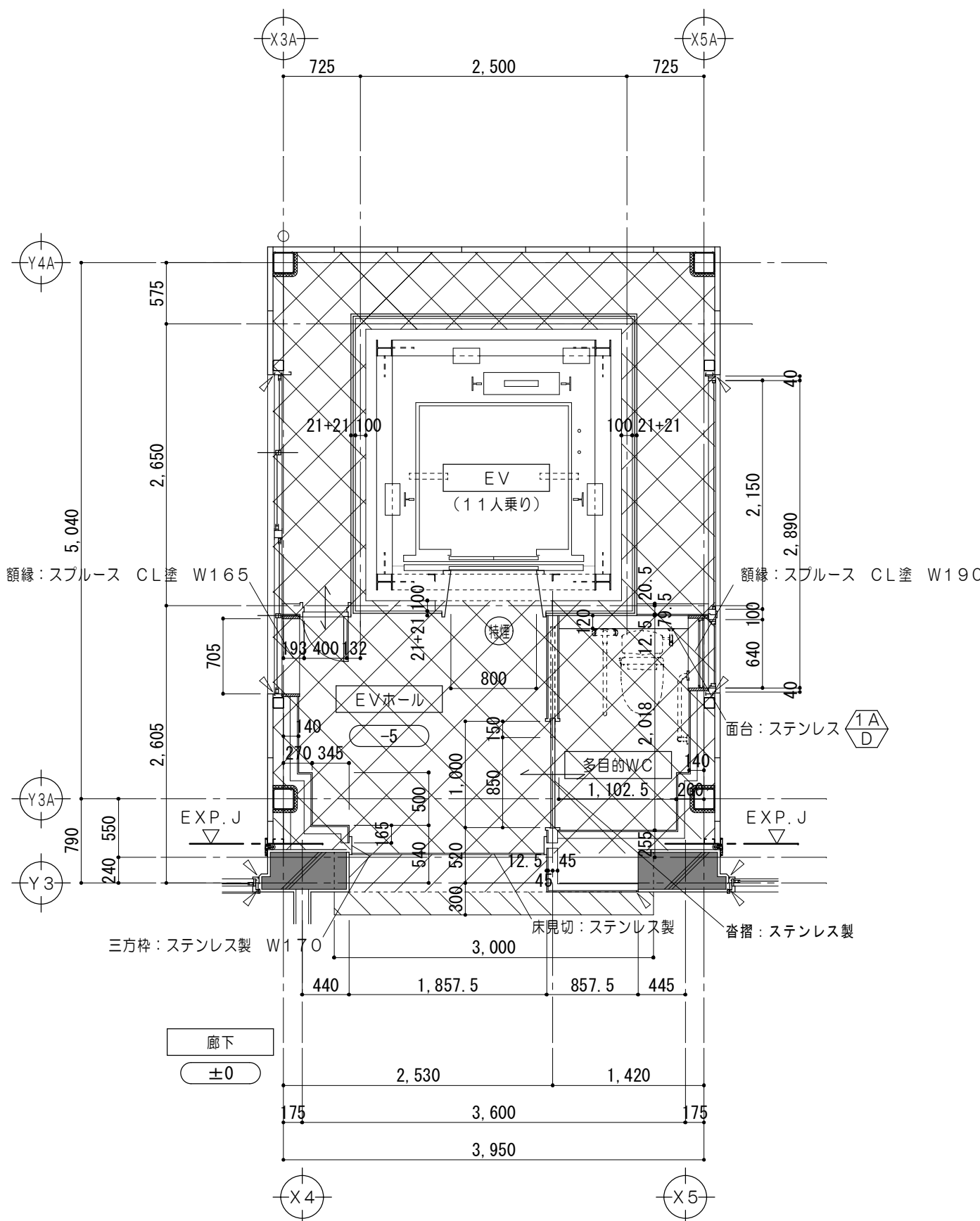
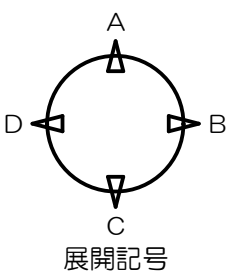
特 記 事 項		MABINO 一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 株式会社 前野 建築設計 一級建築士 第117489号 前野 初像 一級建築士 第320204号 前野 将輝	一級建築士 第378328号 加藤 早妃		設計年月日	工事名称	津市立朝陽中学校長寿命化改修工事	図面番号	A-45 (原図:A2)
					図面名称	改修前 改修後 3階平面詳細図No.5 (普通教室【2年4組】【2年5組】)	縮尺	1/50	

改修前

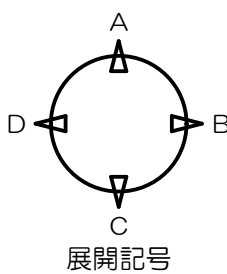
改修後



3 階平面詳細図 No. 6 1/50

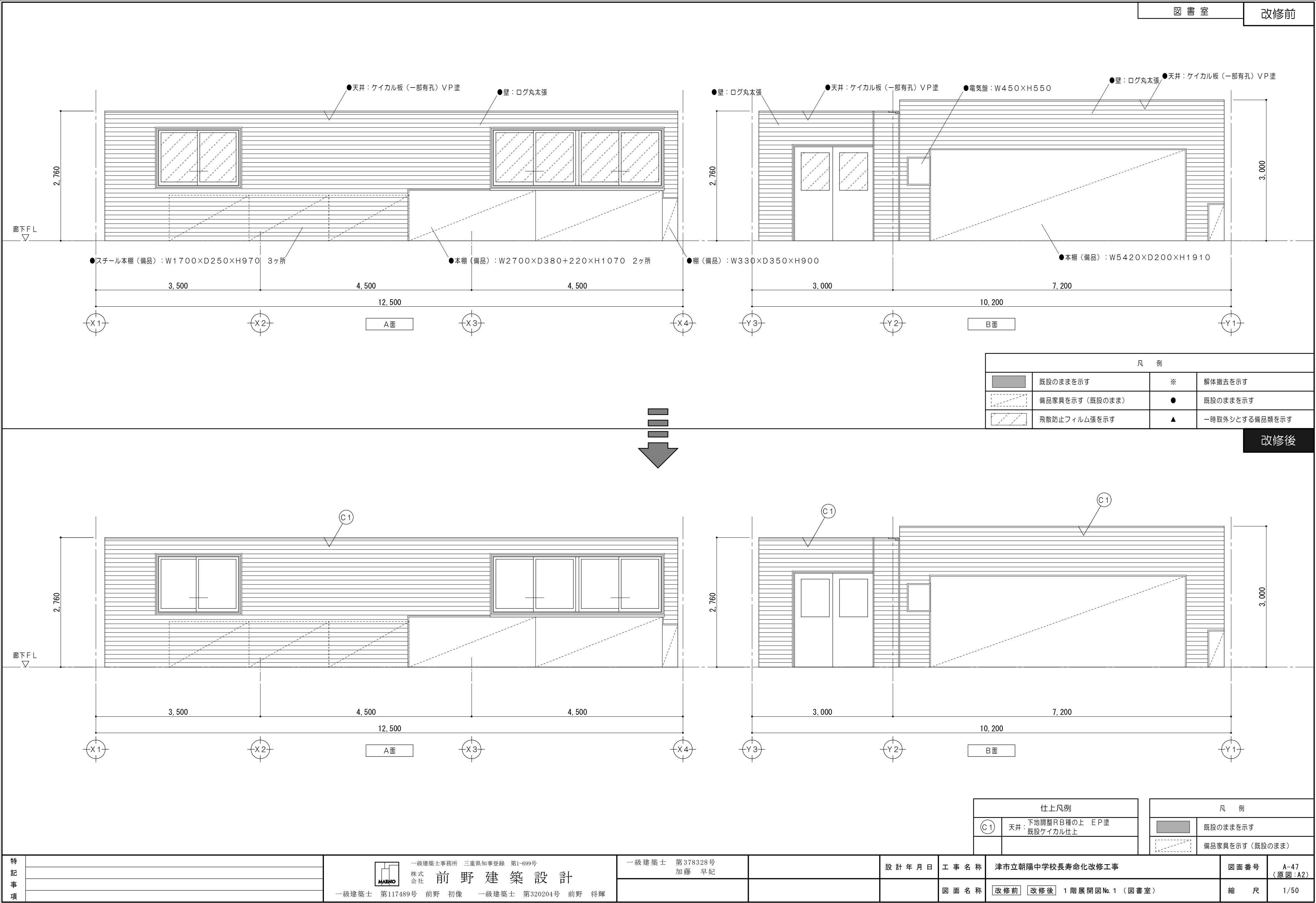


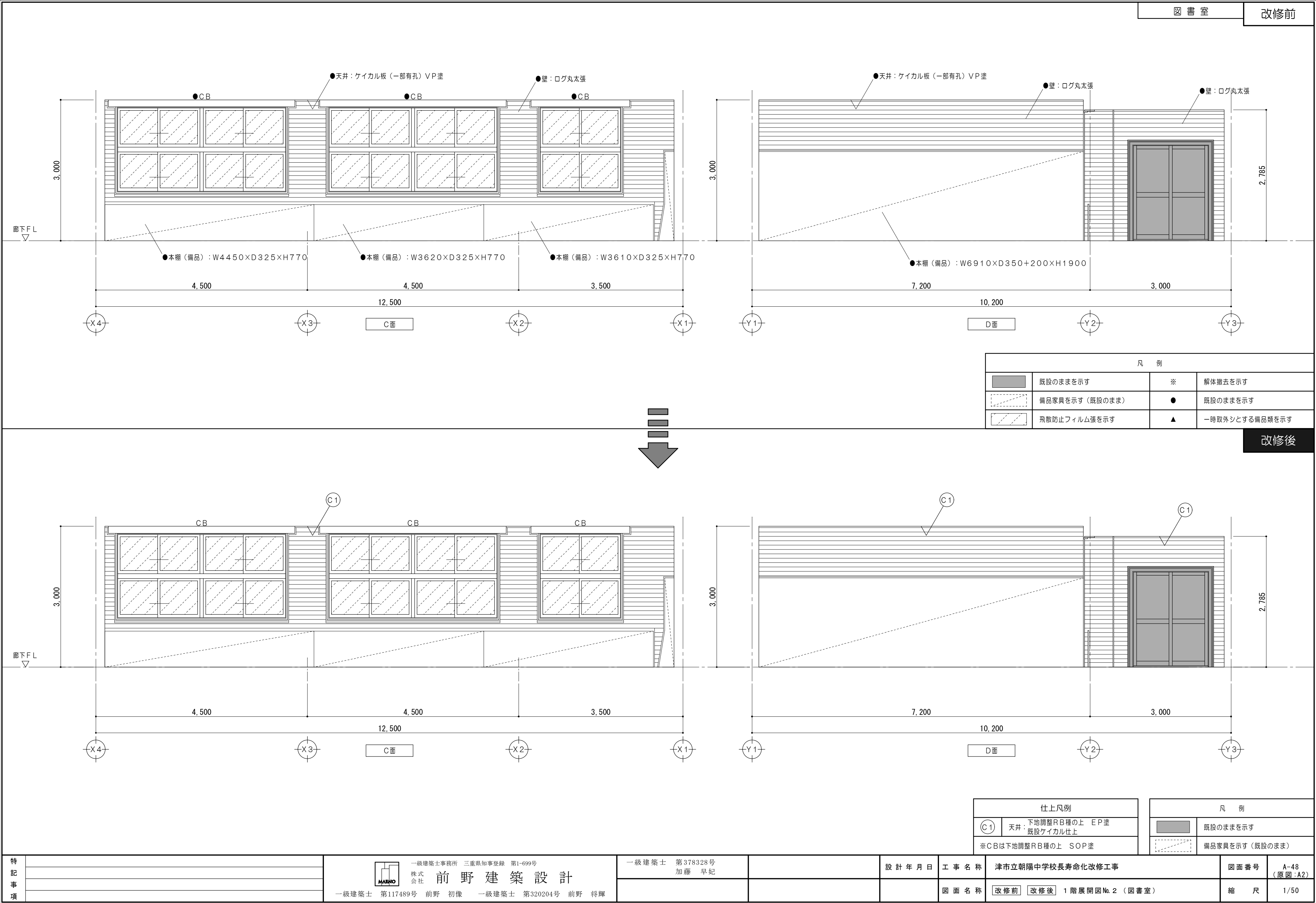
3 階平面詳細図 No. 6 1/50



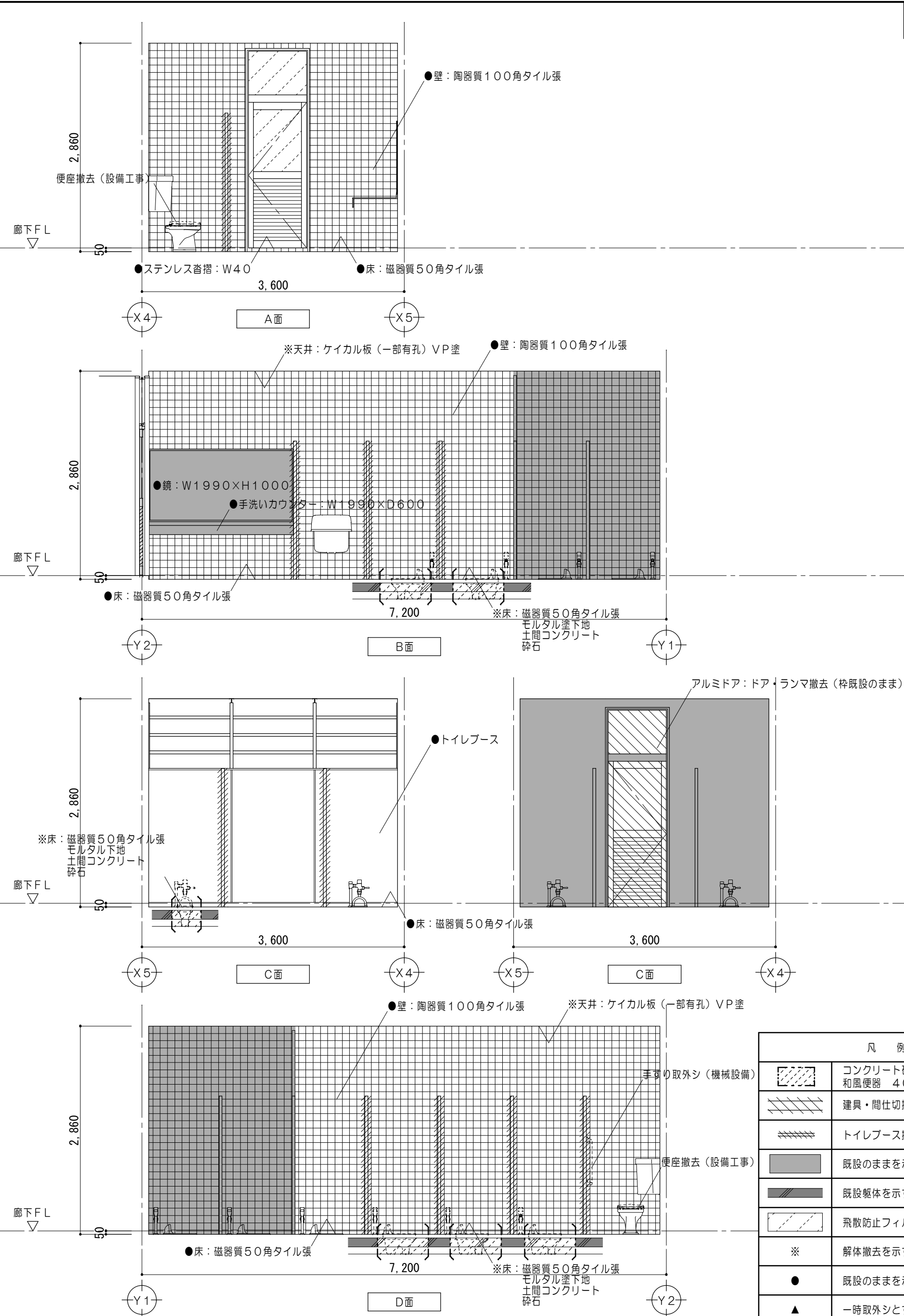
凡 例				
±0	廊下 F L からの床仕上高さを示す		仕上・下地共撤去範囲を示す	既設のままを示す
	既設躯体を示す		仕上撤去範囲を示す	※ 解体撤去を示す
	C B 壁撤去範囲を示す		仕上・下地・コンクリート・砕石 (1 階) デッキ (2・3 階) 撤去範囲を示す	● 既設のままを示す
	建具・間仕切撤去範囲を示す		トイレブース撤去範囲を示す	▲ 一時取外シとする備品類を示す

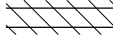
凡 例				
±0	廊下 F L からの床仕上高さを示す		仕上・下地・コンクリート・砕石 (1 階) デッキ (2・3 階) 新設範囲を示す	● 既設のままを示す
	既設躯体を示す		既設のままを示す	▲ 再取付とする備品類を示す
	仕上・下地共新設範囲を示す	(特選)	特定防火設備を示す (遮煙)	
	仕上新設範囲を示す	● D	各部詳細図番号を示す	





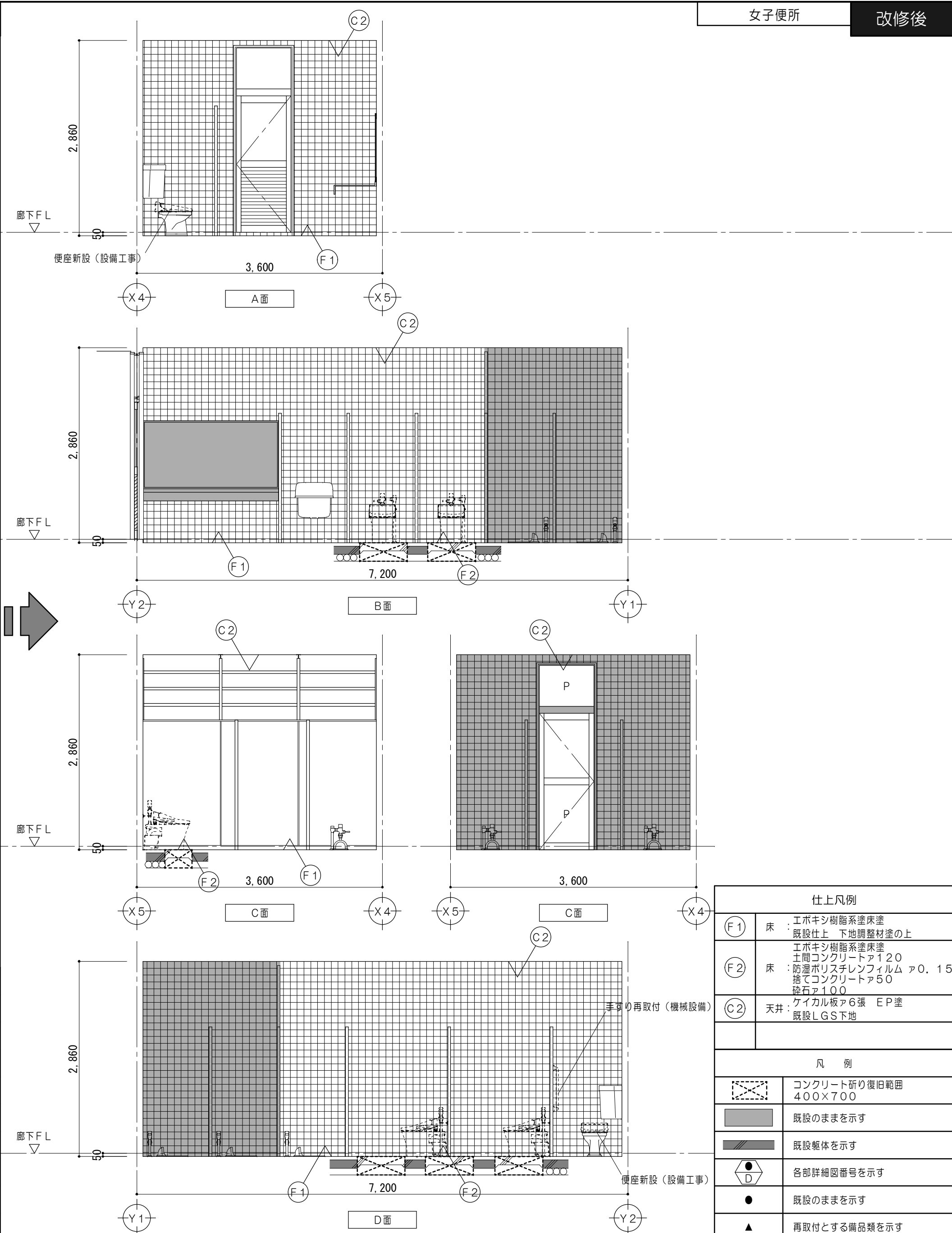
改修前



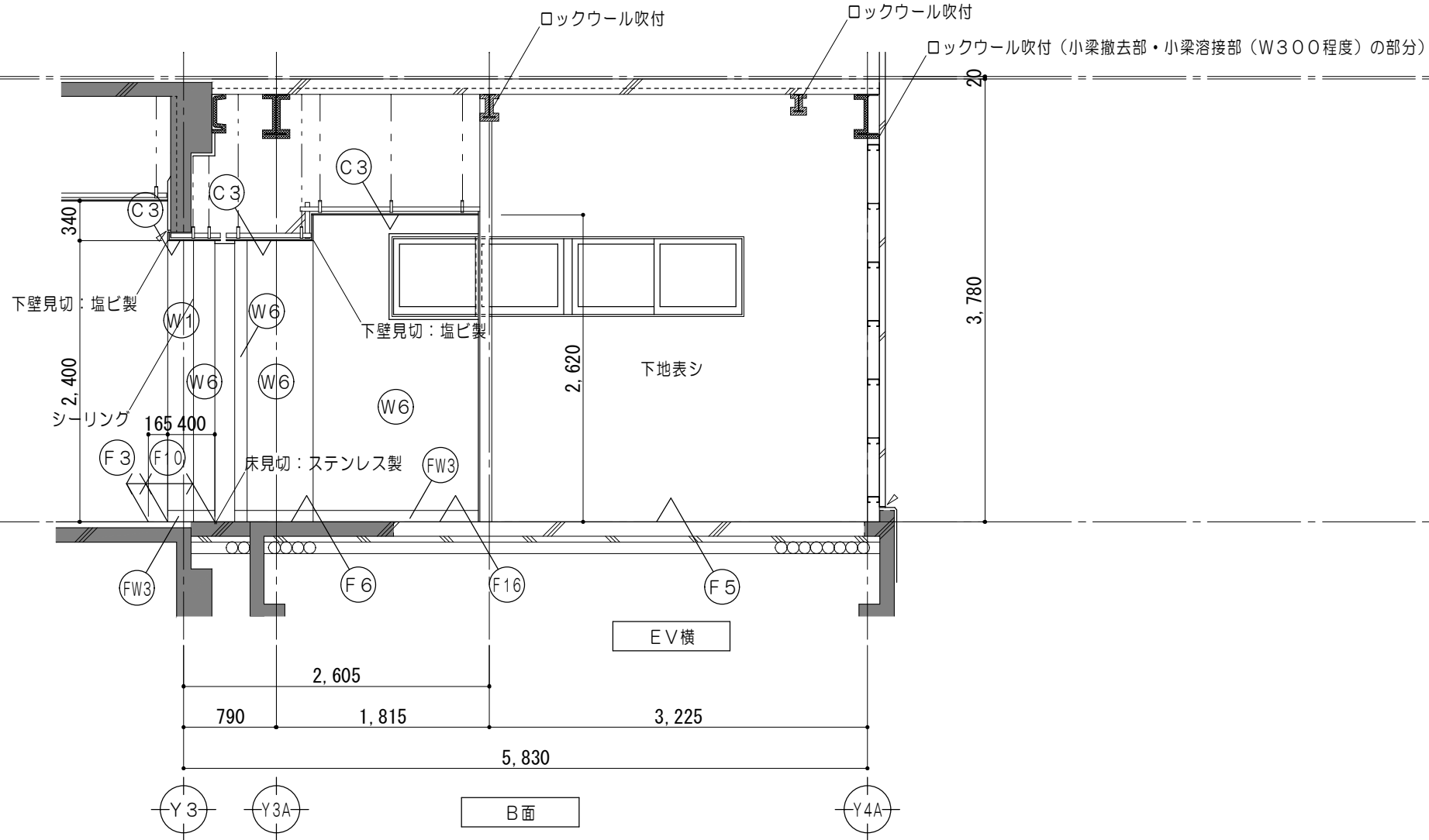
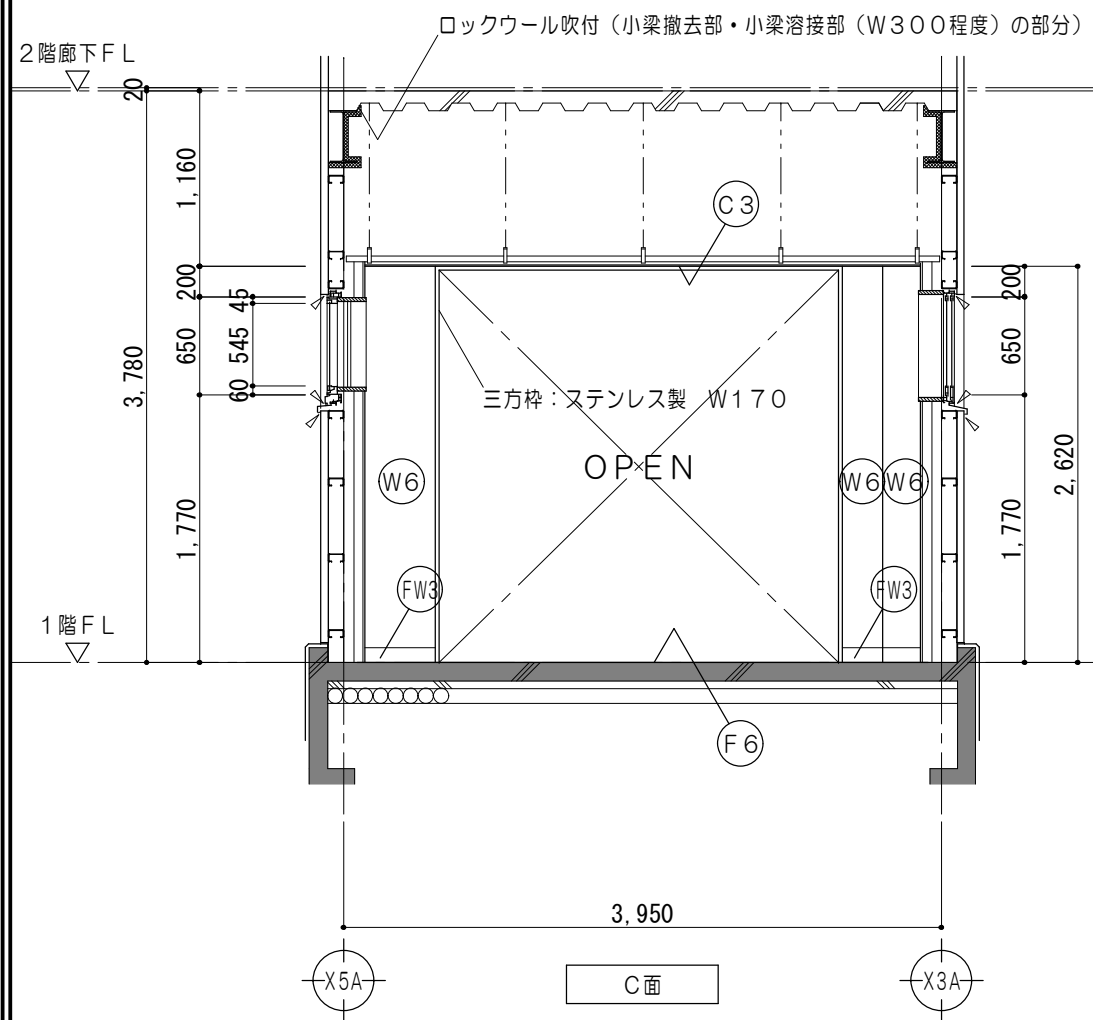
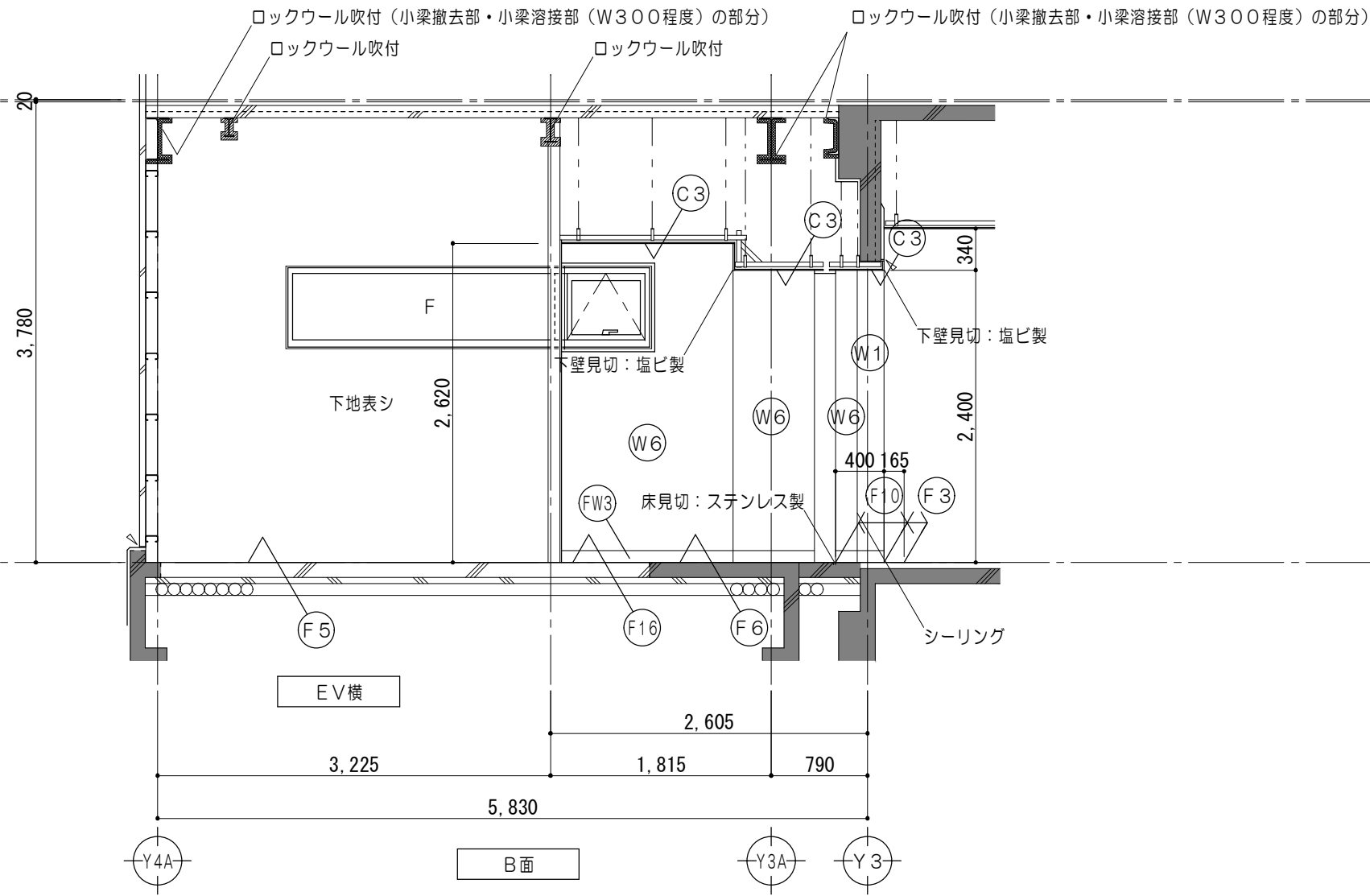
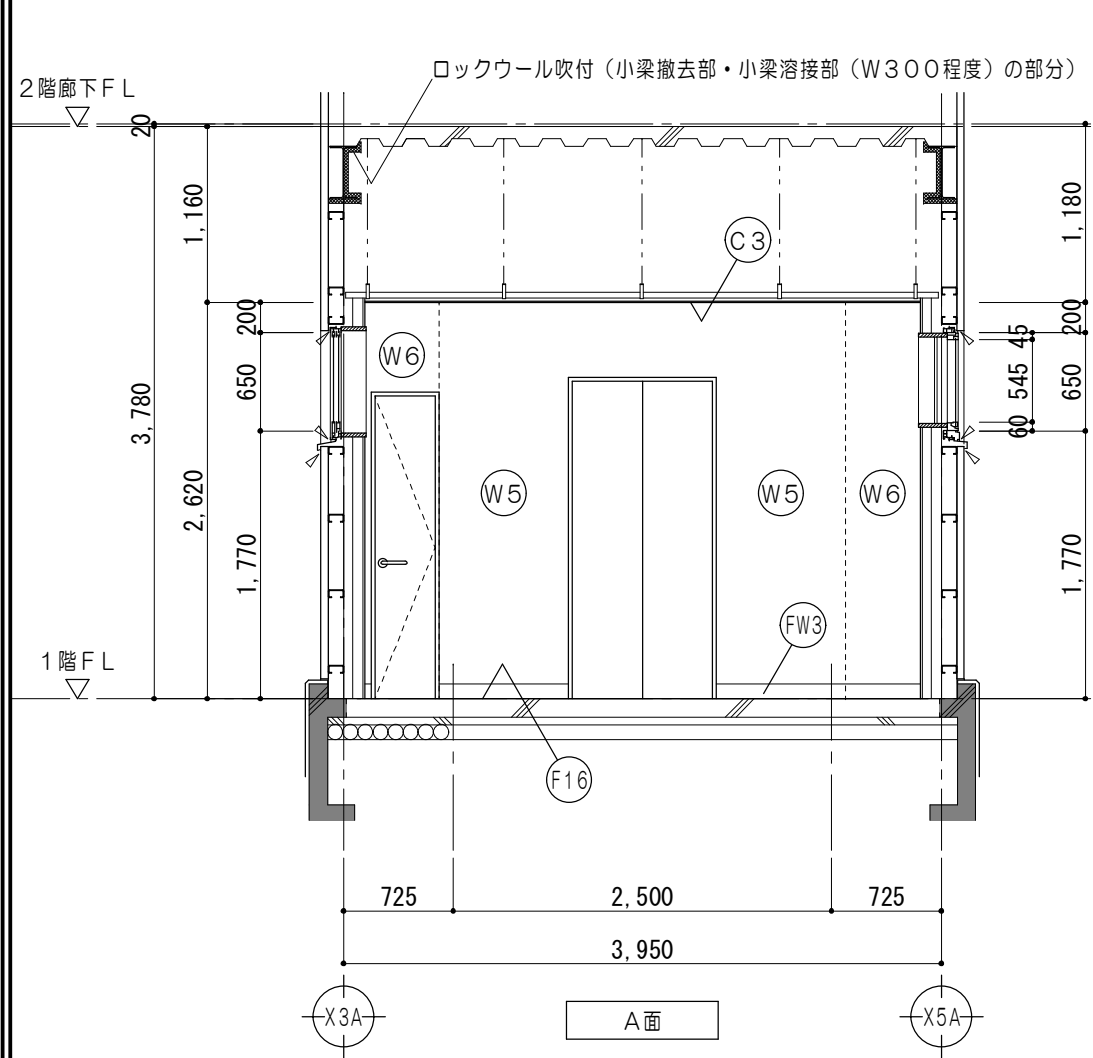
凡 例	
	コンクリート砕り撤去・目荒シを示す 和風便器 400×700
	建具・間仕切り撤去範囲を示す
	トイレブース撤去範囲を示す
	既設のままを示す
	既設躯体を示す
	飛散防止フィルム張を示す
※	解体撤去を示す
●	既設のままを示す
▲	一時取外しとする備品類を示す

女子便所

改修後



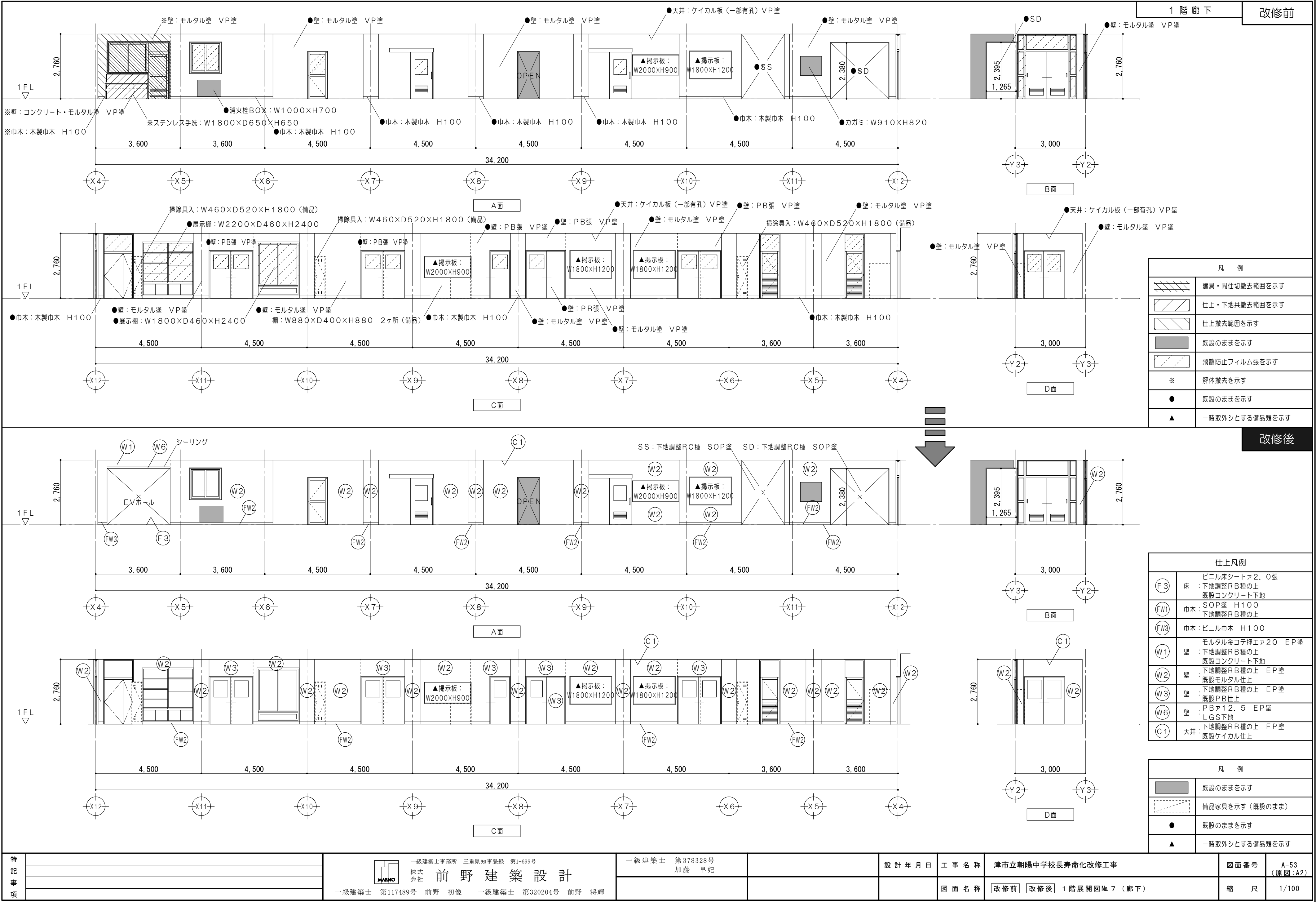
仕上凡例	
(F1)	床 エポキシ樹脂系塗床塗装 既設仕上 下地調整材塗の上
(F2)	床 エポキシ樹脂系塗床塗装 土間コンクリート厚120 接着コンクリート厚50 粒石厚100
(C2)	天井 ・アイカル板φ6張 EP塗装 既設LGS下地
凡 例	
	コンクリート新り復旧範囲 400×700
	既設のまますを示す
	既設躯体を示す
	各部詳細図番号を示す
	既設のまますを示す
	再取付とする備品類を示す

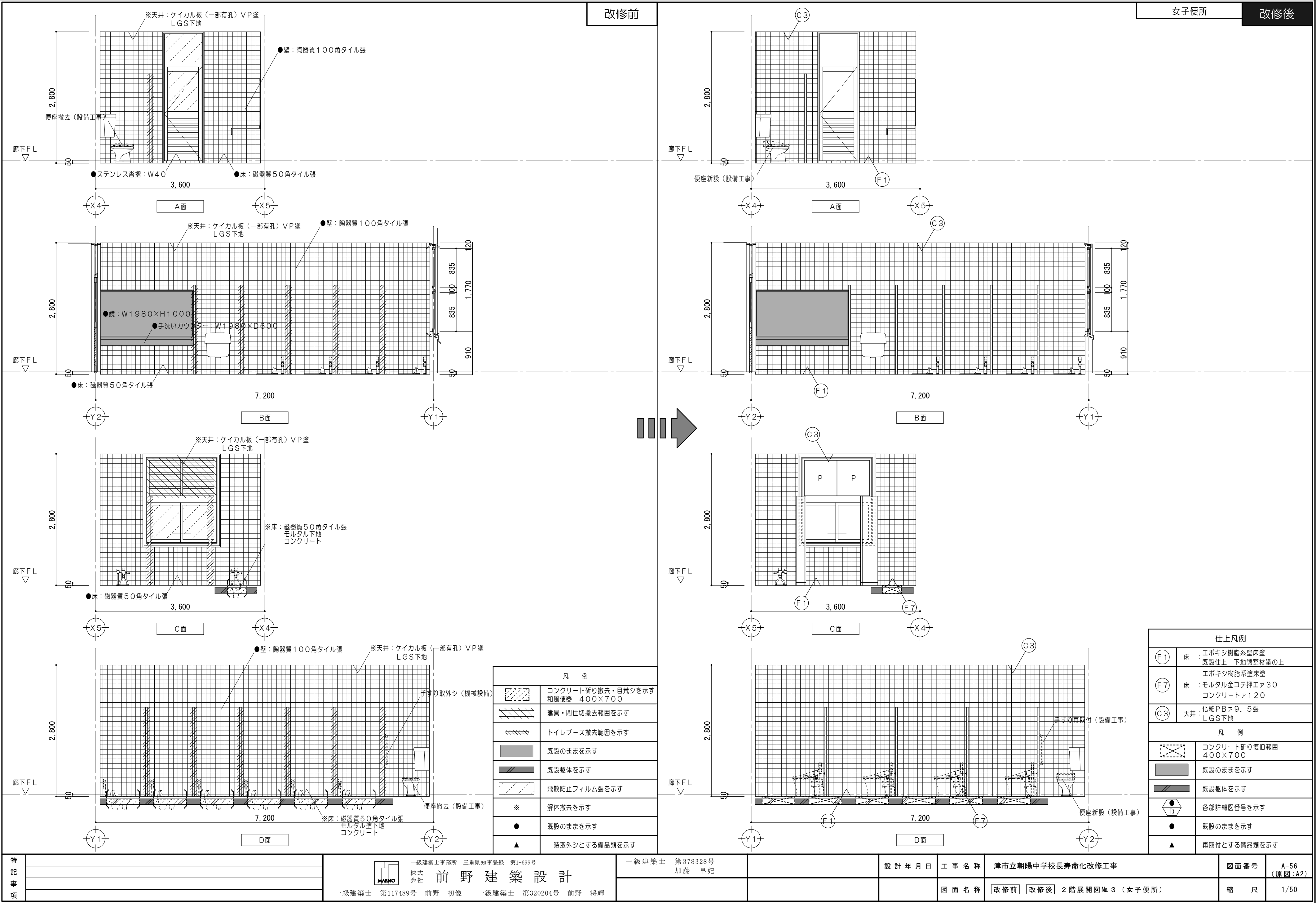


仕上凡例		
(F3)	床	ビニル床シートA2.0張 下地調整RB種の上
(F5)	床	土間コンクリートA150 直均シ 砕石A100
(F6)	床	ビニル床シートA2.0張 下地調整RB種の上
(F10)	床	ビニル床シートA2.0張 モルタル金コテ押エA28
(F16)	床	ビニル床シートA2.0張 金コテ押エ 土間コンクリートA150 砕石A100
(FW3)	巾木	ビニル巾木 H100
(W1)	壁	モルタル金コテ押エA20 EP塗 下地調整RB種の上 既設コンクリート下地
(W5)	壁	強化PBA21+強化PBA21 (片面) EP塗 LGS下地
(W6)	壁	PBA12.5 EP塗 LGS下地
(C3)	天井	化粧PBA9.5張 LGS下地

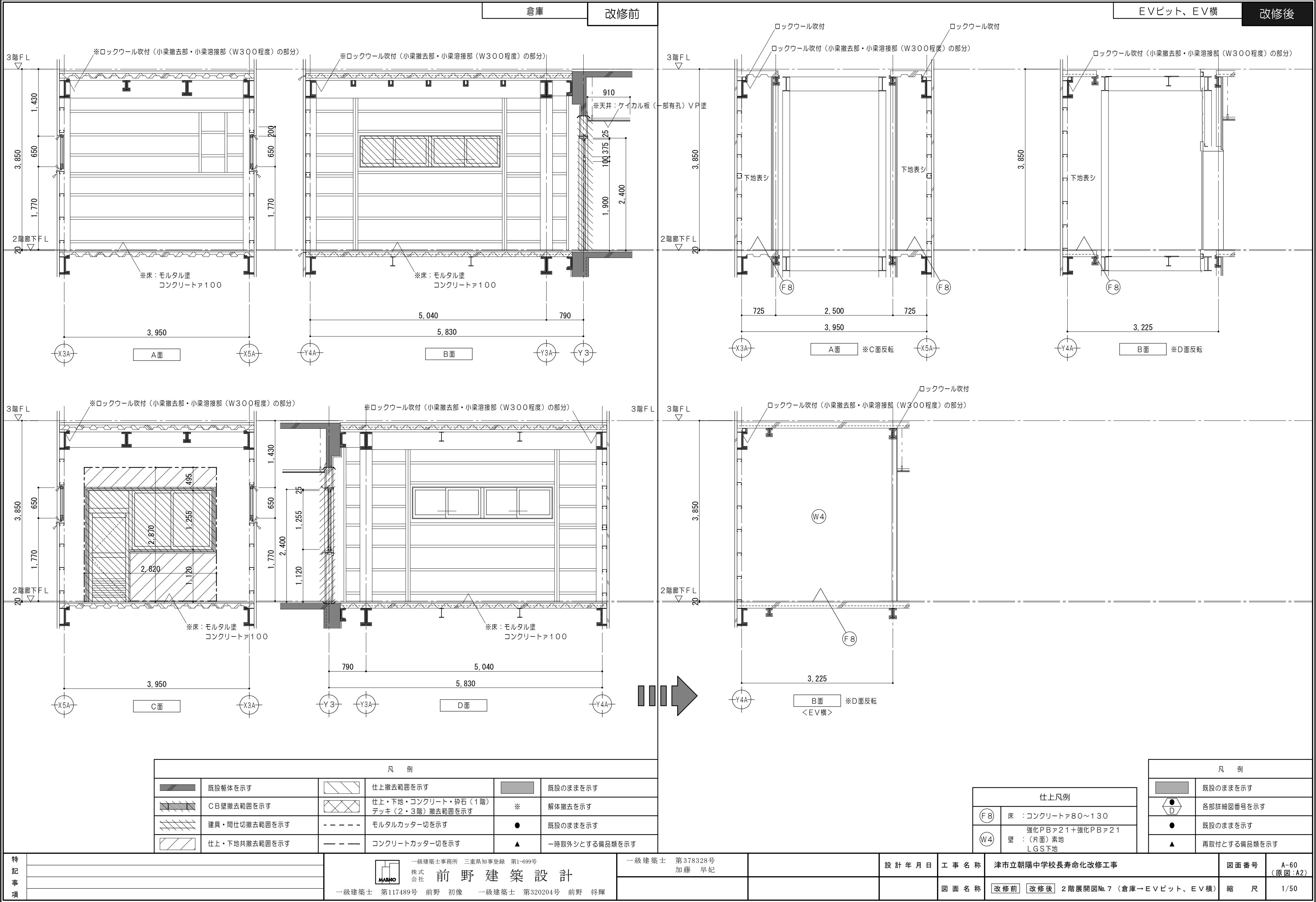
凡 例	
	既設のままを示す
	各部詳細図番号を示す
	既設のままを示す
	再取付とする備品類を示す

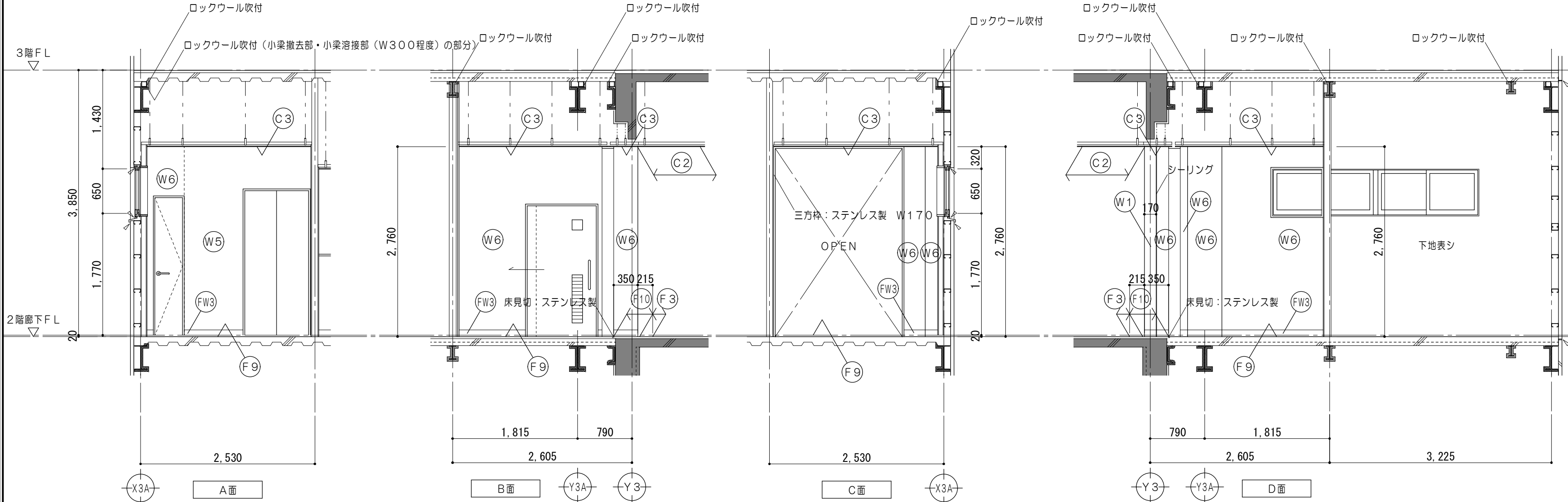
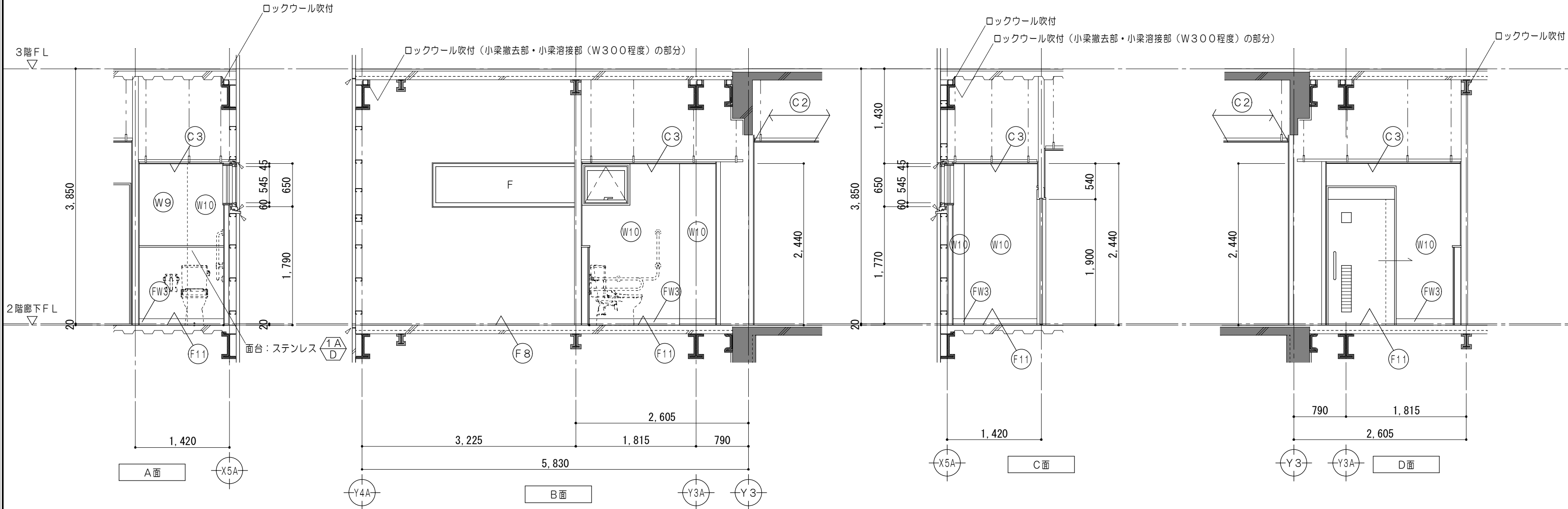
特 記 事 項		MAENO 一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 株式会社 前野 建築 設計 一級建築士 第117489号 前野 初像 一級建築士 第320204号 前野 将輝	一級建築士 第378328号 加藤 早妃		設計年月日	工事名称	津市立朝陽中学校長寿命化改修工事	図面番号	A-52 (原図:A2)
						図面名称	改修後 1階展開図No.6 (E Vホール)	縮 尺	1/50







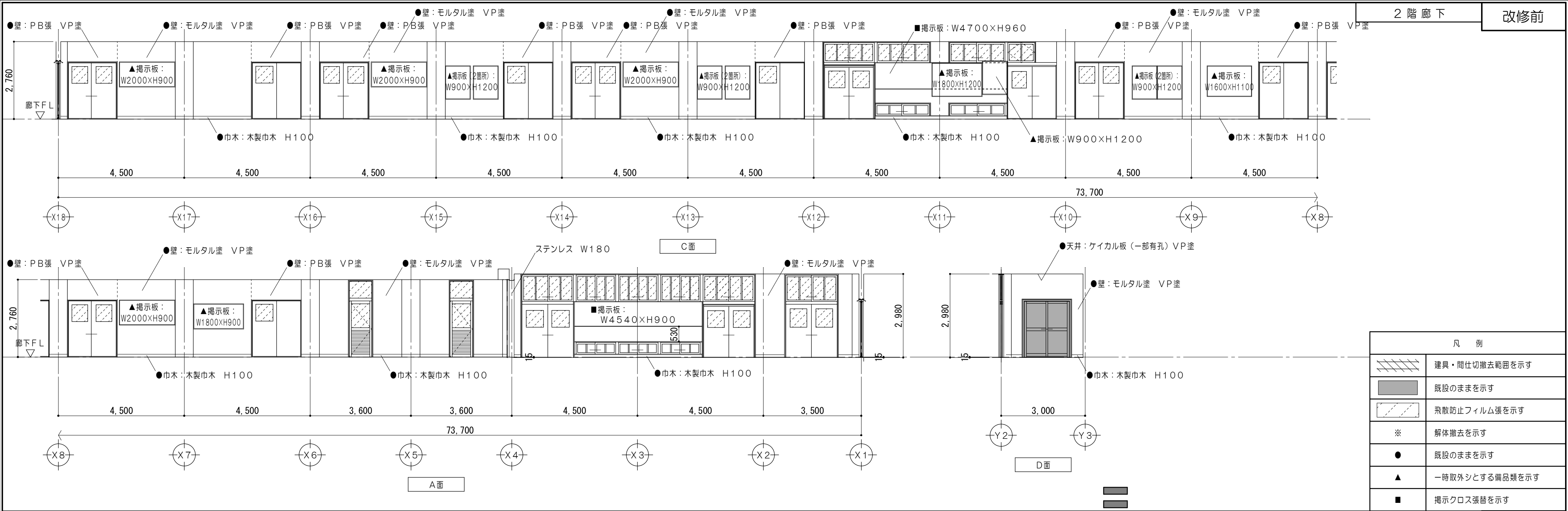




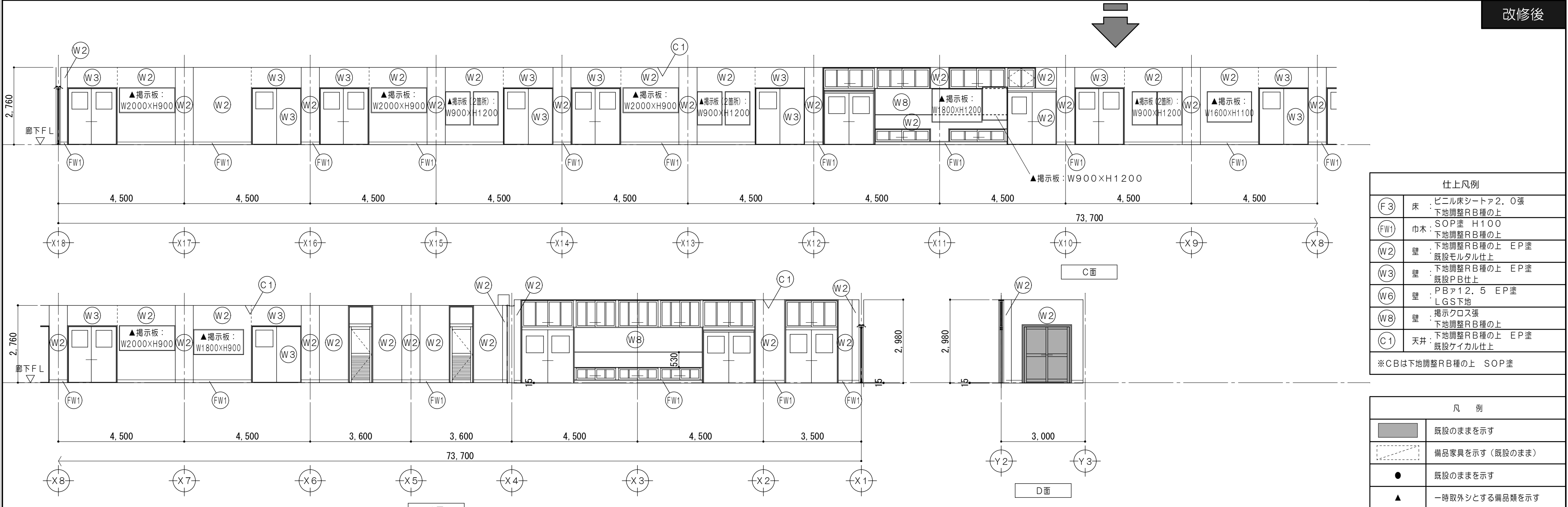
仕上凡例	
(F3)	床 : ビニル床シートA2, 0張 下地調整RB種の上
(F8)	床 : コンクリートA80~130 直均シ
(F9)	床 : ビニル床シートA2, 0張 コンクリート金コテ押エ
(F10)	床 : ビニル床シートA2, 0張 モルタル金コテ押エA28
(F11)	床 : ビニル床シートA2, 0張 トイレ用防滑性ノーワックス コンクリート金コテ押エ
(FW3)	巾木: ビニル巾木 H100
(W1)	モルタル金コテ押エA20 EP塗 壁 : 下地調整RB種の上 既設コンクリート下地
(W5)	強化PBA21+強化PBA21 壁 : (片面) EP塗 LGS下地
(W6)	PBA12, 5 EP塗 壁 : LGS下地
(W9)	メラミン不燃化粧板A3張 壁 : 強化PBA21+強化PBA21 (片面) LGS下地
(W10)	メラミン不燃化粧板A3張 壁 : 耐水PBA12, 5 LGS下地
(C2)	天井: ケイカル板A6張 EP塗 既設LGS下地
(C3)	天井: 化粧PBA9, 5張 LGS下地

凡 例	
	既設のままを示す
	各部詳細図番号を示す
	既設のままを示す
	再取付とする備品類を示す

特 記 事 項		 一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 株式会社 前野 建築 設計 一級建築士 第117489号 前野 初像 一級建築士 第320204号 前野 将輝	一級建築士 第378328号 加藤 早妃		設 計 年 月 日	工 事 名 称	津市立朝陽中学校長寿命化改修工事	図 面 番 号	A-61 (原図:A2)
						図 面 名 称	改修後 2階展開図No.8 (EVホール、多目的WC)	縮 尺	1/50



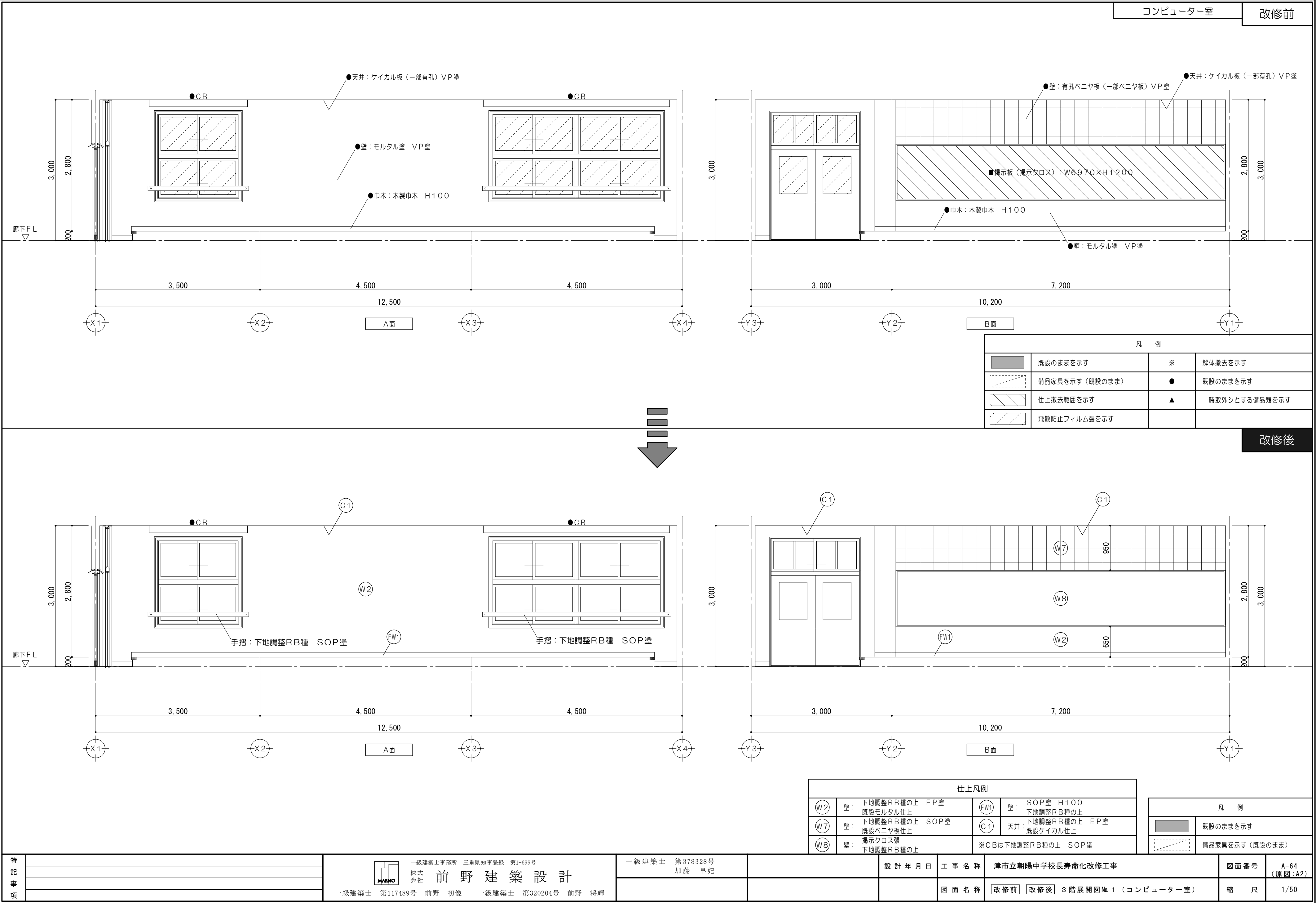
凡 例	
	建具・間仕切撤去範囲を示す
	既設のままを示す
	飛散防止フィルム張を示す
※	解体撤去を示す
●	既設のままを示す
▲	一時取外シとする備品類を示す
■	掲示クロス張替を示す



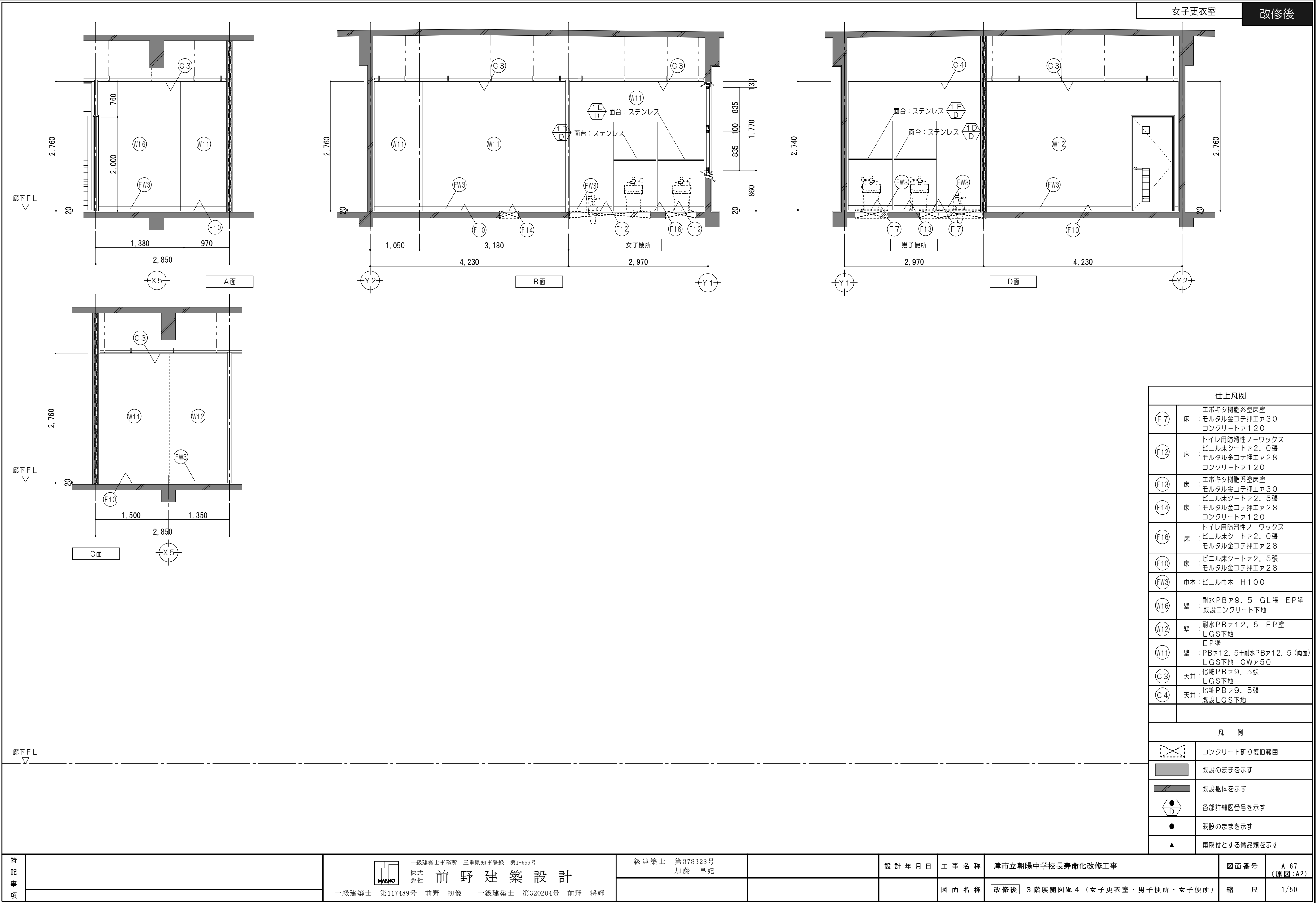
仕上凡例	
(F3)	床 : ビニル床シートア2. 0張 下地調整RB種の上
(FW1)	巾木 : SOP塗 H100 下地調整RB種の上
(W2)	壁 : 下地調整RB種の上 EP塗 既設モルタル仕上
(W3)	壁 : 下地調整RB種の上 EP塗 既設PB仕上
(W6)	壁 : PBア12. 5 EP塗 LGS下地
(W8)	壁 : 掲示クロス張 下地調整RB種の上
(C1)	天井 : 下地調整RB種の上 EP塗 既設ケイカル仕上
※CBは下地調整RB種の上 SOP塗	

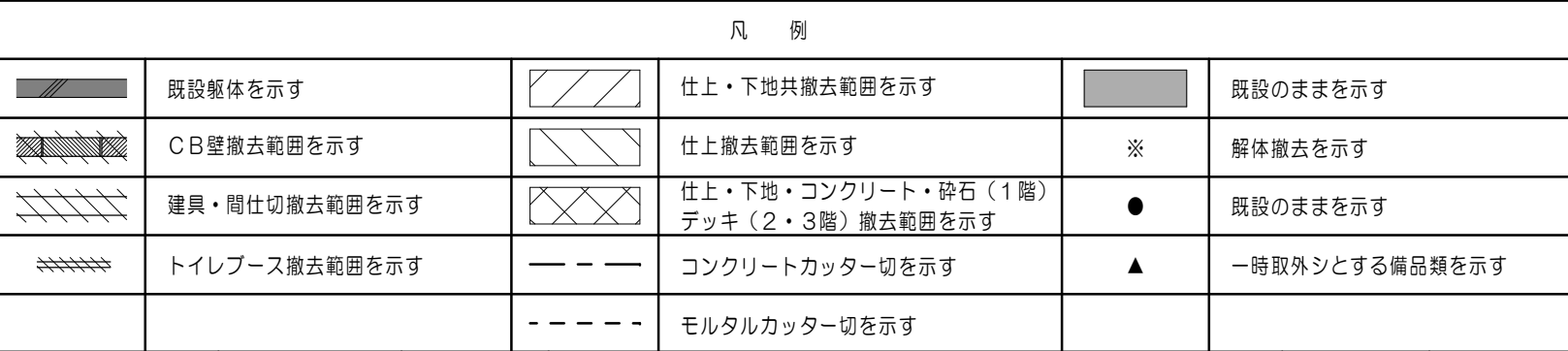
凡 例	
	既設のままを示す
	備品家具を示す（既設のまま）
●	既設のままを示す
▲	一時取外シとする備品類を示す

特 記 事 項		A面  一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 株式 前野 建築 設計 会社 一級建築士 第117489号 前野 初像 一級建築士 第320204号 前野 将輝	一級建築士 第378328号 加藤 早妃		設計年月日	工 事 名 称	津市立朝陽中学校長寿命化改修工事	図面番号	A-63 (原図:A2)
						図 面 名 称	改修前 改修後 2 階展開図No.1 0 （廊下）	縮 尺	1/100



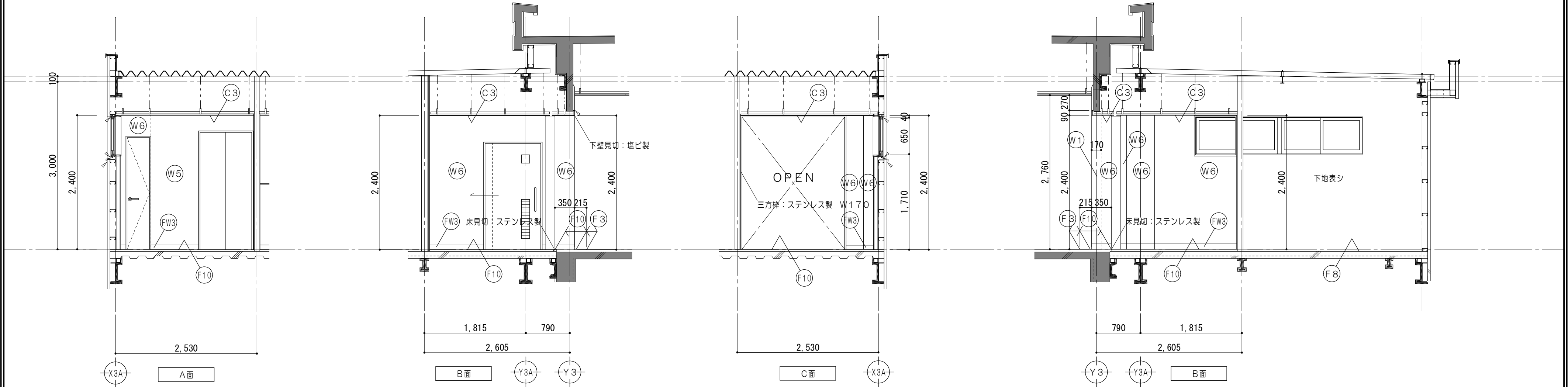








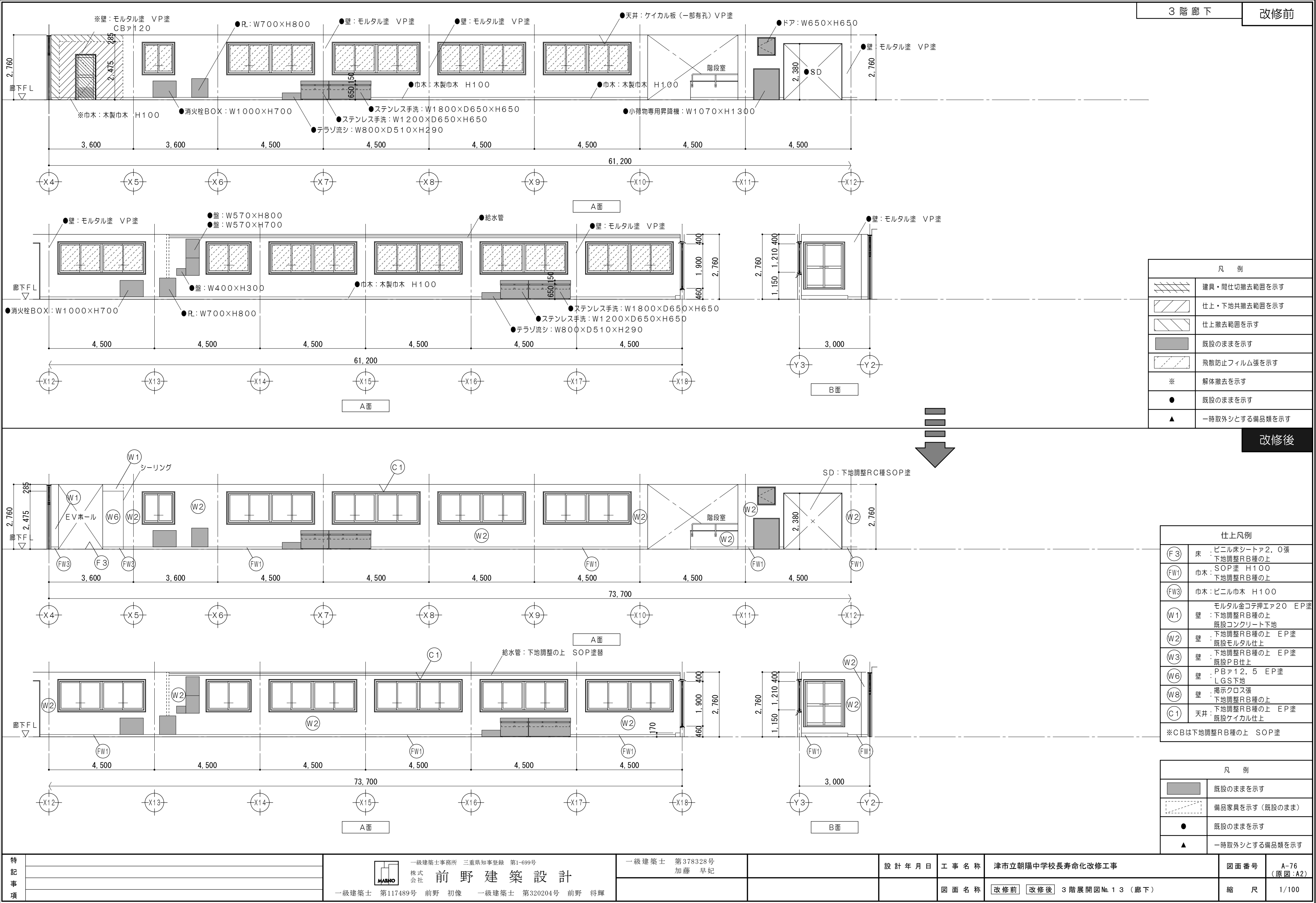
凡 例	
	既設のままを示す
	各部詳細図番号を示す
	既設のままを示す
	再取付とする備品類を示す

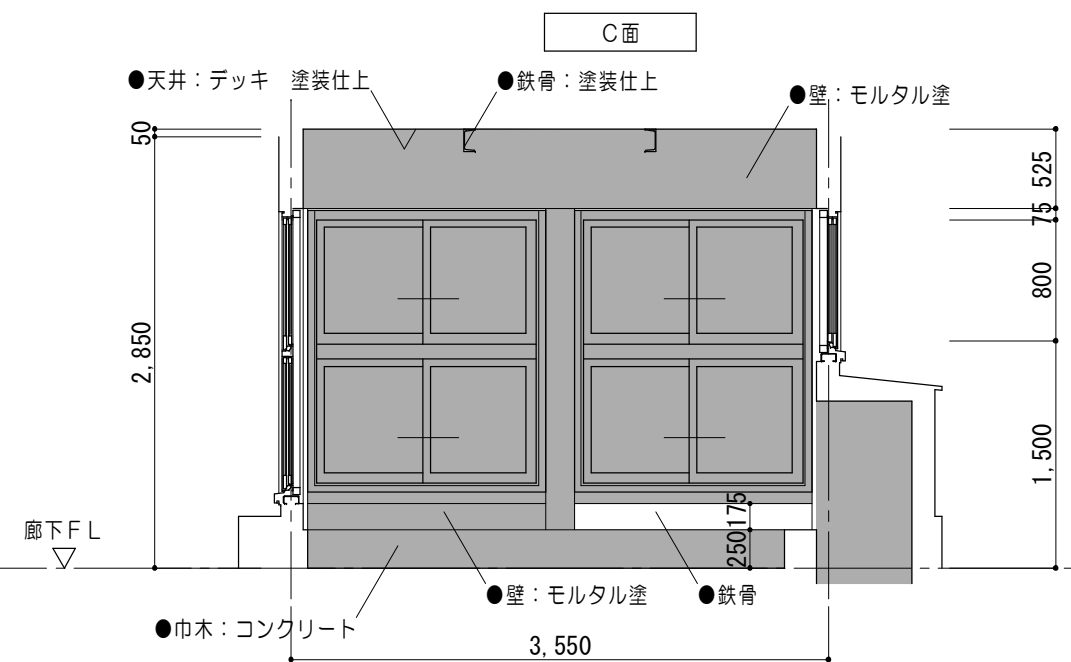
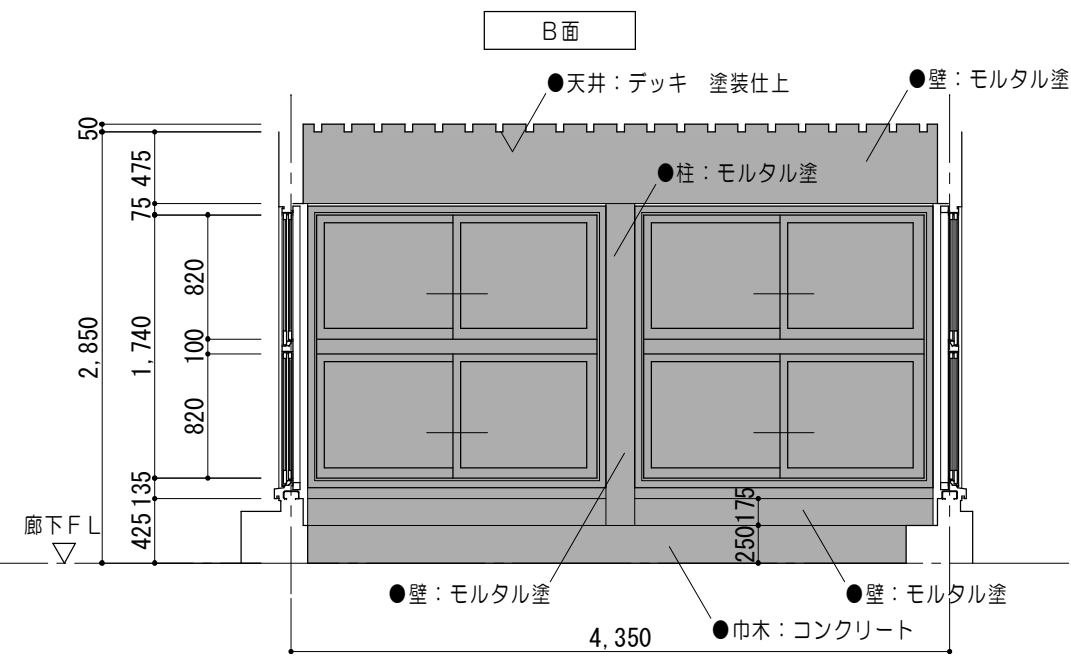
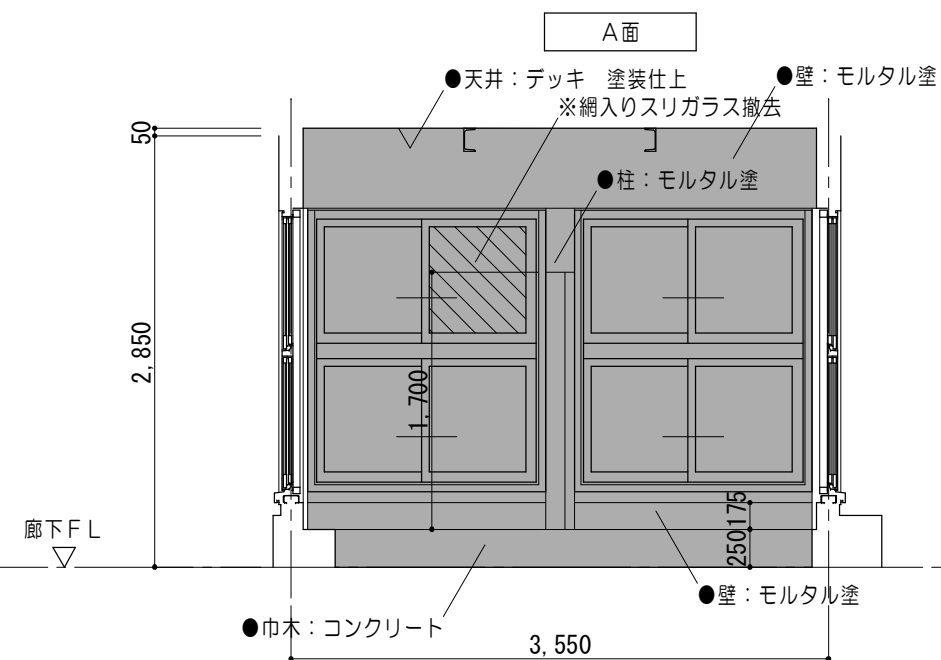
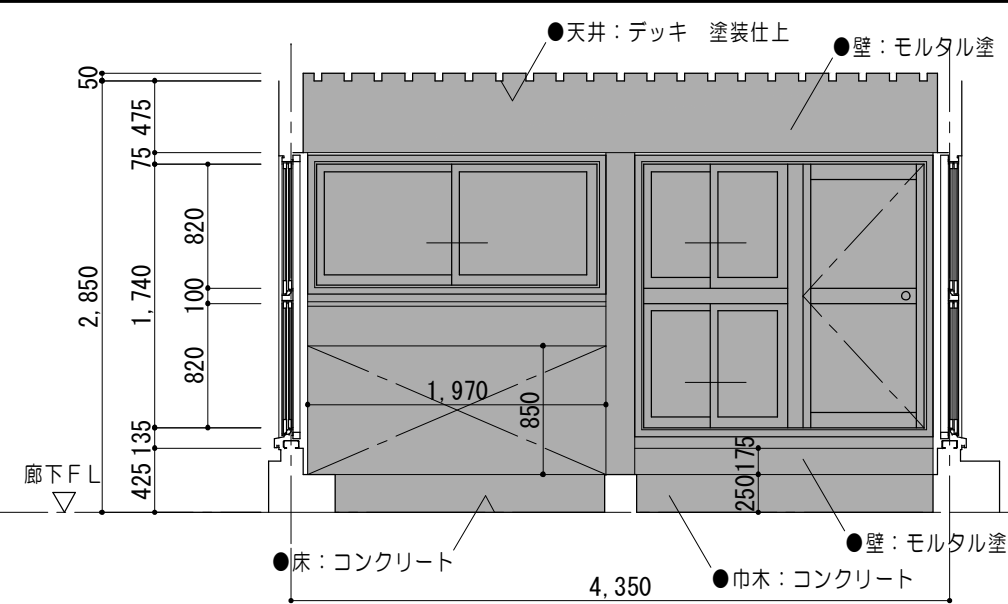


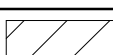
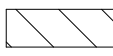
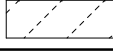
仕上凡例	
(F3)	床：ビニル床シートA2.0張 下地調整RB種の上
(F8)	床：コンクリートA80~130 直均シ
(F10)	床：ビニル床シートA2.0張 モルタル金コテ押エA28
(FW3)	巾木：ビニル巾木 H100
(W1)	モルタル金コテ押エA20 EP塗 壁：下地調整RB種の上 既設コンクリート下地
(W5)	強化PBア21+強化PBア21 壁：(片面)EP塗 LGS下地
(W6)	強化PBア12.5 EP塗 壁：LGS下地
(C3)	化粧PBア9.5張 天井：LGS下地

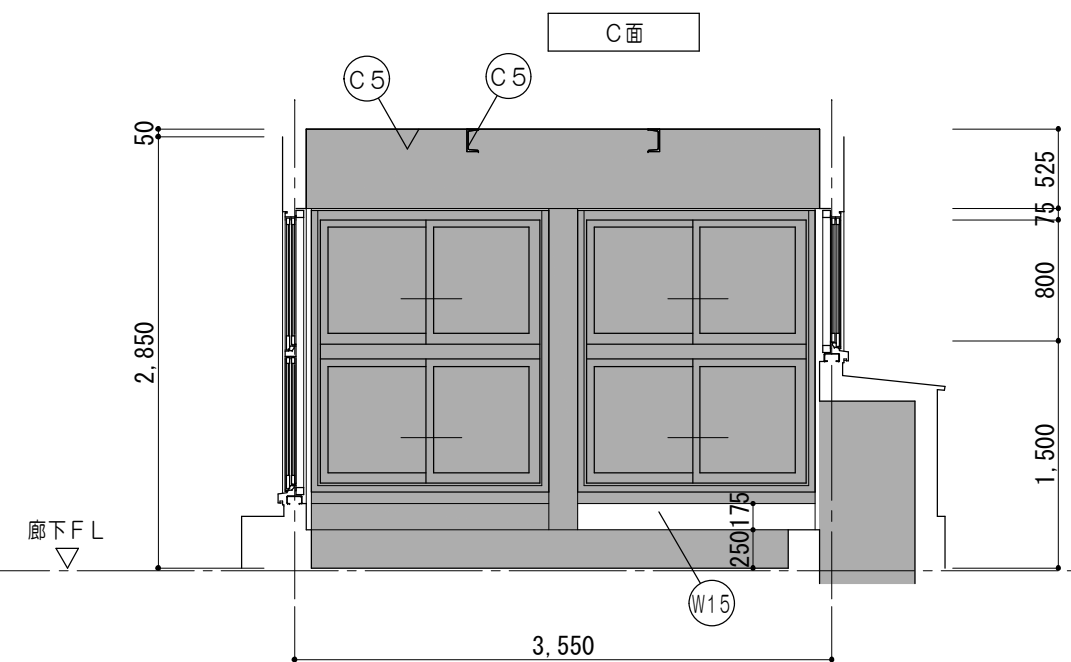
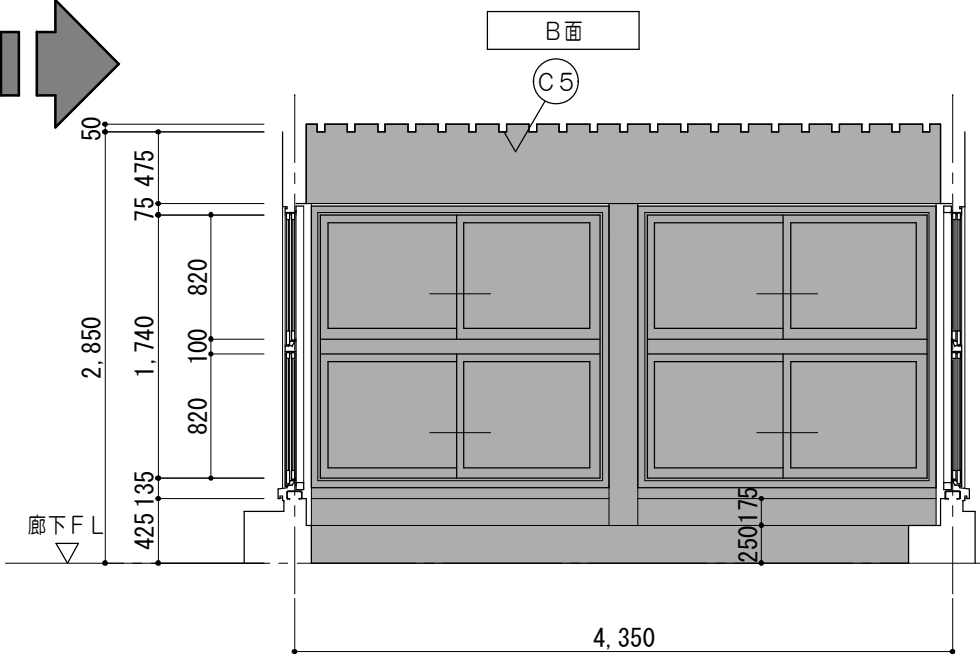
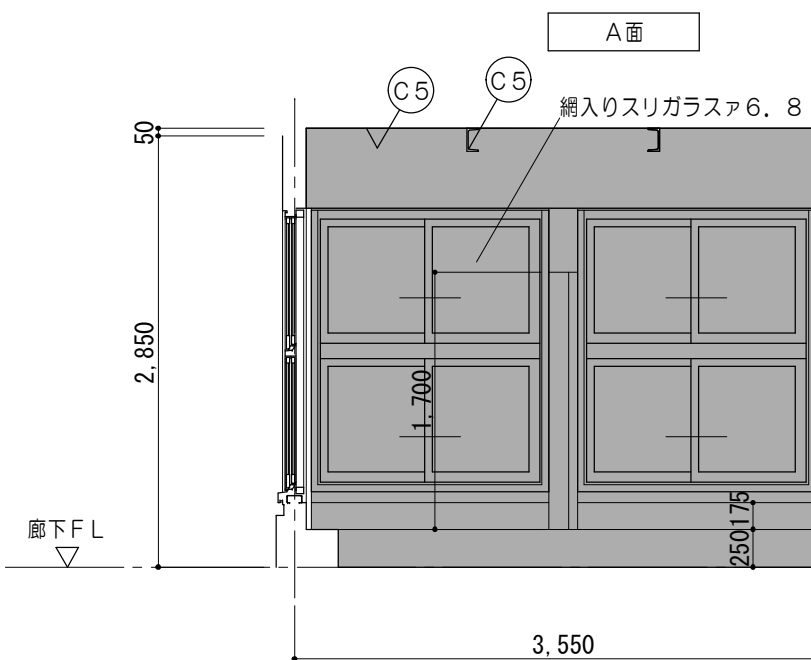
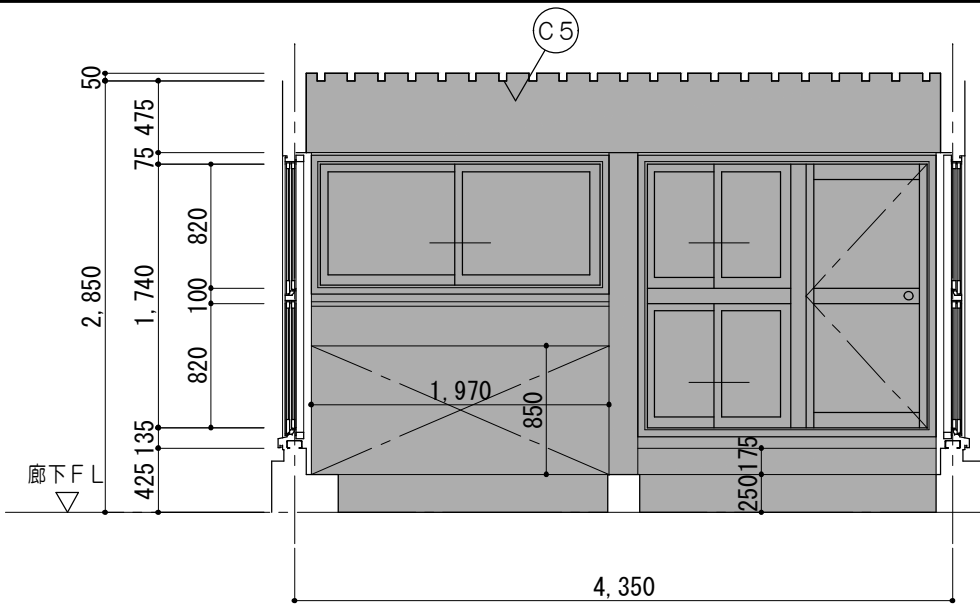
凡 例	
	既設のままを示す
	各部詳細図番号を示す
	既設のままを示す
	再取付とする備品類を示す

特 記 事 項		 一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 株式会社 前野 建築設計 一級建築士 第117489号 前野 初像 一級建築士 第320204号 前野 将輝	一級建築士 第378328号 加藤 早妃		設計年月日	工事名称	津市立朝陽中学校長寿命化改修工事	図面番号	A-75 (原図:A2)
						図面名称			
						改修後 3階展開図No.12 (EVホール)		縮 尺	1/50





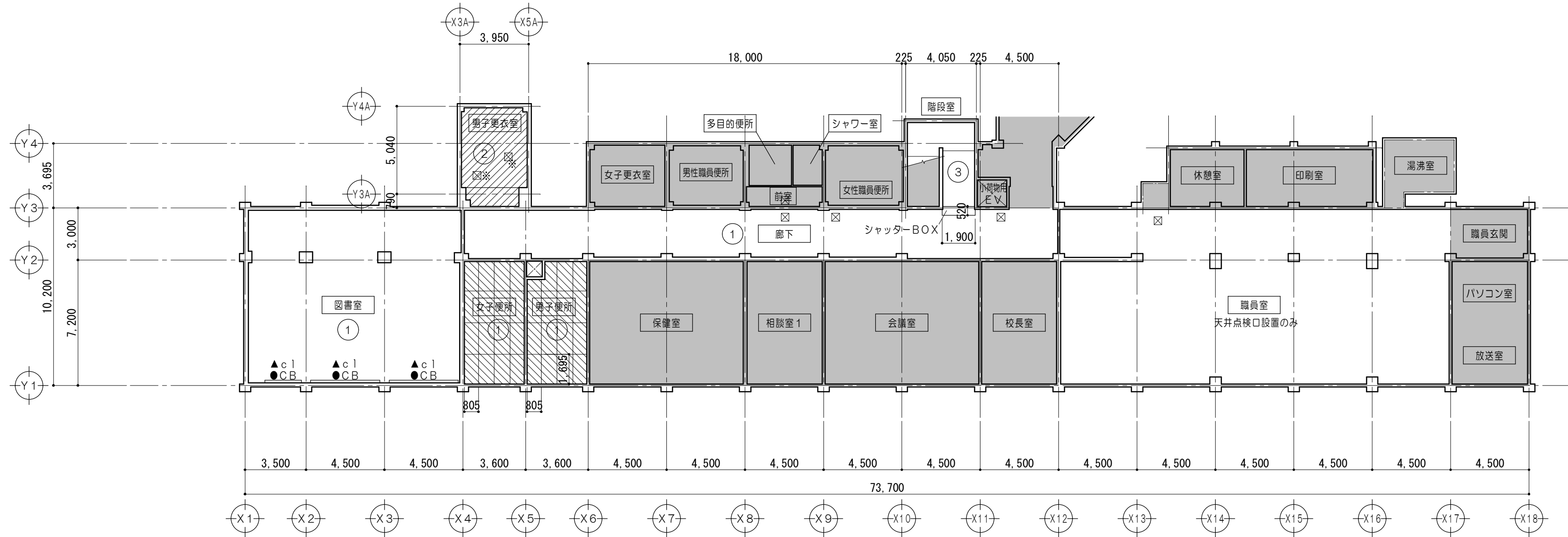
凡 例	
	既設躯体を示す
	仕上・下地共撤去範囲を示す
	仕上撤去範囲を示す
	既設のままを示す
	飛散防止フィルム張を示す
※	解体撤去を示す
●	既設のままを示す
▲	一時取外シとする備品類を示す
■	掲示クロス張替を示す



仕上凡例	
	壁：下地調整RB種の上 S O P 塗 既設鉄骨面
	天井：下地調整RB種の上 S O P 塗 既設鉄骨面・デッキ面
凡 例	
	既設のままを示す

特 記 事 項		 一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 株式会社 前野 建築設計 一級建築士 第117489号 前野 初像 一級建築士 第320204号 前野 将輝	一級建築士 第378328号 加藤 早妃	設計年月日	工事名称	津市立朝陽中学校長寿命化改修工事	図面番号	A-78 (原図:A2)
					図面名称	☐ 改修前 ☒ 改修後 P H階段開図No.1 (高架水槽)	縮尺	1/50

改修前



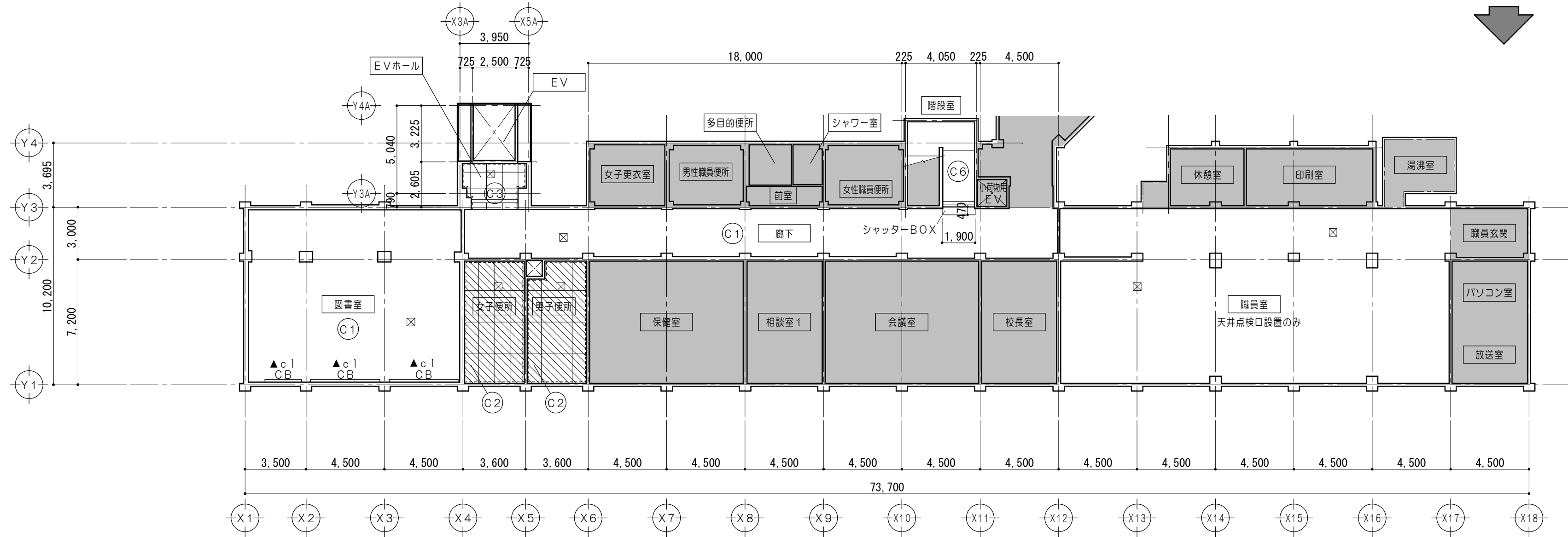
1 階天井伏図

1/200

仕上凡例	
①	天井：ケイカル板（一部有孔）VP塗 LGS下地
②	天井：化粧PBA9. 5張 LGS下地
③	天井：モルタル塗 VP塗

凡 例	
	既設のままを示す
	塗替範囲を示す
	仕上・下地共撤去範囲を示す
	仕上撤去範囲を示す
※	解体撤去を示す
●	既設のままを示す
▲	一時取外シとする備品類を示す
⊠※	天井点検口（450角）撤去を示す
▲c1	カーテンレール及びブラインド 一時取外シを示す

改修後



1 階天井伏図

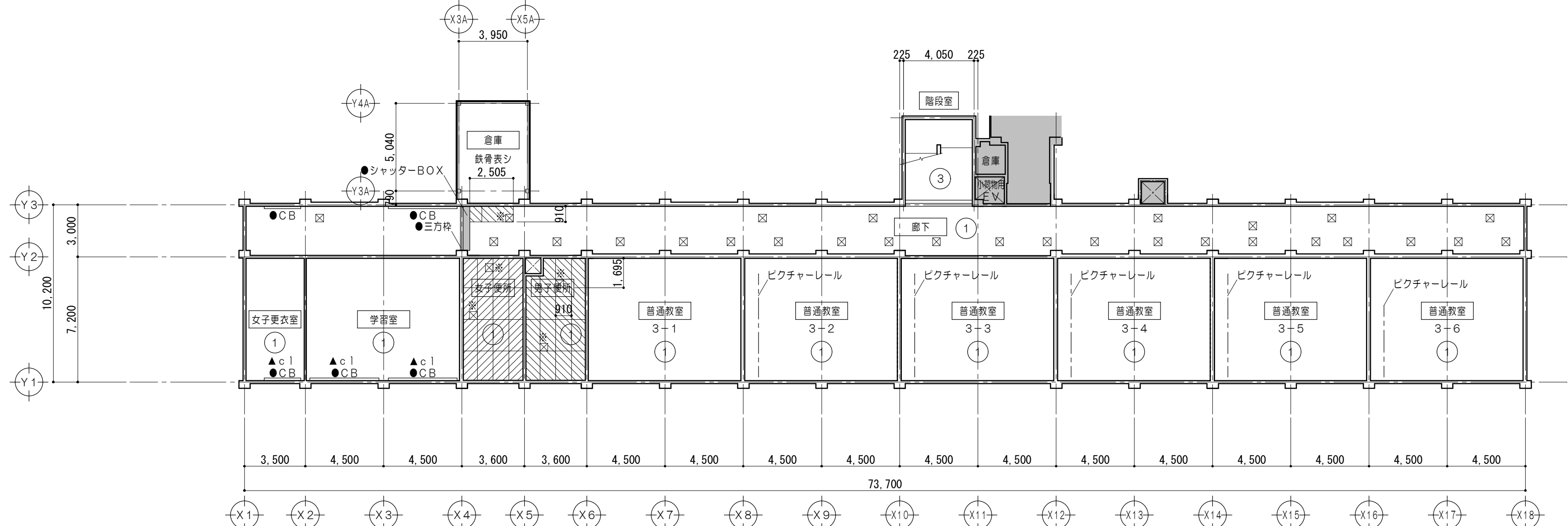
1/200

仕上凡例	
①C	天井：下地調整RB種の上 EP塗 既設ケイカル仕上
②C	天井：ケイカル板6張 EP塗 既設LGS下地
③C	天井：化粧PBA9. 5張 LGS下地
④C	天井：化粧PBA9. 5張 既設LGS下地
⑤C	天井：下地調整RB種の上 SOP塗 既設鉄骨面・デッキ面
⑥C	天井：下地調整RB種の上 EP塗 上裏：既設モルタル仕上
CM1	廻縁：塩ビ製

凡 例	
	既設のままを示す
	仕上新設範囲を示す
⊠	天井点検口（450角）新設を示す
-----	塩ビ製廻縁 新設を示す（CM1）
▲	再取付とする備品類を示す
CB	カーテンボックスを示す 下地調整RB種の上 SOP塗
▲c1	カーテンレール及びブラインド 再取付を示す

特 記 事 項		 一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 株式会社 前野 建築 設計 一級建築士 第117489号 前野 初像 一級建築士 第320204号 前野 将輝	一級建築士 第378328号 加藤 早妃		設計年月日	工事名称	津市立朝陽中学校長寿命化改修工事	図面番号	A-79 (原図:A2)
						図面名称	改修前 改修後 1階天井伏図	縮尺	1/200

改修前

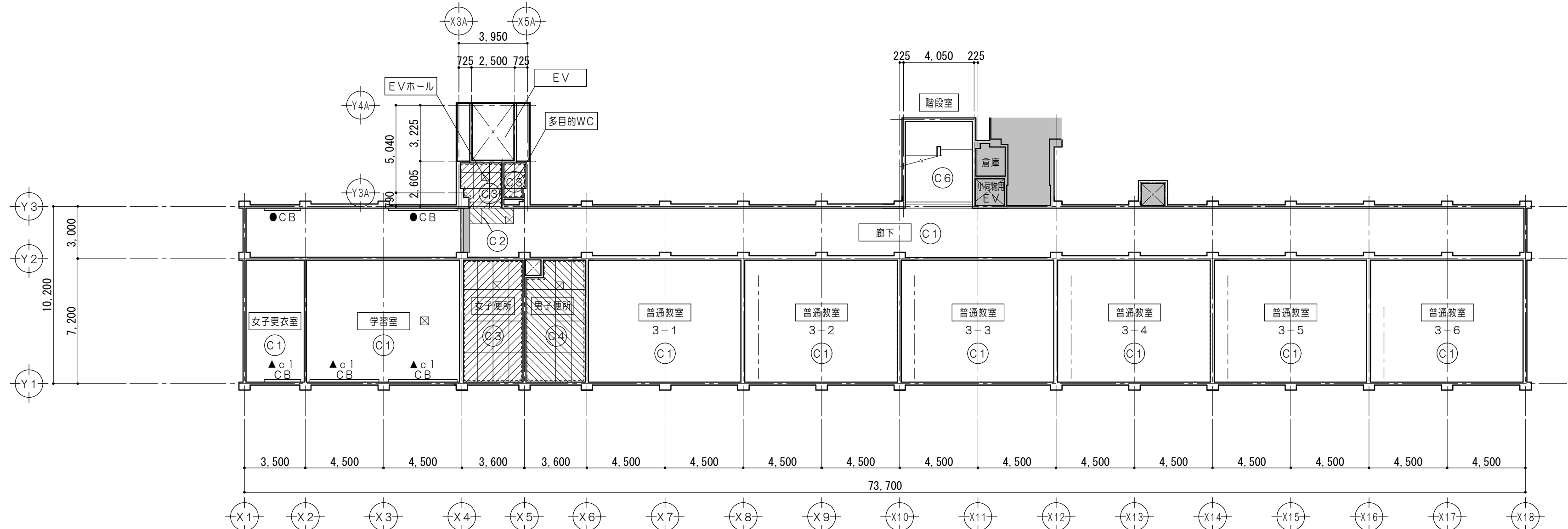


2 階 天 井 伏 図 1/200

仕上凡例	
①	天井：ケイカル板（一部有孔）VP塗 LGS下地
②	天井：化粧PBア9、5張 LGS下地
③	天井：モルタル塗 VP塗

凡 例	
	既設のままを示す
	塗替範囲を示す
	仕上・下地共撤去範囲を示す
	仕上撤去範囲を示す
※	解体撤去を示す
●	既設のままを示す
▲	一時取外シとする備品類を示す
 ※	天井点検口（450角）撤去を示す
▲ c l	カーテンレール及びブラインド 一時取外シを示す

改修後



2 階 天 井 伏 図 1/200

仕上凡例	
㊦1	天井・下地調整RＢ槽の上 EP塗 既設ケイカル仕上
㊦2	天井・ケイカル板ア6張 EP塗 既設LGS下地
㊦3	天井・化粧PBア9、5張 LGS下地
㊦4	天井・化粧PBア9、5張 既設LGS下地
㊦5	天井・下地調整RＢ槽の上 SOP塗 既設鉄骨面・デッキ面
㊦6	天井・下地調整RＢ槽の上 EP塗 上裏：既設モルタル仕上
㊦M1	廻縁：塩ビ製

	凡 例
	既設のままを示す
	仕上・下地共新設範囲を示す
	仕上新設範囲を示す
	天井点検口（450角）新設を示す
	塩ビ製造縁 新設を示す（CM1）
	再取付とする備品類を示す
CB	カーテンボックスを示す 下地調整R種の上 SOP塗
▲c1	カーテンレール及びブラインド再取付を示す

特 記 事 項	



一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号

株式 前野建築設計
会社

一級建築士 第117489号 前野 初像 一級建築士 第320204号 前野 将輝

一級建築士 第378328号
加藤 早妃

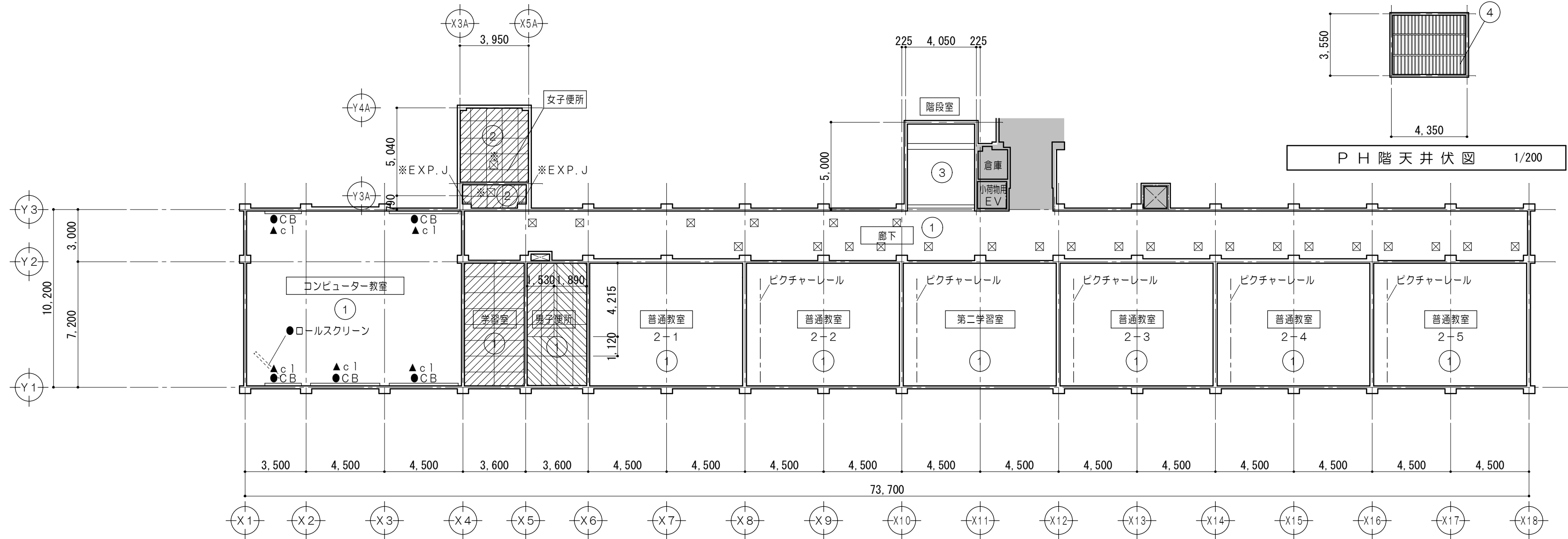
設計年月日	工事名称	津市立朝陽中学校校長寿命化改修工事
-------	------	-------------------

図面番号	A-80 (原図:A2)
------	-----------------

図面名称	改修前	改修後	2階天井伏区
------	-----	-----	--------

縮尺	1/200
----	-------

改修前

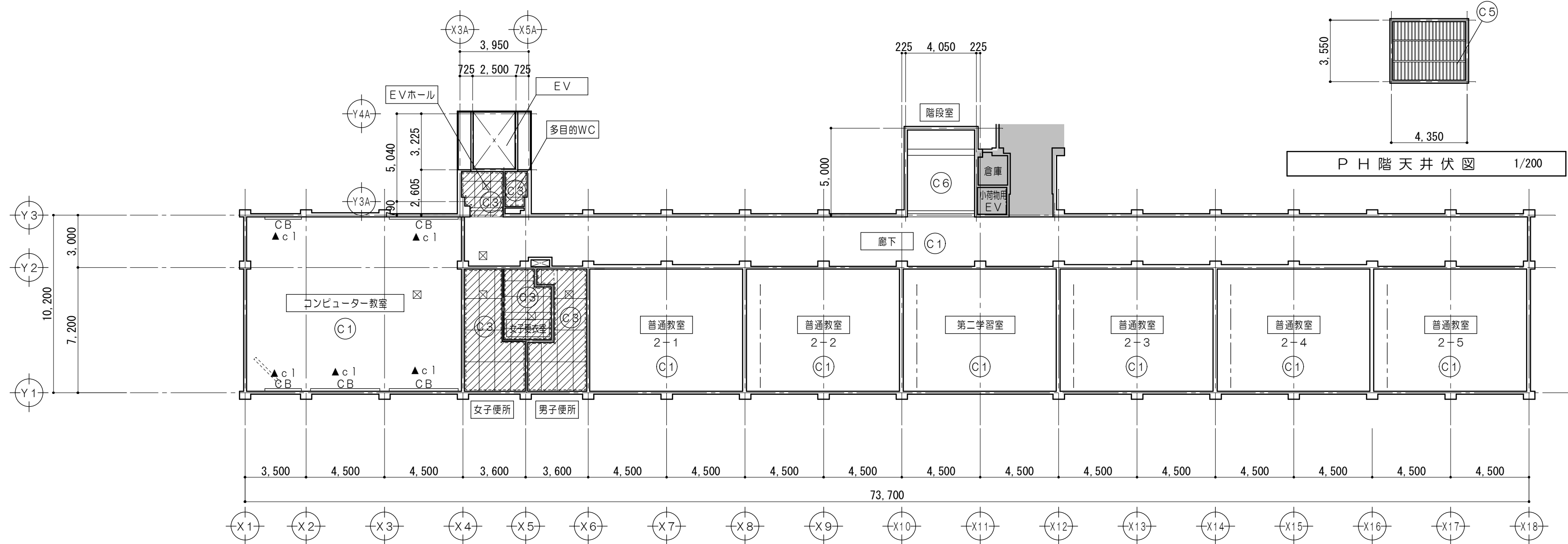


3 階 天 井 伏 図 1/200

仕上凡例	
①	天井：ケイカル板（一部有孔）VP塗 LGS下地
②	天井：化粧PBア9、5張 LGS下地
③	天井：モルタル塗 VP塗
④	天井：既設鉄骨面・デッキ面 塗装仕上

凡 例	
	既設のままを示す
	塗替範囲を示す
	仕上・下地共撤去範囲を示す
	仕上撤去範囲を示す
※	解体撤去を示す
●	既設のままを示す
▲	一時取外シとする備品類を示す
⊠※	天井点検口（450角）撤去を示す
▲c1	カーテンレール及びブラインド 一時取外シを示す

改修後

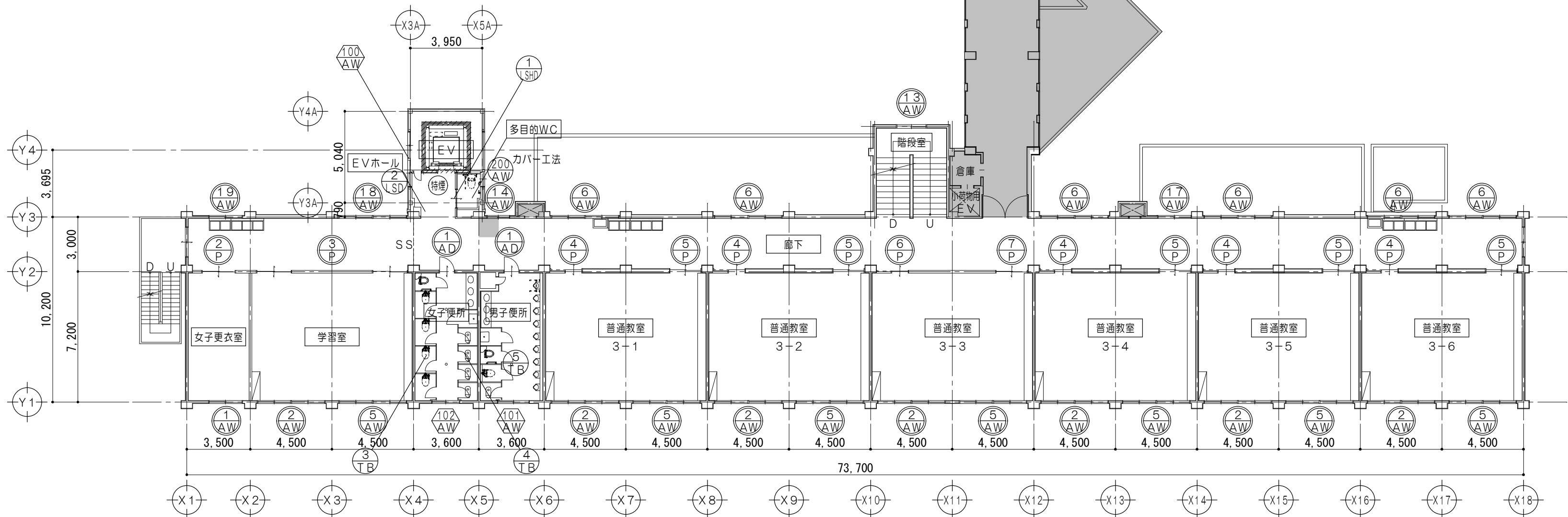


3 階 天 井 伏 図 1/200

仕上凡例	
①	天井：下地調整RB種の上 EP塗 既設ケイカル仕上
②	天井：ケイカル板ア6張 EP塗 既設LGS下地
③	天井：化粧PBア9、5張 LGS下地
④	天井：化粧PBア9、5張 既設LGS下地
⑤	天井：下地調整RC種の上 SOP塗 既設鉄骨面・デッキ面
⑥	天井：下地調整RB種の上 EP塗 上裏：既設モルタル仕上
CM1	廻縁：塩ビ製

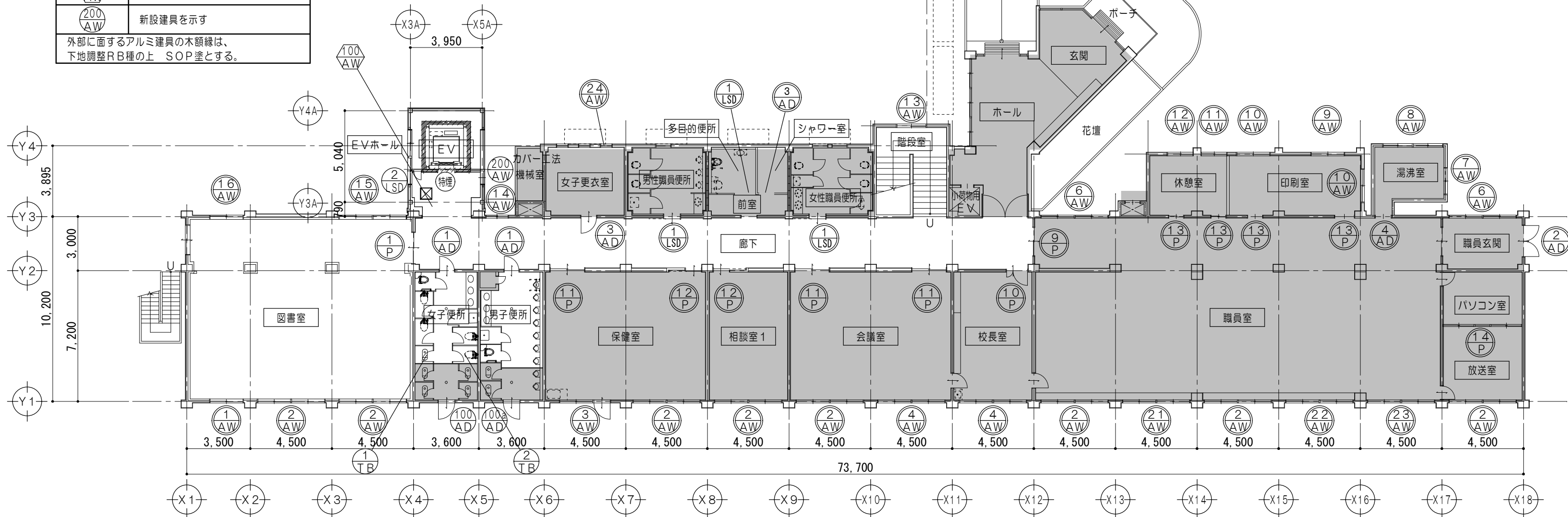
凡 例	
	既設のままを示す
	仕上・下地共新設範囲を示す
	仕上新設範囲を示す
⊠	天井点検口（450角）新設を示す
-----	塩ビ製造縁 新設を示す（CM1）
▲	再取付とする備品類を示す
CB	カーテンボックスを示す 下地調整RB種の上 SOP塗
▲c1	カーテンレール及びブラインド 再取付を示す

特 記 事 項		MAENO 一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 株式会社 前野 建築設計 一級建築士 第117489号 前野 初像 一級建築士 第320204号 前野 将輝	一級建築士 第378328号 加藤 早妃		設 計 年 月 日	工 事 名 称	津市立朝陽中学校長寿命化改修工事	図面番号	A-81 (原図:A2)	
						図 面 名 称	改修前 改修後 3 階天井伏図	縮 尺	1/200	

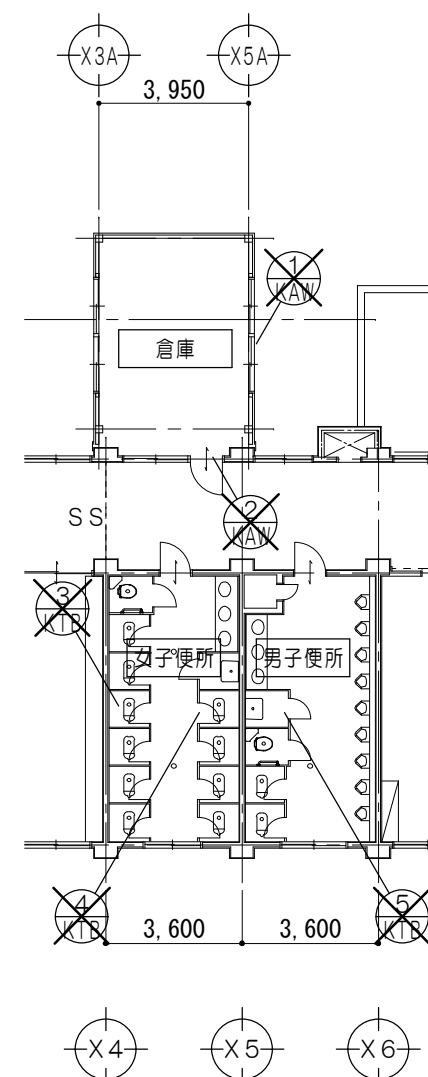


2階建具符号図 1/200

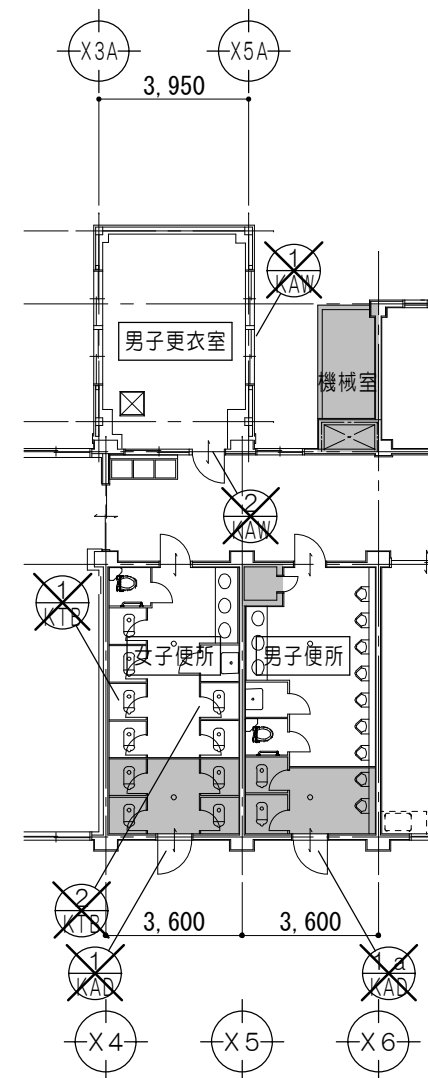
凡 例	
	撤去建具を示す
	フィルム張り建具を示す
	改修建具を示す
	新設建具を示す
外部に面するアルミ建具の木額縁は、 下地調整RB種の上 SOP塗とする。	



1階建具符号図 1/200

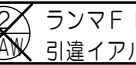
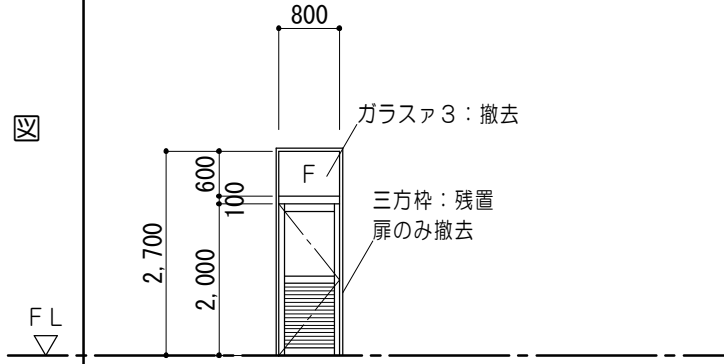
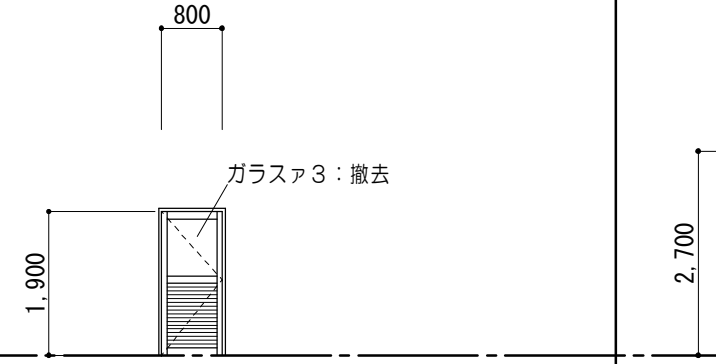
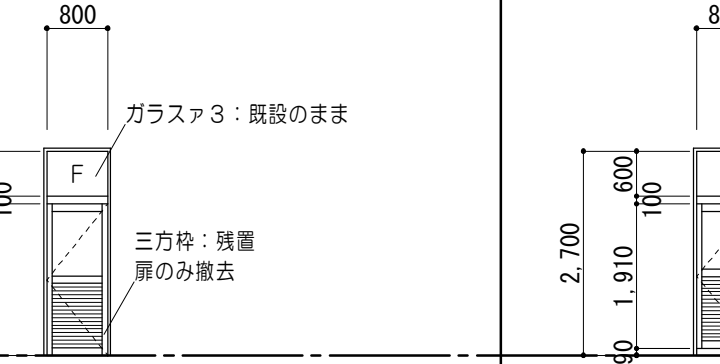
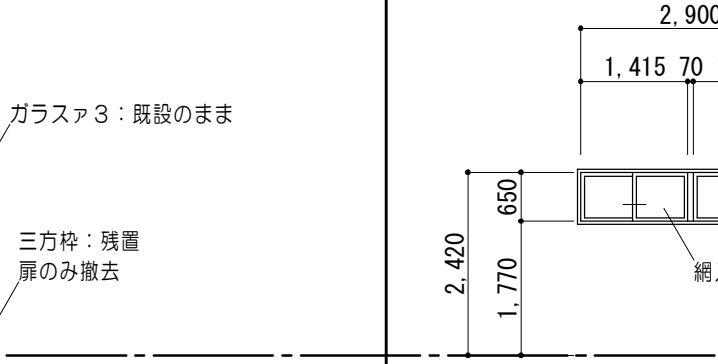
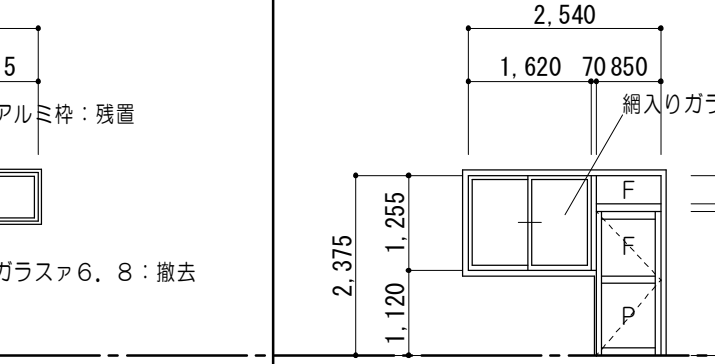
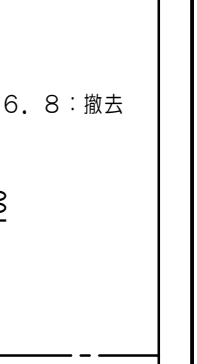
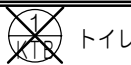
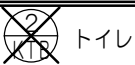
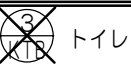
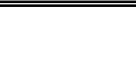
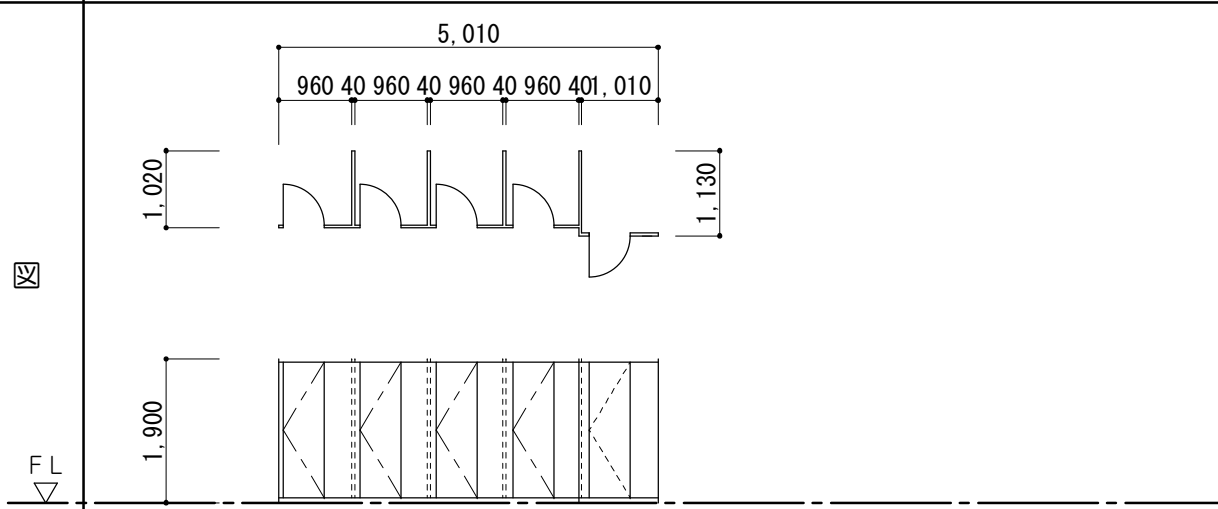
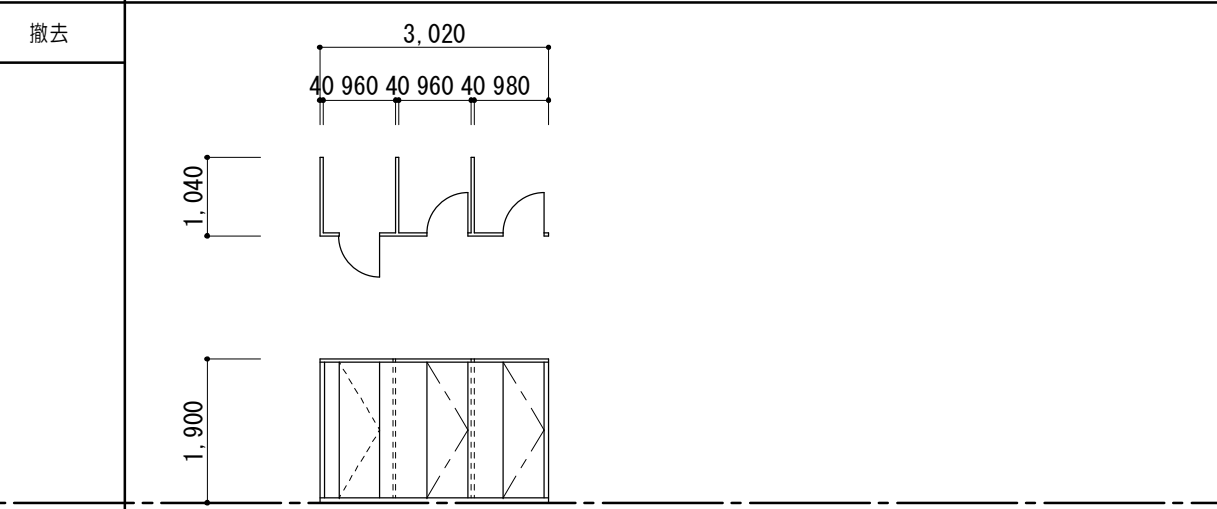
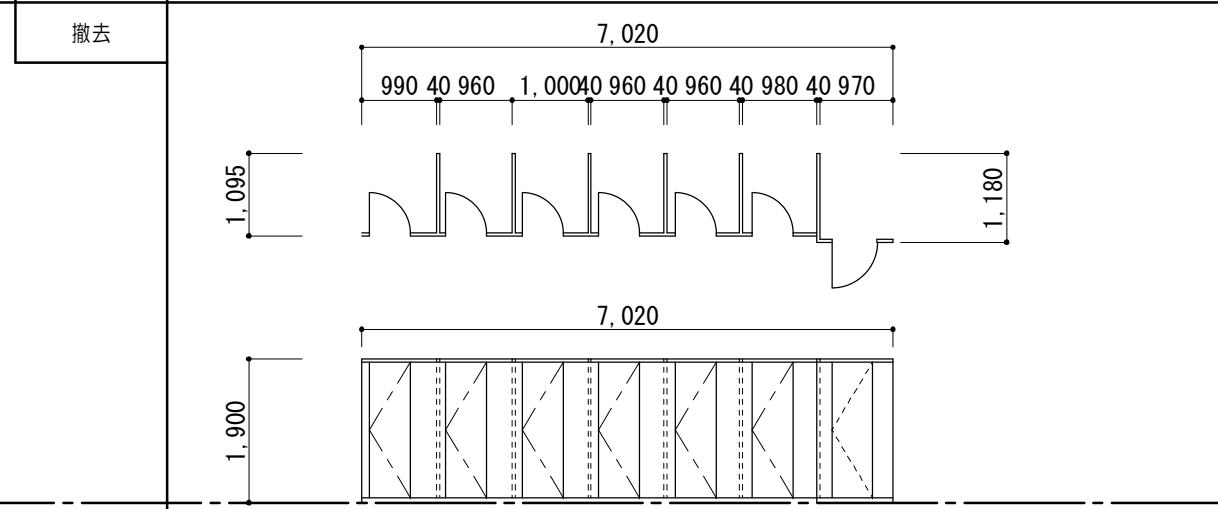
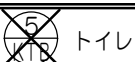
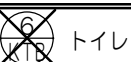
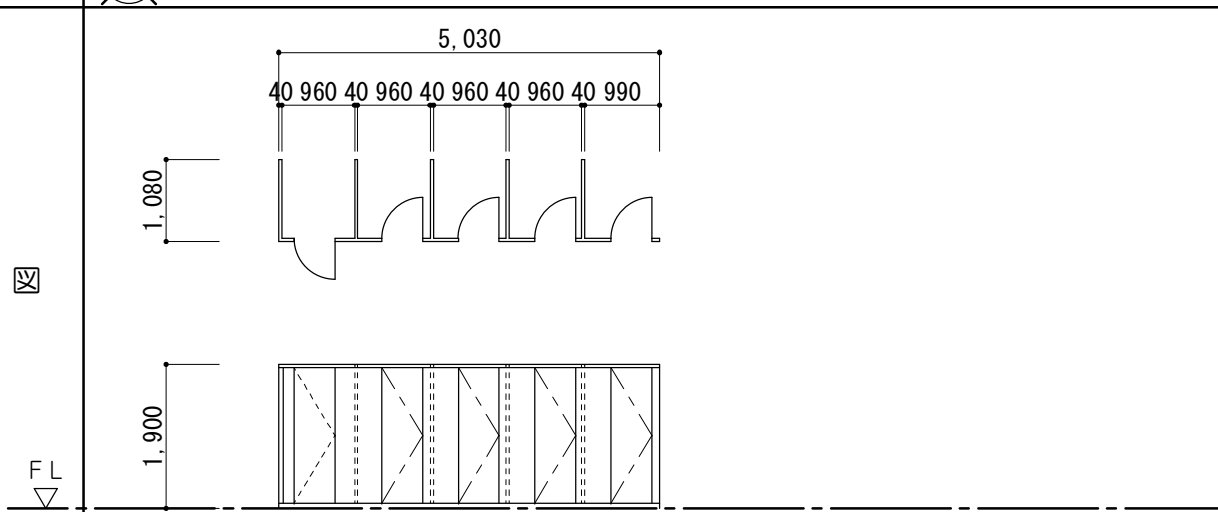
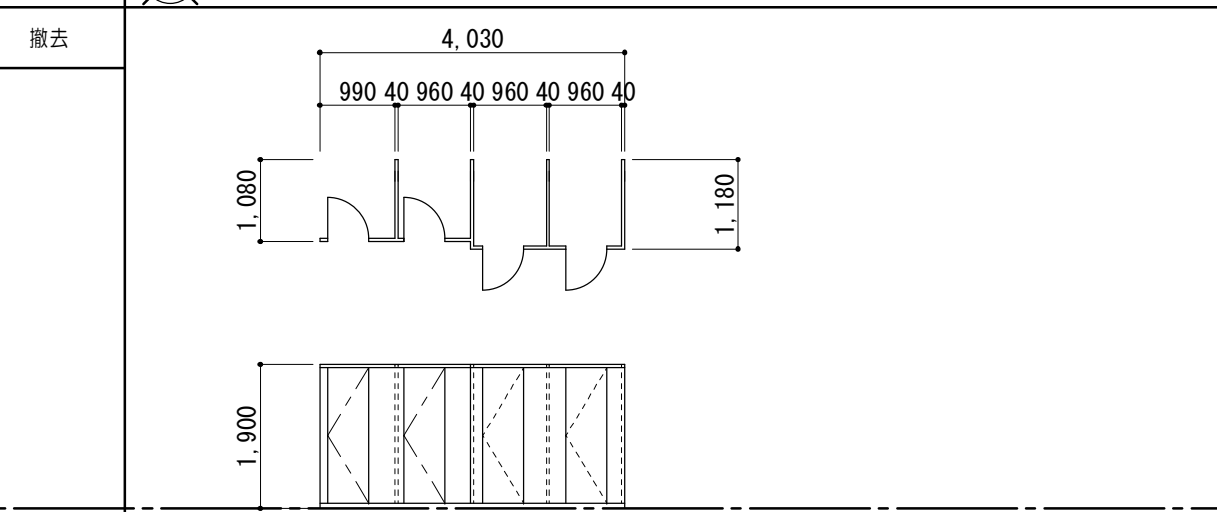
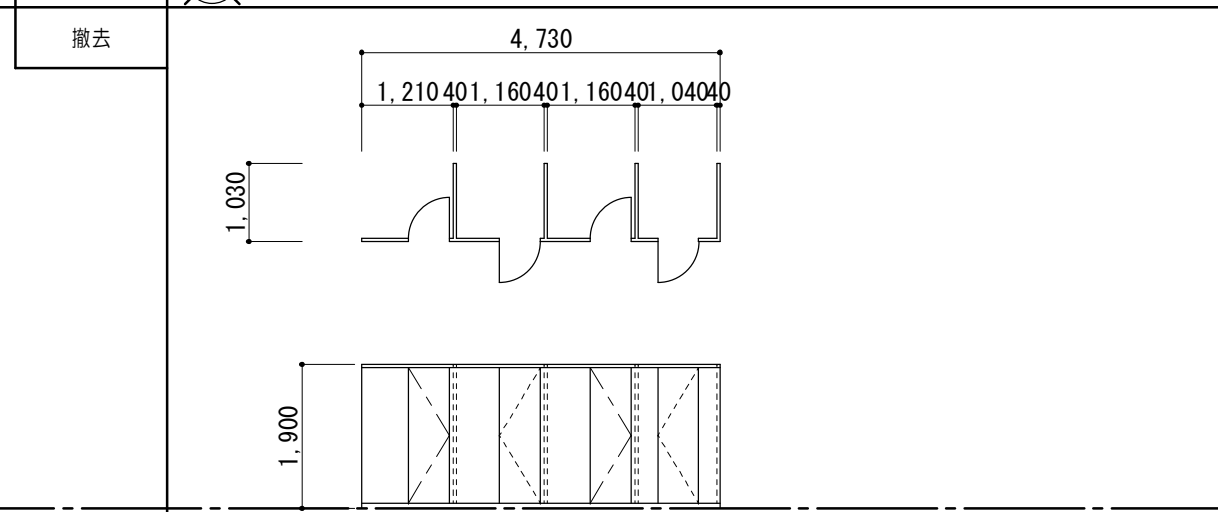
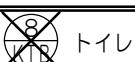
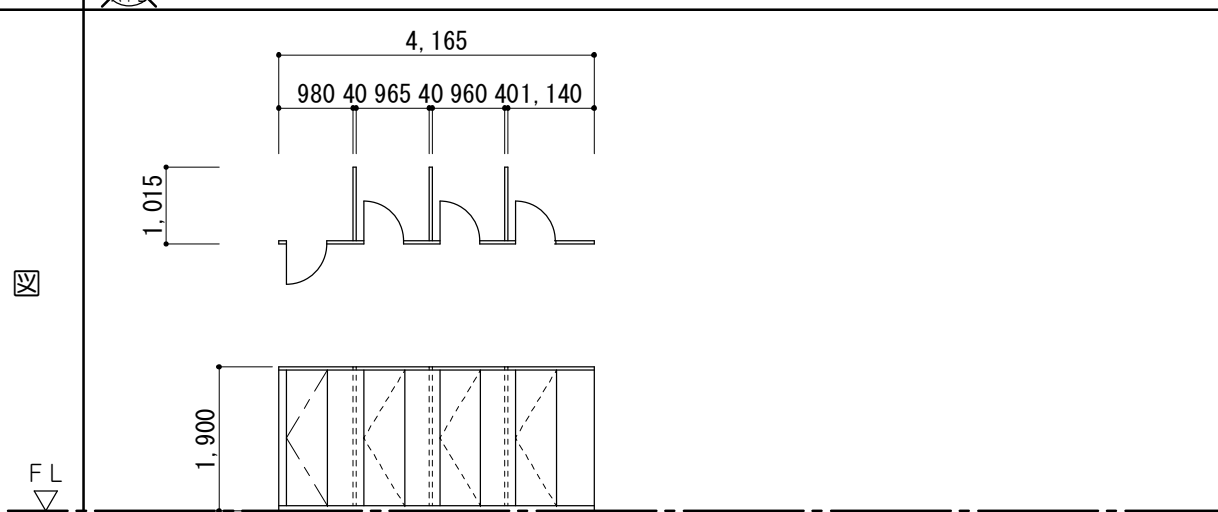
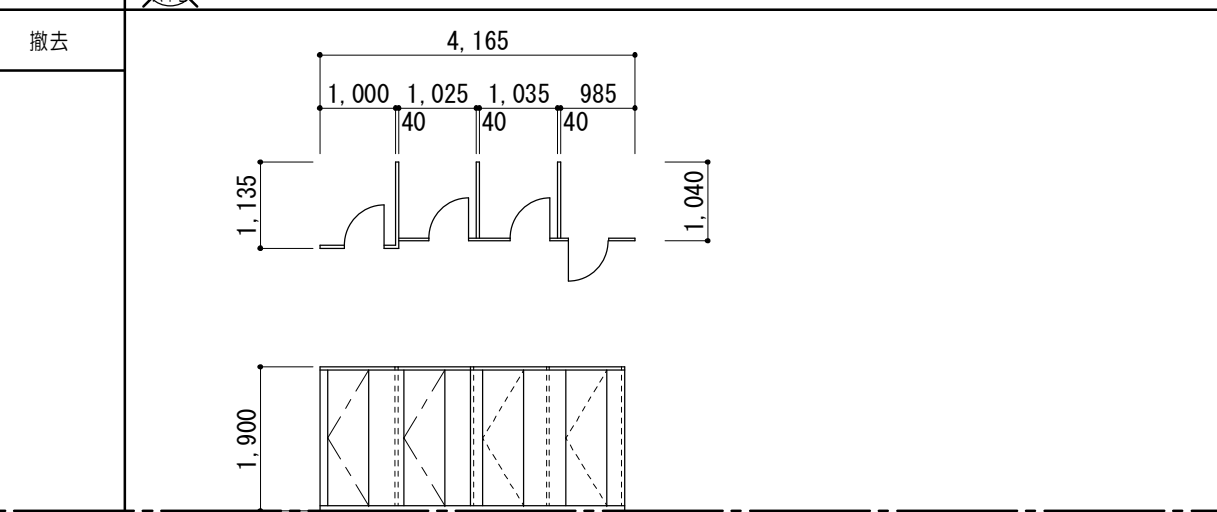


2階建具符号図＜撤去＞ 1/200



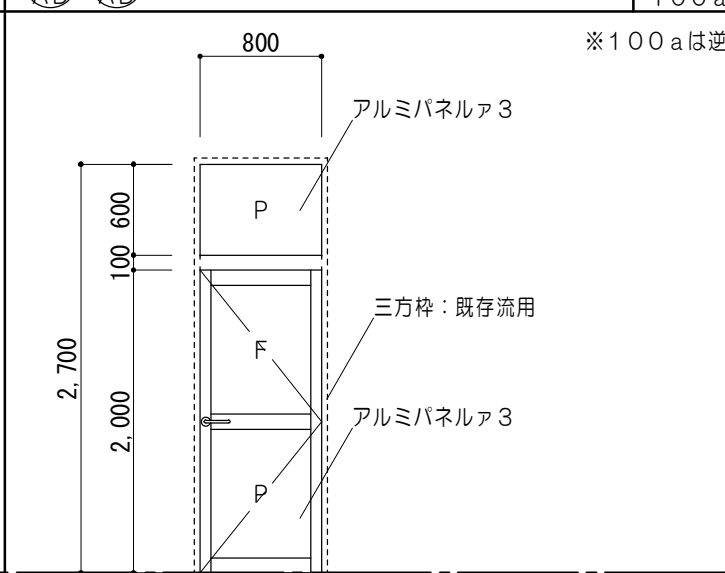
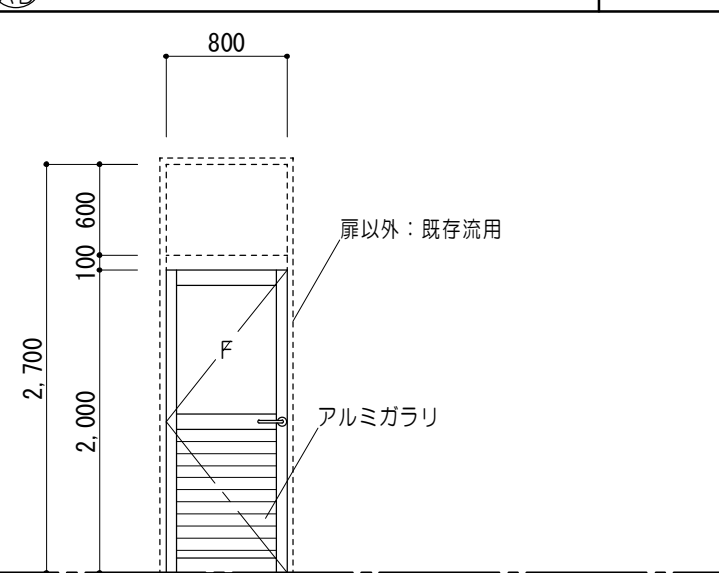
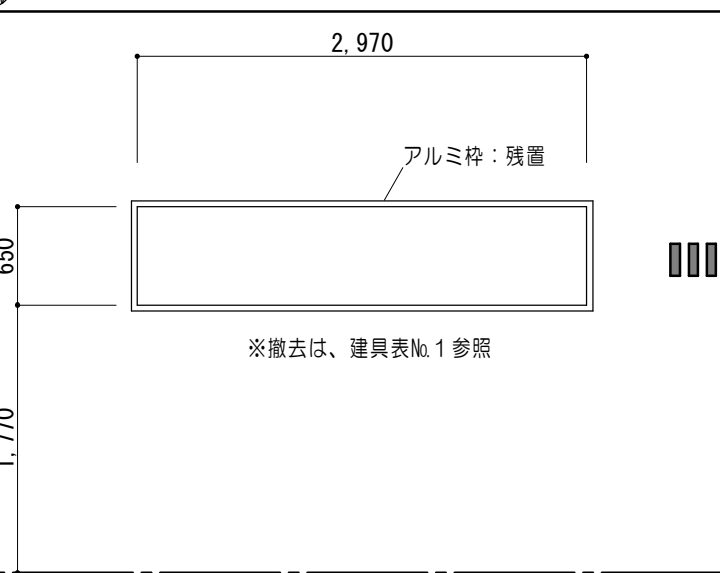
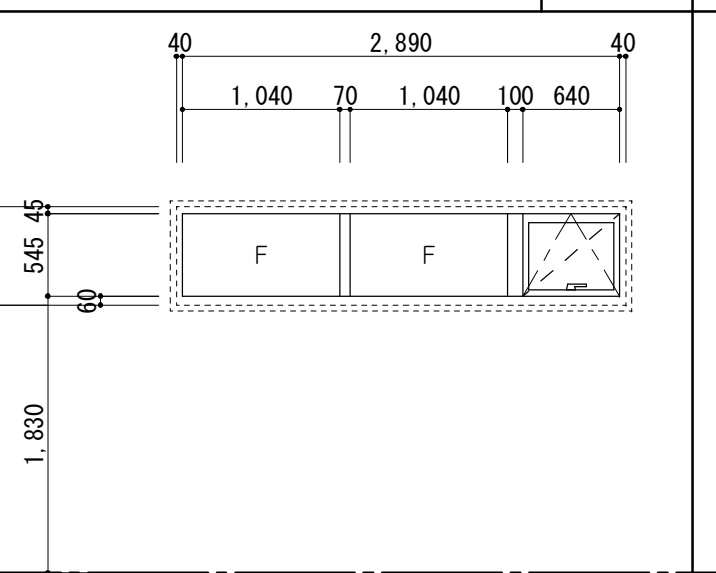
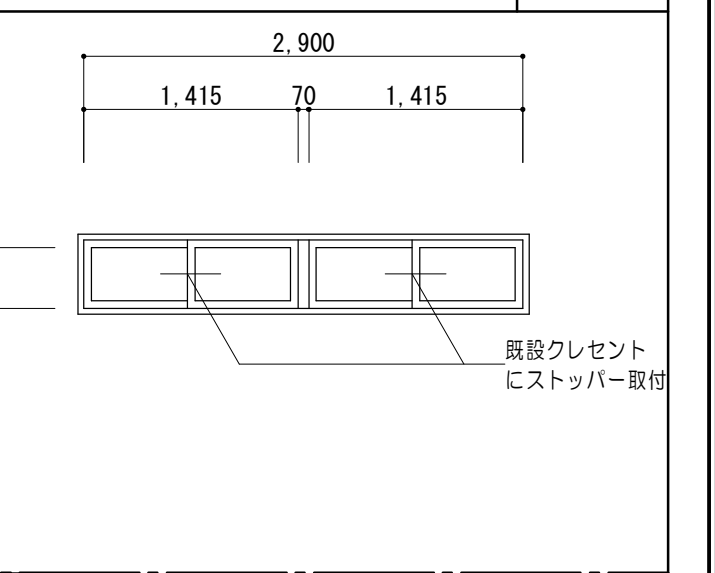
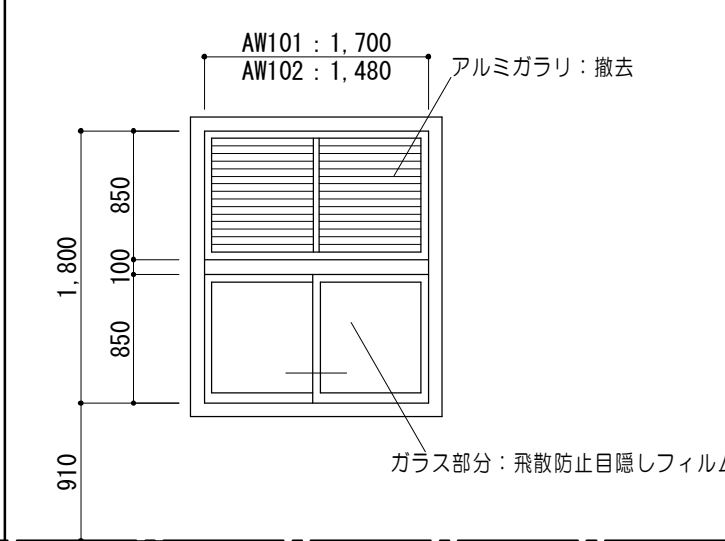
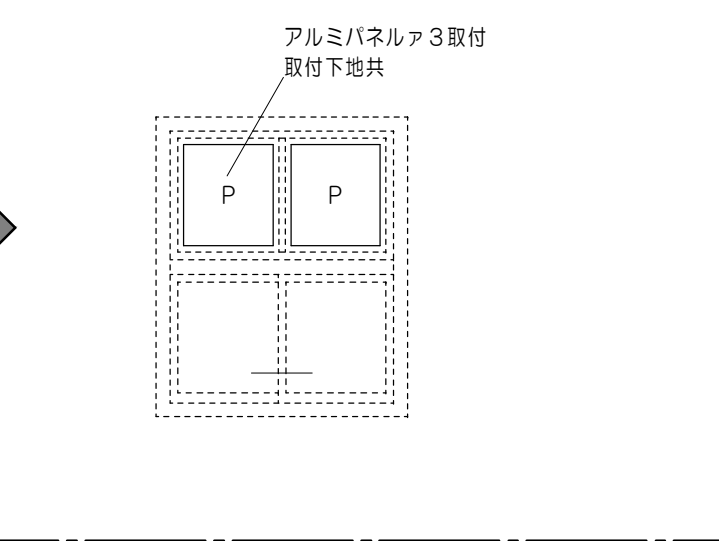
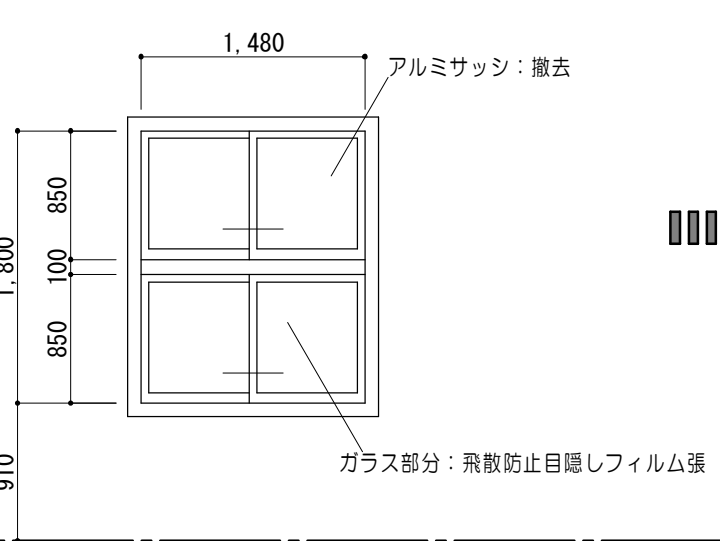
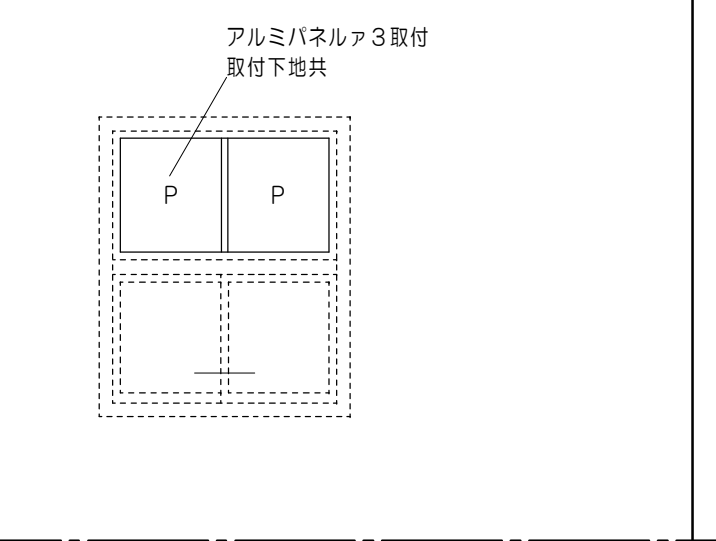
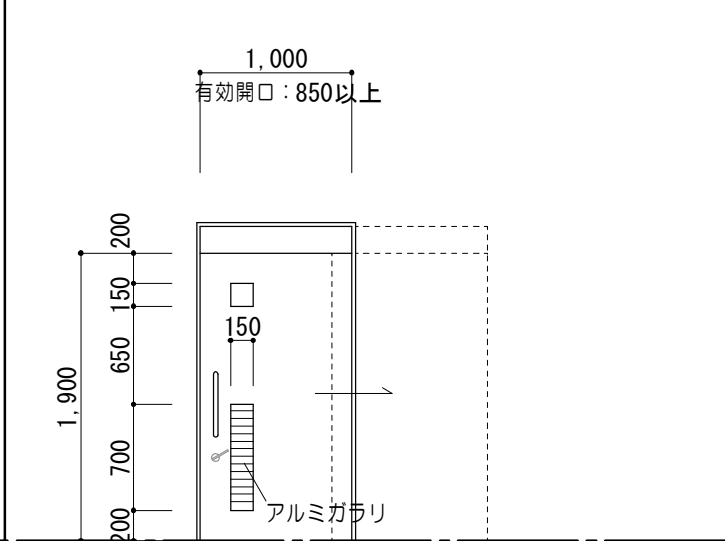
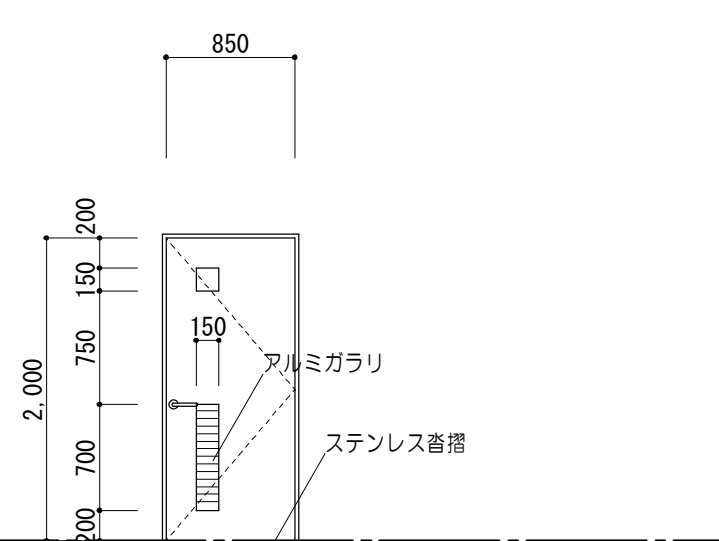
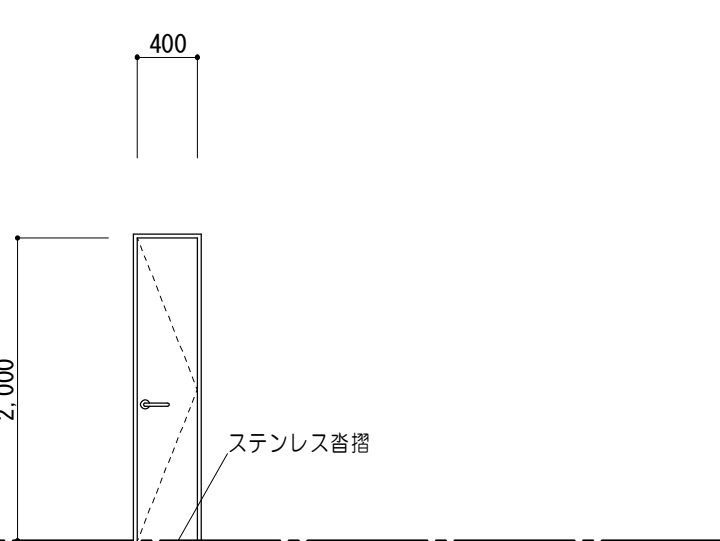
1階建具符号図＜撤去＞ 1/200

特 記 事 項		 一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 株式会社 前野 建築 設計 一級建築士 第117489号 前野 初像 一級建築士 第320204号 前野 将輝	一級建築士 第378328号 加藤 早妃	設計年月日	工事名称 津市立朝陽中学校長寿命化改修工事	図面番号 A-82 (原図:A2)	縮 尺 1/200
					図面名称 1階・2階建具符号図		

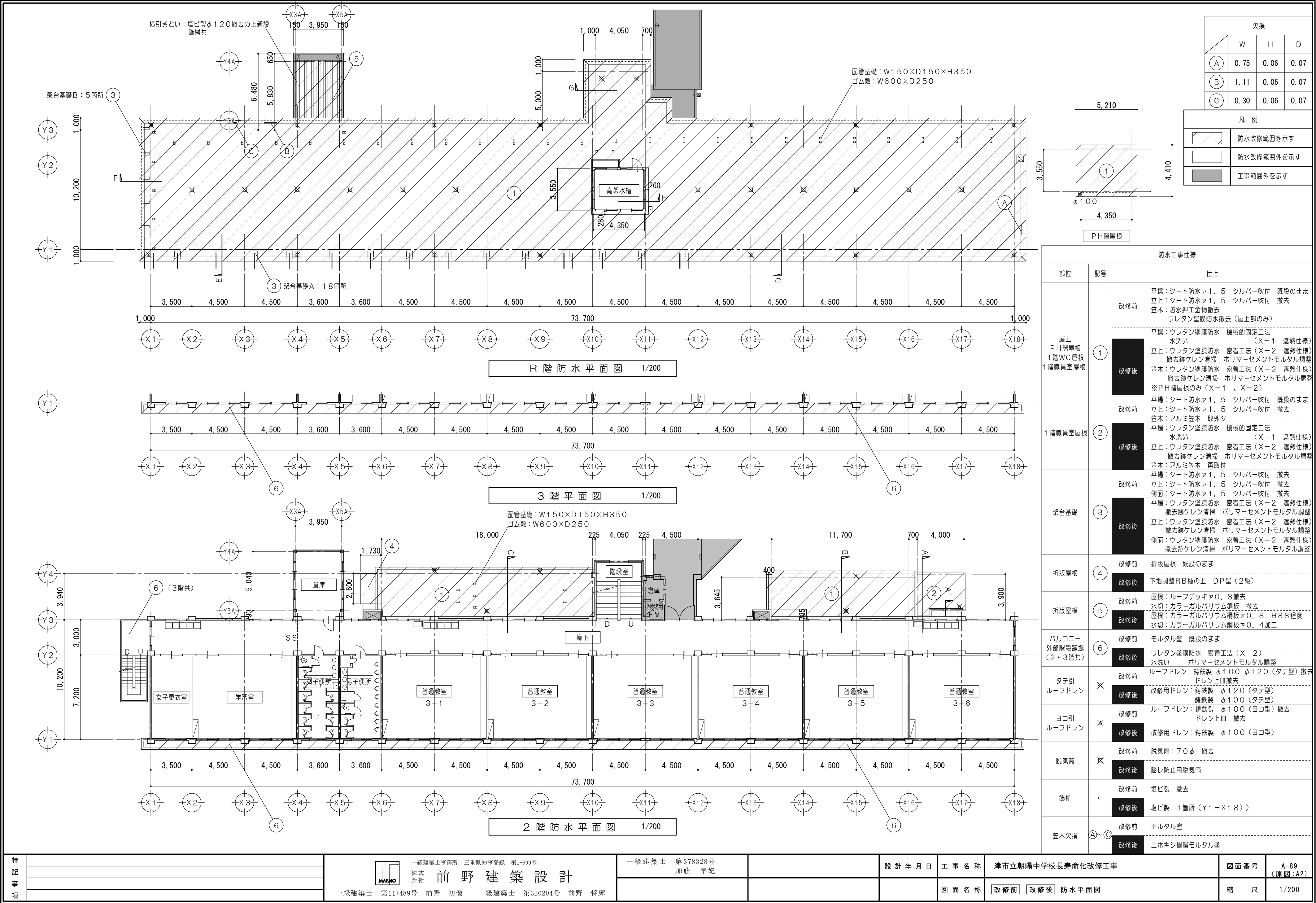
建 具 表 No. 1 ＜ 撤 去 ＞ 1/100													
符号名称数量	 1  ランマFⅠ×付片開キアルミ框ドア	1 = 1 1 a = 1 撤去後 ランマ・扉入替 ※1 aは逆勝手	 片開キアルミ框ドア	1	 片開キアルミ框ドア	1	 片開キアルミ框ドア	1	 2連引違イアルミサッシ	3	 ランマFⅠ×付片開キアルミ框ドア+ 引違イアルミサッシ	2	
姿 図													
室 名	1階: 女子便所、男子便所		3階: 廊下		3階: 学習室		3階: 男子便所		1階: 男子更衣室、2階: 倉庫、3階: 女子便所		1・2階: 廊下		
符号名称数量	 1	トイレブース	1	 1	トイレブース	1	 1	トイレブース	1	 1	トイレブース	1	
姿 図													
室 名	1階: 女子便所		1階: 女子便所		2階: 女子便所								
符号名称数量	 1	トイレブース	1	 1	トイレブース	1	 1	トイレブース	1	 1	トイレブース	1	
姿 図													
室 名	2階: 女子便所		2階: 男子便所		3階: 男子便所								
符号名称数量	 1	トイレブース	1	 1	トイレブース	1							
姿 図													
室 名	3階: 女子便所		3階: 女子便所										
特記事項			 一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 株式会社 前野建築設計 一級建築士 第117489号 前野 初像 一級建築士 第320204号 前野 将輝			一級建築士 第378328号 加藤 早妃		設計年月日	工事名称	津市立朝陽中学校長寿命化改修工事		図面番号	A-84 (原図:A2)
									図面名称	建具表No.1＜撤去＞		縮尺	1/100

建 具 表 No. 2 ＜フ ィ ル ム 張＞ 1/100												工事内容：ガラス面に飛散防止フィルム張り（特記以外）				P：アルミパネル									
符号名称数量		①AWランマ引違い付引違いアルミサッシ 2		②AW2連ランマ引違い付引違いアルミサッシ 2 2		③AW2連ランマ引違い付引違いアルミサッシ 1		④AW2連ランマ引違い付引違いアルミサッシ 2		⑤AW2連ランマ引違い付引違いアルミサッシ 1 4		⑥AW2連引違いアルミサッシ 1 7													
窓 図																									
	FL																								
室 名		1 階：図書室、2 階：女子更衣室		1 階：図書室、保健室、相談室1、会議室、職員室、放送室 2 階：学習室、普通教室 3 階：コンピューター室、普通教室、第二学習室		1 階：保健室		1 階：校長室、会議室		2 階：学習室、普通教室 3 階：コンピューター室、普通教室		1 階：職員玄関、職員室2 階：廊下、3 階：廊下													
符号名称数量		⑦AW引違いアルミサッシ 1		⑧AW2連引違いアルミサッシ 1		⑨AW引違いアルミサッシ 1		⑩AWFI Xアルミサッシ 2		⑪AWFI Xアルミサッシ 1		⑫AW引違いアルミサッシ 1													
窓 図																									
	FL																								
室 名		1 階：湯沸室		1 階：湯沸室		1 階：印刷室		1 階：印刷室		1 階：休憩室		1 階：休憩室													
符号名称数量		⑬AWランマ引違い付引違いアルミサッシ 2		⑭AW引違いアルミサッシ 3		⑮AW2連引違いアルミサッシ 1		⑯AW引違いアルミサッシ 1		⑰AW引違いアルミサッシ 2		⑱AW2連ランマ引違い付引違いアルミサッシ 2													
窓 図																									
	FL																								
室 名		階段室		1・2・3 階：廊下		1 階：図書室		1 階：図書室		2 階：廊下、3 階：廊下		2 階：廊下、3 階：コンピューター室													
符号名称数量		⑲AWランマ引違い付引違いアルミサッシ 2		⑳AWランマ引違い付引違いアルミサッシ 1		㉑AW2連ランマ引違い付引違いアルミサッシ 1		㉒AW2連ランマ引違い付引違いアルミサッシ 1		㉓AW2連ランマ引違い付引違いアルミサッシ 1		㉔AW片開キアルミサッシ 1													
窓 図																									
	FL																								
室 名		2 階：廊下、3 階：コンピューター室		3 階：コンピューター室		1 階：職員室		1 階：職員室		1 階：職員室		1 階：女子更衣室													
特記事項				一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 株式会社 前野建築設計 一級建築士 第117489号 前野 初像 一級建築士 第320204号 前野 将輝						一級建築士 第378328号 加藤 早妃						設計年月日		工事名称		津市立朝陽中学校長寿命化改修工事		図面番号		A-85 (原図:A2)	
															図面名称		建具表No.2＜フィルム張＞		縮尺		1/100				

建 具 表 No. 3 ＜ フィ ル ム 張 ＞			1/100	工事内容：ガラス面に飛散防止フィルム張り（特記以外）			P：アルミパネル														
符号名称数量		(100) AW2連ランマ引違イ付引違イアルミサッシ		1	(1) ADランマFⅠX付片開キアルミドア		4	(2) AD両開キスチールドア		1	(3) AD片開キアルミドア		2	(4) AD片開キアルミドア		1	(1) LSD片引き戸		3		
姿 図																					
室 名		P H階		1階：女子便所、男子便所、2階：女子便所、男子便所		1階：職員玄関		1階：女子更衣室、前室		1階：湯沸室		1階：男子職員便所、女子職員便所、多目的便所									
符号名称数量		(1) P引違イ戸		1	(2) Pランマ引違イ付引違イ戸		1	(3) Pランマ引違イ付パーテーション		1	(4) P片引き戸		8	(5) P片引き戸		8					
姿 図																					
室 名		1階：図書室		2階：女子更衣室		2階：学習室		2階：普通教室3-1、3-2、3-4、3-5、3-6 3階：普通教室2-1、2-3、2-4		2階：普通教室3-1、3-2、3-4、3-5、3-6 3階：普通教室2-1、2-3、2-4											
符号名称数量		(6) Pランマ引違イ付パーテーション		4	(7) Pランマ引違イ付パーテーション		4	(8) Pランマ引違イ付パーテーション		1	(9) PランマFⅠX付パーテーション		1	(10) PランマFⅠX付親子扉		1	(11) P引違イ戸		3		
姿 図																					
室 名		2階：普通教室3-3 3階：普通教室2-2、2-5、第二学習室		2階：普通教室3-3 3階：普通教室2-2、2-5、第二学習室		3階：コンピューター室		1階：職員室		1階：校長室		1階：会議室、保健室									
符号名称数量		(12) P引き戸		2	(13) P片開キ戸		4	(14) Pランマ引違イ付パーテーション		1											
姿 図																					
室 名		1階：保健室、相談室1		1階：休憩室、印刷室		1階：放送室															
特 記 事 項				 一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 株式会社 前野 建築 設計 一級建築士 第117489号 前野 初像 一級建築士 第320204号 前野 将輝			一級建築士 第378328号 加藤 早紀						設計年月日		工事名称 津市立朝陽中学校長寿命化改修工事		図面番号 A-86 (原図:A2)				
													図面名称 建具表No.3＜フィルム張＞		縮 尺 1/100						

建 具 表 №. 4 ＜ 新 設 ・ 改 修 ＞														1/50											
符号名称数量		100 AD 100a AD ランマパネル+片開キアルミ框ドア				100 = 1 100a = 1		101 AD 片開キアルミ框ドア		2		200 AW 2連引違いアルミサッシ		F I X付滑り出シアルミサッシ（カバー工法）		3		100 AW 2連引違いアルミサッシ		3					
姿 図																									
見 込 硝子		70 学校用強化ガラス（型）A4				70 学校用強化ガラス（型）A4		70				70 網入り型ガラスA6、8													
仕 上		アルミ陽極酸化塗装皮膜（B-2種）				アルミ陽極酸化塗装皮膜（B-2種）				アルミ		アルミ陽極酸化塗装皮膜（B-2種）													
金 物		サムターン付シリリンダー錠、レバーハンドル、DC、丁番、付属金物一式				レバーハンドル、DC、丁番、付属金物一式						ハンドル、丁番、アーム、アングルピース、網戸、付属金物一式													
室 名		1階：女子便所、男子便所				3階：女子便所、男子便所				1階：男子更衣室、2階：倉庫、3階：女子便所		1階：EVホール、2階・3階：多目的WC				1・2・3階：EVホール									
符号名称数量		101 AW 102 AW 2連引違いアルミサッシ				101：2 102：1		103 AW 2連引違いアルミサッシ				1													
姿 図																									
見 込 硝子																									
仕 上																									
金 物																									
室 名		AW101：2階：男子便所、3階：男子便所 AW102：2階：女子便所								3階：女子便所															
符号名称数量		1 LSH 片引軽量スチールハンガードア（壁内蔵タイプ）				2		1 LS 片開キ軽量スチールドア		1		2 LS 片開キ軽量スチールドア		3											
姿 図																									
見 込 硝子		枠 扉135 40学校用強化ガラス（型）A4				枠 扉110 40学校用強化ガラス（型）A4		枠 扉110 40																	
仕 上		化粧鋼板A0、6				化粧鋼板A0、6				化粧鋼板A0、6															
金 物		レバー型表示錠、自閉制御装置、オイルダンパー、大型引手、ガイドローラー、スチール三方枠（焼付塗装）付属金物一式				表示錠（内部サムターン）、レバーハンドル、丁番、DC、戸当り、スチール三方枠（焼付塗装）、付属金物一式				サムターン付シリリンダー錠、レバーハンドル、丁番、DC、戸当り、スチール三方枠（焼付塗装）、付属金物一式															
室 名		2～3階：多目的WC				3階：女子更衣室				1～3階：EVホール															
特記事項						MAINO 一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 株式会社 前野 建築 設計 一級建築士 第117489号 前野 初像 一級建築士 第320204号 前野 将輝				一級建築士 第378328号 加藤 早妃				設計年月日				工事名称	津市立朝陽中学校長寿命化改修工事				図面番号	A-87 （原図：A2）	
														図面名称	建具表№.4＜新設・改修＞				縮尺	1/50					

建 具 表 No. 5										1/50																																																							
符号名称数量				① トイレブース				1				② トイレブース				1				③ トイレブース				1																																									
姿 図	FL																																																																
		見 込		硝 子		40												40												40																																			
		仕 上		高圧メラミン樹脂化粧板（芯材：ペーパーコア）																																																													
		金 物		ステンレス製エッジ、ステンレス笠木、ステンレス下枠、ラバトリヒンジ 表示錠付取手（非常解錠付）、戸当り、ステンレス巾木、付属金物一式																																																													
室 名		1 階：女子便所																																																															
符号名称数量				④ トイレブース				1				⑤ トイレブース				1																																																	
姿 図	FL																																																																
		見 込		硝 子		40												40																																															
		仕 上		高圧メラミン樹脂化粧板（芯材：ペーパーコア）																																																													
		金 物		ステンレス製エッジ、ステンレス笠木、ステンレス下枠、ラバトリヒンジ 表示錠付取手（非常解錠付）、戸当り、ステンレス巾木、付属金物一式																																																													
室 名		2 階：女子便所																																																															
符号名称数量				⑥ トイレブース				1				⑦ トイレブース				1				⑧ トイレブース				1				⑨ トイレブース				1																																	
姿 図	FL																																																																
		見 込		硝 子		40												40												40																																			
		仕 上		高圧メラミン樹脂化粧板（芯材：ペーパーコア）																																																													
		金 物		ステンレス製エッジ、ステンレス笠木、ステンレス下枠、ラバトリヒンジ 表示錠付取手（非常解錠付）、戸当り、ステンレス巾木、付属金物一式																																																													
室 名		3 階：女子便所																																																															
室 名		3 階：男子便所																																																															
室 名		3 階：男子便所																																																															
特 記 事 項					 一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 株式会社 前 野 建 築 設 計										一級建築士 第378328号 加藤 早妃														設計年月日		工事名称		津市立朝陽中学校長寿命化改修工事										図面番号		A-88 （原図：A2）																				
					一級建築士 第117489号 前野 初像 一級建築士 第320204号 前野 将輝																										図面名称		建具表No.5 <新設>										縮 尺		1/50																				



防 水 詳 細 図 No. 1

A 断面詳細図

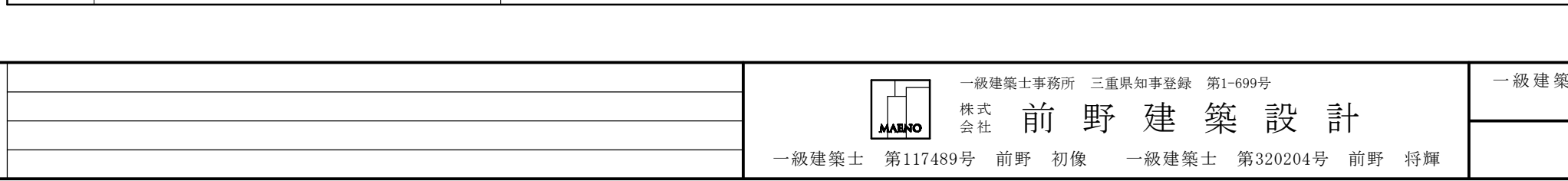
改修後



B 断面詳細図

1/30

改修後

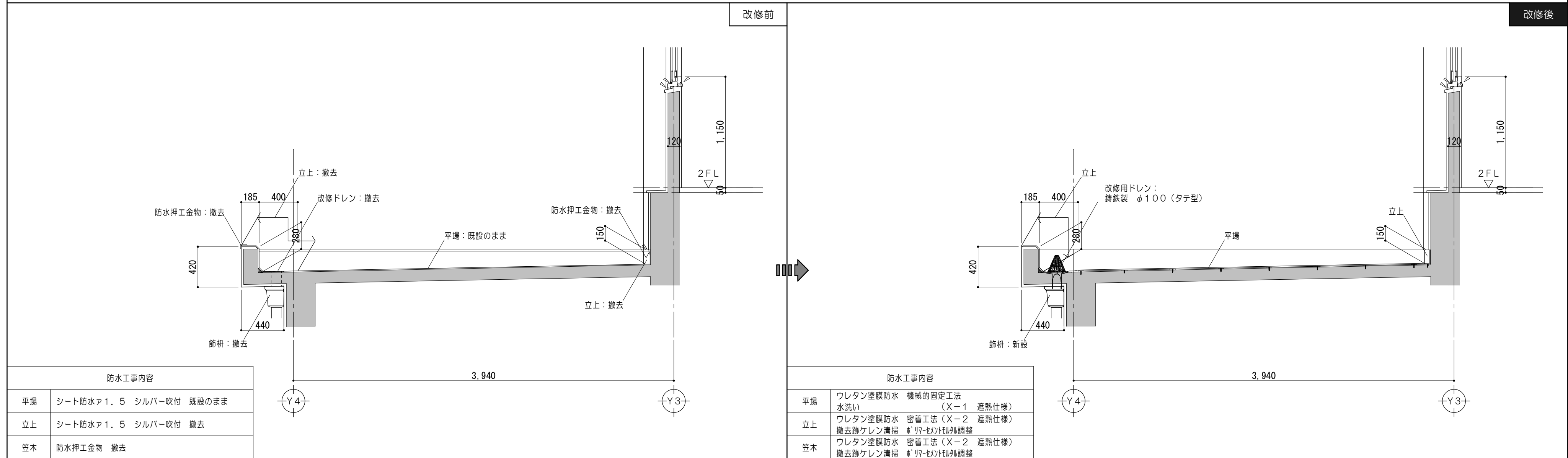



 一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号
 株式会社 前野 建築 設計
 一級建築士 第117489号 前野 初像 一級建築士 第320204号 前野 将輝

A-90 (原図:A2)
1/30

C断面詳細図

1/30

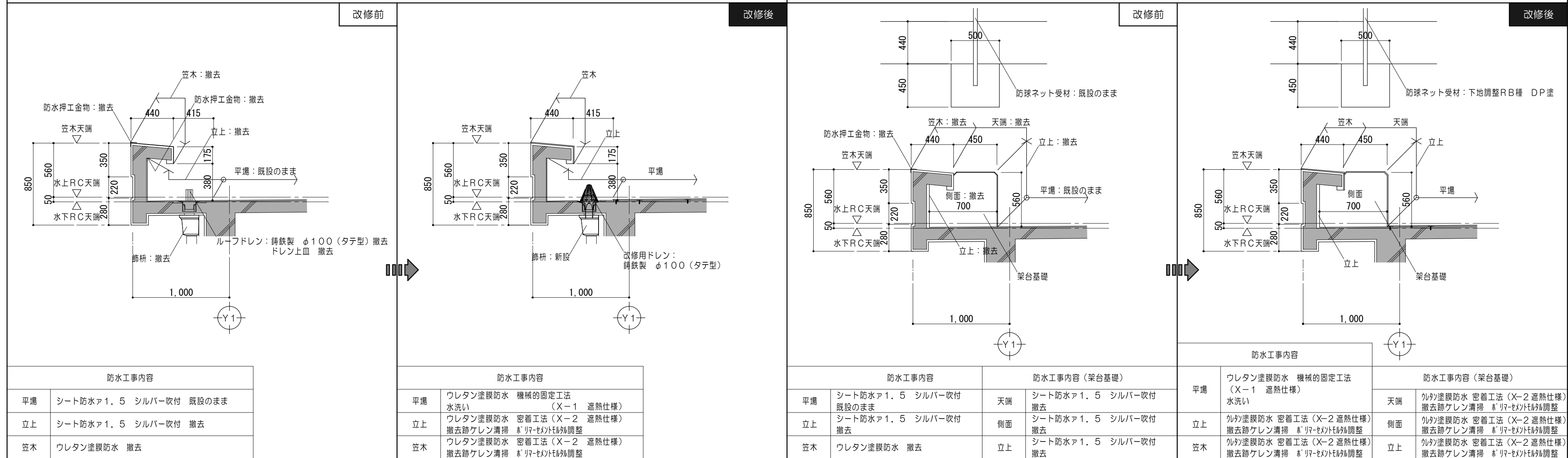


D断面詳細図

1/30

E断面詳細図

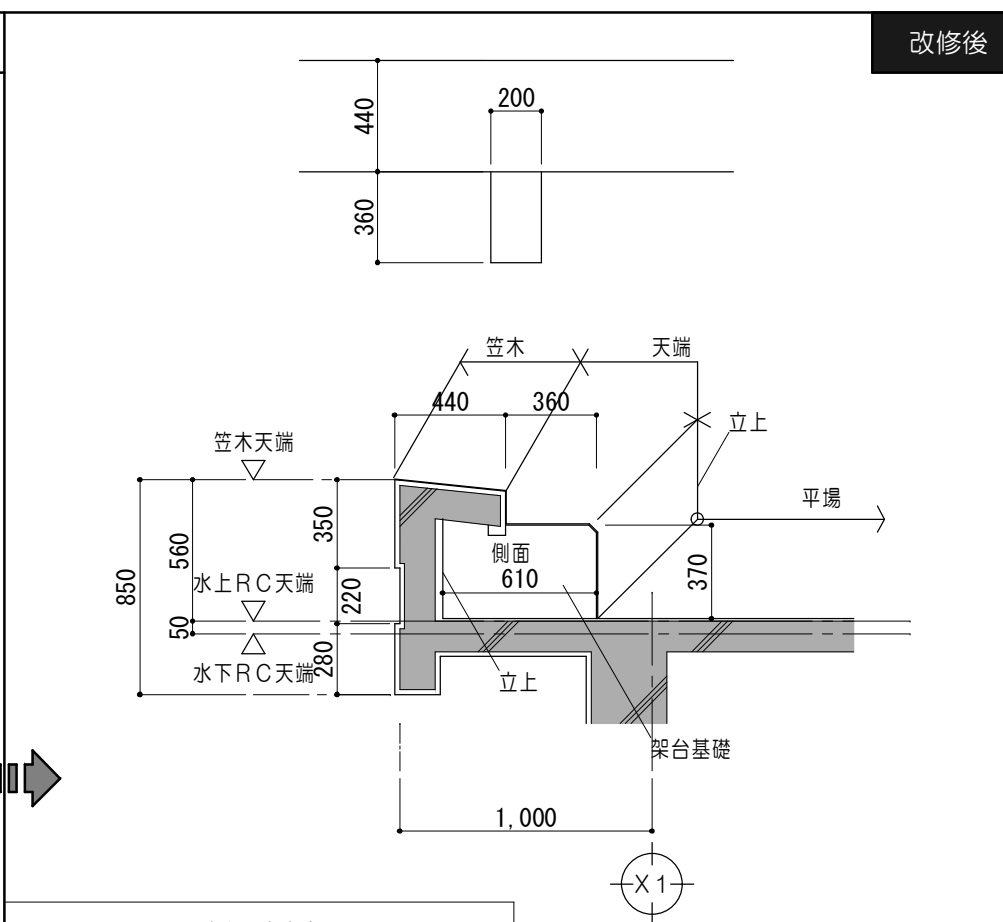
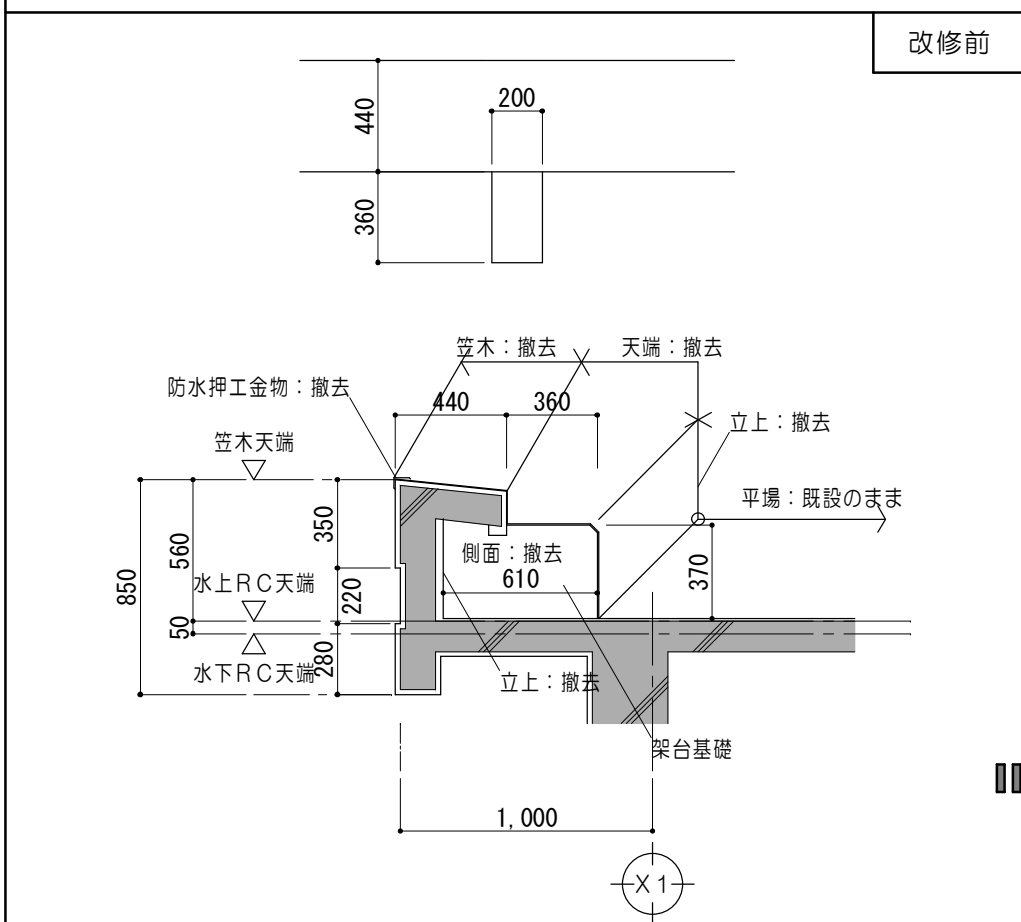
1/30



防 水 詳 細 図 No. 3

F 断面詳細図

1/30



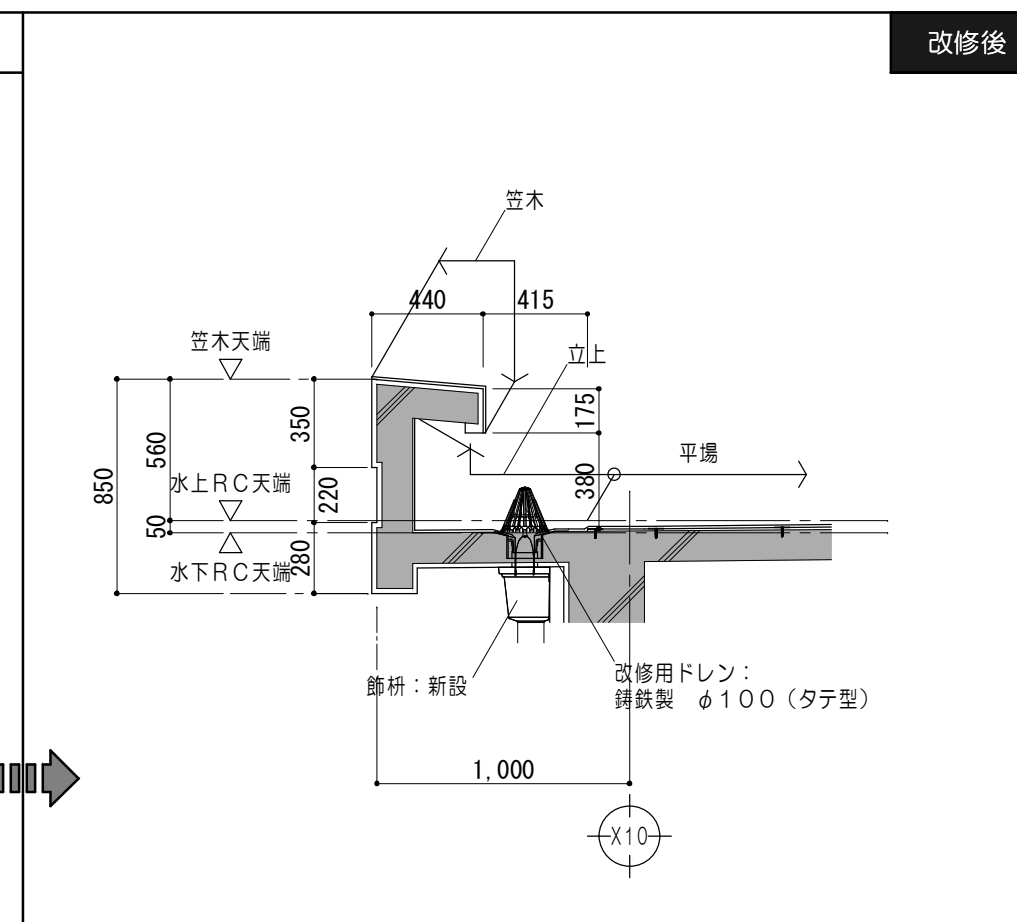
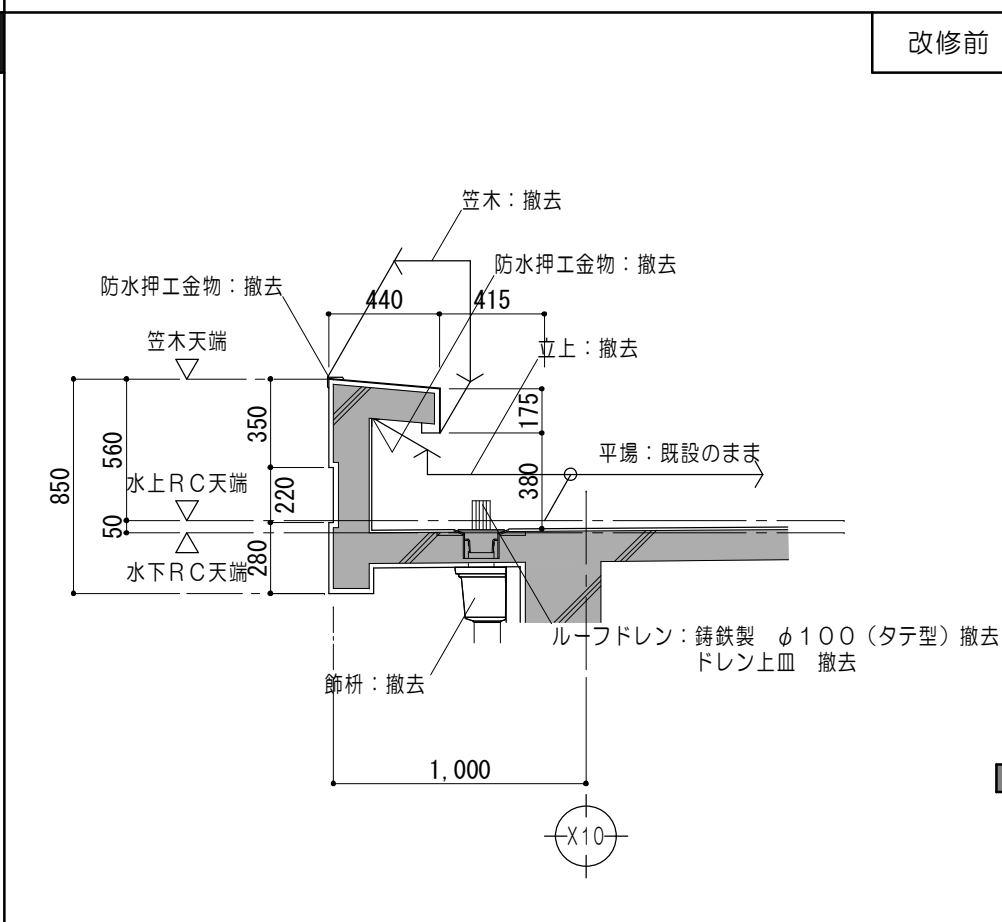
防水工事内容

防水工事内容		防水工事内容 (架台基礎)	
平場	シート防水A1.5 シルバー吹付 既設のまま	天端	シート防水A1.5 シルバー吹付 撤去
立上	シート防水A1.5 シルバー吹付 撤去	側面	シート防水A1.5 シルバー吹付 撤去
笠木	ウレタン塗膜防水 撤去	立上	シート防水A1.5 シルバー吹付 撤去

防水工事内容 (架台基礎)		防水工事内容	
平場	ウレタン塗膜防水 機械的固定工法 (X-1 遮熱仕様) 水洗い	天端	ウレタン塗膜防水 密着工法 (X-2 遮熱仕様) 撤去跡ケレン清掃 笠木天端外調整
立上	ウレタン塗膜防水 密着工法 (X-2 遮熱仕様) 撤去跡ケレン清掃 笠木天端外調整	側面	ウレタン塗膜防水 密着工法 (X-2 遮熱仕様) 撤去跡ケレン清掃 笠木天端外調整
笠木	ウレタン塗膜防水 密着工法 (X-2 遮熱仕様) 撤去跡ケレン清掃 笠木天端外調整	立上	ウレタン塗膜防水 密着工法 (X-2 遮熱仕様) 撤去跡ケレン清掃 笠木天端外調整

G 断面詳細図

1/30



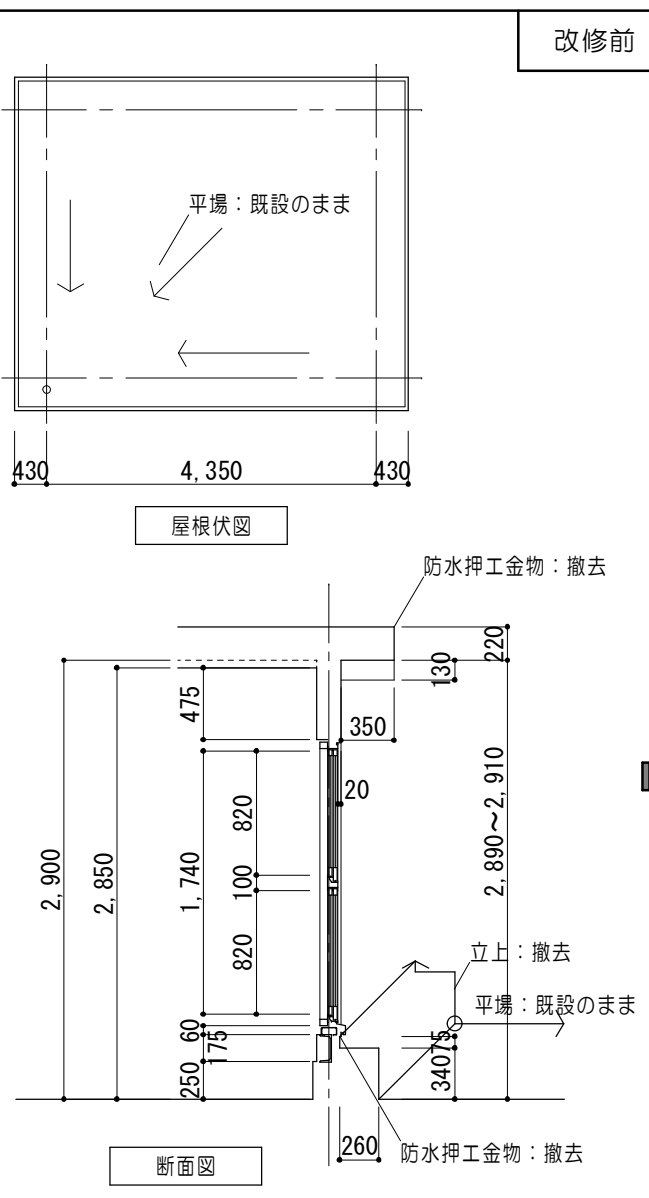
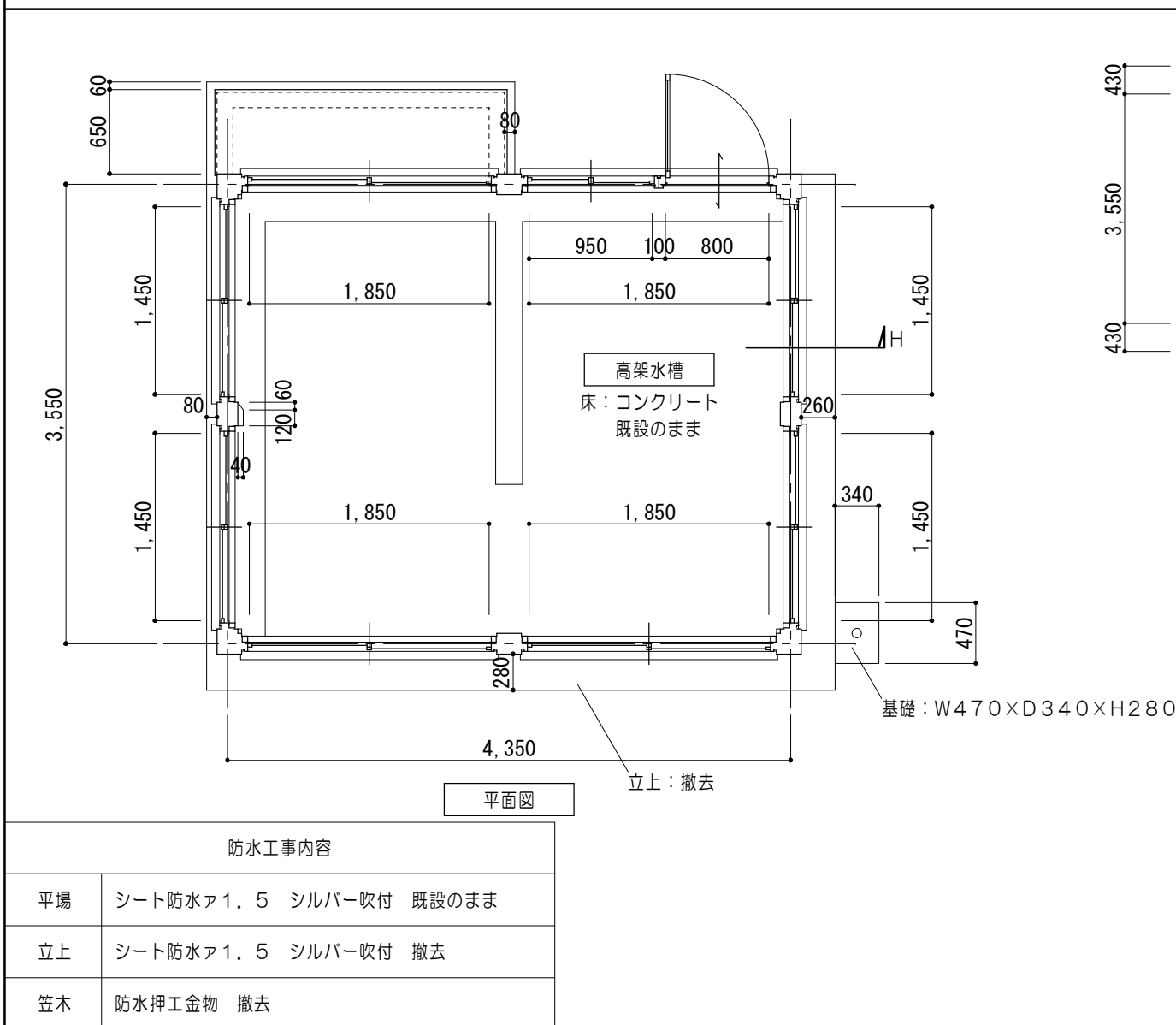
防水工事内容

防水工事内容	
平場	シート防水A1.5 シルバー吹付 既設のまま
立上	シート防水A1.5 シルバー吹付 撤去
笠木	ウレタン塗膜防水 撤去

防水工事内容	
平場	ウレタン塗膜防水 機械的固定工法 (X-1 遮熱仕様) 水洗い
立上	ウレタン塗膜防水 密着工法 (X-2 遮熱仕様) 撤去跡ケレン清掃 笠木天端外調整
笠木	ウレタン塗膜防水 密着工法 (X-2 遮熱仕様) 撤去跡ケレン清掃 笠木天端外調整

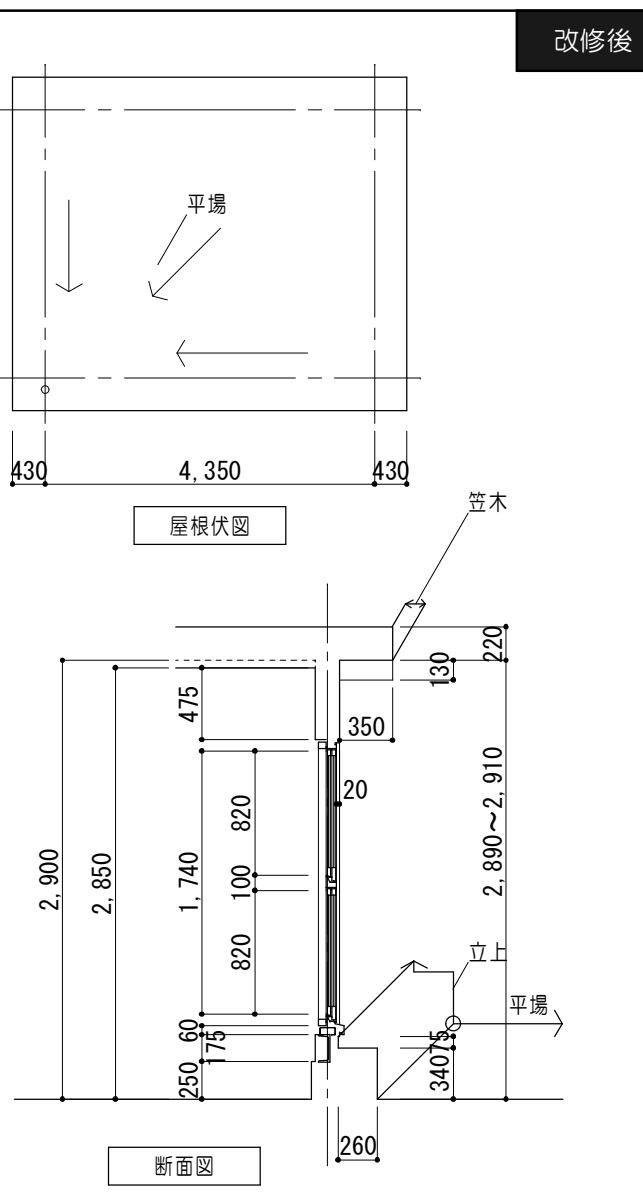
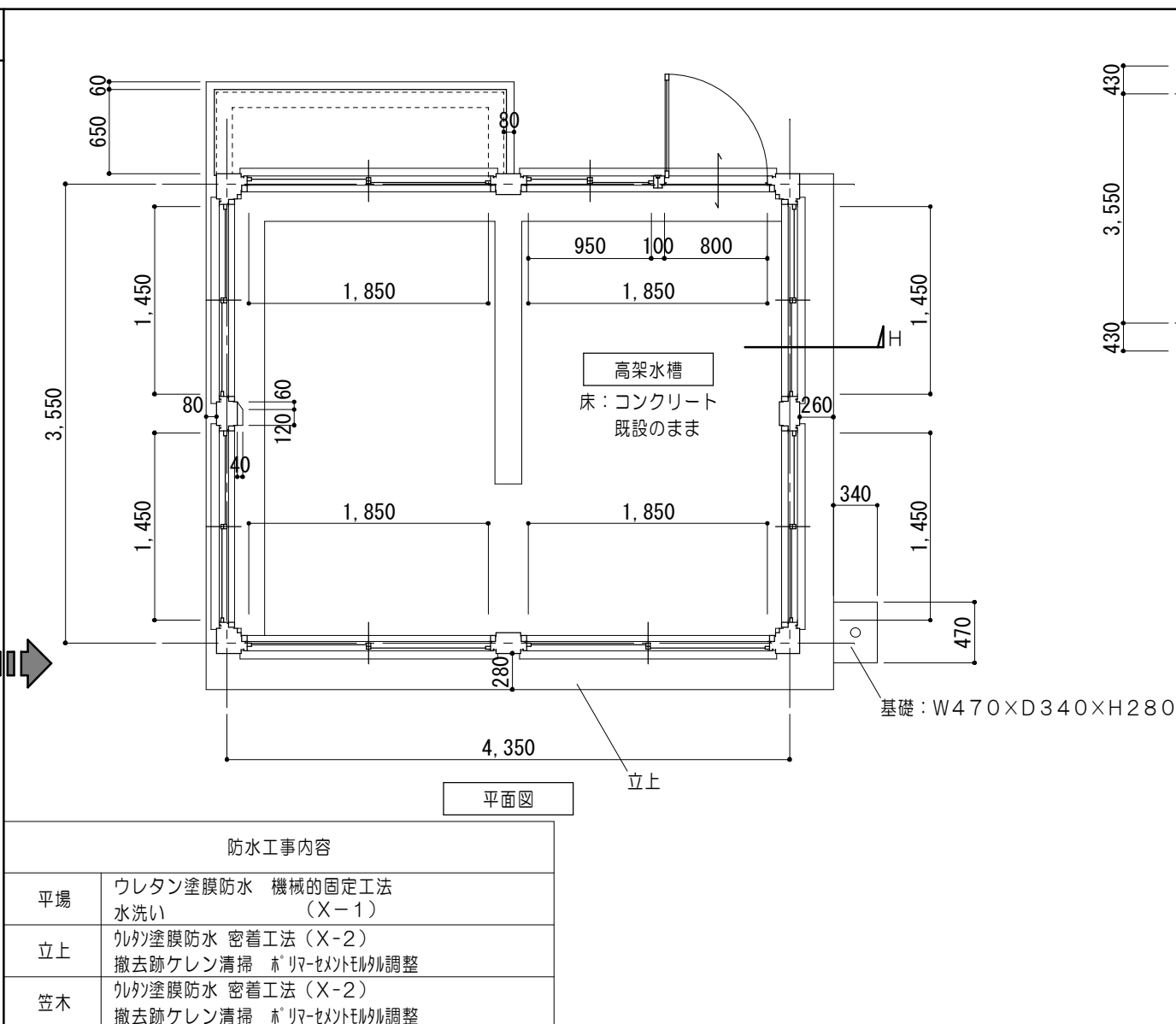
H 断面詳細図

1/50, 1/100



防水工事内容

平場	シート防水A1.5 シルバー吹付 既設のまま
立上	シート防水A1.5 シルバー吹付 撤去
笠木	防水押工金物 撤去



防水工事内容

平場	ウレタン塗膜防水 機械的固定工法 (X-1) 水洗い
立上	ウレタン塗膜防水 密着工法 (X-2) 撤去跡ケレン清掃 笠木天端外調整
笠木	ウレタン塗膜防水 密着工法 (X-2) 撤去跡ケレン清掃 笠木天端外調整

平場	ウレタン塗膜防水 機械的固定工法 (X-1 遮熱仕様) 水洗い
立上	ウレタン塗膜防水 密着工法 (X-2 遮熱仕様) 撤去跡ケレン清掃 笠木天端外調整
笠木	ウレタン塗膜防水 密着工法 (X-2 遮熱仕様) 撤去跡ケレン清掃 笠木天端外調整

特記事項	

一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 株式会社 前野 建築 設計 一級建築士 第117489号 前野 初像 一級建築士 第320204号 前野 将輝
--

一級建築士 第378328号 加藤 早妃

--

設計年月日

工事名称

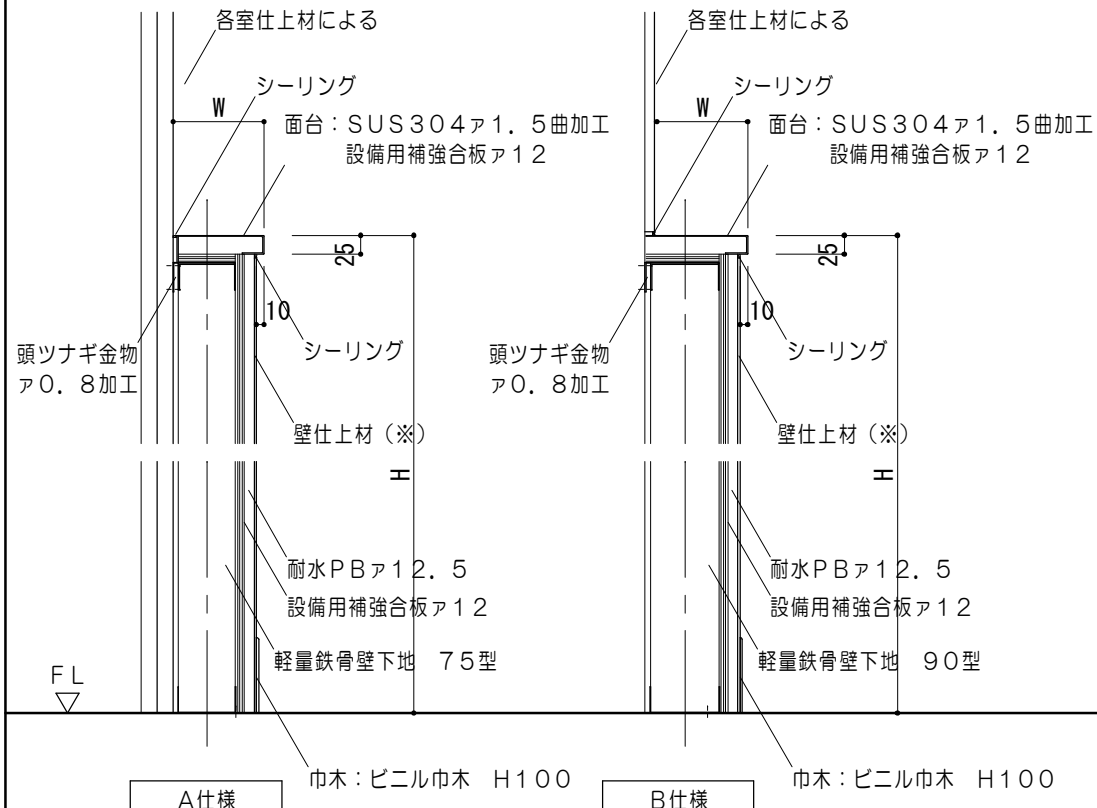
津市立朝陽中学校長寿命化改修工事
図面名称

図面番号
縮尺

A-92 (原図:A2)
1/30, 50, 100

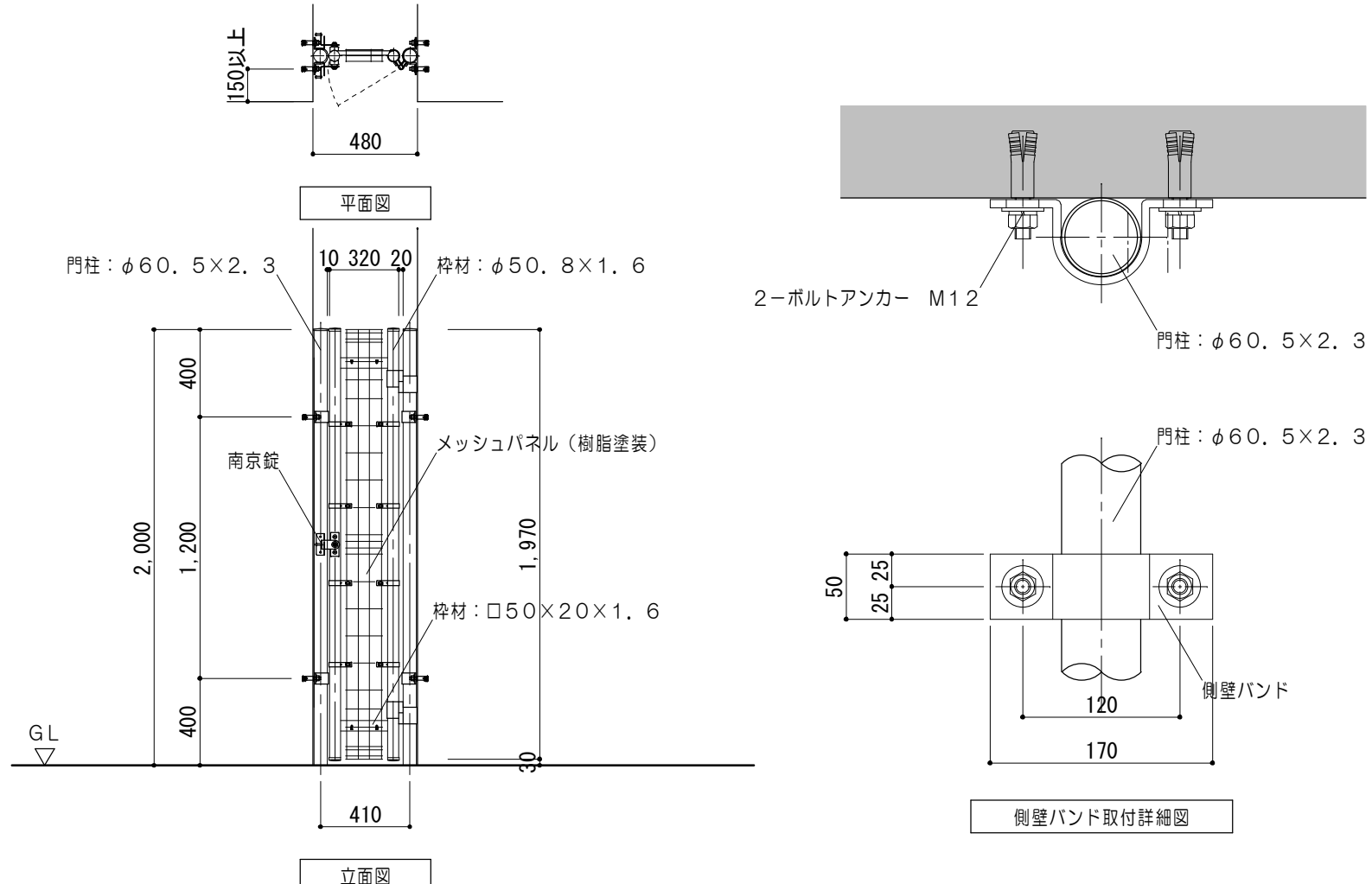
各部詳細図 No. 1

ステンレス面台詳細図



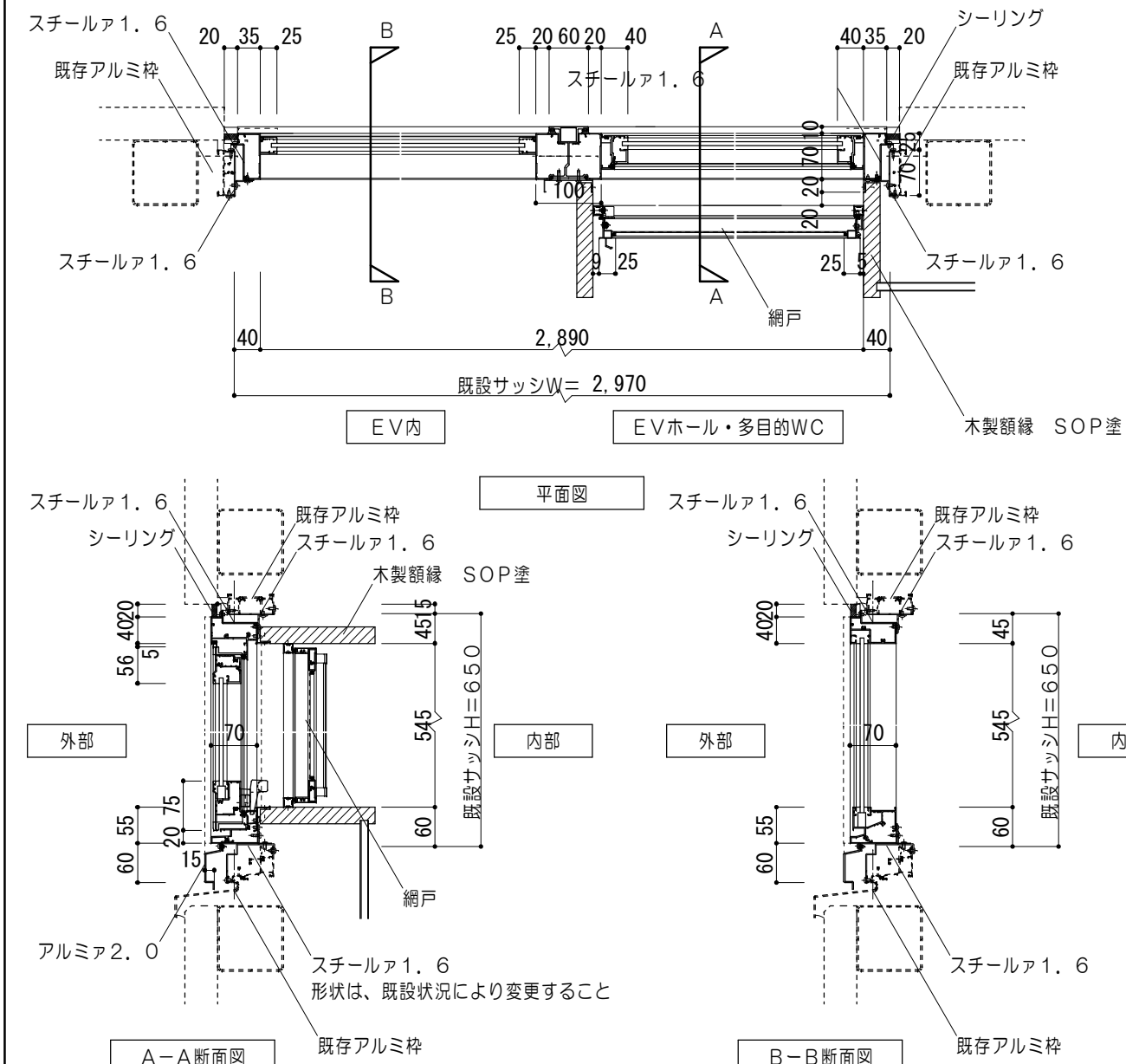
階	符 号	室名	W	H	L	数量	仕様	壁仕上材（※）
2		男子便所	100	1,100	960	1	A	EP塗
2・3		多目的WC	120	1,100	1,270	2	A	メラミン不燃化粧板ア3張
3		女子便所	120	1,100	1,600	1	B	EP塗
		女子便所	120	1,100	1,070	1	B	EP塗
		女子便所 男子便所	120	1,100	900	2	A	EP塗
		女子便所	120	1,100	985	1	A	EP塗
		男子便所	120	1,100	930	1	A	EP塗
		男子便所	120	1,100	1,650	1	B	EP塗
		男子便所	120	1,100	890	1	B	EP塗

2 フェンス門扉詳細図

 $1/30, 1/5$ 

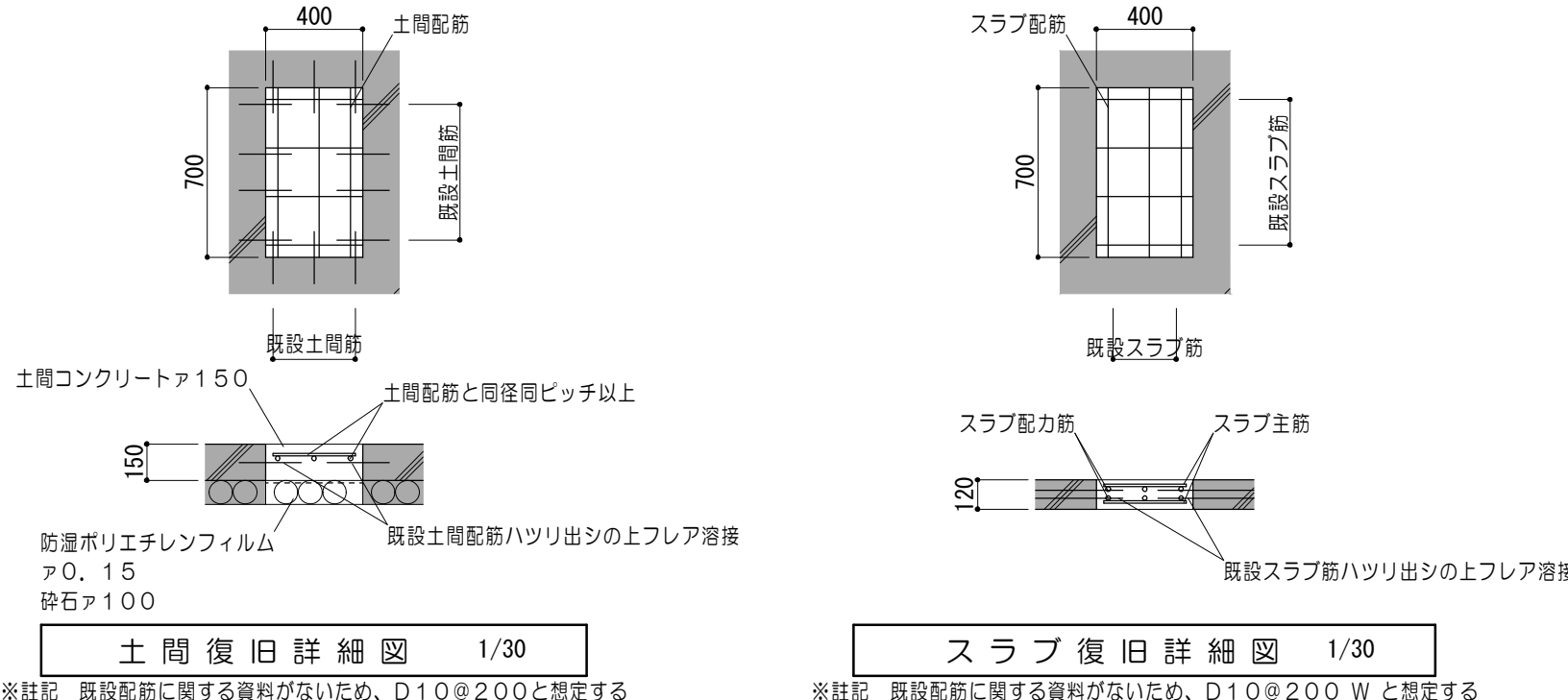
3 カバー工法詳細図

1/10



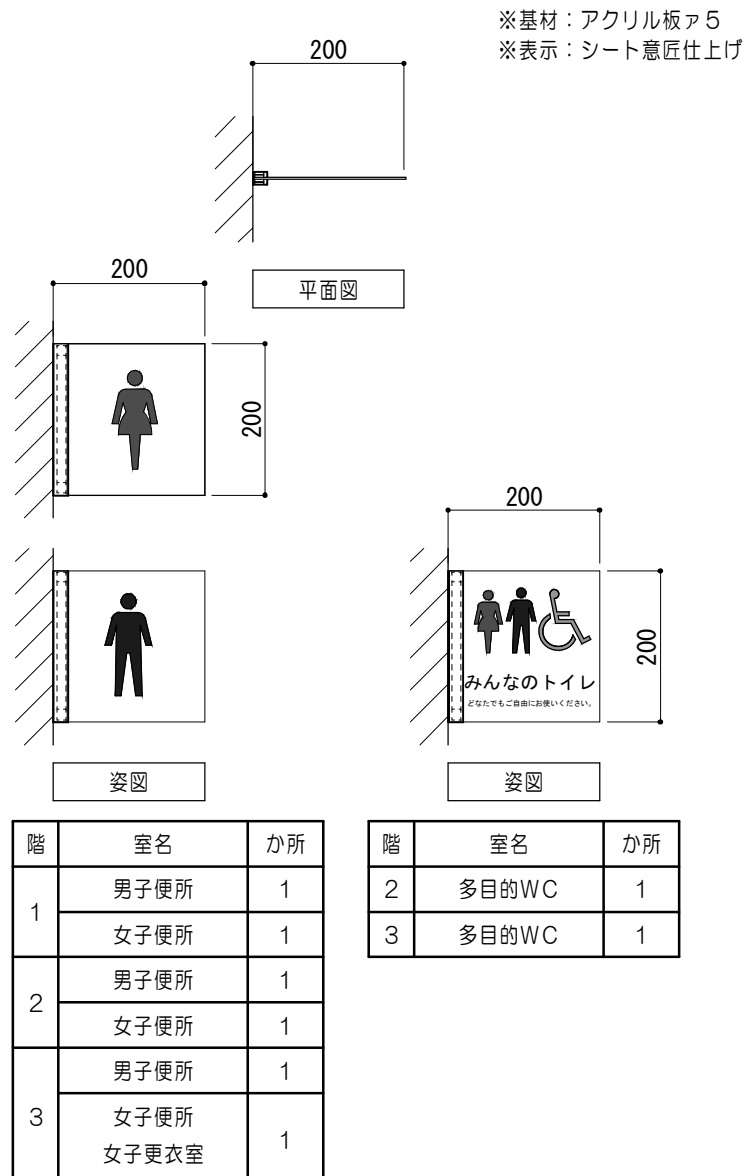
4 土間・スラブ復旧詳細図

1/3



 ピクトサイン（突出シ）詳細図

1/10



※サイトの詳細については監督員と協議の上、決定とする。

特
記
事
項



一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号

株式 前野建築設計
有限 会社

一級建築士 第117489号 前野 初像 一級建築士 第320204号 前野 将典

一級建築士 第378328号
加藤 早妃

設計年月日	工事名称	津市立朝陽中学校長寿命化改修工事
-------	------	------------------

図面番号	A-93 (原図:A2)
------	-----------------

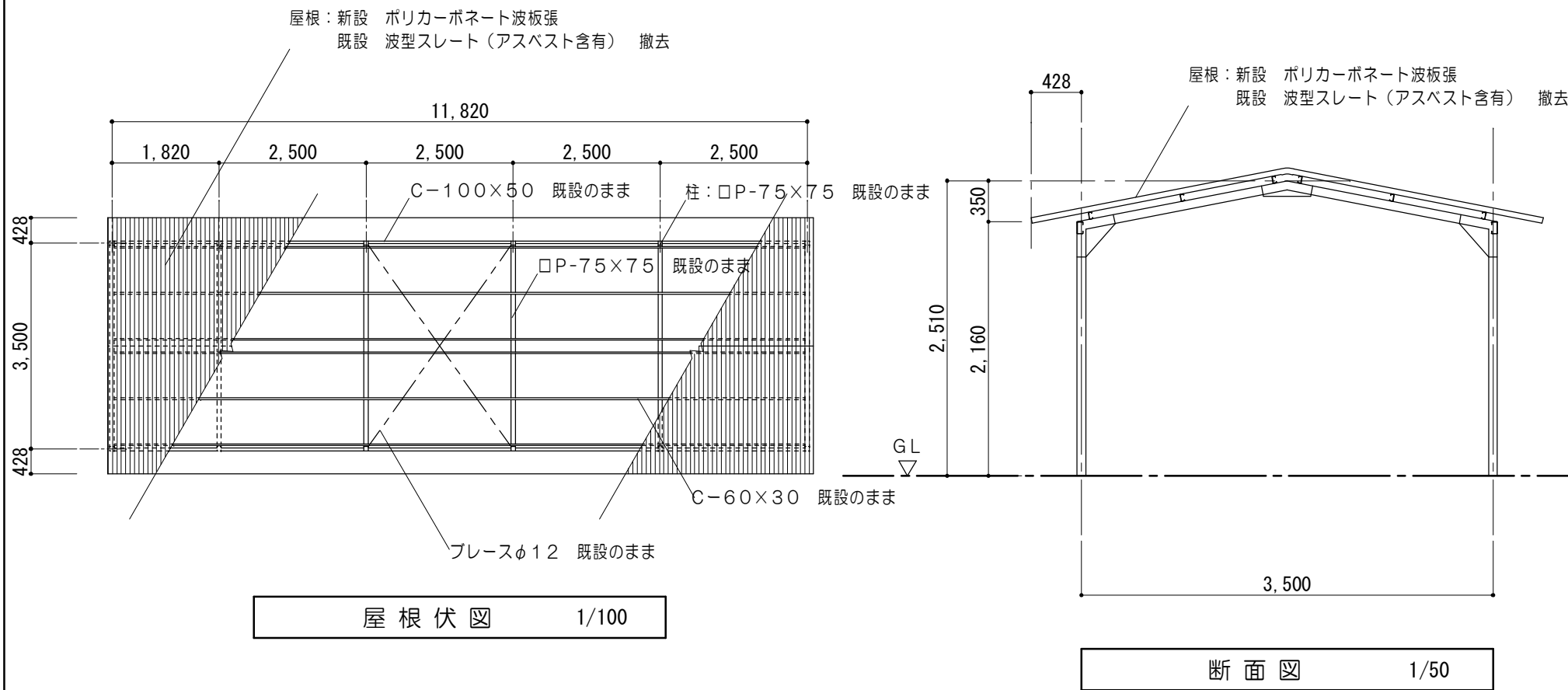
圖面名稱	各部詳細圖No.
------	----------

縮	尺	1/5	10	30
---	---	-----	----	----

各部詳細図 No. 2

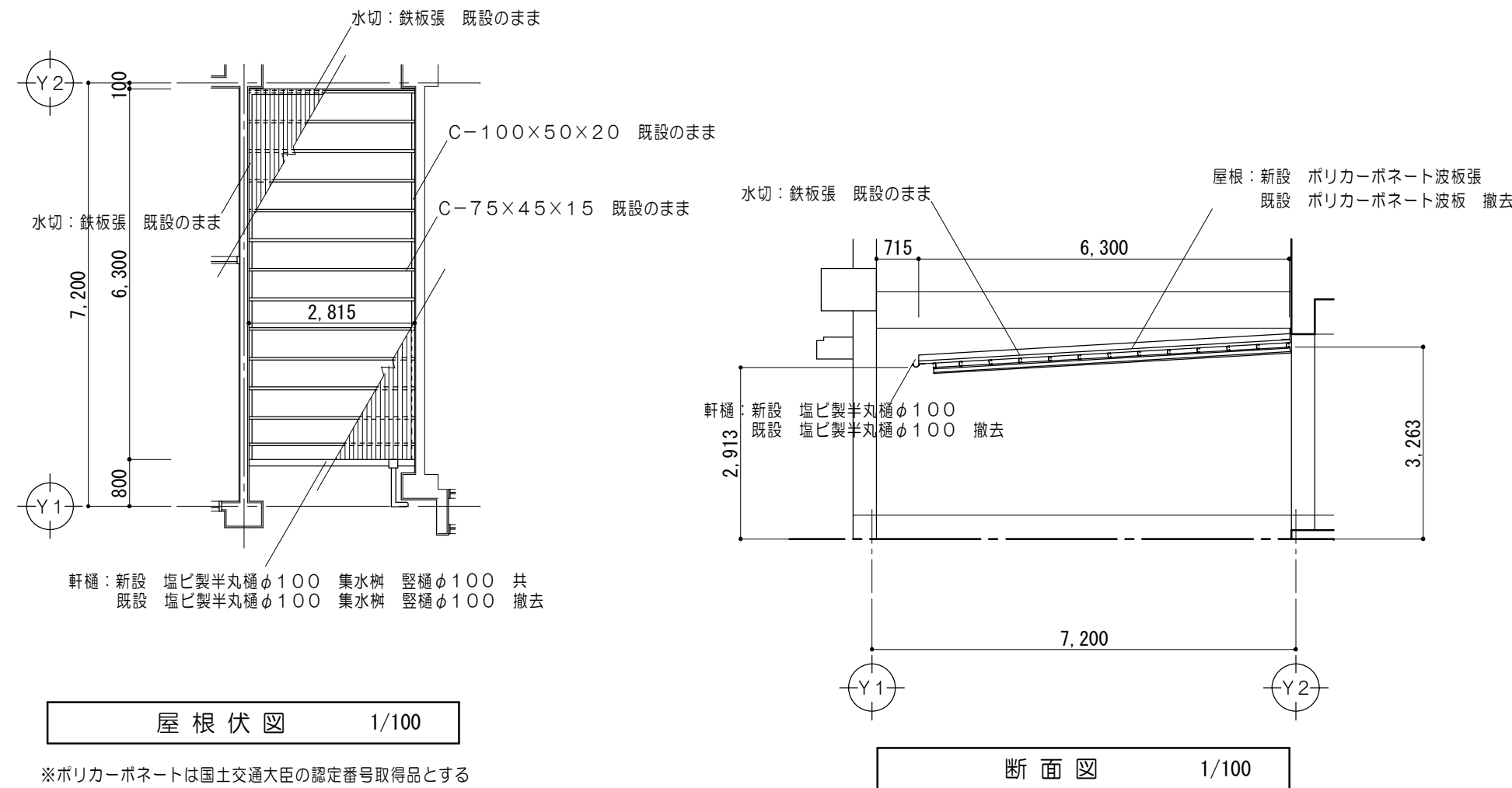
6 D 自転車置場屋根詳細図

1/100、1/50



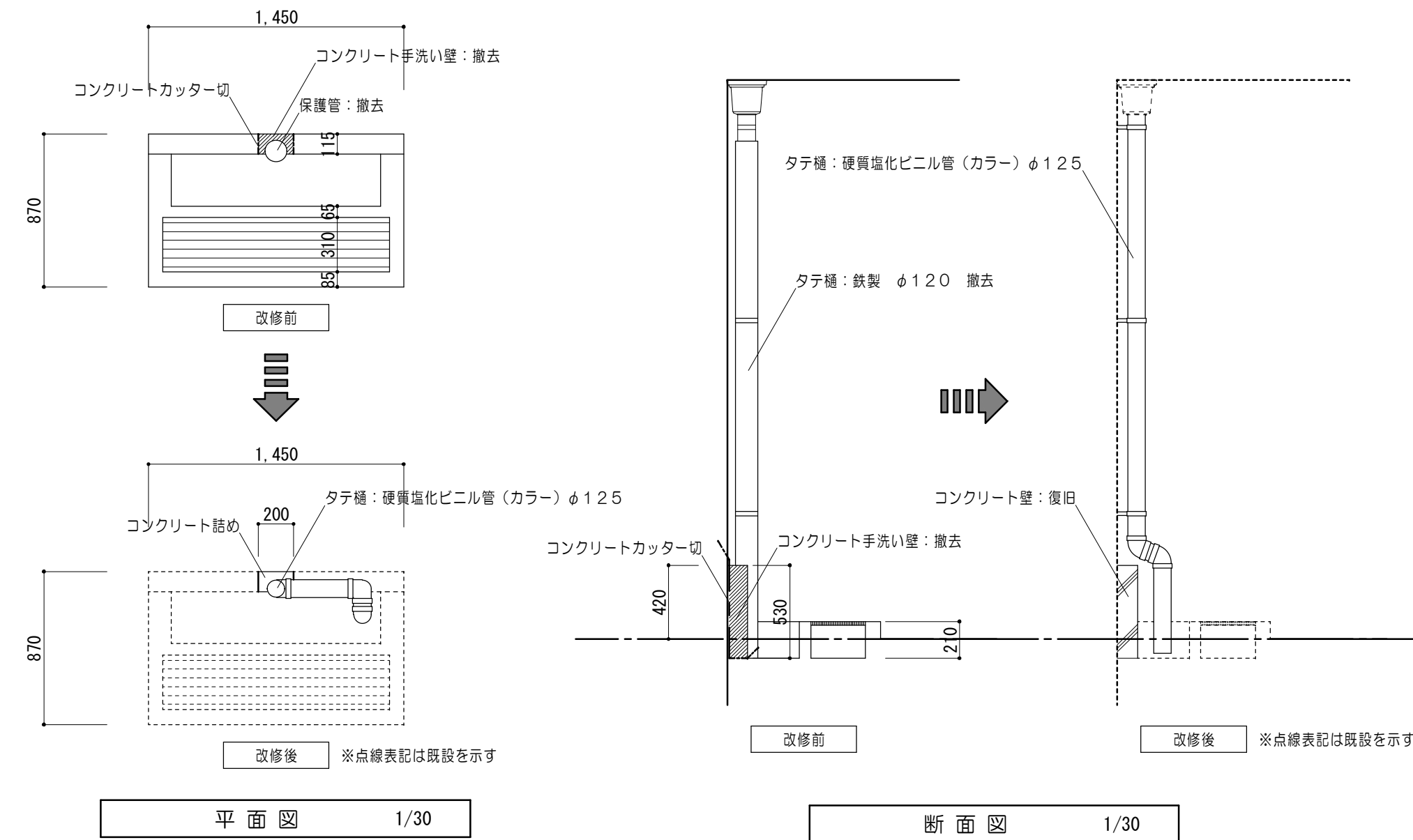
7 D 屋根詳細図（渡り廊下部分）

1/100



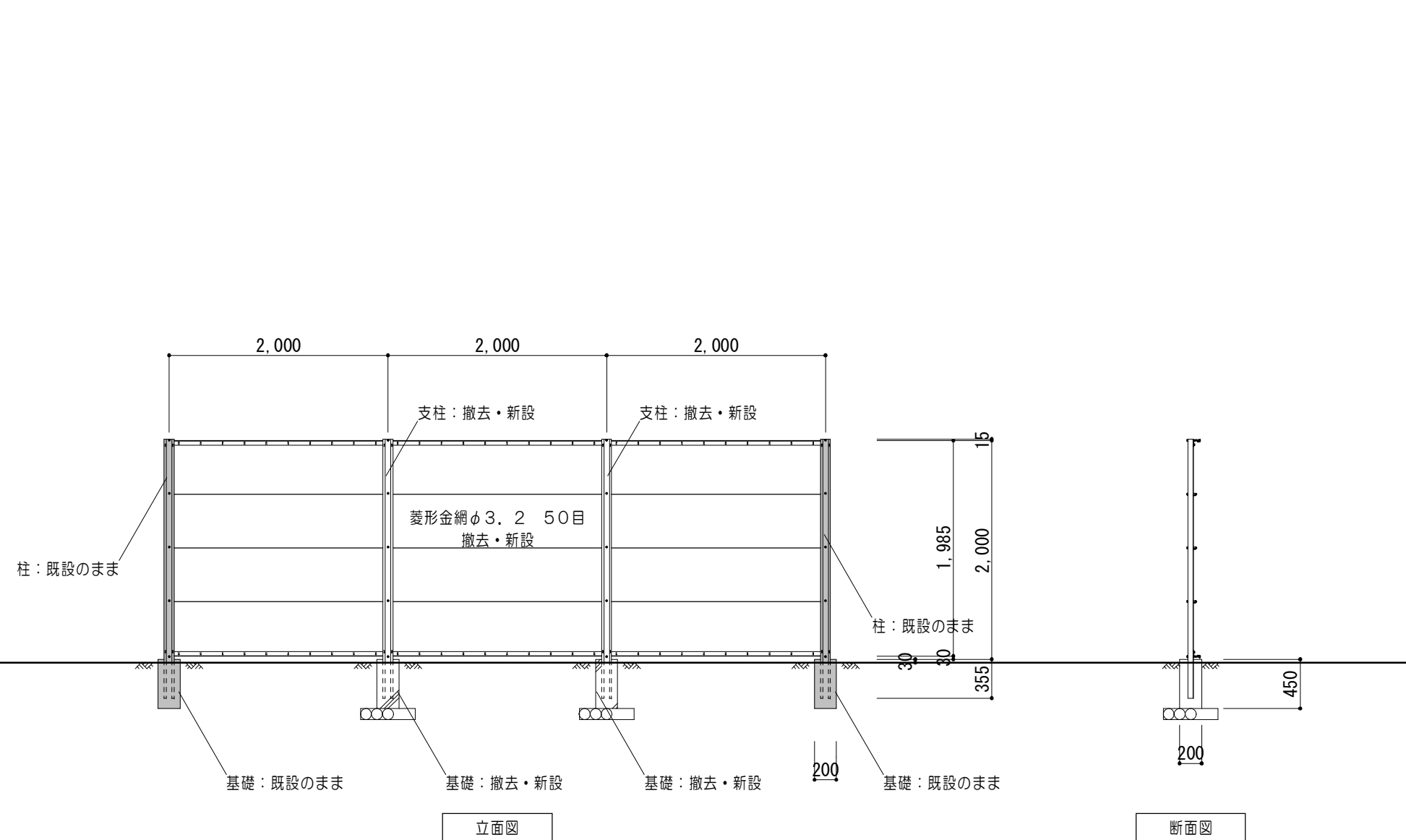
8 D 外部手洗い詳細図

1/30

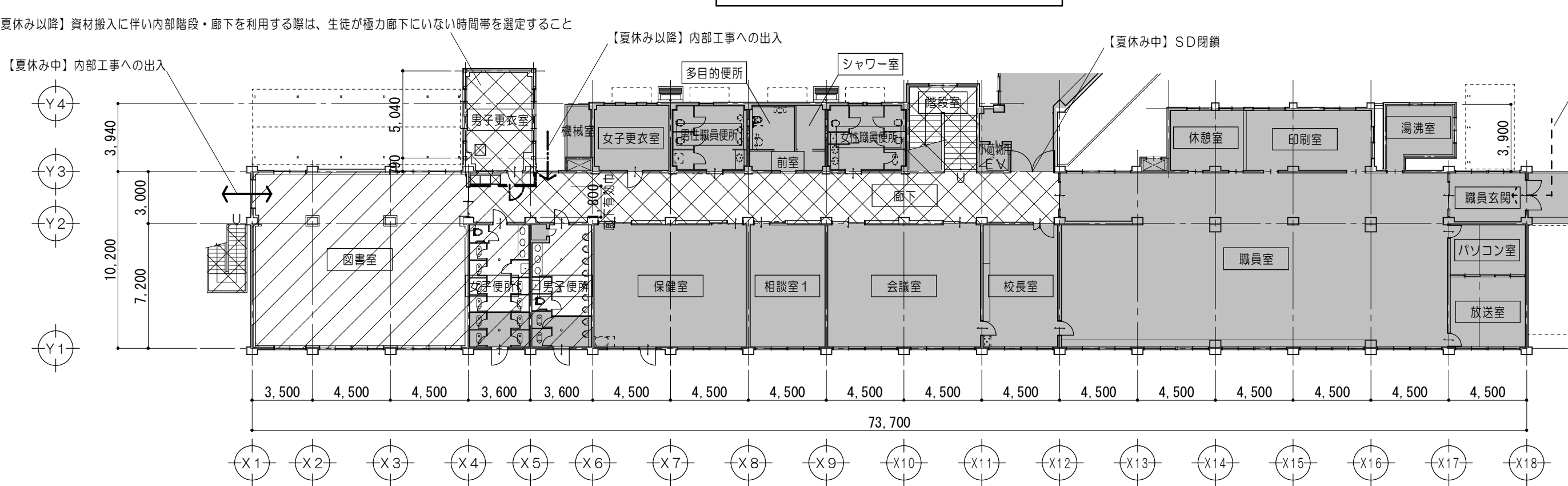
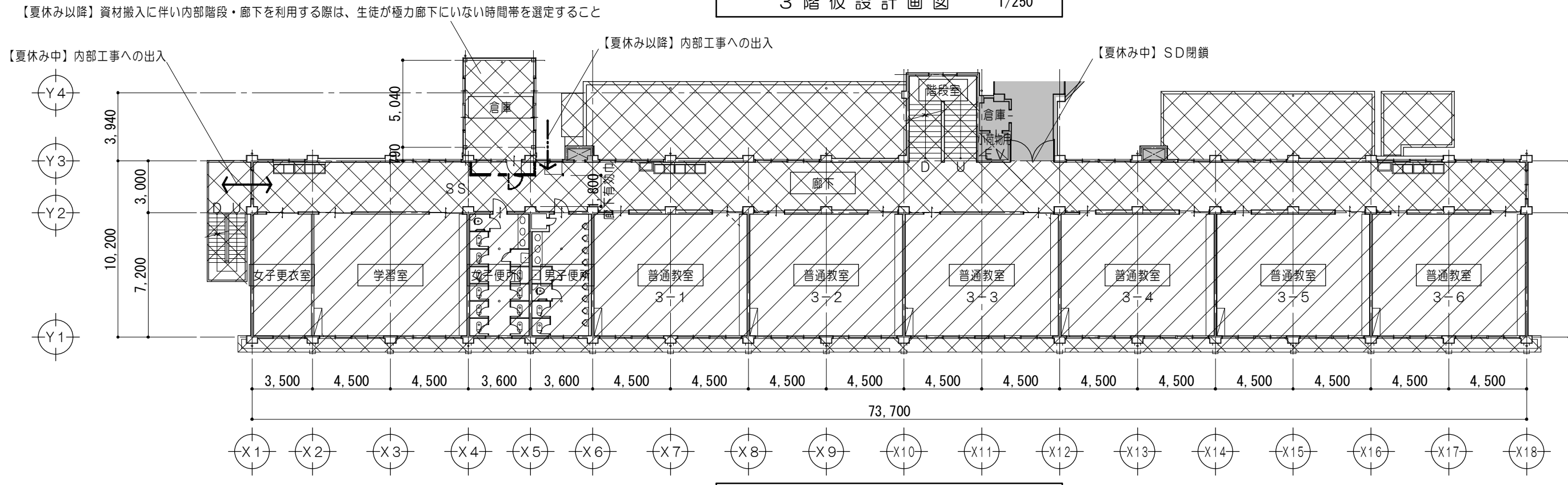
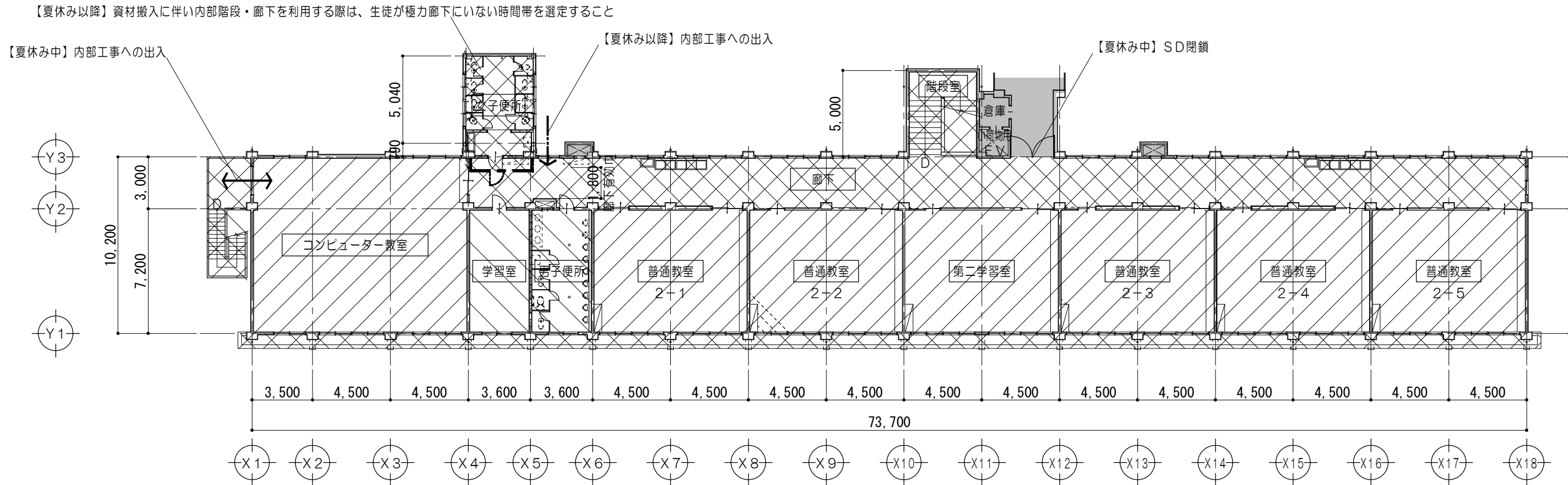


9 D ネットフェンス詳細図

1/50



特 記 事 項		一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 MAENO 株式会社 前野 建築 設計 一級建築士 第117489号 前野 初像 一級建築士 第320204号 前野 将輝	一級 建 築 士 第378328号 加藤 早妃		設 計 年 月 日	工 事 名 称	津市立朝陽中学校長寿命化改修工事	図面 番 号	A-94 (原 図 :A2)
						図 面 名 称	各部詳細図No. 2	縮 尺	1/30. 50. 100



凡 例	
	既設のままを示す
	8月中引渡し工事範囲を示す（夏休み工事）
	9月中引渡し工事範囲を示す
	工事期間中の工事範囲を示す（階段室・廊下は適宜引渡し）
	仮間仕切 （夏休みが明ける前に設置） LGS W65 片面PBア9.5 素地 仮設扉：アルミ製片開キパネルドア（南京錠付） W800 H2000
	【夏休み中】教員動線
	【夏休み中】工食用動線
	【夏休み以降】工食用動線
注記）1階改修範囲外の部屋は常時利用（夏休み、冬休み含む）する為、 コーンバーで区画するなど、使用を妨げないよう学校施設と協 議し計画すること。	